

四国カルストにおける
パークアンドライド方式及び公共交通機関接続
による交通アクセス実証運行調査事業

報告書

令和6年1月



国土交通省 四国運輸局

～目 次～

1. 業務概要	1
1-1 業務目的	1
1-2 業務の概要	1
2. 関連情報の収集・調査	2
2-1 四国カルストの課題の調査	2
2-1-1 既存資料による四国カルストの地域特性・道路交通特性からみた課題	2
2-1-2 移動手段としての公共交通の課題	3
2-2 沿線3町のまちづくりからみた四国カルストの位置付けや問題・課題・対応方向等	9
2-3 好事例の収集整理	11
2-3-1 国の潮流	11
2-3-2 海外事例その1「サステナブル・ツーリズム」	13
2-3-3 海外事例その2「レスポンスブル・ツーリズム」	14
2-3-4 国内事例	16
3. 実証運行	25
3-1 運行計画の概要	25
3-2 周知・広報計画	33
3-2-1 多言語チラシ	33
3-2-2 関係機関によるプレス発表	43
3-2-3 新聞記事・ニュース	51
3-2-4 SNS	54
3-2-5 捨て看板	61
3-3 結果	63
4. 利用者アンケート調査	70
4-1 調査概要	70
4-2 調査結果	73
4-2-1 利用したシャトルバス	73
4-2-2 回答者の属性	74
4-2-3 四国カルストへの来訪特性	76
4-2-4 情報入手方法	81
4-2-5 四国カルストシャトルバスの評価	82
4-2-6 「クルマ以外での移動」の良かった点	86
4-2-7 「クルマ以外での移動」の悪かった点	90
4-2-8 「クルマ以外での移動」を増やすためのアイデア	93
4-2-9 四国カルストシャトルバスへの支払い意思額	99
4-2-10 停留所から四国カルストまでの移動手段	101
4-2-11 通行規制（一方通行や車両流入規制等）に関する意識	102
4-2-12 四国カルスト内の観光や移動について感じたこと	106

4-3	まとめ	115
5.	外国人モニター調査	117
5-1	調査概要	117
5-2	調査結果：まとめ	122
5-2-1	ストーンホワイトコース	122
5-2-2	モスグリーンコース	124
5-3	調査結果：詳細版	127
5-3-1	ストーンホワイトコース：英語	127
5-3-2	ストーンホワイトコース：韓国語	138
5-3-3	モスグリーンコース：英語	153
5-3-4	モスグリーンコース：繁体字	168
5-3-5	モスグリーンコース：簡体字	180
6.	本事業の評価結果	193
6-1	定量評価	193
6-1-1	サービス評価	193
6-1-2	事業評価	194
6-1-3	政策評価	197
6-2	利用者ニーズ（利用者アンケート結果より抽出した自由意見）	199
6-2-1	今回の事業	199
6-2-2	四国カルストのモビリティ	199
6-2-3	四国カルストの観光	200
6-2-4	その他①：新たな移動手段の投入への意識	200
6-2-5	その他②：通行規制（一方通行や車両流入規制等）に関する意識	201
6-3	関係機関との意見交換結果	202
6-3-1	意見交換会の概要	202
6-3-2	意見要旨	204
6-4	その他：四国カルストシャトルバス運営の損益分岐点（考察）	210
7.	次年度以降、自走化できるような持続可能な取組みの提案	211
7-1	本実証を終えて	211
7-2	実証から得られた課題の整理	212
7-2-1	本事業の本格実施に向けた取組みの必要性	212
7-2-2	四国カルストの観光魅力向上の必要性	213
7-2-3	交通と観光の連携によるオーバーツーリズムへの対応の必要性	213
7-3	本取組みの自走に向けた取組み（提案）	214
7-3-1	四国カルストシャトルバスの自走化について	214
7-3-2	四国カルスト観光地における周遊性について	216
7-3-3	今後の展開について	217
7-3-4	その他	218

1. 業務概要

1-1 業務目的

四国カルストは日本三大カルストの一つであり、風力発電の風車や放牧している牛など、開放感あふれる牧歌的な風景が広がっている。その豊かな自然を活用したサイクリングなどのアクティビティや、自然環境の保護・保全を意識しつつ、観光客を受け入れている地域であるが、新型コロナウイルスの世界的流行による旅のスタイル変化やアウトドア人口の増加により、近年、ハイシーズンには観光客が集中するオーバーツーリズムのエリアとなっている。

また、新型コロナウイルス感染症の沈静化により、インバウンドも2019年度と比較して約7割にまで回復し、本地域では今年度において、インバウンド向けコンテンツの造成事業を実施する予定としており、今後外国人旅行者の更なる来訪が期待される。

一方、四国カルストへアクセスするには公共交通機関がなく、来訪客は個々の自家用車や貸切バスに頼らざるを得ない状況であり、交通渋滞や道幅狭隘による立ち往生などの交通トラブルが発生している。

以上の背景を踏まえ、本事業では、四国カルストへのパークアンドライド方式及び公共交通機関接続によるアクセス方法を検討し、外国人旅行者の移動手段を確保するとともに、オーバーツーリズムへの対応、交通トラブルの解消に繋がる取組みを検討し、持続可能な観光の実現に向けた課題の調査を行う。

1-2 業務の概要

本業務の概要は以下のとおり。

業 務 名：四国カルストにおけるパークアンドライド方式及び公共交通機関接続による
交通アクセス実証運行調査事業

業務対象地域：高知県津野町、高知県梛原町、愛媛県久万高原町

工 期：令和5年7月31日（月）～令和6年1月31日（水）

発 注 者：四国運輸局 観光部 観光企画課

受 注 者：株式会社ケー・シー・エス九州支社

2. 関連情報の収集・調査

2-1 四国カルストの課題の調査

2-1-1 既存資料による四国カルストの地域特性・道路交通特性からみた課題

1) 地域特性からみた課題

- 四国カルストの沿線3町は人口減少・高齢化が進行している。
- このような人口特性を踏まえると、公共交通事業の経営悪化や運転手不足等が懸念され、地域の実情に合致した事業の展開が必要となることが分かった。
- また、本事業を通じた持続可能な観光の実現により、交流人口・関係人口が拡大され、地域活性化等が期待されることが分かった。

表 国勢調査結果にみる沿線3町の人口特性

	人口			高齢化率		
	H22	H27	R2	H22	H27	R2
高知県津野町	6,407人	5,794人	5,291人	37.7%	41.5%	45.1%
高知県梶原町	3,984人	3,608人	3,307人	39.4%	42.3%	46.3%
愛媛県久万高原町	9,644人	8,447人	7,404人	44.9%	47.2%	49.4%

資料：国勢調査

2) 道路交通特性からみた課題

- 下図のうち、四国カルスト公園縦断線とそれに接続する四国カルスト公園線は両道とも両側1車線となっており、交通量・混雑度・旅行速度の数値をみても、日常的な混雑が生じていないことが分かる。
- つまり、四国カルストシャトルバスの運行にあたって、所要時間を算出する根拠となる基礎データはなく、混雑時期をよく知る交通事業者や行政等と連携した運行計画の立案が重要であることが分かった。

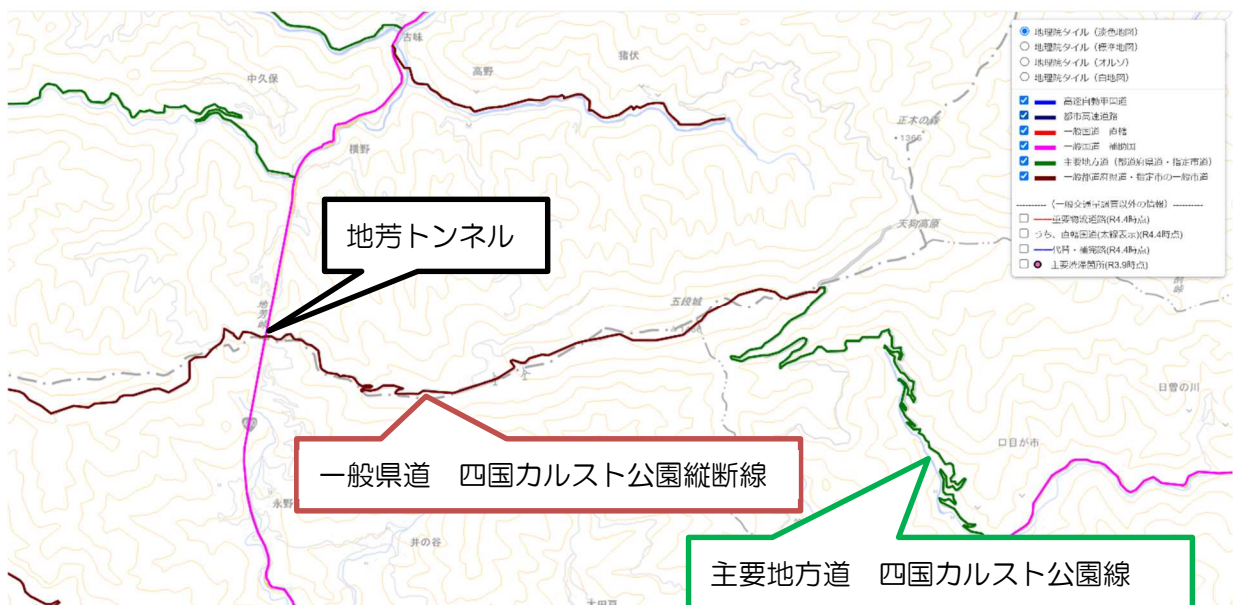


図 四国カルスト周辺の道路ネットワーク

出典：令和3年一般交通量調査結果（道路交通センサス）可視化ツール

表 令和3年度一般交通量調査結果にみる四国カルスト関連道路の混雑状況等

道路種別	一般県道	主要地方道（県道）
路線名	四国カルスト公園縦断線	四国カルスト公園線
車線数	1	1
昼間 12 時間 交通量	小型車上下計：302 台 大型車上下計：11 台 全車上下計：313 台	小型車上下計：66 台（推定値） 大型車上下計：6 台（推定値） 全車上下計：72 台（推定値）
昼間 12 時間 大型車混入率	3.5%	8.4%（推定値）
混雑度	0.62	0.32
旅行速度	朝夕（上り）：22.3km/h（補完値） 朝夕（下り）：29.0km/h（補完値） 昼間（上り）：22.3km/h（補完値） 昼間（下り）：31.1km/h（補完値）	朝夕（上り）：32.5km/h（補完値） 朝夕（下り）：34.2km/h（補完値） 昼間（上り）：38.9km/h 昼間（下り）：44.3km/h

※混雑度：「1 未満」であれば、道路が混雑することなく、円滑に走行できる状態

2-1-2 移動手段としての公共交通の課題

1) 過年度データ（四国運輸局旅客課）にみる活用可能な輸送資源

- 平成 30 年に四国運輸局が整理したタクシー事業者一覧から、沿線 3 町のタクシー事業者をリストアップした。
- 5 年前において既にタクシー台数が 20 台未満であることが分かった。
- 四国運輸局や沿線 3 町と連携し、最新のタクシー所要台数や車種、運転手の状況等の情報収集をし、活用可能な輸送資源の洗い出しが必要であることが分かった。

表 平成 30 年における沿線 3 町のタクシー事業者

	事業者名	住所	所有台数
高知県	来米ハイヤー 来米 美代子	梶原町梶原 1 2 1 8 番地 1 号	3 台
	四万川交通ハイヤー 長山 亀一郎	梶原町東川 1 4 3 番地	2 台
	ゆすはら介護 上川 涉	梶原町宮野々 7 8 3	2 台
	有限会社 新田ハイヤー	津野町北川 1 番地	2 台
	介護タクシーつのやま 市川 一郎	津野町北川 6 6 1 5	1 台
愛媛県	面河タクシー 有限会社	久万高原町久万 8 6 9 番地 1 号	4 台
	有限会社 柳谷タクシー	久万高原町柳井川 8 6 5 番地	2 台
	有限会社 美川タクシー	久万高原町中黒岩 1 9 7 3 番地	1 台

資料：四国運輸局（旅客課）が所有する管内の法人タクシー事業者（福祉限定タクシーを含む）の事業者一覧
（本社・営業所の住所）

2) 関係者ヒアリング（キックオフミーティング）

①概要

「四国カルストにおけるパークアンドライド方式及び公共交通機関接続によるアクセス実証運行調査事業」に関する打ち合わせ

- ・日時：2023年7月27日（木）13:00～14:00
- ・場所：四国カルストテラス（高知県津野町）
- ・出席者：下表のとおり。

機関	部署等	氏名
四国運輸局	観光部次長	上戸 康弘
	観光部観光地域振興課長	福島 史晃
	観光部観光地域振興課 課長補佐	青井 孝憲
	高知運輸支局 主席運輸企画専門官	山本 圭
久万高原町	ふるさと創生課観光振興班長	岡 誠也
津野町	観光推進課長	大崎 陽子
	観光推進課 課長補佐	川田 明男
梶原町	産業振興課 課長	大川 真一郎
	産業振興課 商工観光係	横川 拓也
	総務課副課長兼総務係長	下村 千佳
(株) ケー・シー・エス	九州支社	石田 武士
	九州支社	脇野 正博

②意見要旨

久万高原町：町営バスはJR松山駅からのアクセスや松山からの移動時間を考えた場合、利用客は松山からJRバスを使うより、最後の国道440号から県道36号の柳谷から上のところだけを使うというニーズの方が多いのではと思う。特に買い物をして帰るとか、道の狭い県道36号のところだけ車を降りたほうがいいのでは、という感想である。

久万高原の交通量調査では、カルストに上がるのは午前中が多く、夕方になると急激に減る。仮にではあるが、柳谷から10時台、12時台に上がってくる便と、12時、14時台に降りてくる便の方が良いと思う。10月になると日が暮れるのも早いので、松山市に帰ることを考えると14時、15時には出るようにしないと使い勝手が悪いと敬遠されるかもしれない。

カルストに車で来られる方の一番の醍醐味は、天狗高原で車を止めて、西に走る道中のドライブと、スポットで停車して写真を撮ることが一番の楽しみとなっているようだ。そのところはパークアンドライドでも大事になってくると思う。「映えスポット」まで歩いて写真を撮ってもらう形にするのか、ジャンボタクシーを上手に動かすか。美川タクシーの運転手はライトをつけて案内をする、というサービスを行っている。そういったサービスを付加してよいならば取り入れる等はどうか。

事前告知でどれだけアナウンスできるか、ということも大事である。連携協議会は急いでインスタを立ち上げようとしている。フォロワーに何らか告知できればと考える。

久万高原町は、警察署と渋滞対策協議を毎年 GW 前とお盆前に行っている。警察署の方の意見も聞くことが必要である。

津野町 : ルートの的に星降るビレッジまで上がるようになっているが、ジャンボタクシーの運転手が県道 33 号から天狗側に上がるルートは狭いので嫌がるのではないか。平日でも車が多い。美川タクシーに確認が必要である。

高野バス停を 9 時 30 分に出る 1 便目は高知市内をすごく早く出ないといけないので現実的には利用者は少ないと思う。独自の取り組みとして、公共交通で来た方で宿泊される方については新田バス停からタクシー費の助成をしているのだが、利用者は年間（令和 4 年度）14 件くらいなので、バスを使って来られる方は少ないと思う。実証実験の間にバスを利用する人がいるかどうか。検証する数が必要なら、バス利用者より一般利用者を対象にした方がよいのでは。また、高野バス停から、梶原に行くのはどのような理由があるか。

KCS : トイレ休憩のため駐車場があるところとして「道の駅ゆすはら」を想定している。高野で降りてしまうとトイレ休憩をするところがないので、「道の駅ゆすはら」で休憩するように想定している。

津野町 : それであれば、高野で降りずに梶原まで行ってもらえばよいのでは。高野にもトイレはあるにはあるが分かりにくい。

KCS : 車で来られる人は「道の駅ゆすはら」に駐車し、バスで来られる方は、「道の駅ゆすはら」に近いバス停はないと思っていたので高野バス停から「道の駅ゆすはら」を経由するルートにした。

梶原町 : 初めから高野バス停から乗って「道の駅ゆすはら」も経由する旨をアナウンスしておくとうい。

津野町 : 15:45 にカルストテラスについて 16:10 に出るのは滞在時間が少ないが、逆に 3、4 時間も滞在するとなると困る、ということもある。

KCS : 高野バス停 17:33 発の最終バスに間に合うようにスケジュールを組んでいるが、車で来られた方にターゲットを絞って時間を調整した方がよいだろうか。

運輸局 : もともとバス利用者が少ないのは想定されていることであり、今後、公共交通を利用して四国カルストに上がる仕組みを作るためにはどんな課題があるか、ということなので、公共交通を利用する 1 便は作っておきたいところである。

梶原町 : 国道 440 号を通るルートにして、なおかつ沿線の住民も利用できるようにしてほしい。（トンネルの手前あたりに集落がある。）また、広報も事前に力を入れて行ってほしい。運転手に話を聞かないといけないが、ジャンボタクシーを持っているタクシー会社も少ないので調べていかないとけない。

久万高原町 : 観光客目線では、国道 440 号を走って梶原からカルストを渡って 14 時、15 時で落出に行く、というような周遊バスで、内回り、外回りで走らせるような方法はどうか。

梶原町 : ピーク時に集中させて、その時間帯だけあちこちから上がるようにする、というのはどうか。

運輸局 : 縦断線については昨日の協議会で、「通行止めにしては。」というご意見もあったが、いきなりそれはできないので、例えばバスで上がってきた方には E-BIKE を安く借りられるよ

うにするとといった工夫があれば、と思う。

津野町 : 津野町には 15 台、久万高原町は 5 台、栲原町にはキックボードが 5 台あるので、そういったツールを優先的に使っていただきたい。案内を併せて行ってはどうか。公共交通だけではなく、遊び方の提案もしていくとよい。

運輸局 : 今あるコンテンツと、運輸局で行っている観光地域振興課で行っているコンテンツ養成事業を組み合わせたものを作るということと、渋滞が発生するので車を止めてバスを利用して上がった方が、車よりもっと楽しみがある、利用しやすいといった付加価値をつけていかなければいけない。

KCS : 土日は車を止めるのに苦労をする状況になっているか。

津野町 : 7 月の 3 連休の時は渋滞になっていた。車を止めるところがあまりないので渋滞してしまう。ゴールデンウィーク、シルバーウィークは縦断線の県道の両側に車を止めるので、中央部分しか車が走れない状態になる。

KCS : シャトルバス用の駐車スペースを確保することは可能か。

津野町 : 1 台くらいなら可能である。

津野町 : 実証運行期間は、9/16~10/9 とのことだが、9 月 16~18 日、10 月 7 日~9 日、11 月 3 日~5 日の 3 連休ごとに行うというのはいかがでしょうか。11 月はイベントが予定されている。場所は、津野町は天狗高原、栲原は庁舎が会場になっている。

久万高原町 : カルストへの来訪者は、GW の晴れた日は 1100 台くらい来られるが、雨が降ったら 2 ケタ台になってしまう。雨天時は中止にできるのであれば、と思う。今年の GW は雨が降った日の通行台数は 100 台もいかなかった。天気次第のところも大きいので実証運行の日も調整ができればありがたい。

KCS : 車は四国以外のナンバーが多いか。

久万高原町 : 長期休暇の間は四国外が多い。今年の GW に国道 33 号から降りてくる車のナンバーを調べたところ、6 割が四国外のナンバーであった。四国自体が車で観光地を回るということも多いが、県外からきている車や、レンタカーを借りることが多い。

KCS : 我々の提案としては、公共交通とのアクセス改善ということ提案していかないと本来の趣旨から外れてくる。本来ならば、観光地を盛り上げていければよいが、ベースが公共交通との接続ということで考えていたので観光の部分は薄くなっていると思う。最低限 1 本は公共交通を使うものを入れておく。

運輸局 : 今、公共交通で行けない観光地が、公共交通でも行ける観光地を目指すということがもとにあるので、その部分がゼロになってしまうのは避けなくてはならない。

KCS : 公共交通も採算性が難しいので、観光と一体となって取り組むのは良いと思うし、先ほど話に合った近隣住民の方も使えるとなおさら良いと思う。交通をどう生かしていくかがキモだと思う。観光の目線も入ってくると、どこに主体を置くかが悩みどころである。近くまで公共交通があるので、それをうまく利用して 1 本は公共交通を使ったものにして、もう 1 本は車と観光をメインにして考えてよいか。

運輸局 : 地域住民の方も利用できるように、ということならば、提案のルートだと行って終わりに

なってしまうので、そこをどう考えるか。例えば、町に降りる便は別にあるが、上る便は時間帯があるから上る便だけあればいいということであれば国道 440 号をあがって高野に降りるぐるっと回るルートが良いのか、同じところを上って降りてくる便が良いのか、国道 440 号の沿線地域の方が乗るなら、どんな時間帯が良いのか、ということを考える必要がある。

梶原町 : ピーク時に合わせるということであれば、地域の方が使う場合は、朝早い方が利用が多く昼からは利用が少なくなる傾向にあるので、それに合うような便になればと思うがどうか。例えば、時間帯が合えば、国道 440 号を上がって縦断線を通して高野に降りて、道の駅に行くというルートが良いだろうか。

津野町 : ループにした方が便数は増やせるのでは。高野から上がって、梶原の道の駅に戻ってくるというルートだと一日 6 便くらいにできるのでは。

運輸局 : 実際に公共交通を利用して来られる方に利用しやすくなるようになってほしいが、ルートは検索して出てこないのが現状である。

運輸局 : 今までにないものをやるので、モニターの方に利用してもらうよう提案をいただいている。よって一般の方にいきなり公共交通で来てもらうという想定ではない。もうひとつはキャパが少ないので、なにか余白ができるような工夫はないだろうか。それでもし、乗っていただく方を調整できるのであれば、お互いの負担が減ると思う。

KCS : 予約制にするので、お願いする事業者に運行が可能かどうかを相談したい。先ほど、9 時 34 分のバスに接続させると高知からだると早すぎるということなので、次のバスが須崎を 10 時 26 分発、高野に 11 時 54 分着なので、この便がターゲットになると思う。落出の方も朝 10 時の便だと帰りは 12 時か 14 時になるので、その便をターゲットにし、残りは一般の方がマイカーやレンタカーで来た場合にパークアンドライドとして利用する、というルートにする。松山側と高知側のルートを上の方でうまくかみ合わせることができれば、松山から梶原まで来て戻れるルートをモデルコースとしてお示しできればと思う。

運輸局 : 縦断線で E-BIKE を借りた場合、星降るビレッジで降りてバスに乗る、ということはあるか。

津野町 : E-BIKE を乗り捨てるとなると、元のところに返すのが難しい。その時は、しまなみ海道のようにお互いが戻ってきた自転車を戻すということになるが、それを現場がやってくれるかどうか。

運輸局 : 縦断線を E-BIKE で通って抜けていくパターンも考えていただければと思う。

津野町 : 梶原町のキックボードはどこで借りられるか。

梶原町 : 今は、観光協会に設置しており、今年度から始めて、ゆくゆくは台数を増やしながらかルストや各地区に展開できれば、と考えている。

運輸局 : それをもし活用していただくならば、そのオペレーションはどのようになるか。

梶原町 : そこまでのオペレーションについてはまだ話ができていない。まずは役場周辺や街中散策で活用していただき、体制が整ったら、次はカルストで、という展開を考えているところである。

運輸局 : ジャンボタクシーはどのタクシー会社に依頼するか。

KCS : 美川タクシーにはこれから伺う予定。高知側は今後調整する。

久万高原町 : 美川タクシーは 9 人乗りが 2 台、柳谷産業開発公社はハイエースが 1 台、トヨタの 6 人

乗りが 1 台あり、緑ナンバー事業者になっているのでご検討いただきたい。

- 運輸局 : 四国カルストから梶原に、というルートはあるか。
- KCS : 基本的に下から上がってきた人だけにしないと厳しいと思う。
- 運輸局 : 四国カルストからの乗車もあればよいと思ったが。
- KCS : パークアンドライド利用者を優先にして、空きがあれば乗っていただくということなら良いと思う。
- 津野町 : それは有償になるか。
- 運輸局 : 非常に悩ましいところがあって、ターゲットが愛媛県と高知県にまたがっており、タクシー事業者には交通権があり、例えば高知県の事業者が愛媛県で乗せて愛媛県で降ろすと違反になってしまう。今回は無償だが、先を想定すると利便性が上がるのはわかっているのにもどかしいところがある。そういう仕組みの方向で動けるように、許可がおりるかどうかが相談してみる。
- 津野町 : 宣伝しすぎてジャンボタクシーに乗れなかったらどうするか。パークアンドライドのP側に人を置いて対応してもらうか。
- KCS : その予定である。
- 津野町 : 駐車場がいっぱいだったら、係員の方が乗れない旨をアナウンスしていただけるということだが、変なお客さんだと苦情になる可能性がある。
- 運輸局 : そのような事態にならないようにするためにも、しっかり広報する必要がある。
- KCS : 予約をいれると自由度が低くなるので悩ましいところではある。予約だと運行自体をパッケージ化したほうがやりやすいと思う。
- 津野町 : そのなかでE-BIKEを入れたりもできる。
- 運輸局 : 内容が決まればPRをどこまでするか、周知にご協力をいただきたい。
- 津野町 : 周知の方法は決まっているか。
- KCS : SNSチラシ、看板の設置を考えている。
- 運輸局 : 道の駅に、最初からパークアンドライドをする予定で来ていない人に利用いただく動機付けができればと思う。県外からレンタカーで来た人やキャンピングカーで来られる人などで渋滞するので、高松、松山、高知空港あたりで広報すると出発時点でパークアンドライドの取り組みを知ってもらえる。
- 久万高原町 : 愛媛県側の県道 36 号の先の県道 303 号は、道が狭隘で人家があるので地元の方に迷惑がかかり通ってほしくないのでは案内はしていない。観光協会でも案内をしていない。カーナビも案内しない。たいてい県道 36 号を走るようになっている。

以上

2-2 沿線3町のまちづくりからみた四国カルストの位置付けや問題・課題・対応方向等

- 沿線3町のまちづくりからみた四国カルストの位置付けとしては、「全国に誇る自然資源」（久万高原町）としており、「星空や風景を観光客が求めている」（津野町）としている。
- 四国カルストの問題・課題としては、「広域的な回遊促進」（津野町、梶原町、久万高原町）と「観光客が快適に移動できる環境整備」（津野町、梶原町）を掲げている。
- また、対応の方向としては、「ツアー造成」（津野町、久万高原町）や「休日バスの運行」（梶原町）等を挙げている。

表 沿線3町のまちづくりからみた四国カルストの位置付けや問題・課題・対応方向等

	高知県		愛媛県
	津野町	梶原町	久万高原町
観光振興	<p><総合計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●観光施設としては、四国カルスト天狗高原に「高原ふれあいの家天狗荘」があり、観光客の受入拠点となっている。 ●近年、四国カルストの星空は人気で多くの来訪者がある。 ●高知及び愛媛の近隣の市町や知名度のある観光地と連携しながら互いに補完し、魅力を高め合う広域観光を推進する。 ●四国カルストを観光拠点とし、体験メニューの企画開発、星空観光の創出、新たな観光名所づくり、地域イベント、伝統行事、農村体験やグリーンツーリズム、ストーリーリズム等の実施等、観光消費額の増加につながる宿泊・滞在・体験型観光を強化し、観光・交流の中心となる観光ガイドや指導者の人材を育成する。 ●津野町に点在する観光資源を有機的につなぐ観光ルートの提供やツアーを造成する。 ●高知県や近隣市町村と連携した広域観光を推進するとともに、地域外に知られていない地域の魅力（隠れスポット、地元食材・料理等）を発掘し、写真だけではなく動画を活用したコンテンツの制作、動画サイト、SNSによる情報発信を一体的に進め、伝えたい人に伝えたい情報を効率的に届ける体制を確立する。 <p><観光にかかる部門別計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●観光客が求めているもの（ニーズ）は星空、カルストの風景 ●観光客の消費を増やすために必要な施策は周辺観光地の開発・連携、滞在型観光の推進（連泊増）、インバウンド対応 ●繁忙期-閑散期を平準化するために必要な取り組みとしては、ナイトコンテンツ等 ●津野町として統一して打ち出すべき観光イメージとしては、「カルストのまち」、「星空」、「SDGs」（サステナブル・ツーリズム等）等 	<p><総合計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●特に記載なし 	<p><総合計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国カルストは全国に誇る自然資源である。 ●広域的な観光振興事業に対し、魅力を活かした企画で参画し、人の流れを創出する。 ●インバウンド観光の推進、着地型旅行商品の造成などを通じてエコツーリズムを推進し、交流人口の向上を図る。 ●四国カルストエリアを共有する自治体と県域を超えた連携を進め、広域的な集客、観光周遊ルートの確立に努め、入込観光客数と観光消費額の増大に努める <p><観光にかかる部門別計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●久万高原町内における観光施設の検索回数（休日/自家用車）（3年分）は各年とも「四国カルスト」関連（天狗高原、姫鶴牧場等を含む）が最も多い。 ●四国カルスト（姫鶴荘）に関しては、他の地区に比べ県外客の割合が高く、四国外等の遠方からの観光客が多い。 ●今後のコンセプト 四国カルストを活用した「高原体験型ツーリズム」の推進 →高原体験型ツーリズムの推進による「高原ブランド」の構築 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 四国内のファミリー・若年層：四国在住のファミリー層、若年層（*特にSNS等で訴求） ◇ ドライブ・ツーリング客：ドライブやツーリングで四国カルストに立ち寄る人（*滞在時間増加の仕組み）等

	高知県		愛媛県
	津野町	梶原町	久万高原町
移動環境の改善	<p><総合計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●交通インフラとICT環境の整備 →観光客が快適に移動できる環境整備を検討する。 →情報の受発信をする観光客や訪日外国人に対応するためのWi-Fiの整備に努める。 ●地域商工関係者と連携し、看板や観光ガイド、各種パンフレット等やWi-Fiスポットの拡大、キャッシュレス決済の導入促進等により、来訪者が不便を感じずに町内を周遊・滞在できる環境を整え、併せてインバウンド観光の取組みも進める。 	<p><都市・交通に関する部門別計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国カルストの入口であるメリットが活かされていない →梶原町は四国カルスト南西側の玄関拠点であるが、車で訪問する以外に四国カルストや天狗高原へのアクセス方法がない。津野町も同じ状況となっており、県内随一の観光地へのアクセス方法の検討が求められる。 ●町内では自動車に頼らずとも、あちこちの魅力を訪ね、楽しむことができるように目指す。 	<p><総合計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国カルストへの交通アクセス（道路環境の悪さ） →松山方面から四国カルストへのアクセスルートは複数あるが、山道であるがゆえに各ルートともカーブが多く、一部の区間では離合ができない道路幅員である。特に山道の運転に不慣れな人にとってはアクセスしにくい。
	<p><都市・交通に関する部門別計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●来訪者への情報発信 →インターネットを通じて津野町内の公共交通機関に関する情報が得ることができる仕組みを構築し、津野町での滞在について満足してもらう。 ●イベントや観光施設等と連携した柔軟な運行体制構築 →津野町内の観光施設や町内で開催される祭りやイベント、観光シーズンに対応した移動手段を検討し、様々な人（独自の移動手段を持っていない人）が、催しや滞在を楽しんでもらえることにつなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●四国カルスト～天狗高原への玄関拠点の一つとして梶原町中心部が注目を得られるとともに、高原バス利用者は車を気にせずに（帰りに車に戻る必要がない）好きなところを回ることができるようになり、四国カルストの楽しみ方及び魅力が一層高まることを目指す。同時に、四国カルストを通行する車の台数抑制に貢献でき、環境保全のアピールにも繋げる。 →観光情報（施設、宿泊、食事、体験等）と町内の公共交通ネットワーク情報をつなげた情報冊子を作成する。 →町の観光情報サイトにおいて、観光情報（施設、宿泊、食事、体験等）と町内の公共交通ネットワーク情報をつなげた情報発信を行う。 →津野町との協議を通じて新田及び梶原を起終点とする四国カルスト～天狗高原を巡る休日バス運行を目指す。 	<p><都市・交通に関する部門別計画より></p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国カルストを活用し、町内外の交流を育むとともに、その他の地域への周遊を促す仕組みを検討する。 ●自転車・歩行者空間 →「四国のみち」については、四国カルストの美しい自然等に触れながら歩く四国自然歩道として、歩行者空間の整備及び適切な維持管理を促進。 →四国カルスト周辺においては、E-バイクを活用したエコツーリズムに取り組み、町の魅力向上を図るとともに、交流人口の拡大及び地域の活性化に努める。

2-3 好事例の収集整理

2-3-1 国の潮流

1) オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ

令和5年10月18日に観光立国推進閣僚会議決定した「オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ」によると、以下に体系づけられている。

表 オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージの体系づけ

大項目	中項目	小項目
1. 観光客の集中による過度の混雑やマナー違反への対応	受入環境の整備・増強	乗降時や車内等の混雑緩和
		輸送力の増強
	需要の適切な管理	観光客が集中する地域の受入環境の充実
		入域や交通の管理・規制
	異なる需要に対応した運賃・料金の柔軟な設定（規制緩和等）	
需要の分散・平準化		
2. 地方部への誘客の推進	地方部の観光地の魅力向上	
	受入環境整備	
3. 地域住民と協働した観光振興	住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定等	旅マエ・旅ナカにおける啓発
		マナー違反の抑止

オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ

令和5年10月18日 観光立国推進閣僚会議決定

- 国内外の観光需要は急速に回復し多くの観光地が賑わいを取り戻しているが、都市部を中心とした一部地域への偏在傾向も見られ、観光客が集中する一部の地域や時間帯等によっては、過度の混雑やマナー違反による地域住民の生活への影響や、旅行者の満足度の低下への懸念も生じている状況であり、適切な対応が必要。
- 地方部への誘客をより一層強力に推進し、全国津々浦々あまねく観光客を呼び込んで行く。
- 観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地づくりを実現するためには、地域自身があるべき姿を描いて、地域の実情に応じた具休策を講じることが有効であり、国としてこうした取組に対し総合的な支援を行う。

1. 観光客の集中による過度の混雑やマナー違反への対応

<p>1-1. 受入環境の整備・増強 観光客が集中する地域における交通手段や観光インフラの充実</p> <p><乗降時や車内等の混雑緩和></p> <ul style="list-style-type: none"> 観光客が集中する路線バスから鉄道への分散・乗り換えを促進・支援（京都等） 「手ぶら観光」の実証導入（京都で今秋実施）、各地で導入を支援 チケット購入や運賃支払いのキャッシュレス・多言語化を支援（全国10地域・20地域以上） Maasや配車アプリ等の導入・サービス拡充に対する支援（関西エリア等） 空港業務人材の確保やスマートレーン導入等による生産性向上への支援（成田・羽田・関空・中部等） <p><輸送力の増強></p> <ul style="list-style-type: none"> 長編成LRT車両・連節バス導入等の車両長大化（広島等）や、鉄道駅改良への支援（大阪・弁天町駅等） 供給力の徹底的な回復、観光客向けの乗合タクシー導入、混雑乗り場におけるタクシー・ボーターの配備（東京駅・京都駅）等、「タクシー不足に対応する緊急措置」実施 <p><観光客が集中する地域の受入環境の改善></p> <ul style="list-style-type: none"> 歩行空間の拡大や交通結節点の整備等によるまちづくりへの支援（大阪・御堂筋周辺等） 道路・歩道整備、観光地での無電柱化加速化（低コスト工法・民間委託）やカーシェア着発場所増 国立公園を中心に入域料を導入し受入環境整備に活用（中郎山岳国立公園（松本市ほか）等） ICTを活用した「スマートごみ箱」の導入支援（大阪・道頓堀ほか各地） 宿泊業の採用活動支援、機械化・DX化推進支援、外国人材の活用促進 本年度中を目処に、Visit Japan Web等を活用した訪日客への民間医療保険加入促進を強化 	<p>1-2. 需要の適切な管理 実情に応じた入域管理や異なる需要に対応した運賃設定の促進等</p> <p><入域や交通の管理・規制></p> <ul style="list-style-type: none"> エコツーリズム推進法や自然公園法に基づく入域規制やガイド同伴の義務化（沖縄・西表島等） 富士山での適正な入山管理、群衆登山、ごみ投棄等について、今秋から協議を開始 観光施設・駐車場予約システムやパーク＆ライド駐車場整備等への支援（北海道美瑛町ほか各地） 地域における協議を踏まえた交通規制の実施（青森・奥入瀬エリアで実証）や好事例等の共有 <p><異なる需要に応じた運賃・料金の柔軟な設定（規制緩和等）></p> <ul style="list-style-type: none"> 観光バスやトワへの急行バス導入促進（京都駅一清水寺方面等）と届出による運賃設定への規制緩和 混雑運賃設定が可能となるよう、今秋中に制度の弾力的運用を行い、導入を促進
<p>1-3. 需要の分散・平準化 空いている時間帯・時期・場所への誘導・分散化</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光スポットや周辺エリアの混雑状況の可視化・リアルタイム配信の導入支援（美瑛町・鎌倉市等） 混雑状況を考慮した空いている観光ルート等の提案による誘導（今年度、箱根・秩父エリアで実証等） 文化財や美術館・博物館等を早期・夜間体験する特別プログラムの実施（東京国立博物館等） 休日と平日のバランスの見直し等、観光需要の分散・平準化のための高速道路料金割引の見直し（全国） 	<p>1-4. マナー違反行為の防止・抑制 旅マエから意識啓発を推進し、旅ナカでの取組・対策も強化</p> <p><旅マエ・旅ナカにおける啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度中を目処に統一ビクトグラムを策定、世界的な旅行ガイド本への掲載等を通じて周知 今年度中を目処に、意識の持ち方や行動例を示す旅行者向け指針を策定 看板・デジタルサイネージ等の設置支援、多言語での情報提供（京都市・美瑛町等） <p><マナー違反の抑止></p> <ul style="list-style-type: none"> 私有地や文化財等への防犯カメラ等の設置支援 観光客のごみ削減につながる行動例等の促進に係るモデル事業を今年度より開始 今年中を目処に、条例に基づく罰則等の整備に係る事例集を作成、地域向けに共有

2. 地方部への誘客の推進

<p>地方部の観光地の魅力向上や受入環境整備を通じて、都市部を中心とした一部地域への集中を是正、地方誘客を拡大</p> <p><地方部の観光地の魅力向上></p> <p>11モデル地域における高付加価値なインバウンド観光地づくりの実現</p> <p>地域のコアバリューを磨き上げ、それを体感できるコンテンツや宿泊施設の充実等により滞在価値を向上させる、高付加価値な観光地づくりを促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 東北海道：知床等手つかずの大自然や希少動物とのふれあいを体験するアドベンチャーツアー造成等を支援 ② 松本・高山：中部山岳国立公園でのトレイルツアー造成や松本・高山の歴史文化を活かした宿改修を支援 ③ 伊勢志摩：伊勢神宮を核とする多様な文化と国立公園を活かした特別な食の提供や高付加価値な宿改修等を支援 ④ せとつち：鳥嶺部の自然景観、海と切り離せない歴史や暮らしを活かしたクルーズ観光の強化やアートとの融合等を支援 ⑤ 鳥取・島根：古代出雲の精神性、大山等の山岳信仰を活かした特別な体験造成や文化財を活用した宿改修等を支援 ⑥ 沖縄・奄美：やんばるや奄美等の自然や歴史を活かした古武道体験など特別な体験造成や古集落の復興し等宿改修を支援 <p>等</p> <p>・全国各地で特別な体験や期間限定の取組等を自然、文化、食、スポーツ等の様々な分野で創出し、全世界に発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 高山エリア：飛騨の里合筆造りを特別に賞切した食文化や郷土芸能などの高付加価値なコンテンツを支援 瀬戸内エリア：瀬戸内国際芸術祭の開催期間中しか鑑賞することができないアート作品の夜間を含む特別貸切鑑賞を支援 など、様々な取組を支援 <p>・中部山岳国立公園、やんばる国立公園など4国立公園における魅力向上とブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設の誘致や自然体験アクティビティの提供など、面的な魅力向上を実施するため、今年度、基本構想案を検討。 <p><受入環境整備></p> <ul style="list-style-type: none"> 空港業務人材の確保や施設整備等への支援（熊本ほか地方空港） クルーズ船の地方寄港や新たな地方周遊航路造成等の促進（広島港等） マイナパンカードを活用し、観光客へのデジタルポイント付与等により広域周遊を促す取組の実施（今年度、静岡県等で実証） 	<p>3. 地域住民と協働した観光振興</p> <p>・地域の実情に応じた上記の対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定・取組実施への包括的な支援を全国約20地域で実施し先駆モデルを創出、他地域にも横展開。</p> <p>・各地域における課題解決に係る相談窓口を観光庁に直ちに設置。各都府が連携し支援する体制を整備。</p>
--	---

- 自治体・DMOや事業者が地域住民に積極的に働きかける取組を促進
- 観光の意義や効果に係る地域住民等向け説明資料の作成、活用の促進
- 今年度中を目処に、地域における計画策定や具体的な取組実施の参考となる事例や留意事項をまとめた地域向け指針を策定。

2) 自然公園法の施行状況等を踏まえた今後講ずべき必要な措置（答申）

<https://www.env.go.jp/council/12nature/y120-42b/900433466.pdf>

令和3年1月26日に開催された中央環境審議会自然環境部会自然公園等小委員会（第43回）において、「自然公園法の施行状況等を踏まえた今後講ずべき必要な措置について」の審議が行われ、令和3年1月29日に環境大臣に対して答申された。

答申内容における「自然公園法の施行状況等を踏まえた今後講ずべき必要な措置」にかかる部分は以下のとおり。

＜自然公園法の施行状況等を踏まえた今後講ずべき必要な措置＞ ※原文ママ

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、自然の中でのアクティビティやワーケーションを求める社会的ニーズが高まっており、国内や近隣地域の利用者ニーズの変容にも留意しつつ、滞在型の受入れ環境を整備していく必要がある。
- ・また、国立公園満喫プロジェクトについても、全34公園の底上げ・水平展開や更なる高みを目指した集中的な取組み等の観点から継続的に実施する必要がある。
- ・なお、これらは地域関係者、周辺地域、関係省庁等と一体となって推進する必要がある、引き続き国立・国定公園における協働型管理運営の推進が求められるとともに、地域の定住人口及び関係・関心人口の増加や保全管理の担い手確保に貢献するという視点も重要である。
- ・また、保護地域としての国立・国定公園の重要性は引き続き高い状況にあり、指定面積等の量的な評価はもとより、保全・管理の質についても評価し、それらに応じて現地管理体制を充実させていくことが必要である。
- ・今後、気候変動による深刻で広範囲にわたる不可逆的な影響が生じる可能性が高まることが指摘されているため、気候変動に対する順応性の高い健全な生態系の保全と回復を図る必要がある。
- ・さらに、地域循環共生圏の創出や里地里山、里海の保全等の施策との連携を強化する必要がある。

上記の文章の後、取りまとめられた「自然公園法の施行状況等を踏まえた今後講ずべき必要な措置」の構成は以下のとおり。

国立・国定公園における 利用環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の在り方の具体化 ・自然体験プログラムの促進と適正化 ・利用のマネジメント ・利用者の費用負担
公園事業・集団施設地区の再生・質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・集団施設地区等の再生 ・新たな廃屋化の防止
国立・国定公園の 保全・管理の充実及び関連施策との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・国立・国定公園の管理の充実強化 ・国立・国定公園における山小屋との連携 ・国立・国定公園における気候変動への適応 ・国立・国定公園における地域循環共生圏の創出とカーボンニュートラルの実現等 ・国立・国定公園周辺地域との施策の連携 ・国立・国定公園に関する情報発信

基本的に答申内容は国立・国定公園にかかるものであるが、県立自然公園においても、特に■着色部分は重要である。

2-3-2 海外事例その1 「サステナブル・ツーリズム」

サステナブル・ツーリズムとは、日本語でいえば「**持続可能な観光**」という意味である。

国連世界観光機関(UNWTO)によると、持続可能な観光は、「訪問客、業界、環境および訪問客を受け入れるコミュニティのニーズに対応しつつ、現在および将来の経済、社会、環境への影響を十分に考慮する観光」と定義されている。

2015年に国連で採択されたSDGsをきっかけに、この考え方が広まった。

「サステナブル・フィンランド」

フィンランドは、国のブランド力向上と旅行者の誘致のためのマーケティング活動を行う「Visit Finland（フィンランド政府観光局）」を中心に、「サステナブル・フィンランド」を推進している。受け入れ側のエコロジカルな配慮を促進するだけでなく、旅行者側にその地域に住む人々の文化や環境を尊重する配慮を求める取り組みである。

表 政府観光局が掲げた「フィンランドでサステナブルな旅をするための10のヒント」

- 身軽に旅する
- ハイシーズンを避けて、より長期間滞在する
- 公共交通機関を利用する
- 地元の人達を尊重する
- 地元の食、デザイン、工芸品に親しむ
- 自然享受権
- リサイクル
- 水道水を飲む
- ベジタリアン食を食べてみる
- フィンランド人のように生活を楽しみましょう！



四国カルストに「サステナブル・ツーリズム」を当てはめると、「公共交通機関を利用する」は本事業にも該当する部分であり、自走にあたっては念頭に置くべき点と考えられる

引用元

香川大学経済政策研究 第18号(2022年3月)

論文「インバウンドによる観光公害から考える持続可能な観光」(加藤 梨香子) 参照

<https://www.ec.kagawa-u.ac.jp/~tetsuta/jeps/no18/kato.pdf>

2-3-3 海外事例その2 「レスポンスブル・ツーリズム」

レスポンスブル・ツーリズムとは「**責任ある観光**」である。

世界各地のオーバーツーリズムへの対応を見ると、多くの場合、観光客を受け入れる地域の行政機関や観光振興組織による対症的な取り組みが基本となっている。

その背景には「観光客あつての観光地、観光ビジネスであり、観光客に対応を求めて心象を害することは望ましくない」「住民も（間接的にせよ）観光客の来訪からメリットを受けており、観光客がもたらす一定の負荷はやむをえない」という認識がある。

しかし、受け入れ側だけが問題解決に苦しむのではなく、観光客側にも責任ある行動を求める動きが生じつつある。

ただ、レスポンスブル・ツーリズムの重要な要素の一つである、「観光客に責任ある行動を促す」という日本の動きは、世界に比べて遅れているのが現状である。日本のホスピタリティの強みである「お客様は神様」という考え方が、むしろ足かせになっているとみられる。

表 2017年に国連世界観光機関(UNWTO)がとりまとめた「責任ある旅行者になるヒント」

<ul style="list-style-type: none">①旅先に住む人々に敬意を払い、私たちの共有遺産を大切にしよう②私たちの地球を守ろう③地域経済をサポートしよう④旅先の情報に通じた旅人になろう⑤尊敬される旅人になろう
--

「フェイナンエコロッジ」

世界的な観光関連イベント「ワールド・トラベル・マーケット」では、2004年からUNWTOのサポートのもと、「レスポンスブル・ツーリズム・アワード」を発表している。

2019年に総合1位となった、ヨルダン・ダナ自然保護区のなかにあるフェイナンエコロッジは、**現地住民の雇用や地域製品の利用によって、ゲストの総支出の半額が80世帯・400人の地域コミュニティにとどまっている**といわれている。

具体的には、食材、キャンドルや革製品、その他の消耗品も含め、80%以上がロッジから半径40キロメートル以内で調達している。

加えて、環境に配慮した運営も進んでいる。施設で使われる電気はすべて太陽光発電によるものであり、温水の供給にはソーラーヒーティングシステム、暖房には自然副産物を利用した暖炉、水の消費には地元の湧き水が利用されている。

ゴミは最小限に抑えつつ、余った食品廃棄物に対しては、有機肥料に再利用するための堆肥化施設を擁しており、使い捨てペットボトルは一切採用しておらず、宿泊者に対しても使用しないことを積極的に奨励している。代替品として、地元で製造された粘土製の水差しとカップを使っている。

地域コミュニティに対する貢献としては、**スタッフとして地域住民を雇用することや、収益の一部をロッジのある自然保護区の保全活動に充てている**ことがあげられる。

こうした活動の結果、レスポンスブル・ツーリズムを尊重する観光客が世界中から集まっている。

「ハワイ」

ハワイの事例で注目すべきは、「旅行者にも責任を持った行動を促す」という点である。

ハワイの文化と、それに対する地元住民の考え方や具体的なアクションを旅行者に伝えることで、どういう振る舞いが「ハワイ的である」かを訴えている。

まず、ハワイ州観光局が中心となり、**観光客がどう立ち振る舞うべきか、どんなマナーがあるのかを明確にした**。そして、**様々なステークホルダーの協力のもと、そうしたルールを伝える啓蒙活動を多角的に行っている**。

具体的には、ハワイ語でホヌと呼ばれるウミガメには触らないこと、見学する場合には 10 フィート（約 3 メートル）は離れること、サンゴ礁に有害な成分を含む日焼け止めを使わないといった**ルール・マナーのほか、ハワイの住民が抱いている観光客に対する感情や方針、あるいは自然や文化に対する思いなど**である。

そうしたことを、ハワイ便の機内や空港、観光地などで様々なメディアを用いて伝えている。旅行者にだけでなく、旅行会社やツアーオペレーターに対しても同様であり、ハワイ的な振る舞いの周知に注力していることが分かる。

「パラオ」

オーバーツーリズムに悩まされていたパラオは、2017 年 12 月から、「パラオ・プレッジ」を導入している。

プレッジとは日本語で誓約を意味する言葉であり、**パラオ行きの飛行機の中で環境保護の動画を鑑賞したうえでパスポートにおされた誓約文に署名しなければ、観光客は入国できない仕組み**になっている。**誓約を破った場合、罰金刑を課されることもある**。

加えて、パラオでは従来の出国税（20 ドル）と環境税（30 ドル）に代わって、2018 年 1 月から、100 ドルを徴収するプリスティン・パラダイス環境税（PPEF）も導入している。

100 ドルの内訳は、30 ドルが環境税、10 ドルが漁業保護基金、12.5 ドルが州へ、残りの 47.5 ドルが国庫に入る。



四国カルストに「レスポンシブル・ツーリズム」を当てはめると、自然の風景地の保護、道路網や上下水道網などのインフラの整備・維持管理等の制約条件等について、観光客に認知・許容してもらうことは非常に重要な観点であると考えられる。

「観光客がもたらす負荷を観光客自身が認知し、その最小化に努めていけるように地域全体で啓もう活動する」という心構え・理念は自走にあたっては念頭に置くべき点と考えられる。

引用元

香川大学経済政策研究 第 18 号（2022 年 3 月）

論文「インバウンドによる観光公害から考える持続可能な観光」（加藤 梨香子）参照

<https://www.ec.kagawa-u.ac.jp/~tetsuta/jeps/no18/kato.pdf>

1) オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージの体系づけを先進的に実施している事例～「青森県奥入瀬」

- ・ポイント：関係者が集まり、今後のビジョンを作成し、「今後地域が目指す姿」を見える化しており、作って終わりではなく、“適宜更新”することで内容の充実・進化を宣言している点

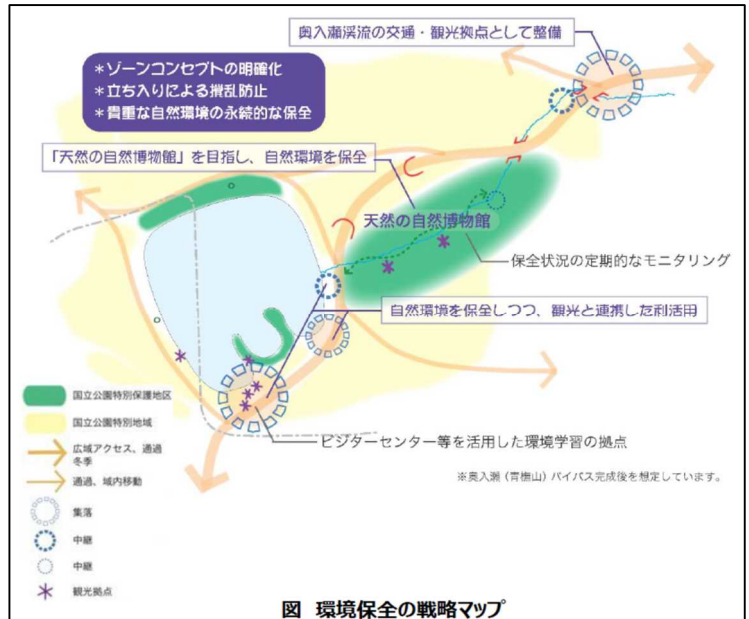
＜奥入瀬ビジョン＞※一部抜粋

奥入瀬ビジョン
～世界に誇れる奥入瀬を目指して～

- ・奥入瀬ビジョンに基づき、「地域が目指す姿」を実現するための具体的な取組を展開し、世界に誇れる奥入瀬を目指します。
- ・奥入瀬ビジョンは今回をキックオフとして、今後も引き続き、利活用検討を進めていく中で適宜更新し、内容を充実・進化させていきます。

平成30年6月

奥入瀬渓流利活用検討委員会



奥入瀬ビジョン 目次

1. はじめに.....	1
(1) はじめに.....	1
(2) 「奥入瀬ビジョン」の検討体制.....	3
2. 地域の課題.....	4
3. 地域が目指す姿.....	5
4. 目指す姿を実現するための戦略.....	7
(1) 基本戦略.....	7
(2) 分野別の戦略.....	9
I) 環境保全.....	9
II) 観光振興.....	11
III) 交通システム.....	15
5. 今後の進め方.....	18
(1) 交通システムの具体的な検討.....	18
(2) 今後の体制.....	18
6. おわりに.....	20

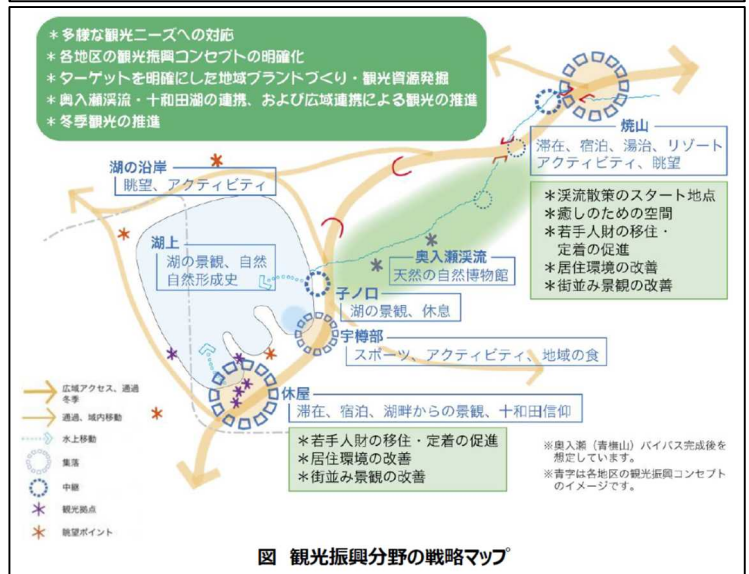




図 交通システムの戦略マップ

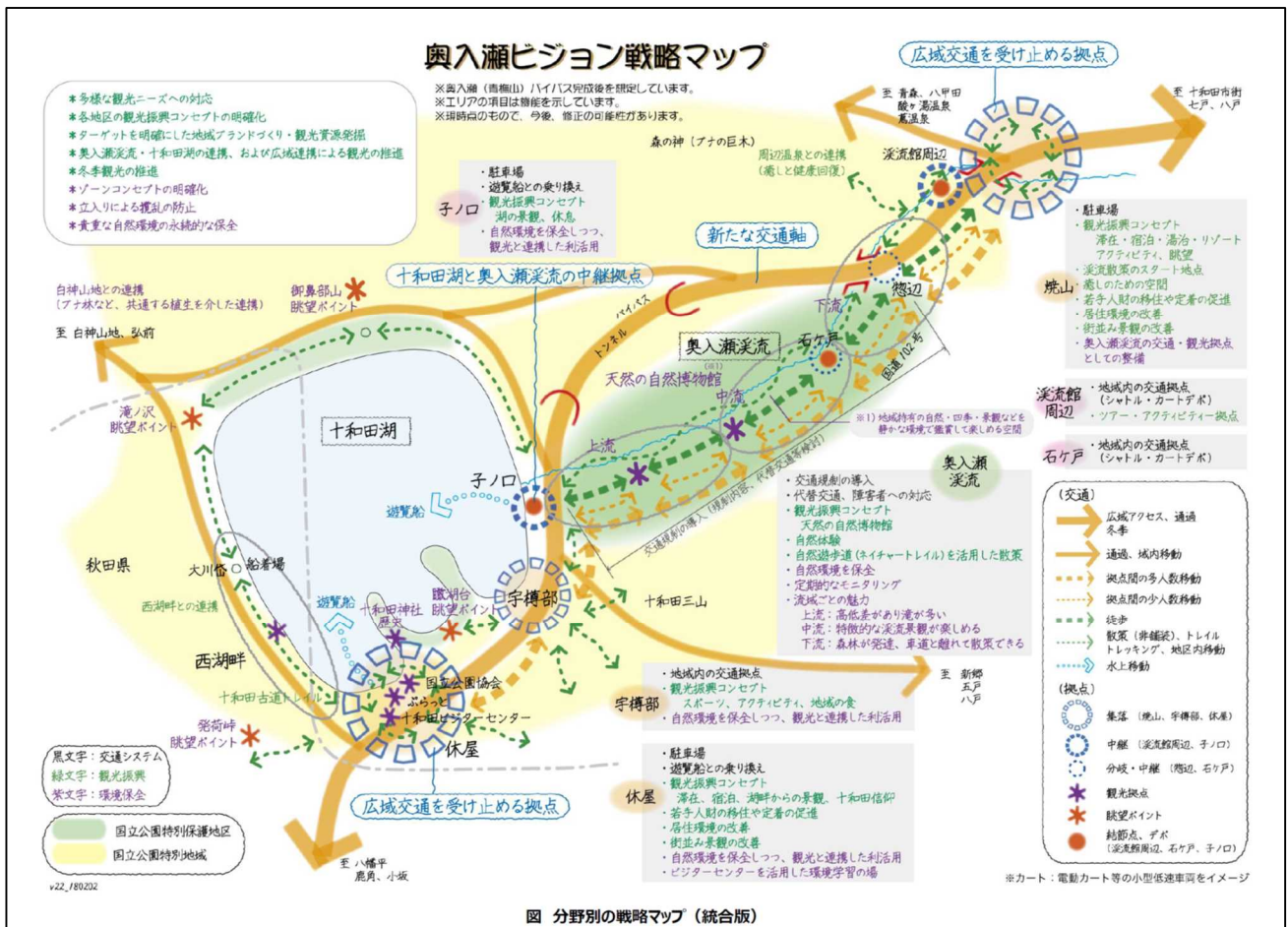


図 分野別の戦略マップ (統合版)

- ・ポイント：ビジョンに則り、PDCAサイクルを回しつつ、取組みを実施し、効果・課題等を整理している点

⇒車利用を控え、自分の足で渓流を楽しむことを来訪者に呼びかけた奥入瀬せせらぎプロジェクト（イベント）では、デザイナーとも連携し“多くの人の目に触れ、共感される広報”、さらには、来訪者の周遊エリア拡大等を目指したシャトルバス運行等の施策を地域意向も踏まえ展開し、来訪者増加や周遊エリア拡大に繋がった。

クルマ抑制を促した新たな観光モビリティ・マネジメント ～奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト～

将来は“歩いて楽しむ奥入瀬”へ

- ✓ 奥入瀬渓流は、交通混雑、散策者安全確保等の問題が存在
- ✓ 奥入瀬渓流を迂回する国道103号奥入瀬（青楓山）バイパスが事業中
- ✓ バイパス完成後は、奥入瀬渓流区間は車両通行規制を導入予定
- ✓ 通行規制導入後の姿は、“歩く奥入瀬 天然の自然博物館”

音を動機付けとしたMM展開

- ✓ 奥入瀬渓流の「音」を楽しむことを動機付け、「音」を定量的評価指標化
- ✓ クルマ抑制を促し、将来の奥入瀬渓流区間通行規制を見据え、平成29年から新たな観光モビリティ・マネジメントを実施

- 目的1** 奥入瀬渓流区間の安全性向上・環境負荷低減・音環境向上による、観光地としての魅力向上
- 目的2** 自発的な協力を促す事で、地元や道路利用者の意識醸成



3か年の取り組み概要

項目	平成29年度	平成30年度 これまでの変遷（主な変更点）	令和1年度
実施日時	9/2（土）・3（日） 10:00～13:00	8/25（土）・26（日） 10:00～14:00	8月24（土）・25（日） 10:00～14:00
代替交通手段	既存交通モードストック活用（路線バス、レンタサイクル、遊覧船等）	既存ストック+シャトルバス運行（焼山～子ノ口30分間隔 / 子ノ口～休屋40分間隔）	シャトルバス運行拡充（焼山～休屋間直通運行 20分間隔）
インセンティブ等	ボランティアガイド/商品・食事・レンタサイクル等割引 等	遊覧船等割引拡充/仮設トイレ設置 等	周遊促進スタンプラリー/仮設快速トイレ導入 等
コミュニケーション手法	県内関係機関、宿泊施設等へポスター・パンフレット配布/H P / SNS 等	ポスター・パンフレットのデザイン刷新 & 県内外へ配布/多言語広報展開 等	ポスター・チラシ配布エリア拡大 / 秋田県劇トラク・レンタカー協会呼びかけ 等

▲“将来の通行規制導入”広報用チラシ ▲代替交通手段のシャトルバス運行状況

▲令和1年度 奥入瀬せせらぎ体感プロジェクトイメージ ▲渓流区間内での広報例

3か年の取り組み結果

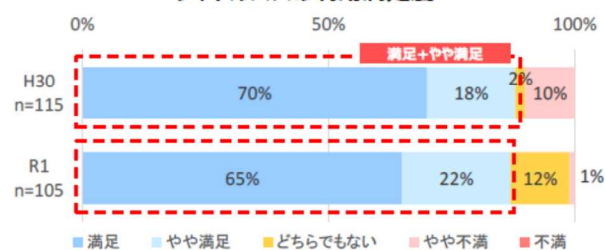
- ✓ 参加者(増)↑ → 通行車両(減)↓ → 奥入瀬渓流「音」UP↑
- ✓ 地元、業界団体等多様なステークホルダーを絡めて地域の意識醸成

- 課題
- ✓ マイカーに次いで需要の多いレンタカー等では明確な削減は未発現
- ✓ プロジェクトの“低い認知度”、一方で取り組み主旨には“高い賛同”
- ✓ 高齢者・子連れ等の奥入瀬渓流散策環境の構築

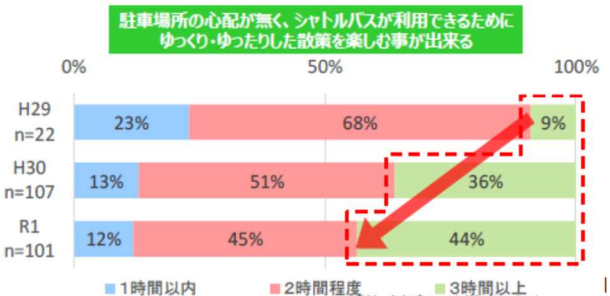
シャトルバスによる散策環境利便性

（将来の“歩く奥入瀬”では、駐車場に車を止めて、シャトルバスで渓流間を送迎予定）

シャトルバスの利用満足度

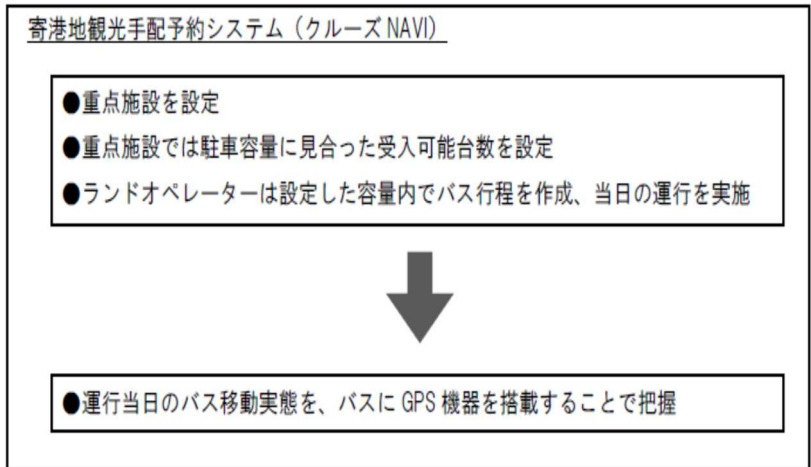


参加者の滞在時間推移



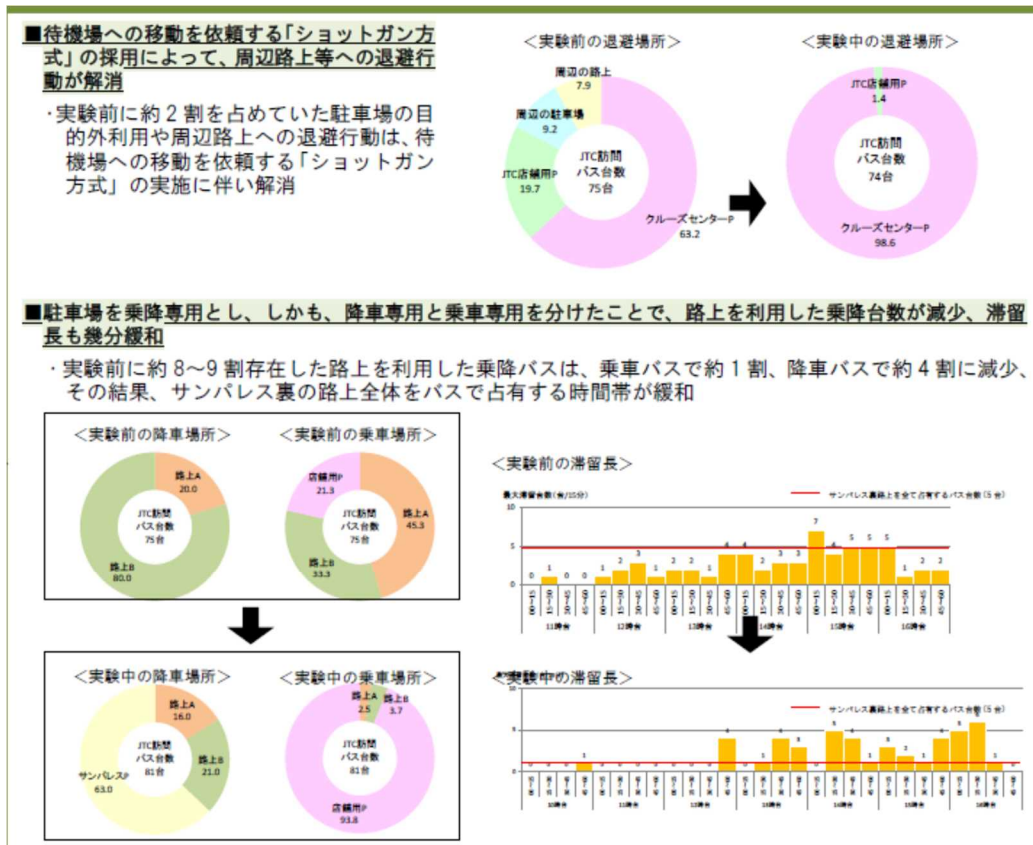
2) 需要を分散化させるために情報技術を活用した事例～「福岡市」寄港地観光手配予約システム（クルーズNAVI）

- 一般的なクルーズ貸切バスは、無料観光施設への訪問と免税店における買い物から行程が生まれ、行程は免税店の開店前となる午前中に観光施設へ立ち寄り、午後の時間帯に免税店へと立ち寄る傾向にあり、その結果、特定時間帯に特定施設（あるいはエリア）へと大量の貸切バスが集中、交通混雑の発生要因となっている。
- このような中、福岡市では交通混雑の緩和に「訪問先や訪問時間の分散化が必要」との認識のもと、寄港地観光手配予約システム（クルーズNAVI）によるバス需要の分散化が進められている。



＜実施内容＞

- 観光客が揃い、かつ、乗車場に空きが出来た時点で待機場からバスを誘導する「ショットガン方式」を実施
 - なお、降車に訪問したガイドやバスドライバーには、クルーズセンターへの待機を依頼
- 効果：①周辺路上等への退避行動が解消
②路上を利用した乗降台数が減少し、滞留長も幾分緩和



出典：https://www.tb.mlit.go.jp/Kyushu

「福岡市中心部におけるクルーズ貸切バス路上混雑解消に向けた『ショットガン』方式による実証事業報告書」

3) Ma a Sアプリ (RYDEパス) を用いて商工観光業と交通が連携してマーケティング分析した事例

- ・RYDE・サンデン交通・平成筑豊鉄道 (福岡県) (事務局: KCS) が実施している関門海峡グルメ・クローバーきっぷ (デジタルチケット) に関するデータを分析し、利用者属性 (年齢や居住地等) と利用実績データ (バスや観光施設、商業施設等の利用に関するデータ) を紐づけ、デジタルチケットを通じて可能なマーケティング分析を行った。

スマホ1つで関門海峡をまるっと楽しめる

関門海峡 グルメ・クローバーきっぷ 実証販売中!

販売・利用期間
2022.12.1 木 - 2023.1.31 火

※12.31(土)・1.2(月)はご利用できません。※無くなり次第終了いたします。

【土日祝 限定きっぷ】 **3,000円** 【平日 限定きっぷ】 **2,400円**

観光列車・バス・汽船 1日乗り放題 + グルメチケット 3,000円分 のデジタルチケット!

有効期間: 1日間

1日乗り放題きっぷ
 ※サンデンバス¹⁾ ※関門内航
 ※全九州旅行社観光バス(運賃別)²⁾
 ※1)サンデンバスは(運賃別)のみです。2)下関駅・下関駅(高尾線)を除く。3)2)は乗車日より1日間の運行のため、平日限定きっぷには含まれていません。

グルメチケット1,000円分×3枚
 関門海峡エリアの飲食店で、限定特別メニューとの交換や1,000円分相当の金券として利用していただくことができます。
 ※お取りはできません。

詳しい内容やご購入はこちらから

【販売元】平成筑豊鉄道株式会社

■サンデン交通のバスでの利用方法

ご利用可能なバスは 下関駅～海唇館前～唐戸～赤間神宮前～御蔵川(のみすそがわ)のすべてのバスです。ご指定の1日間、弊社が運行する路線バスが乗り放題となります。
 ※系統番号63の高尾線・下関駅行き、高尾線・唐戸行きは対象外となりますのでご注意ください。(別に通常運賃が必要となります)

【乗車時】車両中央のドアからご乗車ください。また、整理券をお取りください。

【降車時】運賃箱にあるQRコードをアプリで読み込む操作が必要です。

整理券は運賃箱に入れてください

運賃箱に設置のQRコードをアプリで読み込んでください

- ・「RYDE PASS」アプリを起動し、チケットの「QRコードを読み込む」画面に進んでください。
- ・運賃箱にあるQRコードを読み込んでいただき、アプリで表示されたチケット画面をバス乗務員へお見せください。
- ・整理券は運賃箱にお入れください(回収します)。

その他、アプリの詳しい使い方・グルメチケット・他の交通事業者での利用可能エリアや運行情報などに関する情報は、各事業者さまへお問い合わせください。

<チケットの利用方法について>

チケット購入者は、最初にデジタルチケットの「利用開始する」をタップする。その日に利用可能となる。

なお、チケットを購入しても、「利用開始する」をタップしなければ未利用となり、その場合は払い戻しが可能となる。



<公共交通の利用>

公共交通を利用するときはチケット利用画面に行き、QRコードを読み取った後に表示されるスマートフォンのチケット画面を係員へ見せることで利用できる。

潮風号、関門汽船を利用するときは、乗船及び乗車時に係員が持つQRコードを読み取り、チケット画面を見せる。

サンデンバスの場合は、バスの降車時に精算機にあるQRコードを読み取り、ドライバーへチケット画面を見せる。

なお、QRコードを読み取ることで潮風号と関門汽船は乗車・乗船場所、サンデンバスは降車場所のGPSが取得でき、利用状況データを取得することを目的としている。



【潮風号】



【関門汽船】



【サンデンバス】



図 交通事業者のQRコード

＜飲食店での利用＞

飲食店で利用する場合は、下図のようにグルメチケットのところをタップし、利用した店にあるQRコードを読み取って店員にチケット画面を見せて精算する。

飲食店のQRコードは、利用した店の記録を取り、後に飲食店へ利用金額を精算するときのデータとして利用するものである。



- ①お店にQRコードを提供します。
- ②客がお店を清算するときに、客にQRコードを読み込んでもらい、使用するチケット枚数を設定し、「チケットを使用する」をタップして決済します。
- ③必要に応じて、メニュー注文時にお店側からスマホ画面を確認するようにしてください。

お店は、上の画面を必ず見て
 決裁したことを確認するように
 してください。 4



図 飲食店のQRコード

● 利用者属性

■ 利用者の年齢層（平休別）

- 平日は主として30代と50代が多いですが、休日は20代と40代が増え、多様な年齢層が利用していることが分かりました。

	20代	30代	40代	50代	60代
休日 N=44	22.7%	20.5%	20.5%	31.8%	4.5%
平日 N=23	13.0%	39.1%	8.7%	30.4%	8.7%

■ 利用者の居住地（平休別）

- 平日は主として関東以北と中国近畿からの来訪が多いですが、休日はさらに福岡県民の利用が増えており、近場からの来訪（マイクロツーリズム）があることが分かりました。

	関東以北	中国近畿	福岡	中部東海	関西	近畿	山口	大分	不明
休日 N=44	22.7%	20.5%	20.5%	2.3%				2.3%	31.8%
平日 N=23	34.8%	21.7%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%		21.7%

● 飲食店の利用特性

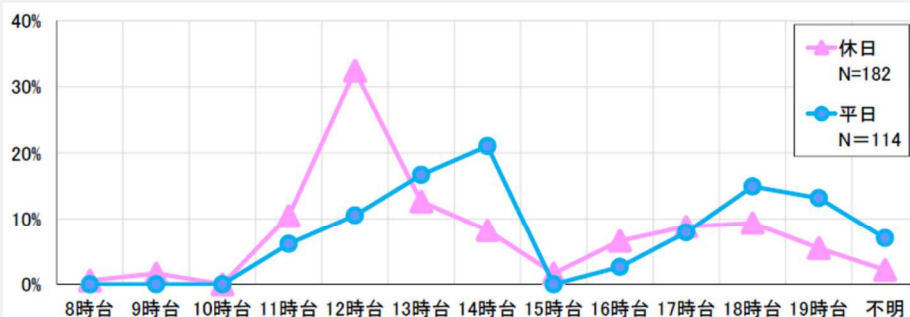
■ 利用者が利用した飲食店（平休別）

- 平日と休日で利用している飲食店が異なっていることが分かりました。多くの協賛店舗の協力もあり、多様な飲食店に誘客できていたことがうかがえます。

	飲食店1	飲食店2	飲食店3	飲食店4	飲食店5	飲食店6	飲食店7	飲食店8	飲食店9
休日 N=182	24.7%	8.2%	9.9%	11.0%	8.8%	1.6%	9.9%	8.2%	17.6%
平日 N=114	8.8%	25.4%	12.3%	6.1%	8.8%	20.2%	6.1%	2.6%	9.6%

■ 利用者が飲食店を利用した時間帯（平休別）

- 平日は12～14時台と18～19時台に、土日祝は11～13時台と17～18時台にそれぞれ利用が多いことが分かりました。休日の夜間の協賛店舗の拡大が、当該地域の滞留時間の拡大と消費拡大に寄与することが期待できます。

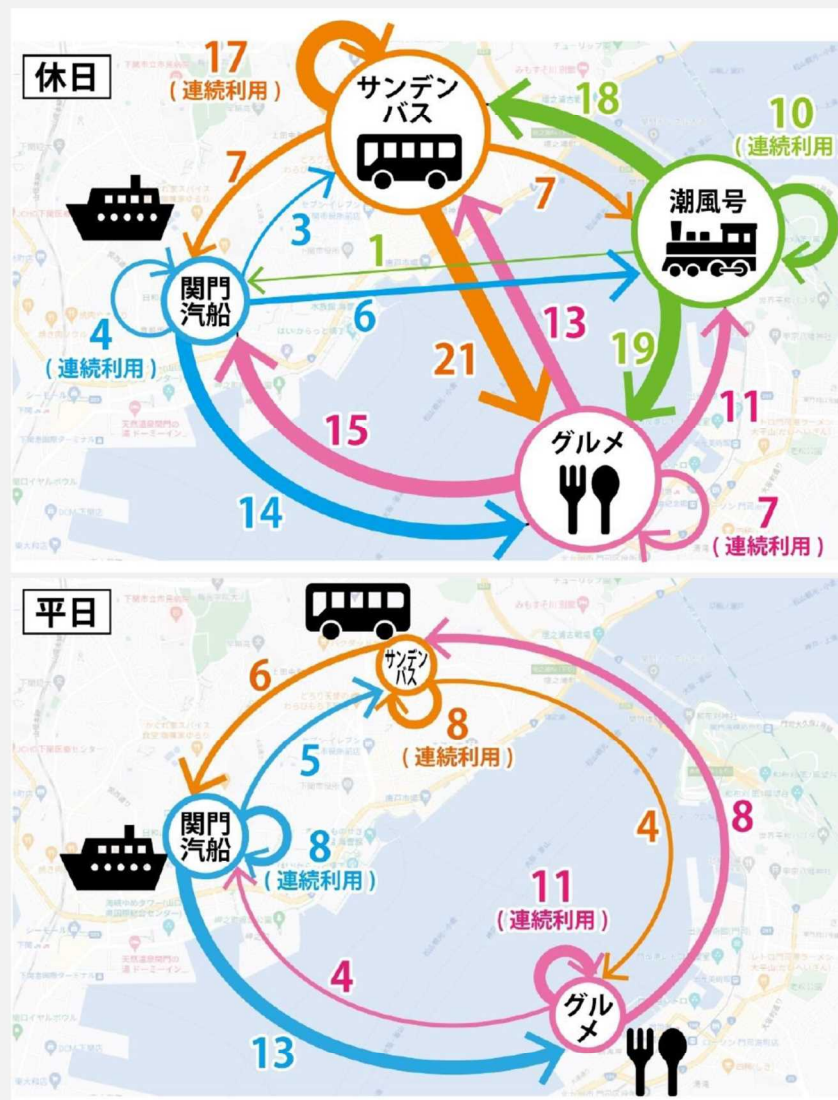


RYDE パスを使った利用者の属性や利用した飲食店、利用時間帯等が分かるというのは飲食店等の協賛店舗からすると貴重なデータになるぞい！当該地域の誘客を今後どうしていこうかという“官民連携まちづくり”を考える素材にも使えるのお！



● 公共交通を活用した観光流動実態

- ▶ 平日は「関門汽船からグルメ、グルメの後にサンデンバスを利用する」というのが主な回遊パターンだが、休日は「平成筑豊鉄道の潮風号（トロッコ列車）が観光の起点となってサンデンバスやグルメに誘客している」ほか、「サンデンバスからグルメ」、「グルメから関西汽船（その逆も）」というように多様な回遊パターンがみられます。
- ▶ それ自体が観光コンテンツとなりうる公共交通（例：トロッコ列車）があり、また周辺に魅力的なグルメコンテンツが集積しているからこそ、利用者の当該地域における滞在時間の拡大や消費額の拡大に寄与していることがうかがえます。
- ▶ 公共交通は、“移動手段である” ことに加え、“観光回遊のためのツールである” と言えます。



公共交通は人口減少やコロナ禍の影響で一層厳しい状況にあるんじゃ。デジタル技術等の実装を進めつつ、①官民で、②交通事業者相互間で、③他分野で「共創」を推進し、持続可能な形の「リ・デザイン」(再構築)を考える時が来たぞい。まさに、このような情報を皆で持ち寄って、それを触媒にして、皆で議論することが必要じゃぞ!



3. 実証運行

3-1 運行計画の概要

1) 基本的考え方

- 四国カルストへのアクセスは、南側の高知側と北側の愛媛側の2方向からのアクセスで
きる状況であることから、両方向からシャトルバスを運行した。
- シャトルバスは、両方向とも1日2往復の運行とした。
- ルートは、運行委託事業者の意向を踏まえ検討した。
- 公共交通との接続を図るため、少なくとも両方向とも1往復は路線バス等に接続したダ
イヤで運行した。
- 実証運行は、気温が下がる前の9月～10月に実施した。

2) 運行計画の概要

- 上記の考え方を踏まえ、以下の概要で実施した。

表 実証運行計画の概要

項目	内容
運行ルート	高知側：道の駅ゆすはら（太郎川公園）～四国カルストテラス～姫鶴平 愛媛側：久万高原町柳谷出張所～落出バス停～姫鶴平～四国カルストテラス
運行車両	アクセス道路の状況を考慮し、ジャンボタクシー車両（9人乗り）
利用運賃	無料
実施日	9月 16日（土）、17日（日）、18日（月・祝）、23日（土・祝）、 24日（日）、30日（土） 10月 1日（日）、7日（土）、8日（日）、9日（月・祝） 計10日間
運行便数	両方向1日各2往復（4便） 各ルート1台で運行
運行委託先	高知側：くるめハイヤー 愛媛側：(有)美川タクシー

表 姫鶴平の平均気温

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温 (°C)	3.1	-2.1	1.6	7.0	11.7	15.1	18.8	19.3	16.1	10.4	4.1	-1.2
最低気温 (°C)	-6.7	-6.5	-3.6	0.7	5.9	11.1	15.3	15.5	12.3	5.4	-0.5	-5.1
最高気温 (°C)	1.2	3.2	7.9	13.8	18.3	20.0	24.4	24.7	21.6	16.3	10.3	3.9
降水量 (mm)	103	135	212	224	278	446	505	625	587	257	131	113

出典：tenki.jp ホームページ

3) 運行計画の詳細

①運行ルート・起終点

- 高知側のシャトルバスコースは「ストーンホワイトコース」と名付け、道の駅ゆすはら（太郎川公園）を起点に、両側2車線整備されている東津野城川林道を経由して、四国カルストテラス、姫鶴平に至るルートとした。待機場所は久万高原町との調整により姫鶴平の駐車場兼グラウンド（久万高原町管理）となった。
- 愛媛側のシャトルバスコースは「モスグリーンコース」と名付け、久万高原町柳谷支所を起点に、落出バス停、西谷農産物直売所ししまる、県道36号を経由して、姫鶴平を経て、四国カルストテラスに至るルートとした。一般車両とのすれ違いを考慮すると、帰路は県道303号経由が望ましいが、8月から10月中は第1土曜日、祝日は工事規制で通行できないため、今回の実証実験は県道36号経由とした。待機場所は津野町との調整により星ふるヴィレッジ TENGU の駐車場となった。
- 高知側は、太郎川バス停で高知高陵交通の路線バス（梶原～須崎線）と、愛媛側は落出バス停で、久万高原町の町営バス（久万落出線）と接続するダイヤ設定とした。
- シャトルバス利用者のトイレ休憩は、高知側は起点となる太郎川公園で、愛媛側は途中の西谷農産物直売所「ししまる」でとれるようにした。

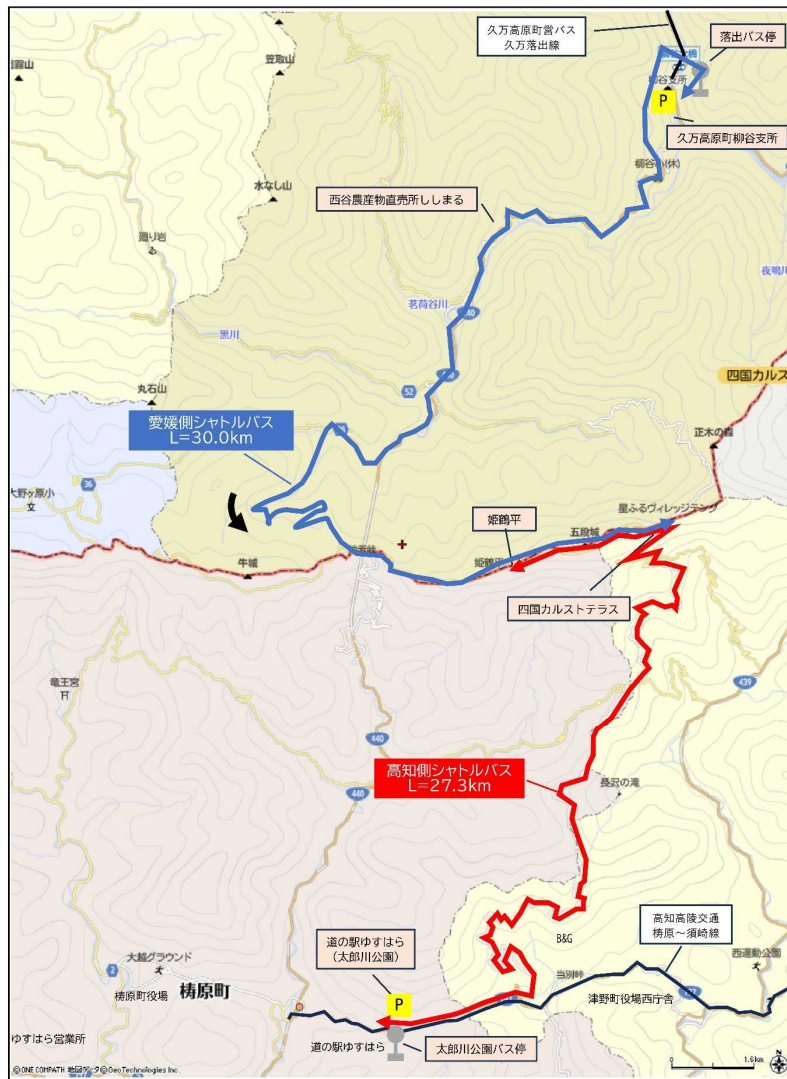


図 シャトルバスの運行ルート



図 高知側の起点（太郎川公園）



図 太郎川公園バス停（左：栲原方面、右：須崎方面）



図 四国カルストテラスの駐車場



図 姫鶴平の駐車場



図 久万高原町柳谷支所



図 町営バス落出バス乗り場



図 西谷農産物直売所ししまる（現在は日曜日のみ営業）

②運行車両の外観

- ジャンボタクシー車両のフロントと左側面にマグネットをつけ、一目でストーンホワイトコースかモスグリーンコースが判別できる工夫を行った。

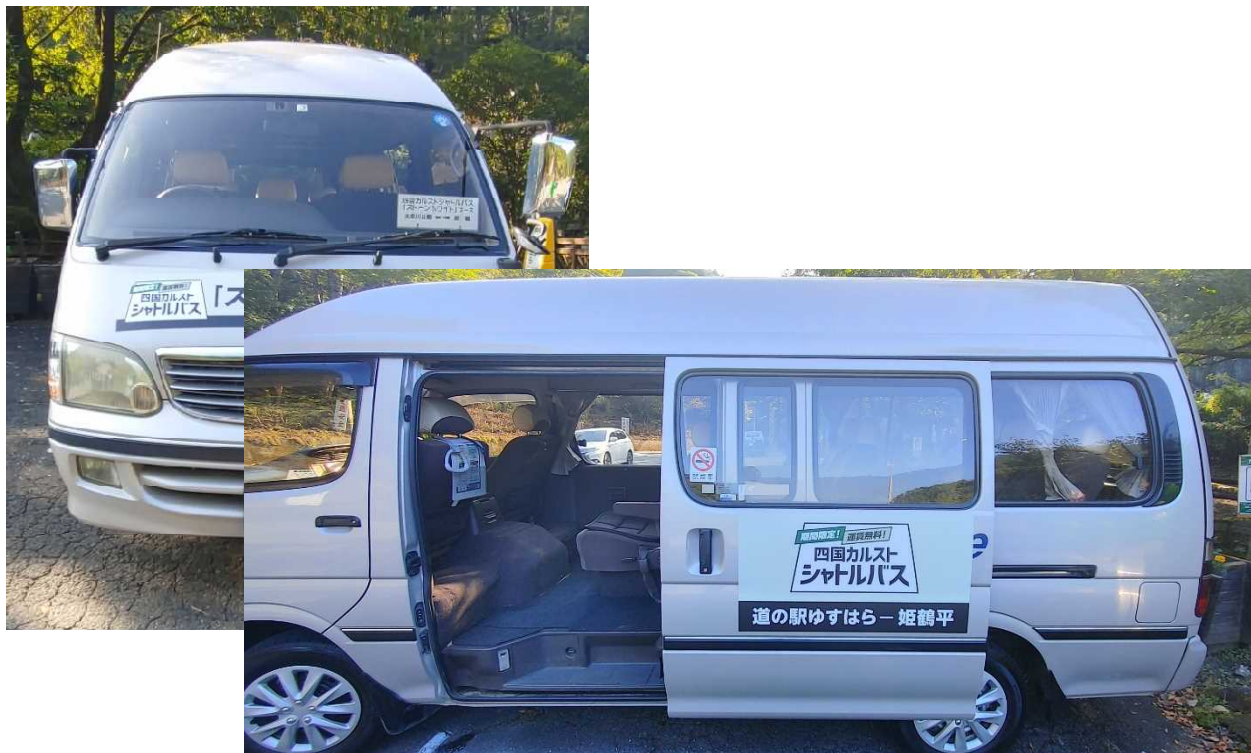


図 ストーンホワイトコースに投入したジャンボタクシー車両の外観



図 モスグリーンコースに投入したジャンボタクシー車両の外観

<ストーンホワイトコース>

フロント (w1200mm x h200mm)



側面 (w900mm x h470mm)



<モスグリーンコース>

フロント (w900mm x h120mm)



側面 (w900mm x h120mm)



図 ジャンボタクシー車両のフロントと左側面に取り付けたマグネット

③運行ダイヤ

- ストーンホワイトコースは、高知駅からのJR予土線、高知高陵バスのダイヤを考慮し、行き1便目・2便目とも接続させ、帰りは2便目（15時台発）のみバス便との接続させた。帰りの1便目の接続を断念したのは、四国カルストの滞在時間（70分）よりもアクセスにかかる所要時間が大きくなってしまうため、バス接続需要が多くないと想定したためである。
- モスグリーンコースは、交通事業者（美川タクシー）への聞き取りにおいて「午前中に来て午後帰る方が多く、特に松山6:50発のバスに乗り継いで来訪する方が目立つ」との実態を把握したことを踏まえた。具体的には、行き1便目を8:28に落出バス停に到着する便に、帰り2便目を16:30に到着する便に合わせてダイヤを設定した。
- シャトルバスの所要時間について、ストーンホワイトコースは65分、モスグリーンコースは61分と設定した。

表 ストーンホワイトコースのダイヤ
高知駅9:53発、須崎駅前6:48発／10:53発に接続

太郎川公園(高知高陵交通)	7:53	11:58
道の駅ゆすはら	8:30	12:10
四国カルストテラス	9:20	13:00
姫鶴平	9:35	13:15

お帰り

姫鶴平	10:45	14:25
四国カルストテラス	11:00	14:40
道の駅ゆすはら	11:50	15:30
太郎川公園(高知高陵交通)		15:51

須崎駅前17:54着、高知駅18:34着に接続

表 愛媛側のシャトルバスのダイヤ
松山6:50発、久万高原8:00発に接続

落出(町営バス)	8:28	
久万高原町柳谷支所	8:20	11:30
落出	8:30	11:35
トイレ休憩(10分)	8:50発	11:55発
姫鶴平	9:30	12:35
四国カルストテラス	9:45	12:50

お帰り

四国カルストテラス	10:15	14:45
姫鶴平	10:30	15:00
トイレ休憩(10分)	11:00発	15:30発
落出	11:15	15:45
久万高原町柳谷支所	11:16	15:46
久万高原11:48着、松山13:40着に接続		
落出(町営バス)	11:20	16:30

④運行予約

- シャトルバスについては、満車時のトラブル防止や、スムーズなモニター調査実施を図るため、事前予約制とした。
- 予約にあたっては、利用者の日別便別の空き状況のデータ開示による自主的な来訪日時の変容や利便性の確保、外国人に対する円滑な対応、電話対応の煩雑さの改善、予約状況の関係者への速やかな共有等を踏まえ、WEBシステムによる予約サイトを構築した。
- なお、シャトルバス出発の30分前までの予約とし、満員でなければ当日利用や途中からの乗車が可能とした。

4) その他

- 以下のとおり、四国カルストシャトルバス利用者においては、保険の契約申し込みをした。

保険会社	○東京海上日動火災保険（株）
契約種類等	○行事参加者の傷害危険担保契約 ・概要：行事に参加している間の「急激かつ偶然な外来の事故」により、 保険の対象となる方がけがをした場合に保険金が支払われる。 ・保険の対象：行事に参加している方全員
被保険者数	720人
保険期間	○令和5年9月16日～10月9日（実日数：10日）
補償内容	○死亡・後遺障害：1人あたり500万円 ○入院：1人あたり5,000円 ○通院：1人あたり3,000円
総払込保険料	26,640円

1) 日本語版

Kochi Shikoku Karst Ehime

期間限定! **運賃無料!**

定員 9名
(要予約)

**四国カルスト
シャトルバス**

9/16(土) - 10/9(月・祝)
期間中の土・日・祝日限定

実証運行
実施期間

高知から出発
「ストーンホワイト」コース

愛媛から出発
「モスグリーン」コース

ご利用の際はアンケートにご協力ください
抽選で30名様に
500 円分の
QUOカードPay
プレゼント!

四国運輸局 津野町 雲の上の町 ゆずはら 久万高原町 Kumakogen Town Website KCS 株式会社ケーシーエス



高知から出発

「ストーンホワイト」コース



P 道の駅ゆすはら (太郎川公園)



高知駅9:53発、須崎駅前6:48発 / 10:53発に接続

📍 太郎川公園 (高知高陵交通)	7:53	11:58
📍 道の駅ゆすはら	8:30	12:10
📍 四国カルストテラス	9:20	13:00
📍 姫鶴平	9:35	13:15

お帰り

📍 姫鶴平	10:45	14:25
📍 四国カルストテラス	11:00	14:40
📍 道の駅ゆすはら	11:50	15:30

須崎駅前17:54着、高知駅18:34着に接続

📍 太郎川公園 (高知高陵交通)	15:51
------------------	-------

四国カルスト シャトルバスSNS

当日の運行状況もこちらから



Instagram



TikTok



要予約

シャトルバスの利用には予約が必要です。
出発の30分前までにご予約ください。
満員でなければ当日利用や途中からの乗車ができます。

運行
委託先

高知側 / くるめハイヤー TEL.0889-65-0210
愛媛側 / (有)美川タクシー TEL.0892-21-0023

※定員には限りがございます。予めご了承ください。

ご予約はこちらから



愛媛から出発

「モスグリーン」コース



P 久万高原町柳谷支所



松山6:50発、久万高原8:00発に接続

📍 落出 (町営バス)	8:28	
📍 久万高原町柳谷支所	8:20	11:30
📍 落出	8:30	11:35
トイレ休憩 (10分)	8:50発	11:55発
📍 姫鶴平	9:30	12:35
📍 四国カルストテラス	9:45	12:50

お帰り

📍 四国カルストテラス	10:15	14:45
📍 姫鶴平	10:30	15:00
トイレ休憩 (10分)	11:00発	15:30発
📍 落出	11:15	15:45
📍 久万高原町柳谷支所	11:16	15:46

久万高原11:48着、松山13:40着に接続

📍 落出 (町営バス)	11:20	16:30
-------------	-------	-------



Kochi
Shikoku Karst
Ehime

Limited-time offer! **Free fare!**

Capacity: **9** persons
(Reservation is required)

Shikoku Karst Shuttle Bus

Period of the demonstration experiment
September 16th (Sat)
→ **October 9th (Monday, Sports day)**
Only on weekends and holidays during the demonstration experiment period.

Departure from **Kochi**
Stone White Course

Departure from **Ehime**
Moss Green Course

Please fill out the questionnaire if you use shuttle bus services.
We present **30** lucky winners with **500 yen** worth of **Quo CARD Pay** in a draw!



 四国運輸局  津野町  雲の上の町 やすはら  久万高原町  KCS 株式会社ケーシーエス

 Departure from **Kochi**

Stone White Course



P Roadside Station Yusuhara (Tarogawa Park)



Connecting with the buses departing from Kochi sta. at 9:53 and Susaki-ekimae at 6:48/10:53.

 Tarogawa Park (Kochi Koryo Kotsu)	7:53	11:58
 Roadside Station Yusuhara	8:30	12:10
 Shikoku Karstterce	9:20	13:00
 Mezuru-daira	9:35	13:15

Return Route

 Mezuru-daira	10:45	14:25
 Shikoku Karstterce	11:00	14:40
 Roadside Station Yusuhara	11:50	15:30

Connecting with the buses arrive at Susaki-ekimae at 17:54 and Kochi Station at 18:34.

 Tarogawa Park (Kochi Koryo Kotsu)	15:51
---	-------

Shikoku Karst Shuttle Bus SNS

Bus status information is also available.



Instagram



TikTok

Reservations required.

Operation contractors

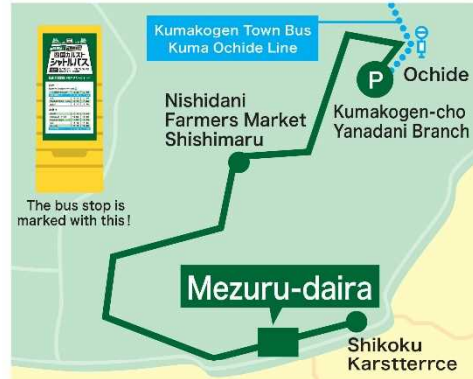
Kochi side/Kurume Taxi (Kurume Hire)
Ehime side/Mikawa Taxi

※Capacity is limited. Please understand this in advance.

[Make your reservation here.](#)

 Departure from **Ehime**

Moss Green Course



P Kumakogen-cho Yanadani Branch



Connecting with the buses departing from Matsuyama at 6:50 and Kumakogen at 8:00.

 Ochide (Town Bus)	8:28	
 Kumakogen-cho Yanadani Branch	8:20	11:30
 Ochide	8:30	11:35
Bathroom break (10 min.)	Departs 8:50	Departs 11:55
 Mezuru-daira	9:30	12:35
 Shikoku Karstterce	9:45	12:50

Return Route

 Shikoku Karstterce	10:15	14:45
 Mezuru-daira	10:30	15:00
Bathroom break (10 min.)	Departs 11:00	Departs 15:30
 Ochide	11:15	15:45
 Kumakogen-cho Yanadani Branch	11:16	15:46

Connecting with the buses arrive at Kumakogen at 11:48 and Matsuyama at 13:40.

 Ochide (Town Bus)	11:20	16:30
---	-------	-------



고치 시코쿠 카르스트 에히메

기간 한정! **운임 무료!**

정원 **9명** (예약 필요)

시코쿠 카르스트 셔틀버스

실증운영 실시기간 9/16(토) - 10/9(월·공휴일)
기간 중 토·일·공휴일 한정

고치에서 출발
「스톤 화이트」코스

에히메에서 출발
「모스 그린」코스

이용 시에는 설문조사에 협조해 주십시오.
추첨으로 30명에게 **500** 엔분의 **QUO카드Pay** 선물!

四国運輸局 津野町 Yatsuhara Town Above Cloud 雲の町 やすはら 久万高原町 Kumsaogen Town Website KCS 株式会社ケーシーエス

고치에서 출발

「스톤 화이트」코스



P 미치노에키 유스하라(다로가와 공원)



고치역 9:53출발, 스사키역 앞 6:48/10:53에 접속

다로가와 공원(고치 고료 교통)	7:53	11:58
미치노에키 유스하라	8:30	12:10
시코쿠 카르스트 테라스	9:20	13:00
메즈루다이아	9:35	13:15

돌아오는 편

메즈루다이아	10:45	14:25
시코쿠 카르스트 테라스	11:00	14:40
미치노에키 유스하라	11:50	15:30

스사키 역 앞 17:54도착, 고치역 18:34도착에 접속

다로가와 공원(고치 고료 교통)	15:51
-------------------	-------

시코쿠 카르스트 셔틀버스 SNS

당일 운행 상황은 여기로



인스타그램



틱톡

예약 필요

셔틀버스 이용은 예약이 필요합니다.
출발 30분 전까지 예약해 주십시오.
만원이 아니면, 당일 이용이나 도중 승차도 가능합니다.

여행
위탁처

고치 측/구루메 하이야
에히메 측/(유) 미카와 택시

※정원이 한정되어 있습니다. 미리 양해를 바랍니다.

예약은 여기로



에히메에서 출발

「모스 그린」코스



P 구마코겐초 야나다니 지소



마쓰야마 6:50출발, 구마코겐 8:00출발에 접속


오치데(초영 버스)	8:28
구마코겐초 야나다니 지소	8:20 11:30
오치데	8:30 11:35
화장실 휴식(10분)	8:50출발 11:55출발
메즈루다이아	9:30 12:35
시코쿠 카르스트 테라스	9:45 12:50

돌아오는 편

시코쿠 카르스트 테라스	10:15	14:45
메즈루다이아	10:30	15:00
화장실 휴식(10분)	11:00출발	15:30출발
오치데	11:15	15:45
구마코겐초 야나다니 지소	11:16	15:46

구마코겐 11:48도착, 마쓰야마 13:40도착에 접속

오치데(초영 버스)	11:20 16:30
------------	-------------



期間限定! **運費免費!**

定員 **9人**
(需要預約)

四國喀斯特 區間車




**實證運行
實施期間** 9月16日(周六) — 10月9日(周一、節日)
期間內僅限周六、周日、節假日

從高知出發
“Stone White”遊程

從愛媛出發
“Moss Green”遊程

使用時請您協助問卷調查
透過抽獎向30人贈送
價值 **500** 日圓的
QUO購物卡
禮物!



 **四国運輸局**  **津野町**  **雲の上の町 やすはら**  **久万高原町**
Kumakogen Town Website  **KCS** 株式会社ケーシーエス



從高知出發

“Stone White”遊程



P 道之驛橋原(太郎川公園)



高知站發車，與須崎站前6:48/10:53的接續

📍 太郎川公園(高知高陵交通)	7:53	11:58
📍 道之驛橋原	8:30	12:10
📍 四國喀斯特大平台	9:20	13:00
📍 姬鶴平	9:35	13:15

返回

📍 姬鶴平	10:45	14:25
📍 四國喀斯特大平台	11:00	14:40
📍 道之驛橋原	11:50	15:30

須崎站前17:54到達，與高知站18:34到達的接續

📍 太郎川公園(高知高陵交通)	15:51
-----------------	-------



從愛媛出發

“Moss Green”遊程



P 久萬高原町 柳谷支所



松山6:50發車，與久萬高原8:00發車的接續

📍 落出(町營巴士)	8:28
📍 久萬高原町 柳谷支所	8:20 11:30
📍 落出	8:30 11:35
📍 洗手間、休息(10分鐘)	8:50出發 11:55出發
📍 姬鶴平	9:30 12:35
📍 四國喀斯特大平台	9:45 12:50

返回

📍 四國喀斯特大平台	10:15	14:45
📍 姬鶴平	10:30	15:00
📍 洗手間、休息(10分鐘)	11:00出發	15:30出發
📍 落出	11:15	15:45
📍 久萬高原町 柳谷支所	11:16	15:46

久萬高原11:48到達，與松山13:40到達的接續

📍 落出(町營巴士)	11:20	16:30
------------	-------	-------

四國喀斯特 區間車SNS

可由此查看當日運行情況



Instagram



TikTok

需要預約

搭乘區間車需要預約。
請在出發30分鐘前進行預約。
未滿員時，可當天使用或者中途上車。

承運方

高知：來米汽車租賃
愛媛：有限會社美川計程車

※定員有限。敬請諒解。

從此處預約





期间限定! **运费免费!**

定员 **9人**
(需要预约)

四国喀斯特 区间车

实证运行
实施期间 **9月16日(周六) — 10月9日(周一、节日)**
期间内仅限周六、周日、节假日

从高知出发
“Stone White”线路

从爱媛出发
“Moss Green”线路

使用时请您配合问卷调查
通过抽奖向30人赠送
价值 **500** 日元的
QUO购物卡
礼物!



 **四国運輸局**  **津野町**  **雲の上の町 やすはら**  **久万高原町**  **KCS** 株式会社ケーシーエス



从高知出发

“Stone White”线路



P 道之驿梶原(太郎川公园)



高知站发车,与须崎站前6:48/10:53的接续

📍 太郎川公园 (高知高陵交通)	7:53	11:58
📍 道之驿梶原	8:30	12:10
📍 四国喀斯特大平台	9:20	13:00
📍 姬鹤平	9:35	13:15

返回

📍 姬鹤平	10:45	14:25
📍 四国喀斯特大平台	11:00	14:40
📍 道之驿梶原	11:50	15:30

须崎站前17:54到达,与高知站18:34到达的接续

📍 太郎川公园 (高知高陵交通)	15:51
------------------	-------

四国喀斯特 区间车SNS

可由此查看当日运行情况



Instagram



TikTok

需要预约

乘坐区间车需要预约。
请在出发30分钟前进行预约。

未满员时,可当天使用或者中途上车。

承运方

高知: 来米汽车租赁
爱媛: 有限会社美川出租车

※定员有限。敬请谅解。

从此处预约



从爱媛出发

“Moss Green”线路



P 久万高原町 柳谷支所



松山6:50发车,与久万高原8:00发车的接续

📍 落出 (町营巴士)	8:28	
📍 久万高原町 柳谷支所	8:20	11:30
📍 落出	8:30	11:35
洗手间、休息(10分钟)	8:50出发	11:55出发
📍 姬鹤平	9:30	12:35
📍 四国喀斯特大平台	9:45	12:50

返回

📍 四国喀斯特大平台	10:15	14:45
📍 姬鹤平	10:30	15:00
洗手间、休息(10分钟)	11:00出发	15:30出发
📍 落出	11:15	15:45
📍 久万高原町 柳谷支所	11:16	15:46

久万高原11:48到达,与松山13:40到达的接续

📍 落出 (町营巴士)	11:20	16:30
-------------	-------	-------

3-2-2 関係機関によるプレス発表

NO	発表した日	プレス発表した機関
1	令和5年9/7（木）	国土交通省四国運輸局
2	令和5年9/7（木）	梶原町
3	令和5年9/7（木）	津野町
4	令和5年9/7（木）	久万高原町
5	令和5年9/11（月）	高知県公式 X
6	令和5年9/11（月）	一般社団法人愛媛県観光物産協会
7	令和5年9/8（金）	愛媛県いよかんネット
8	令和5年9/7（木）	一般社団法人ゆすはら雲の上観光協会
9	令和5年9/14（木）	一般社団法人奥四万十高知

1) 四国運輸局



四国運輸局

検索
文字サイズ 標準 拡大

[トップページへ](#) [サイトマップ](#)

News Release一覧

総合案内

車の登録

入札・契約情報

車の検査

企画競争情報

船の免許

分野別情報

船の検査・登録

組織別情報

[四国運輸局](#) > [News Release一覧](#) > [一覧](#) > 【観光】四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて

News Release一覧

PDFファイルをご覧いただくには Adobe Reader(無償)が必要です。ダウンロードした後インストールしてください。


Get Adobe Acrobat Reader

[Adobe Readerダウンロードページへのリンク](#)

【観光】四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて


印刷用ページ

news 2023.9.7

四国運輸局では、愛媛県久万高原町、高知県津野町、高知県梶原町と連携し、四国カルストにおける交通渋滞や道路狭隘による交通トラブルの軽減及び訪日外国人旅行者などの公共交通機関による来訪に繋がる取組を検討すべく「四国カルストにおけるパークアンドライド方式及び公共交通機関接続による交通アクセス実証運行調査事業」を実施し、取組の一環として、四国カルストで期間限定シャトルバスを実証運行します。

詳細は別添をご覧ください。

- 添付ファイル

 プレス資料

 別添

お問い合わせ：観光部観光企画課
電話 087-802-6735



国土交通省
四国運輸局

Press Release

令和5年9月7日
四国運輸局

四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて

この度、四国運輸局では、愛媛県久万高原町、高知県津野町、高知県梶原町と連携し、四国カルストにおける交通渋滞や道路狭隘による交通トラブルの軽減及び訪日外国人旅行者などの公共交通機関による来訪に繋がる取組を検討すべく「四国カルストにおけるパークアンドライド方式及び公共交通機関接続による交通アクセス実証運行調査事業」を実施し、取組の一環として、四国カルストで期間限定シャトルバスを実証運行することといたしましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

詳細は別添をご覧ください。

1. 日時 令和5年9月16日（土）～令和5年10月9日（月・祝）
※期間中の土・日・祝日に限ります（全10日間）
2. コース ①「ストーンホワイト」コース
発着地点：道の駅ゆすはら（太郎川公園）～姫鶴平
②「モスグリーン」コース
発着地点：久万高原町柳谷支所～四国カルストテラス
3. 利用方法 予約制 別添の予約QRコードより予約願います。
※満員でなければ当日利用や途中からの乗車ができます。
4. 運行便数 両方向 1日各2往復（4便）
5. 料金 無料
6. 実施事業者（受託事業者）
全体総括：株式会社ケーシーエス九州支社
運行委託先：コース①くるめハイヤー、コース②（有）美川タクシー

<留意事項>

○シャトルバスの定員が9名になります。※定員には限りがございます。予めご了承ください。

○ご利用の際はアンケートにご協力ください。

※同時プレス発表

愛媛県久万高原町、高知県津野町、高知県梶原町

【問い合わせ先】

四国運輸局 観光部 観光企画課：横田、富永
電話：087-802-6735

別添



期間限定! 運賃無料!

四国カルスト シャトルバス

定員 **9名** (要予約)

9/16(土) - 10/9(月・祝)
期間中の土・日・祝日限定

実証運行 実施期間

高知から出発

「ストーンホワイト」コース

愛媛から出発

「モスグリーン」コース

高知から出発

「ストーンホワイト」コース



P 道の駅ゆすはら (太郎川公園)



高知駅9:53発、須崎駅前6:48発 / 10:53発に接続	
太郎川公園 (高知高陵交通)	7:53 : 11:58
道の駅ゆすはら	8:30 : 12:10
四国カルストテラス	9:20 : 13:00
姫鶴平	9:35 : 13:15

お帰り

姫鶴平	10:45 : 14:25
四国カルストテラス	11:00 : 14:40
道の駅ゆすはら	11:50 : 15:30
須崎駅前17:54着、高知駅18:34着に接続	
太郎川公園 (高知高陵交通)	15:51

愛媛から出発

「モスグリーン」コース



P 久万高原町柳谷支所



松山6:50発、久万高原8:00発に接続

落下 (町営バス)	8:28
久万高原町柳谷支所	8:20 : 11:30
落下	8:30 : 11:35
トイレ休憩(10分)	8:50発 : 11:55発
姫鶴平	9:30 : 12:35
四国カルストテラス	9:45 : 12:50

お帰り

四国カルストテラス	10:15 : 14:45
姫鶴平	10:30 : 15:00
トイレ休憩(10分)	11:00発 : 15:30発
落下	11:15 : 15:45
久万高原町柳谷支所	11:16 : 15:46
久万高原11:48着、松山13:40着に接続	
落下 (町営バス)	11:20 : 16:30

ご利用の際はアンケートにご協力ください
抽選で30名様に **500** 円分の
QUOカードPay プレゼント!



四国カルスト シャトルバスSNS
当日の運行状況もこちらから




要予約

シャトルバスの利用には予約が必要です。
出発の30分前までにご予約ください。
混雑でなければ当日利用や途中からの乗車ができます。

高知側 / <るめハイヤー TEL.0889-65-0210
愛媛側 / (有)美川タクシー TEL.0892-21-0023

※定員には限りがございます。予めご了承ください。



2) 津野町

イベント情報

- 2023年09月05日: 親月会開催のお知らせ **NEW**
- 2023年09月05日: 津野山大学講堂開催のお知らせ (PDF形式/720KB) **NEW**
- 2023年09月01日: 第二弾TSUNO応援団新規入会キャンペーン実施中! **NEW**
- 2023年09月01日: 第52回フェスティバル「佐ふるさとまつり」出店者募集 **NEW**
- 2023年08月24日: 9/14・15連続おしかけ講座を開催します!
- 2023年08月21日: 高知県健康パスポートアプリイベント開催について (PDF形式/1MB)
- 2023年07月06日: 津野町 生涯学習講座 スマホ教室を開催します (PDF形式/943KB)
- 2023年06月29日: 『つづねづね』4を開催します!
- 2023年06月06日: 北山林道駆け足大会2023 記録一覧

お知らせ

- 2023年09月07日: 四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて (PDF形式/3MB) **NEW**
- 2023年09月07日: 広報記事「手縫いワークショップのおさそい」の一部語について **NEW**
- 2023年09月05日: 津野町鳥獣被害防止計画 (PDF形式/134KB) **NEW**
- 2023年09月05日: 津野町観光ガイドについて **NEW**
- 2023年09月04日: 臨時休館中の里楽プールゾーン営業再開のお知らせ **NEW**

津野ふる 1,533 フォロワー

ページのフォロー

町長の部屋

電話番号一覧

ふるさと納税

防災行政無線放送

入札情報

広報つのちよう

議会だより

3) 梶原町

- イベントカレンダー
- 申請書ダウンロード
- 広報ゆずはら
- 町内回覧板
- 梶原町議会
- 例規集
- オープンデータ
- 町長の部屋
- 梶原病院
- 梶原学園
- 梶原こども園

梶原町ホーム > 産業振興課からのお知らせ一覧 > 四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて

産業振興課からのお知らせ一覧

<< 四国カルスト広域連携推進協議会イン... 一覧へ ゆずはら地域おこし協力隊 (キャンプ場... >>

バージョン管理
現在のバージョン: 1 バージョン数: 1

四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて

2023年09月07日

この度、四国運輸局を主体とし、津野町及び久万高原町と連携し、「四国カルストにおけるパークアンドライド方式及び公共交通機関接続による交通アクセス実証運行調査事業」を期間限定で実施いたします。

- 期 間：令和5年9月16日(土)～令和5年10月9日(月・祝)
※期間中の土・日・祝日に限り(全10日間)
- コ ー ス：「ストーンホワイト」コース 道の駅ゆずはら～姫籠平
「モスグリーン」コース 久万高原町柳谷支所～四国カルストテラス
- 利用方法：予約制
- 料 金：無料

詳細につきましては添付資料をご覧ください。
この機会に是非ご利用ください。

[四国カルストシャトルバス \(プレスリリース\)](#)
[四国カルストシャトルバス \(チラシ\)](#)

エントリーの編集 変更 複製 フォーム 削除 非公開

ユニットの追加 テキスト 画像 画像URL メディア YouTube ファイル 地図

4) 久万高原町

トップページ > 組織で探す > ふるさと創生課 > 四国カルストにおける期間限定シャトルバスの運行について

四国カルストにおける期間限定シャトルバスの運行について > 四国カルストにおける期間限定シャトルバスの運行について

四国カルストにおける期間限定シャトルバスの運行について

ページID : 0020136 印刷用ページを表示する 2023年9月12日更新

四国運輸局が実施する事業により、愛媛県久万高原町、高知県津野町、高知県梶原町が連携し、四国カルストにおける交通渋滞や道路狭隘による交通トラブルの軽減、訪日外国人旅行者などの公共交通機関による来訪に繋がる取組を検討していくため、期間限定でシャトルバスを実証運行しますのでお知らせします。

運行概要や申込方法など詳しくは、以下の四国運輸局のホームページをご覧ください。

【観光】四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて/四国運輸局ホームページ<外部リンク>

このページに関するお問い合わせ先
 ふるさと創生課
 〒791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万212
 Tel : 0892-21-1116 (内線 : 321・322) (観光振興班) Fax : 0892-21-0922 (観光振興班)
 メールでのお問い合わせはこちら

5) 高知県公式X

高知県 @pref_kochi

この秋、#四国カルストにシャトルバスで行こう！

交通渋滞対策のトライアルとして、期間限定で運行（無料）します。
 9月16日（土）～10月9日（月・祝）
 ※土・日・祝日のみ運行（全10日）

山道の運転が苦手な方も、バスに乗って、絶景を見に行きませんか。
 ご乗車には事前予約を！

期間限定！運賃無料！

四国カルストシャトルバス

9/16(土) - 10/9(月・祝)

高知発 期間中の土・日・祝日限定

高知から出発
「ストーンホワイト」コース

愛媛から出発
「モスグリーン」コース

500円未満の運賃に
500円未満の送料
プレゼント

「ストーンホワイト」コース

道の駅ゆずはら(太郎川公園)

高知発	10:45	14:25
高知県立大(2)	11:00	14:40
高知県庁前	11:00	14:20
高知駅	9:30	13:30

お帰り

高知駅	10:45	14:25
高知県立大(2)	11:00	14:40
高知県庁前	11:00	14:20
高知駅	11:00	14:20

「モスグリーン」コース

久万高原町移谷支所

高知発	10:30	14:00
久万高原町移谷支所	9:30	13:00
高知駅	9:30	13:30
高知県立大(2)	11:00	14:20

お帰り

高知駅	10:30	14:00
久万高原町移谷支所	11:30	15:00
高知県立大(2)	11:30	15:00
高知駅	11:15	14:45
高知県立大(2)	11:15	14:45
高知駅	11:00	14:30

午後8:30・2023年9月11日・1万 件の表示

23 リポスト 71 件のいいね 1 ブックマーク

6) 一般社団法人 愛媛県観光物産協会

愛媛のあみじ伝統の逸品! 愛媛DMOの活動をご紹介
一般社団法人
愛媛県観光物産協会

会員専用ログイン | お問い合わせ | 言語を選択 | 文字サイズ | サイト内検索

ホーム | 協会について | 愛媛DMO | 愛媛の特産品 | 観光物産部 | 大塚支店 | オンラインショップ

ホーム > 新着情報

新着情報

観光ニュース 2023.09.11

【期間限定・運賃無料!】四国カルストシャトルバスの実証運行について

四国運輸局において、四国カルストにおける交通トラブルの軽減・公共交通機関による来訪に際すべく、期間限定でシャトルバスの実証運行を行うこととなりました。
期間は令和5年9月16日(土)～令和5年10月9日(月・祝)の土・日・祝日に限定した全10日間。
コースは、愛媛県側からの「モスグリーン」コースと高知県側からの「ストーンホワイト」コースの2コースを設定しています。
運賃は同方向1日各2往復(4便)を設定。
定員は9名までで、シャトルバス利用には事前予約が必要となりますので、ご興味のある方はお早めに予約下さい。
詳細は別添チラシをご確認ください。

過去のお知らせ
月を選択

7) いよ観ネット

いよ観ネット | 特集 | モデルコース | スポット・体験 | イベント | グルメ・みやげ | 旅の予約 | アクセス | スポット検索 | マイページ

終わりの、始まり。

四国最西端「佐田岬」で灯台ノスタルジー

えひめ便り | 地元から最新トピックスをお届けします! | 新着情報をもっと見る →

- 2023.10.02 「愛媛県観光写真大賞2023」の「夏賞」が決定しました! →
- 2023.09.27 2階建てオープントップバス愛媛初上陸! →
- 2023.09.15 参加者募集中! つなげ! えひめの文化財(たから) →
- 2023.09.08 四国カルストに期間限定シャトルバスが運行します! →

8) 一般社団法人 ゆすはら雲の上観光協会

ゆすはら雲の上観光協会
雲の上の歩きかた

観光スポット | 歴朝吾建築 | 森林・自然 | 歴史・文化 | 体験 | グルメ・お土産 | 宿泊

お知らせ

HOME > お知らせ > 四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて

四国カルストにおける期間限定シャトルバスについて

2023.09.07

この度、四国カルストで期間限定シャトルバスを実証運行することとなりました。

【日時】 令和5年9月16日(土)～令和5年10月9日(月・祝)※期間中の土日祝日に限る(全10日間)

【コース】

- ①「ストーンホワイト」コース 発着地点：道の駅ゆすはら(太郎川公園)～姫鶴平
- ②「モスグリーン」コース 発着地点：久万高原町柳谷支所～四国カルストテラス

【利用方法】 予約制 ※満員でなければ当日利用や途中乗車可

【運行便数】 両コース1日各2往復(4便)

【料金】 無料

その他詳細は添付のチラシをご確認ください。

最新記事

高知大丸でゆすはらフェア第二弾

ゆすはら空飛ぶランタンナイトin雲の上のプール

観光協会よりお知らせ

道の駅みま 四万十川區域フェスタについて

ゆすはらグルメスタンプラリーについて

記事カテゴリー

お知らせ

イベント

観光情報

記事アーカイブ

月を選択

9) 一般社団法人 奥四万十高知

高知県奥四万十町の魅力発信サイト

奥四万十時間
OKU-YOMONOTO TIME

募集ツアー 教育団体旅行 アクセス お問い合わせ Instagram Facebook Language 検索

おすすめコース ニリア紹介 物産 宿泊 観光・施設 レジャー グルメ お土産 祭り・行事

TOP > 奥四万十市町情報ブログ > 四国カルスト「期間限定 シャトルバス」が実証運行します!!

奥四万十市町情報ブログ

2023/09/14

四国カルスト「期間限定 シャトルバス」が実証運行します!!

この度、四国カルストで期間限定シャトルバスを実証運行することとなりました。

高知県側からは、「道の駅ゆすはら(太郎川公園)」発着のコース、
愛媛県側からは、「久万高原町柳谷支所」発着のコースとなっております。

土曜日の10日間限定なので、
ご利用の日程や時間などにご注意の上、ご利用ください。

【日時】 令和5年9月16日(土)～令和5年10月9日(月・祝) ※期間中の土日祝日に限る(全10日間)

【コース】

- ①「ストーンホワイト」コース 発着地点：道の駅ゆすはら(太郎川公園)～姫鶴平
- ②「モスグリーン」コース 発着地点：久万高原町柳谷支所～四国カルステラス

【利用方法】 予約制 チラシ内に掲載のQRコードより予約 ※満員でなければ当日利用や途中乗車可

【運行便数】 両コース 1日各2往復 (4便)

【料金】 無料

その他詳細は、チラシをご確認ください。

ブローガー監
シェアする
Facebook X Messenger
カテゴリ
道の市 (56)
由土休町 (375)
四万十町 (97)
津野町 (430)
津原町 (117)
ブログ常駐 (18)
赤松島 (39)
イベント情報 (7)

新着記事
2023～2024年 中土佐町久礼教会 年末年始営業スケジュールのお知らせ
清らかな水で醸造された「どぶろく竹筒」にミニボトルが登場!
五感で感じる新しい道「天狗高原森林セラピーロード」
2023～24年 久礼大正町市場 年末年始営業スケジュールのお知らせ
2023～24年 道の駅なかとま 年末年始営業スケジュールのお知らせ

月間アーカイブ
2023年12月
2023年11月
2023年10月
2023年9月

3-2-3 新聞記事・ニュース

NO	発表した日	報道機関	URL
1	令和5年9/16（土）	朝日新聞デジタル	https://www.asahi.com/articles/ASR9H6TSZR9FPTLC006.html
2	令和5年9/15（金）	読売新聞オンライン	https://www.yomiuri.co.jp/local/kagawa/news/20230914-OYTNT50290/
3	令和5年9/8（金）	日本経済新聞	https://www.nikkei.com/article/DGXZQOCC087PROY3A900C2000000/
4	令和5年9/12（火）	愛媛新聞	https://www.ehime-np.co.jp/article/mobile/news202309120234

1) 朝日新聞デジタル

朝日新聞 DIGITAL ハレスチナ情報 ウクライナ 速報 朝刊 夕刊 連載 ランキン

トップ 社会 経済 政治 国際 スポーツ オピニオン IT・科学 文化・芸能 ライフ

朝日新聞デジタル > **記事**

四国カルストへ無料シャトルバス 愛媛・高知から土日祝運行

福家司 2023年9月16日 10時30分

✉ f X B! ...
list 0

愛媛、高知両県にまたがる景勝地、四国カルストにアクセスする無料シャトルバスが、16日から10月9日までの土日祝日に運行される。両県から四国カルストへの公共交通機関はなく、訪日外国人ら観光客の足の確保が課題になっていた。マイカー利用者も道路が狭い区間があるため、車のすれ違いが困難で交通トラブルも起きているという。

[PR] シャトルバスは四国運輸局が地元タクシー会社などに委託し、ジャンボタクシー（乗客定員9人）で運行。愛媛側は久万 高原町 柳谷支所から姫鶴平を経由して四国カルストテラスまで、高知側は梶原町の 道の駅 ゆすはらから四国カルストテラスを経由して姫鶴平まで、1日に各2往復を運行。所要時間は愛媛側は約1時間～1時間25分、高知側は約1時間。ともに無料駐車場にマイカーを置き、「パーク&ライド」で利用できる。松山市、高知市 方面からの路線バスとも接続するダイヤとなっている。

利用には、運輸局や愛媛県の「いよ観ネット」、高知県の「こうち旅ネット」久万高原、梶原各町のホームページ、チラシなどにあるQRコードで出発30分前までに予約が必要。（福家司）

2) 読売新聞オンライン

ホーム > 地域 > 香川 > ニュース

香川のニュース > 香川の企画・連載 > 香川の観光特集 > 地域コーナートップ >

四国カルストへ 無料シャトルバス

2023/09/15 05:00 [この記事をスクラップする](#) [f](#) [x](#) [R](#) [+](#)

| 16日から10月9日の土日祝



Canon
G1 S1
黒のキャノン。
NEW PRO-G1 31/12/撮影10巻 (PR)
NEW PRO-S1 31/12/撮影10巻 (PR)

四国運輸局は16日～10月9日の土日祝日、愛媛・高知県境に広がる四国カルストと、山腹にある施設を結ぶ無料のシャトルバスを運行する。予約制で、1日2往復、各便定員9人。

同運輸局によると、四国カルストに直接行ける公共交通機関はない。自家用車やレンタカーで向かうのが主流だが、アウトドア人気の高まりで、車が集中して狭い道路での渋滞や脱輪などが発生していた。また、外国人観光客らの交通手段の確保も課題だった。

そこで、同運輸局は路線バスで行くことができ、駐車場が整備されている2施設と四国カルストをシャトルバスで結ぶ実証実験の実施を決めた。

シャトルバスは高知県梶原町の「道の駅ゆすはら」と姪鶴平、愛媛県久万高原町柳谷支所と四国カルストテラスを結ぶ2コースで運行し、発着点を約1時間で結ぶ。同運輸局のホームページなどに掲載されているQRコードからアクセスできる専用フォームから予約できる。満員でなければ当日や途中からの乗車も可能。

同運輸局は「これまで四国カルスト観光を諦めていた、車のない方や運転に不安がある方、外国人観光客らに乗ってもらえたら」としている。問い合わせは同運輸局観光企画課(087・802・6735)。

[香川の最新ニュースと話題](#)

3) 日本経済新聞

日本経済新聞

朝刊・夕刊 LIVE Myニュース 日経会社情報 人事ウォッチ NIKKEI Prime [お申込み](#) [ログイン](#)

トップ 速報 オピニオン 経済 政治 ビジネス 金融 マーケット マネーのまなび テック 国際 スポーツ ...

[この記事は会員限定記事です](#)

四国カルスト観光にシャトルバス、運輸局など実証運行

高知 [+ フォローする](#)

2023年9月8日 19:22 [会員限定記事]

[保存](#) [メール](#) [n](#) [x](#) [f](#) [↑](#)

四国運輸局は愛媛県久万高原町、高知県津野町、同県梶原町と連携して「四国カルスト」で期間限定のシャトルバスを運行する。日本三大カルストの一つで、雄大な景色が人気だが、マイカー利用による交通渋滞などが問題となっている。無料の実証運行で公共交通機関の可能性を探る。

運行は16日から10月9日までの土日祝日、全10日間。高知側からの「ストーンホワイト」コースは道の駅ゆすはら、愛媛県からの「モスグリーン」...

4) 愛媛新聞

四国カルストへ無料シャトルバス運行 久万高原発着、10月9日までの土日祝日

2023年9月12日（火）（愛媛新聞）

近年観光客に人気の四国カルストの渋滞解消やインバウンド（訪日客）対応の取り組みを検討するため、四国運輸局は久万高原町などと連携し、期間限定の無料シャトルバスの実証運行を始める。期間は16日～10月9日までの土日祝日の計10日間。

発着が愛媛と高知の2コースあり、愛媛の「モスグリーンコース」は、久万高原町柳井川の町役場柳谷支所と高知県津野町のカルストテラス（旧カルスト学習館）間を走行。高知の「ストーンホワイトコース」は、高知県梶原町の道の駅「ゆすはら」と久万高原町西谷の姫鶴平（めづるだいら）間を結ぶ。

運行は1コース1日2往復。愛媛は、柳谷支所を午前8時20分と同11時半に出発し、1時間20分程度でカルストテラスに到着。帰りはカルストテラス発が午前10時15分と午後2時45分、1時間程度で同支所に着く。発着地点にマイカーを駐車したり公共交通機関を乗り継いだりして利用する「パークアンドライド」も可能。

各便定員9人。愛媛は美川タクシー（久万高原町）がジャンボタクシーを運行する。出発30分前までに予約が必要で、四国運輸局のホームページ（HP）にあるチラシのQRコードから予約する。空きがあれば、予約なしでの当日利用や途中の停留所からの乗車もできる。（樋口和至）






[ライフライン情報一覧へ](#)

[災害ニュース一覧へ](#)

1) Instagram

<投稿>



NO	UPした日	内容	イイねの数	種類	備考
1	令和5年9/4(月)	 <p>期間限定! 運賃無料! 四国カルスト シャトルバス 9/16(土) - 10/9(月・祝) 期間中の土・日・祝日限定 高知から出発 [ストーンホワイト]コース 愛媛から出発 [モスグリーン]コース 500円分のプレミアムアメゾン!</p>	13	写真	
2	令和5年9/4(月)	 <p>高知から出発 [ストーンホワイト]コース 愛媛から出発 [モスグリーン]コース 道の駅ゆすら(太郎川公園) 久万高尾町津谷支所 お乗り 高知側: 08:00-10:00, 10:45-14:25, 11:00-14:40, 11:50-14:30 愛媛側: 08:20-10:00, 10:45-14:25, 11:00-14:40, 11:50-14:30</p>	14	写真	
3	令和5年9/4(月)	 <p>四国カルスト シャトルバスSNS 当日の運行状況もこちらから Instagram TikTok 要予約 シャトルバスの利用には予約が必要です。出発の30分前までにご予約ください。高知でなければ当日利用や途中からの乗車ができます。 高知側: くるめハイヤー TEL.0889-65-0210 愛媛側: (有)美川タクシー TEL.089-21-0023</p>	14	写真	
4	令和5年9/4(月)	 <p>期間限定! 運賃無料! 四国カルスト シャトルバス 9/16(土) - 10/9(月・祝) 期間中の土・日・祝日限定 高知から出発 [ストーンホワイト]コース 愛媛から出発 [モスグリーン]コース</p>	14	映像	303回再生
5	令和5年9/15(金)	 <p>기간 한정! 운임 무료! 시코쿠 카르스트 셔틀버스 9/16(토) - 10/9(월・공휴일) 기간 중 토·일·공휴일 한정 고치에서 출발 [스톤 화이트]코스 에히메에서 출발 [모스 그린]코스 500원 상당의 프리미엄 아메존!</p>	4	写真	

NO	UPした日	内容	イイねの数	種類	備考
6	令和5年9/15(金)		4	写真	
7	令和5年9/15(金)		8	写真	
8	令和5年9/15(金)		7	写真	
9	令和5年9/16(土)		18	写真	
10	令和5年9/17(日)		19	写真	

NO	UPした日	内容	イイねの数	種類	備考
11	令和5年9/18(月)		22	映像	190回再生
12	令和5年9/18(月)		18	映像	317回再生
13	令和5年9/18(月)		17	映像	429回再生
14	令和5年9/19(火)		30	写真	
15	令和5年12/20(水)		11	映像	89回再生


NO	UPした日	内容	イイねの数	種類	備考
16	令和5年 12/20 (水)		13	映像	139 回再生
17	令和5年 12/20 (水)		6	映像	66 回再生
18	令和5年 12/20 (水)		10	映像	85 回再生

<リール>

Instagram

- 🏠 ホーム
- 🔍 検索
- 👁️ 発見
- 🎬 リール動画
- 💬 メッセージ
- ♡ お知らせ
- ➕ 作成
- 👤 プロフィール

- 🧵 Threads
- ☰ その他




s_krst_sbus プロフィールを編集


投稿18件 フォロワー71人 フォロー中71人


四国カルスト無料シャトルバス

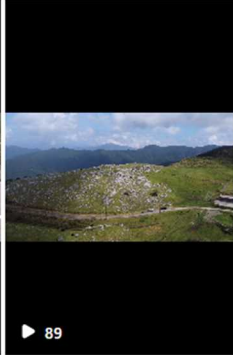
select-type.com/rsv/?id=Om5tzFbG5aw


📁 投稿
🎬 **リール**
🔖 保存済み
👤 タグ付けされている人



▶ 85

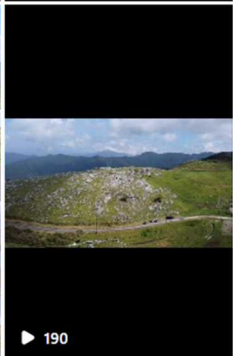

▶ 66



▶ 139


▶ 89


▶ 429


▶ 317


▶ 190


▶ 303

<タグ付けされている人>

Instagram

- 🏠 ホーム
- 🔍 検索
- 👁️ 発見
- 🎬 リール動画
- 💬 メッセージ
- ♡ お知らせ
- ➕ 作成
- 👤 プロフィール



s_krst_sbus プロフィールを編集

投稿18件 フォロワー71人 フォロー中71人

四国カルスト無料シャトルバス

select-type.com/rsv/?id=Om5tzFbG5aw

📁 投稿
🎬 リール
🔖 保存済み
👤 **タグ付けされている人**



高知から出発
「ストーンホワイト」コース

愛媛から出発
「モスグリーン」コース

ご高齢の愛車ちゃんには
おやすみしてもらって
ちょっと行ってこーわい

500円



高知から出発
「ストーンホワイト」コース

愛媛から出発
「モスグリーン」コース

500円

2) TikTok



3) SNS フォロワーによる拡散

- 四国カルストシャトルバスの Instagram のフォロワーは計 71 名であった。
- これら 71 名のフォロワーをフォローしているのは延べ 25,420 人であり、情報が 2 万人以上に広く拡散された可能性がある。
- また、Instagram 以外の複数の SNS にて四国カルストシャトルバスの情報が拡散された形跡が以下のとおり確認された。

表 各種SNSでの情報発信（一例）

NO	UPした日	情報発信者
1	令和5年9/14（木）	一般者 SNS (Instagram)
2	令和5年9/8（金）	一般者 SNS (X)
3	令和5年9/7（木）	一般者 SNS (Facebook)
4	令和5年9/16（土）	一般者ブログ (ameblo)

3-2-5 捨て看板

- 捨て看板は、既に四国カルストシャトルバスを認識している方に加え、看板を通じて認識する方がいることを考慮し、限りある看板面を効果的に活用するため、①どこでパークアンドライドを実施しているのか、②それはどの方向にあるのか、③パークアンドライドを実施している駐車場はここであるという、3つの機能を優先的に伝達できるようにした。
- それを踏まえて、次頁のとおり8種類の看板面をデザインし、地域との調整を踏まえて、計7枚の看板を制作した。

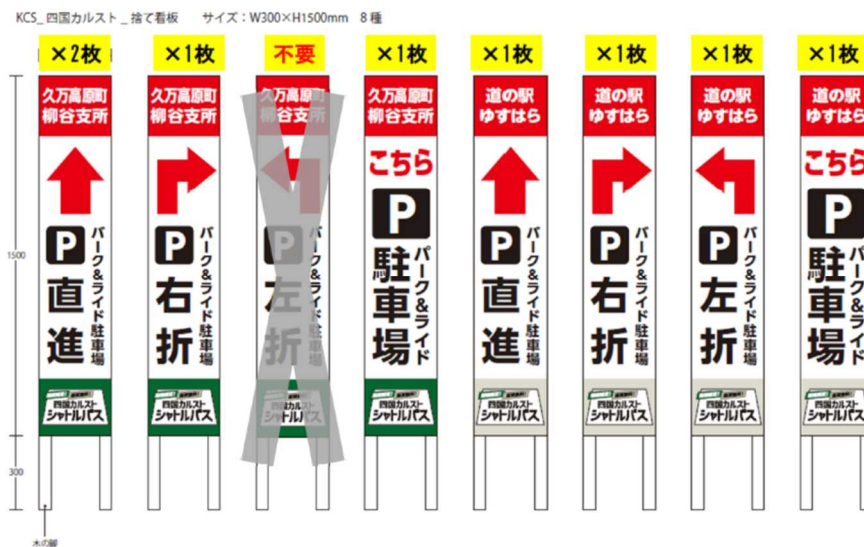


図 実際に制作した看板（7枚）



図 ストーンホワイトコースでの看板設置場所（4枚）

表 モスグリーンコースでの看板設置場所（4枚）

- ・久万高原町役場 柳谷支所 敷地内（パークアンドライド駐車場看板）
- ・久万高原町役場 柳谷支所 出入口（右折看板）
- ・久万高原町役場 柳谷支所 道路手前
（各流入方向に直進看板1枚ずつ：計2枚）



図 捨て看板のデザイン

3-3 結果

1) 総括

- 四国カルストシャトルバスは 307 名の利用があった。うちモスグリーンコースは 196 名（約 64%）、ストーンホワイトコースは 111 名（約 36%）であり、それぞれ平均すると 4.9 人/便、2.8 人/便の利用があった。
- 利用者 0 人/便の割合を計算すると、モスグリーンコースは 7.5%（全 40 便中 3 便）、ストーンホワイトコースは 22.5%（全 40 便中 9 便）であった。

表 モスグリーンコースの利用実績

モスグリーンコース		196名	111名	81名	0名	42名	150名			
			柳谷支所	落出		姫鶴平	カルストテラス	姫鶴平	カルストテラス	
9/16 (土)	①便目	8名	2名	6名	→	1名	7名	0名	→	0名
	②便目	6名	1名	5名	←	1名	5名	0名	←	0名
	③便目	6名	1名	5名	→	0名	6名	0名	→	0名
	④便目	8名	6名	2名	←	0名	8名	0名	←	0名
	計	28名	10名	18名		2名	26名	0名		0名
9/17 (日)	①便目	8名	2名	6名	→	4名	4名	0名	→	0名
	②便目	4名	2名	2名	←	2名	2名	0名	←	0名
	③便目	4名	3名	1名	→	1名	3名	0名	→	0名
	④便目	7名	5名	2名	←	1名	6名	0名	←	0名
	計	23名	12名	11名		8名	15名	0名		0名
9/18 (月祝)	①便目	4名	3名	1名	→	0名	4名	0名	→	0名
	②便目	0名	0名	0名	←	0名	0名	0名	←	0名
	③便目	0名	0名	0名	→	0名	0名	0名	→	0名
	④便目	4名	3名	1名	←	3名	1名	0名	←	0名
	計	8名	6名	2名		3名	5名	0名		0名
9/23 (土)	①便目	2名	0名	2名	→	1名	1名	0名	→	0名
	②便目	1名	0名	1名	←	0名	1名	0名	←	0名
	③便目	6名	3名	3名	→	1名	5名	0名	→	0名
	④便目	5名	3名	2名	←	1名	4名	0名	←	0名
	計	14名	6名	8名		3名	11名	0名		0名
9/24 (日)	①便目	2名	0名	2名	→	2名	0名	0名	→	0名
	②便目	0名	0名	0名	←	0名	0名	0名	←	0名
	③便目	5名	0名	4名	→	0名	4名	1名	→	1名
	④便目	6名	2名	4名	←	0名	6名	0名	←	0名
	計	13名	2名	10名		2名	10名	1名		1名
9/30 (土)	①便目	5名	4名	1名	→	4名	1名	0名	→	0名
	②便目	4名	4名	0名	←	4名	0名	0名	←	0名
	③便目	6名	6名	0名	→	0名	6名	0名	→	0名
	④便目	6名	6名	0名	←	0名	6名	0名	←	0名
	計	21名	20名	1名		8名	13名	0名		0名
10/1 (日)	①便目	7名	2名	5名	→	0名	7名	0名	→	0名
	②便目	4名	1名	2名	←	0名	3名	1名	←	1名
	③便目	5名	5名	0名	→	3名	2名	0名	→	0名
	④便目	7名	7名	0名	←	1名	6名	0名	←	0名
	計	23名	15名	7名		4名	18名	1名		1名
10/7 (土)	①便目	5名	4名	1名	→	3名	2名	0名	→	0名
	②便目	3名	2名	1名	←	3名	0名	0名	←	0名
	③便目	5名	2名	3名	→	2名	3名	0名	→	0名
	④便目	9名	6名	3名	←	1名	8名	0名	←	0名
	計	22名	14名	8名		9名	13名	0名		0名
10/8 (日)	①便目	6名	4名	2名	→	1名	5名	0名	→	0名
	②便目	1名	0名	1名	←	0名	1名	0名	←	0名
	③便目	2名	2名	0名	→	0名	2名	0名	→	0名
	④便目	6名	6名	0名	←	0名	6名	0名	←	0名
	計	15名	12名	3名		1名	14名	0名		0名
10/9 (月)	①便目	9名	5名	4名	→	0名	9名	0名	→	0名
	②便目	6名	3名	1名	←	1名	3名	2名	←	2名
	③便目	5名	2名	3名	→	1名	4名	0名	→	0名
	④便目	9名	4名	5名	←	0名	9名	0名	←	0名
	計	29名	14名	13名		2名	25名	2名		2名

※このお客様は高知方面へお帰り

表 ストーンホワイトの利用実績

ストーンホワイトコース		111名	111名		41名	70名
日付	便番号	利用者数	ゆすはら		カルステラス	姫鶴平
9/16 (土)	①便目	3名	3名	→	0名	3名
	②便目	2名	2名	←	0名	2名
	③便目	3名	3名	→	1名	2名
	④便目	7名	7名	←	3名	4名
	計	15名	15名		4名	11名
9/17 (日)	①便目	5名	5名	→	0名	5名
	②便目	4名	4名	←	0名	4名
	③便目	6名	6名	→	0名	6名
	④便目	9名	9名	←	2名	7名
	計	24名	24名		2名	22名
9/18 (月祝)	①便目	1名	1名	→	0名	1名
	②便目	0名	0名	←	0名	0名
	③便目	4名	4名	→	2名	2名
	④便目	5名	5名	←	5名	0名
	計	10名	10名		7名	3名
9/23 (土)	①便目	3名	3名	→	1名	2名
	②便目	2名	2名	←	2名	0名
	③便目	5名	5名	→	3名	2名
	④便目	7名	7名	←	2名	5名
	計	17名	17名		8名	9名
9/24 (日)	①便目	2名	2名	→	2名	0名
	②便目	2名	2名	←	2名	0名
	③便目	0名	0名	→	0名	0名
	④便目	0名	0名	←	0名	0名
	計	4名	4名		4名	0名
9/30 (土)	①便目	0名	0名	→	0名	0名
	②便目	0名	0名	←	0名	0名
	③便目	1名	1名	→	0名	1名
	④便目	2名	2名	←	1名	1名
	計	3名	3名		1名	2名
10/1 (日)	①便目	1名	1名	→	0名	1名
	②便目	3名	3名	←	0名	3名
	③便目	2名	2名	→	0名	2名
	④便目	2名	2名	←	0名	2名
	計	8名	8名		0名	8名
10/7 (土)	①便目	5名	5名	→	4名	1名
	②便目	3名	3名	←	2名	1名
	③便目	7名	7名	→	3名	4名
	④便目	7名	7名	←	5名	2名
	計	22名	22名		14名	8名
10/8 (日)	①便目	0名	0名	→	0名	0名
	②便目	0名	0名	←	0名	0名
	③便目	0名	0名	→	0名	0名
	④便目	1名	1名	←	1名	0名
	計	1名	1名		1名	0名
10/9 (月祝)	①便目	0名	0名	→	0名	0名
	②便目	1名	1名	←	0名	1名
	③便目	3名	3名	→	0名	3名
	④便目	3名	3名	←	0名	3名
	計	7名	7名		0名	7名

※四国カルスト内移動		
カルステラス	姫鶴平	
0名	→	0名
0名	←	0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名		0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名		0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名		0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名		0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名	→	0名
0名	←	0名
0名		0名

2) キャンセル実績

- 期間中におけるシステムで受け付けたキャンセル実績をみると、ストーンホワイトコースは98名、モスグリーンコースは283名であった。
- ストーンホワイトコースの利用者総数は前述のとおり111名のため、キャンセルの98名を上乗せすると、需要自体は200名以上だったことが分かる。
- 同様に、モスグリーンコースの場合、利用者総数は196名のため、キャンセルの283名を上乗せすると、需要自体は400名以上だったことが分かる。
- 降水状況と利用者数・キャンセルとの関連性をみると、9/18（月祝）と10/8（日）にまとまった雨が高知側・愛媛側で降ったため、利用が若干落ち込んだ傾向にある。
- 特に9/18（月祝）においてはモスグリーンコースにおいて2日前に64人/日のキャンセルがあったことから、降雨の影響でのキャンセルが一部あったことがうかがえる。

表 期間中におけるシステムで受け付けたキャンセル実績

分類		キャンセル人数	備考
ストーンホワイトコース	行き	69名	利用者総数は111名
	帰り	29名	
	計	98名	
モスグリーンコース	行き	213名	利用者総数は196名
	帰り	70名	
	計	283名	

表 降水状況と利用者数・キャンセルとの関連性

■最大1時間降水量(10分間隔)

月	日	ストーンホワイトコース			月	日	モスグリーンコース				
		梶原 (mm)	利用者数 (人/日)	キャンセル (人/日)			久万 (mm)	利用者数 (人/日)	キャンセル (人/日)		
9月	7	0		4	9月	7	0		11		
	8	3		0		8	0		0		
	9	1.5		0		9	0		4		
	10	6		2		10	1.5		4		
	11	14		2		11	2.5		28		
	12	0		11		12	1.5		24		
	13	0.5		16		13	0		42		
	14	0.5		3		14	0		27		
	15	0		7		15	0		14		
	16	0	15	10		16	0	28	64		
	17	0	24	6		17	0	23	17		
	18	11	10	11		18	7	8	28		
	19	0		0		19	0		2		
	20	0		4		20	0		21		
	21	3.5		2		21	10.5		11		
	22	7		4		22	2.5		23		
	23	3.5	17	4		23	0.5	14	4		
	24	0	4	0		24	0	13	0		
	25	1.5		0		25	0		0		
	26	0		0		26	0		6		
	27	0		3		27	0		6		
	28	0		4		28	0		15		
	29	0		8		29	0		15		
	30	0	3	0		30	0	21	8		
	10月	1	0	8		0	10月	1	0	23	4
		2	0			0		2	0		1
		3	0			0		3	0		0
		4	0			0		4	0		0
		5	0			0		5	0		6
		6	0			4		6	0		5
		7	0	22		0		7	0	22	1
8		4	1	0	8	2.5		15	0		
9		0.5	7	0	9	0.5		29	0		

- 以下にコース別行き・帰り別に日別キャンセル件数を示した。
- これをみると、9/16（土）以前でのキャンセルが目立っており、四国カルストシャトルバスの運行を認識した直後に、“無料だからとりあえず予約”をし、その後のスケジュールの流動化等により、後日キャンセルを行ったことが推測される。

3) ストーンホワイトコース（行き）のキャンセル実績

			WAVE①			WAVE②		WAVE③		WAVE④			計
			9/16(土)	9/17(日)	9/18(月祝)	9/23(土)	9/24(日)	9/30(土)	10/1(日)	10/7(土)	10/8(日)	10/9(月祝)	
プレス発表日	9/7	木											0
	9/8	金											0
	9/9	土											0
	9/10	日		2									2
	9/11	月				1							1
	9/12	火	1	1				4					6
	9/13	水		6	2	2						2	12
	9/14	木				1	1						2
	9/15	金	1						4				5
WAVE①	9/16	土		6			2	2					10
WAVE①	9/17	日			4								4
WAVE①	9/18	月				3	2	1		2			8
	9/19	火											0
	9/20	水									2		2
	9/21	木											0
	9/22	金								2			2
WAVE②	9/23	土					4						4
WAVE②	9/24	日											0
	9/25	月											0
	9/26	火											0
	9/27	水									1		1
	9/28	木							1		1		2
	9/29	金								4			4
WAVE③	9/30	土											0
WAVE③	10/1	日											0
	10/2	月											0
	10/3	火											0
	10/4	水											0
	10/5	木											0
	10/6	金								4			4
WAVE④	10/7	土											0
WAVE④	10/8	日											0
WAVE④	10/9	月											0
計			2	15	6	7	9	7	4	5	8	6	69

注) 一番左の日付はキャンセルがあった日付・曜日、横はそのキャンセルが10日間のうち、どの日に何人分のキャンセルがあったかを示している。

備考) 上表をみると、例えば9/16（土）にキャンセルとなったのは10人。そのうち6人は9/17（日）の予約キャンセルであったことが分かる

4) ストーンホワイトコース（帰り）のキャンセル実績

			WAVE①			WAVE②		WAVE③		WAVE④			
			9/16(土)	9/17(日)	9/18(月祝)	9/23(土)	9/24(日)	9/30(土)	10/1(日)	10/7(土)	10/8(日)	10/9(月祝)	計
プレス発表日	9/7	木											0
	9/8	金											0
	9/9	土											0
	9/10	日											0
	9/11	月				1							1
	9/12	火						4					4
	9/13	水			2	2							4
	9/14	木								1			1
	9/15	金	1									1	2
WAVE①	9/16	土											0
WAVE①	9/17	日								2			2
WAVE①	9/18	月				2	1						3
	9/19	火											0
	9/20	水								2			2
	9/21	木											0
	9/22	金									2		2
WAVE②	9/23	土											0
WAVE②	9/24	日											0
	9/25	月											0
	9/26	火											0
	9/27	水										2	2
	9/28	木								1		1	2
	9/29	金								4			4
WAVE③	9/30	土											0
WAVE③	10/1	日											0
	10/2	月											0
	10/3	火											0
	10/4	水											0
	10/5	木											0
	10/6	金											0
WAVE④	10/7	土											0
WAVE④	10/8	日											0
WAVE④	10/9	月											0
計			1	0	2	3	2	5	0	3	9	4	29

注) 一番左の日付はキャンセルがあった日付・曜日、横はそのキャンセルが10日間のうち、どの日に何人分のキャンセルがあったかを示している。

5) モスグリーンコース（行き）のキャンセル実績

			WAVE①			WAVE②		WAVE③		WAVE④			計
			9/16(土)	9/17(日)	9/18(月祝)	9/23(土)	9/24(日)	9/30(土)	10/1(日)	10/7(土)	10/8(日)	10/9(月祝)	
プレス発表日	9/7	木		2	1		2						5
	9/8	金											0
	9/9	土	1					2					3
	9/10	日					2						2
	9/11	月	1			9			3		6		19
	9/12	火		1				4	4				9
	9/13	水		7	8	4							19
	9/14	木	1	1		4	6	6			1		19
	9/15	金	1		2		3					1	7
WAVE①	9/16	土			7	2		2	12	4	2	12	41
WAVE①	9/17	日				7					2		9
WAVE①	9/18	月				6		2			2	2	12
	9/19	火								2			2
	9/20	水				4			8				12
	9/21	木				6							6
	9/22	金				2			11				13
WAVE②	9/23	土											0
WAVE②	9/24	日											0
	9/25	月											0
	9/26	火						2		3			5
	9/27	水									3		3
	9/28	木							2	4		1	7
	9/29	金						2				2	4
WAVE③	9/30	土								4		2	6
WAVE③	10/1	日									1	2	3
	10/2	月										1	1
	10/3	火											0
	10/4	水											0
	10/5	木								4			4
	10/6	金								1			1
WAVE④	10/7	土										1	1
WAVE④	10/8	日											0
WAVE④	10/9	月											0
計			4	9	17	44	11	20	40	22	17	24	213

注) 一番左の日付はキャンセルがあった日付・曜日、横はそのキャンセルが10日間のうち、どの日に何人分のキャンセルがあったかを示している。

6) モスグリーンコース（帰り）のキャンセル実績

			WAVE①			WAVE②		WAVE③		WAVE④			
			9/16(土)	9/17(日)	9/18(月祝)	9/23(土)	9/24(日)	9/30(土)	10/1(日)	10/7(土)	10/8(日)	10/9(月祝)	計
プレス発表日	9/7	木											0
	9/8	金											0
	9/9	土						1					1
	9/10	日											0
	9/11	月				4				3			7
	9/12	火						4					4
	9/13	水		2	3	2							7
	9/14	木				2		3					5
	9/15	金											0
WAVE①	9/16	土						1	4	2		6	13
WAVE①	9/17	日				2							2
WAVE①	9/18	月				3		2					5
	9/19	火											0
	9/20	水				1			4				5
	9/21	木				2							2
	9/22	金							6				6
WAVE②	9/23	土											0
WAVE②	9/24	日											0
	9/25	月											0
	9/26	火								1			1
	9/27	水											0
	9/28	木							2	2			4
	9/29	金						1				2	3
WAVE③	9/30	土								2			2
WAVE③	10/1	日										1	1
	10/2	月											0
	10/3	火											0
	10/4	水											0
	10/5	木								2			2
	10/6	金											0
WAVE④	10/7	土											0
WAVE④	10/8	日											0
WAVE④	10/9	月											0
計			0	2	3	16	0	8	20	9	3	9	70

注) 一番左の日付はキャンセルがあった日付・曜日、横はそのキャンセルが10日間のうち、どの日に何人分のキャンセルがあったかを示している。

4. 利用者アンケート調査

4-1 調査概要

1) 目的

利用者から当日の旅行全体の内容等を確認した上で、実証運行の効果や課題、今後の継続的な取組みについての賛否や問題点、改善点、今後期待すること（利用者の興味をくすぐり、行動変容を促せそうな次年度以降の持続可能な交通形態）等を把握。

2) 実施時期

令和5年9月16日（土）～10月22日（日）

3) 手法

調査員による直接ヒアリングとWEBアンケートでの実施（A4片面のQRコード付きの協力依頼分を当日利用者に配布）。

調査票とWEBアンケートは英語・韓国語・繁体字・簡体字に翻訳した。

4) 把握項目

以下のとおり。

把握項目	具体内容	ねらい
利用したシャトルバス	<ul style="list-style-type: none">・四国カルストシャトルバスを利用した日・モスグリーンコースの利用状況・利用した便・ストーンホワイトコースの利用状況・利用した便	<ul style="list-style-type: none">・以下の把握項目における各コースの差異を検証
回答者の属性	<ul style="list-style-type: none">・性別・年齢・お住まい（国内の方/海外の方）・国籍（海外の方）	<ul style="list-style-type: none">・各コースにおける属性の差異を検証
四国カルストへの来訪特性	<ul style="list-style-type: none">・四国カルストの来訪経験（来訪回数等）・同行人数・同行者の属性・行きに使った・帰りに使う予定の四国内の交通拠点・ここまでの交通手段（行き・帰り）	<ul style="list-style-type: none">・各コースにおける利用者の来訪特性の差異を検証・パークアンドライドと公共交通接続の選択状況の検証
情報入手方法	<ul style="list-style-type: none">・旅マエに旅行先の情報を得た情報源・旅ナカで旅行先で得た情報源・四国カルストシャトルバスやパークアンドライドを実施していることを知ったきっかけ	<ul style="list-style-type: none">・事業で準備した情報媒体が事業の認知に貢献しているかを検証
四国カルストシャトルバスの評価	<ul style="list-style-type: none">・使用方法の分かりやすさ・乗降場所の利便性・事故防止効果への実感（自分で運転しないことで事故防止に繋がると感じますか？）・環境負荷低減効果への実感（観光客に四国カルストシャトルバスやパークアンドライドを利用してもらい、車の総量を抑制することは、環境負荷軽減につながると感じますか？）・観光魅力向上効果への実感（四国カルストシャトルバスやパークアンドライドは四国カルストの魅力向上につながると感じますか？）・総合評価	<ul style="list-style-type: none">・事業のサービス評価・事業の政策評価

把握項目	具体内容	ねらい
「クルマ以外での移動」に関する利用者意識	<ul style="list-style-type: none"> 「クルマ以外での移動」の良かった点 「クルマ以外での移動」の悪かった点 「クルマ以外での移動」を増やすためのアイデア 四国カルストシャトルバスへの支払い意思額 	<ul style="list-style-type: none"> 次年度以降の取組みの提案にかかる基礎データの収集
通行規制（一方通行や車両流入規制等）に関する意識		
四国カルスト内の観光や移動について感じたこと		

5) 回収結果

①回収件数

104 件：うち、日本語99件（うち、ヒアリング 18 件、WEBアンケート 81 件）
 外国語5件（うち、WEBアンケート5件）※

※後述の外国人モニター5人が当該アンケートを回答したため、集計は日本語での99件を対象に行った。

②回収率

67.5%

*延べ307人の利用があり、往復利用とすると154人と推計。

*154人に対し、104件のアンケート回収があったことから、回収率は67.5%。

四国カルストシャトルバス利用者の方へ

For Shikoku Karst Shuttle Bus Users
시코쿠 카르스트 셔틀버스 이용자분께
致四國喀斯特區間車利用者
致四国喀斯特区间车使用者

利用した感想等をお聞きしています。アンケートにご協力ください。

We would greatly appreciate your feedback on the use of this service.
Please fill out the questionnaire.

이용하신 감상 등을 여쭙고자 합니다. 설문조사에 협조해 주시기 바랍니다.
請問您使用之後的感想。請協助我們的問卷調查。
請問您使用之後的感想。請協助我們的問卷調查。



<アンケートが対応している言語>

<Languages the questionnaire is available in>
<설문조사가 대응하는 언어>
<問卷調查對應的語言>
<問卷調查對應的語言>

◆日本語 ◆English ◆한국어 ◆繁體字 ◆简体字

<回答〆切> 2023年10月22日(日)中

<Deadline> Sunday, October 22, 2023
<회답 마감> 2023년 10월 22일(일) 중으로
<回答截止日期> 2023年10月22日(周日)
<回答截止日期> 2023年10月22日(周日)

ご回答いただきました内容は、統計的な分析にのみ使用し、それ以外の目的に使用することは決してありません。

Your answers will be used only for statistical analysis and will never be used for any other purpose.

회답해주신 내용은 통계적인 분석을 위해서만 사용되며, 다른 목적으로 사용되는 일은 절대 없습니다.

您回答的內容僅用於統計分析，絕對不會用於任何其他目的。
您回答的內容僅用於統計分析，絕對不會用於任何其他目的。

抽選で30名様に500円分のQUOカードPayプレゼント!

We present 30 lucky winners with 500 yen worth of Quo CARD Pay in a draw!

추첨으로 30명에게 500엔분의 QUO 카드 Pay 선물!

透過抽獎向 30人贈送 價值 500日圓的 QUO購物卡 禮物!

通過抽獎向 30人贈送 價值 500日圓的 QUO購物卡 禮物!

国土交通省四国運輸局	津野町	檮原町	久万高原町	株式会社KCS
Ministry of Land, Infrastructure Transport and Tourism Shikoku District Transport Bureau	Tsuno-cho	Yusuhara-cho	Kumakogen-cho	KCS Co., LTD
국토교통성시코쿠 운수국	쓰노초	유스하라	구마코겐초	주식회사 케씨에스
國土交通省四國運輸局	津野町	檮原町	久萬高原町	株式會社 KCS
国土交通省四国运输局	津野町	檮原町	久万高原町	株式会社 KCS

4-2 調査結果

※集計表の中には四捨五入または複数回答の都合上、合計が100%にならないものが含まれている

4-2-1 利用したシャトルバス

- 回答者の利用したコースをみると、「ストーンホワイトコース利用」は約34%、「モスグリーンコース利用」は約55%、「両方」は約11%であった。
- 概ね全利用者数の内訳と同じ比率にあり、特定のコースに回答が偏っていないことが検証された。
- また、利用日の内訳をみると、各コース・各運行日からまんべんなく回答があったことが確認できた。

表 回答者の利用したコース

	回答者数	割合
ストーンホワイトコース利用	34	34.3%
モスグリーンコース利用	54	54.5%
両方	11	11.1%
総計	99	100%

表 利用日の内訳

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
9/16(土)	17.6%	14.8%	0.0%	14.1%
9/17(日)	20.6%	14.8%	9.1%	16.2%
9/18(月祝)	2.9%	5.6%	0.0%	4.0%
9/23(土)	20.6%	13.0%	9.1%	15.2%
9/24(日)	8.8%	11.1%	0.0%	9.1%
9/30(土)	2.9%	5.6%	9.1%	5.1%
10/1(日)	5.9%	14.8%	18.2%	12.1%
10/7(土)	17.6%	5.6%	36.4%	13.1%
10/8(日)	0.0%	11.1%	9.1%	7.1%
10/9(月祝)	2.9%	7.4%	9.1%	6.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

4-2-2 回答者の属性

- 回答者の性別をみると、各コースとも「女性」が6割以上を占める。ただし、「両方」の利用は「男性」が8割を占めることが分かった。
- 回答者の年齢層をみると、ストーンホワイトコースは「20歳代～60歳代」、モスグリーンコースは「10歳代～70歳代以上」となっており、各コースとも幅広い年齢層が利用している（特にモスグリーンコースの方が幅広い）。
- また、「両方」の利用は「20歳代」と「40歳代」が多くなっている。
- 次頁に示している回答者の居住地をみると、ストーンホワイトコースは「高知県」（約47%）が最も多く、次いで「香川県」（約18%）、「愛媛県」（約12%）の順となっており、「四国外」が約24%を占めている。モスグリーンコースは「愛媛県」が9割を占め、「四国外」は約7%となっている。「両方」の利用は「四国外」が約73%を占めている。
- 先述のとおり、利用者数は「モスグリーンコース」が多いが、「四国外」の利用、ひいては“四国カルストに外貨をもたらした”のは「ストーンホワイトコース」であることが分かった。

表 回答者の性別

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
男性	32.4%	35.2%	81.8%	39%
女性	67.6%	64.8%	18.2%	61%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0%
総計	100%	100%	100%	100%

表 回答者の年齢層

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
10歳代	0.0%	1.9%	9.1%	2.0%
20歳代	11.8%	14.8%	27.3%	15.2%
30歳代	14.7%	5.6%	9.1%	9.1%
40歳代	14.7%	7.4%	36.4%	13.1%
50歳代	44.1%	22.2%	9.1%	28.3%
60歳代	14.7%	37.0%	0.0%	25.3%
70歳代以上	0.0%	11.1%	9.1%	7.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表 回答者の居住地（都道府県）

	利用コース			総計
	ストーンホワイト コース利用	モスグリーンコー ス利用	両方	
愛媛県	11.8%	90.7%	9.1%	54.5%
高知県	47.1%	0.0%	9.1%	17.2%
香川県	17.6%	1.9%	9.1%	8.1%
神奈川県	5.9%	1.9%	18.2%	5.1%
東京都	2.9%	1.9%	9.1%	3.0%
大阪府	5.9%	0.0%	9.1%	3.0%
岡山県	2.9%	0.0%	9.1%	2.0%
京都府	0.0%	0.0%	18.2%	2.0%
福岡県	2.9%	1.9%	0.0%	2.0%
愛知県	0.0%	0.0%	9.1%	1.0%
埼玉県	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
兵庫県	2.9%	0.0%	0.0%	1.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表 回答者の居住地（高知県・愛媛県の具体市町村名）

	利用コース			総計
	ストーンホワイト コース利用	モスグリーンコー ス利用	両方	
松山市	0.0%	72.2%	0.0%	39.4%
高知市	14.7%	0.0%	9.1%	6.1%
津野町	8.8%	0.0%	0.0%	3.0%
宇和島市	2.9%	1.9%	0.0%	2.0%
松前町	0.0%	1.9%	9.1%	2.0%
久万高原町	0.0%	3.7%	0.0%	2.0%
香南市	5.9%	0.0%	0.0%	2.0%
西条市	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
梶原町	2.9%	0.0%	0.0%	1.0%
大洲市	2.9%	0.0%	0.0%	1.0%
香美市	2.9%	0.0%	0.0%	1.0%
佐川町	2.9%	0.0%	0.0%	1.0%
無回答	14.7%	9.3%	0.0%	10.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

4-2-3 四国カルストへの来訪特性

- 四国カルストの来訪経験をみると、ストーンホワイトコースは「初めて」（約53%）が最も多く、次いで「6回以上」（約21%）、「4～5回」（約15%）となっており、初めての来訪者に加え、経験者にも四国カルストシャトルバスが利用されたことが分かった。
- 一方でモスグリーンコースは「初めて」（約33%）がストーンホワイトコースよりも少ないが、「2回」が約24%となっていることから、2コースとも、利用者の半数は比較的四国カルストの“初心者”が占めていたことが分かった。
- なお、「両方」は「初めて」の来訪が約82%を占めている。四国外からの利用が中心でありつつ、四国カルストシャトルバスを通じて、愛媛県と高知県側の双方を観光移動したことが分かった。つまり、四国カルストシャトルバスは初めての来訪需要の創出と2県をまたぐ移動需要の創出等に寄与できたことが分かった。
- 今回の旅行の人数そして次頁に示した同伴者のパターンをみると、「お一人様旅行」はストーンホワイトコースの約35%、モスグリーンコースの約43%、「両方」の利用の約91%を占める。また、各コースの利用は「家族や友人・知人等によるレジャー」や「カップルのデート」等に利用されたことが分かった。

表 四国カルストの来訪経験

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
初めて	52.9%	33.3%	81.8%	45.5%
2回	2.9%	24.1%	18.2%	16.2%
3回	8.8%	16.7%	0.0%	12.1%
4～5回	14.7%	13.0%	0.0%	12.1%
6回以上	20.6%	13.0%	0.0%	14.1%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

表 今回の旅行の人数（ご自身を含めて）

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
1人	35.3%	42.6%	90.9%	45.5%
2人	38.2%	42.6%	9.1%	37.4%
3人	17.6%	3.7%	0.0%	8.1%
4人	0.0%	7.4%	0.0%	4.0%
5人	8.8%	0.0%	0.0%	3.0%
無回答	0.0%	3.7%	0.0%	2.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

表 今回の旅行の同伴者のパターン

	利用コース			総計
	ストーンホワイト コース利用	モスグリーンコー ス利用	両方	
1人	35.3%	42.6%	90.9%	45.5%
家族(3人以上)	26.5%	14.8%	0.0%	17.2%
カップル・夫婦	0.0%	18.5%	9.1%	11.1%
友人等	5.9%	16.7%	0.0%	11.1%
職場の人	14.7%	3.7%	0.0%	7.1%
その他	14.7%	1.9%	0.0%	6.1%
無回答	2.9%	1.9%	0.0%	2.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

- 行き・帰りに利用した交通拠点を見ると、空路・鉄道・航路・バスといった全ての交通モードが利用されている。
- 特に、モスグリーンコースにおいて「港」の利用がされている。

表 行き・帰りに利用した交通拠点（四国内） ※複数回答

	利用コース			総計
	ストーンホワイト コース利用	モスグリーンコー ス利用	両方	
行きに利用した交通拠点				
空港	2.9%	5.6%	9.1%	5.1%
駅	20.6%	14.8%	54.5%	21.2%
港	0.0%	3.7%	9.1%	3.0%
バス停	20.6%	38.9%	90.9%	38.4%
その他	11.8%	20.4%	0.0%	15.2%
総回答数	100%	100.0%	100.0%	100.0%
帰りに利用した交通拠点				
空港	5.9%	5.6%	18.2%	7.1%
駅	20.6%	11.1%	81.8%	22.2%
港	0.0%	1.9%	9.1%	2.0%
バス停	17.6%	35.2%	90.9%	35.4%
その他	14.7%	20.4%	0.0%	16.2%
総回答数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

- 行き・帰りに利用した交通手段をみると、「自家用車」と「路線バス」がほとんどを占めている。ストーンホワイトコースは「自家用車」の利用が8割となっていることから、「パークアンドライド」をして四国カルストシャトルバスを利用したことがうかがえる。同様にモスグリーンは約6割を占めており、同様の可能性がある。
- 一方で、「路線バス」の利用がストーンホワイトコースは2割、モスグリーンコースは約4割となっていることから、「公共交通を乗り継いで」シャトルバスを利用したことがうかがえる。なお、「両方の利用」はほとんどを「路線バス」が占めており、2県の路線バスの利用がなされたと推測できる。

表 行きに利用した交通手段 ※複数回答

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
自家用車	82.4%	57.4%	9.1%	60.6%
路線バス	23.5%	37.0%	90.9%	38.4%
タクシー	2.9%	1.9%	0.0%	2.0%
貸切バス	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
レンタカー	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
バイク・原付	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自転車	5.9%	13.0%	0.0%	9.1%
徒歩	8.8%	13.0%	36.4%	14.1%
その他	11.8%	9.3%	18.2%	11.1%
総回答数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

表 帰りに利用した交通手段 ※複数回答

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
自家用車	82.4%	57.4%	9.1%	60.6%
路線バス	20.6%	35.2%	81.8%	35.4%
タクシー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
貸切バス	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
レンタカー	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
バイク・原付	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自転車	2.9%	11.1%	0.0%	7.1%
徒歩	5.9%	7.4%	27.3%	9.1%
その他	11.8%	5.6%	27.3%	10.1%
総回答数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

* 「その他」の内訳一覧

問2. あなたを含めて、何人での、どなたと一緒に旅行ですか？

NO.	コース	その他内容
1		家族
2		子供と
3	ストーンホワイトコース利用	その他
4		家族と友人
5		母娘で参加
6	モスグリーンコース利用	その他

問3. ここに到着するまでに四国内で利用した交通拠点を教えてください。
利用した空港を教えてください。

NO.	コース	空港名
1	ストーンホワイトコース利用	高知空港
2	モスグリーンコース利用	松山空港
3		松山空港
4	両方	松山空港

利用した駅を教えてください。

NO.	コース	駅名
1		高松、阿波池田、小歩危、大歩危、高知、須崎
2		高松駅、琴電琴平駅、琴平駅、阿波池田駅、小歩危駅、大歩危駅、高知駅、須崎駅
3	ストーンホワイトコース利用	高知駅、須崎駅
4		須崎
5		須崎
6		須崎駅
7		須崎駅
8		JRバス
9		松山 伊予氷見
10		高松、松山
11	モスグリーンコース利用	高知駅 松山駅
12		松山駅、宇和島駅
13		大手町 高浜 松山市 横河原
14		大手町駅
15		落出
16		まつやま
17		松山
18	両方	高松→桑野、土佐山田→須崎
19		今治駅、卯之町駅、松丸駅、松山市駅
20		松山
21		須崎駅

利用した港を教えてください。

NO.	コース	港名
1	モスグリーンコース利用	JRバス久万高原町
2		高浜港 由良港 泊港
3	両方	(神戸から)高松港

利用したバス停を教えてください。

NO.	コース	バス停名
1		クルメハイヤ
2		船戸
3	ストーンホワイトコース利用	高知空港バス停、須崎駅前バス停、太郎川公園前バス停
4		須崎駅、船戸駅、太郎川公園駅
5		太郎川公園
6		太郎川公園
7		太郎川公園
8		(愛媛)県庁前、久万高原
9		JR四国バス、町営バス
10		JR松山駅
11		JR松山駅
12		JR松山駅
13		JR松山駅、久万高原、落出
14		JR松山駅、久万高原、落出
15		JR椿の宮
16		久万高原駅
17		久万高原駅
18		久万高原バス停
19	モスグリーンコース利用	久万高原駅
20		久万高原町
21		松山、落出
22		松山駅、落出
23		松山空港 松山駅 横河原 石鎚神社 西条駅前 ロープウェイ前 土小屋 ふるさと村 久万高原駅 落出
24		松山市
25		大街道、久万高原
26		大手町
27		南堀端、久万高原町
28		美川中学前
29		久万高原、落出
30		桑野上～出原～日和田、べふ峡温泉～土佐山田、須崎～椿原役場前
31		今治駅前、卯之町駅前、野村病院前、野村、久万高原、落出
32	両方	松山駅
33		松山駅
34		松山駅、久万高原、落出
35		松山駅前
36		壬生川駅、周ちゃん広場、本谷温泉、小松総合支所前、JR松山駅
37		太郎川公園
38		大街道 久万高原 落出

利用したその他の交通拠点を教えてください。

NO.	コース	その他交通拠点
1		車
2	ストーンホワイトコース利用	車
3		車
4		無し
5		車
6		車
7		車
8		車
9		車
10	モスグリーンコース利用	車
11		自家用車での送迎
12		友人の車
13		友人の車
14		自転車
15		石鎚登山ロープウェイ下谷駅 成就駅

問2. あなたを含めて、何人での、どなたと一緒に旅行ですか？

NO.	コース	その他内容
1		家族
2		子供と
3	ストーンホワイトコース利用	その他
4		家族と友人
5		母娘で参加
6	モスグリーンコース利用	その他

問3. ここに到着するまでに四国内で利用した交通拠点を教えてください。
利用した空港を教えてください。

NO.	コース	空港名
1	ストーンホワイトコース利用	高知空港
2	モスグリーンコース利用	松山空港
3		松山空港
4	両方	松山空港

利用した駅を教えてください。

NO.	コース	駅名
1		高松、阿波池田、小歩危、大歩危、高知、須崎
2		高松駅、琴電琴平駅、琴平駅、阿波池田駅、小歩危駅、大歩危駅、高知駅、須崎駅
3	ストーンホワイトコース利用	高知駅、須崎駅
4		須崎
5		須崎
6		須崎駅
7		須崎駅
8		JRバス
9		松山 伊予氷見
10		高松、松山
11	モスグリーンコース利用	高知駅 松山駅
12		松山駅、宇和島駅
13		大手町 高浜 松山市 横河原
14		大手町駅
15		落出
16		まつやま
17		松山
18	両方	高松→桑野、土佐山田→須崎
19		今治駅、卯之町駅、松丸駅、松山市駅
20		松山
21		須崎駅

利用した港を教えてください。

NO.	コース	港名
1	モスグリーンコース利用	JRバス久万高原町
2		高浜港 由良港 泊港
3	両方	(神戸から)高松港

利用したバス停を教えてください。

NO.	コース	バス停名
1		クルメハイヤ
2		船戸
3	ストーンホワイトコース利用	高知空港バス停、須崎駅前バス停、太郎川公園前バス停
4		須崎駅、船戸駅、太郎川公園駅
5		太郎川公園
6		太郎川公園
7		太郎川公園
8		(愛媛)県庁前、久万高原
9		JR四国バス、町営バス
10		JR松山駅
11		JR松山駅
12		JR松山駅
13		JR松山駅、久万高原、落出
14		JR松山駅、久万高原、落出
15		JR椿の宮
16		久万高原駅
17		久万高原駅
18		久万高原バス停
19	モスグリーンコース利用	久万高原駅
20		久万高原町
21		松山、落出
22		松山駅、落出
23		松山空港 松山駅 横河原 石鎚神社 西条駅前 ロープウェイ前 土小屋 ふるさと村 久万高原駅 落出
24		松山市
25		大街道、久万高原
26		大手町
27		南堀端、久万高原町
28		美川中学前
29		久万高原、落出
30		桑野上～出原～日和田、べふ峡温泉～土佐山田、須崎～椿原役場前
31		今治駅前、卯之町駅前、野村病院前、野村、久万高原、落出
32	両方	松山駅
33		松山駅
34		松山駅、久万高原、落出
35		松山駅前
36		壬生川駅、周ちゃん広場、本谷温泉、小松総合支所前、JR松山駅
37		太郎川公園
38		大街道 久万高原 落出

利用したその他の交通拠点を教えてください。

NO.	コース	その他交通拠点
1		車
2	ストーンホワイトコース利用	車
3		車
4		無し
5		車
6		車
7		車
8		車
9		車
10	モスグリーンコース利用	車
11		自家用車での送迎
12		友人の車
13		友人の車
14		自転車
15		石鎚登山ロープウェイ下谷駅 成就駅

4-2-4 情報入手方法

- 四国カルストシャトルバスを知ったきっかけをみると、総計では「SNS」（約37%）が最も多く、次いで「新聞」（約22%）、「チラシ・ポスター」（約17%）、「行政のプレスリリース」（約15%）の順となっている。
- 僅かではあるが「道路にあった看板」（1%）もあり、事業で実施した情報媒体は効果があったことがうかがえる。
- 特に、「行政によるプレスリリース」は周知の直接的きっかけになったばかりではなく、「新聞」や「日本在住の親族・知人」「テレビ」「ロコミ」の情報源になった可能性が極めて高く、その他にもあった「ネットニュース」や「ラジオ」等に連鎖・拡散された形跡もあり、「大変有効であった」と評価できる。
- また、次頁に示したSNSの内訳としては、事業で実施した「Instagram」と「Tiktok」の回答があり、かつ実施していなかった「Twitter（現：X）」が総計の約22%（「両方」コース利用においては75%）を占めており、チャンネルミックス手法の有用性が検証できた結果となった。

表 四国カルストシャトルバスを知ったきっかけ ※複数回答

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
SNS	29.4%	35.2%	72.7%	37.4%
新聞	14.7%	29.6%	9.1%	22.2%
チラシ・ポスター	20.6%	14.8%	18.2%	17.2%
行政のプレスリリース	20.6%	11.1%	18.2%	15.2%
日本在住の親族・知人	14.7%	11.1%	0.0%	11.1%
テレビ	0.0%	3.7%	0.0%	2.0%
ロコミ	2.9%	1.9%	0.0%	2.0%
道路にあった看板	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
その他	26.5%	7.4%	9.1%	14.1%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

コース	その他内容
ストーンホワイトコース利用	google検索
	NHKラジオ放送
	インターネット
	ネットで行き方を検索して見付けました
	橋原観光情報HP
	ラジオを聴いてインスタで検索
モスグリーンコース利用	四国運輸局のホームページ
	ネットニュース
	久万高原町ホームページ
両方	夫から検索

表 SNSの内訳 ※複数回答

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
Instagram	20.0%	42.1%	37.5%	35.1%
Twitter	10.0%	5.3%	75.0%	21.6%
Google	20.0%	15.8%	0.0%	13.5%
Tiktok	10.0%	0.0%	0.0%	2.7%
その他	40.0%	42.1%	25.0%	37.8%
無回答	0.0%	5.3%	0.0%	2.7%
総計	100%	100%	100%	100%

コース	その他内容
ストーンホワイトコース利用	携帯ニュース
モスグリーンコース利用	ネット検索
	ヤフーニュース
	愛媛新聞のLINE
両方	Xのポスト

4-2-5 四国カルストシャトルバスの評価

1) 使用方法の分かりやすさ

- 使用方法の分かりやすさについて、「とても分かりやすい」と「分かりやすい」の割合が全体の約72%、「分かりにくい」と「とても分かりにくい」の割合は約7%を占めており、評価が高い結果となった。

表 使用方法の分かりやすさ

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても分かりやすい	35.3%	29.6%	27.3%	31.3%
分かりやすい	29.4%	42.6%	63.6%	40.4%
普通	20.6%	24.1%	9.1%	21.2%
分かりにくい	11.8%	1.9%	0.0%	5.1%
とても分かりにくい	2.9%	1.9%	0.0%	2.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

2) 乗降場所の利便性

- 乗降場所の利便性について、「とても便利」と「便利」の割合が全体の約74%、「不便」と「とても不便」の割合は4%を占めており、評価が高い結果となった。

表 乗降場所の利便性

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても便利	41.2%	35.2%	27.3%	36.4%
便利	32.4%	38.9%	45.5%	37.4%
普通	17.6%	16.7%	18.2%	17.2%
不便	2.9%	3.7%	0.0%	3.0%
とても不便	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
その他	5.9%	3.7%	9.1%	5.1%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

3) 事故防止効果への実感

- 事故防止効果への実感について、「とても実感した」と「実感した」の割合が全体の約89%、「実感しなかった」と「まったく実感しなかった」の割合は0%であり、評価が高い結果となった。

表 事故防止効果への実感

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても実感した	55.9%	55.6%	63.6%	56.6%
実感した	29.4%	37.0%	18.2%	32.3%
普通	11.8%	5.6%	0.0%	7.1%
実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
まったく実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2.9%	1.9%	18.2%	4.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

4) 環境負荷低減効果への実感

- 環境負荷低減効果への実感について、「とても実感した」と「実感した」の割合が全体の約85%、「実感しなかった」と「まったく実感しなかった」の割合は2%であり、評価が高い結果となった。

表 環境負荷低減効果への実感

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても実感した	47.1%	46.3%	36.4%	45.5%
実感した	38.2%	40.7%	36.4%	39.4%
普通	14.7%	9.3%	9.1%	11.1%
実感しなかった	0.0%	3.7%	0.0%	2.0%
まったく実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	18.2%	2.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

5) 観光魅力向上効果への実感

- 観光魅力向上効果への実感について、「とても実感した」と「実感した」の割合が全体の約88%、「実感しなかった」と「まったく実感しなかった」の割合は0%であり、評価が高い結果となった。







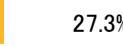

















表 観光魅力向上効果への実感

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても実感した	47.1%	42.6%	72.7%	47.5%
実感した	32.4%	50.0%	18.2%	40.4%
普通	20.6%	7.4%	9.1%	12.1%
実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
まったく実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

6) 四国カルストシャトルバスやパークアンドライドの総合評価

- 四国カルストシャトルバスやパークアンドライドの総合評価について、「とても良い」と「良い」の割合が全体の約96%、「悪い」と「とても悪い」の割合は0%であり、評価が高い結果となった。

表 四国カルストシャトルバスやパークアンドライドの総合評価

	利用コース			総計
	ストーンホワイト コース利用	モスグリーンコー ス利用	両方	
とても良い	 44.1%	 55.6%	 72.7%	 53.5%
良い	 50.0%	 40.7%	 27.3%	 42.4%
普通	 5.9%	 1.9%	 0.0%	 3.0%
悪い	 0.0%	 0.0%	 0.0%	 0.0%
とても悪い	 0.0%	 0.0%	 0.0%	 0.0%
無回答	 0.0%	 1.9%	 0.0%	 1.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

4-2-6 「クルマ以外での移動」の良かった点

- 「クルマ以外での移動」の良かった点（自由回答）をみると以下に分類でき、「車を運転しない安心感と余裕」が最も多かった。
 - ・車を運転しない安心感と余裕
 - ・運転手による観光案内
 - ・車なしでも行ける
 - ・環境負荷、渋滞、事故の低減
 - ・車両・乗車人数が適切
 - ・接続の良さ
 - ・予約が容易にできる
 - ・その他

表 「クルマ以外での移動」の良かった点（まとめ）

	利用コース			総計
	ストーンホワイト コース利用	モスグリーンコー ス利用	両方	
車を運転しない安心感と余裕	17	30	7	54
運転手による観光案内	5	2	4	11
車なしでも行ける	4	3	4	11
環境負荷、渋滞、事故の低減	3	3	0	6
車両・乗車人数が適切	3	1	0	4
接続の良さ	0	1	0	1
予約が容易にできる	0	1	0	1
その他	0	6	1	7

表 「クルマ以外での移動」の良かった点（具体回答）

分類	アンケートへの記載コメント	利用コース		
車を運転しない安心感と余裕	いつも運転だったので景色を眺めながら行けて良かった。四国カルストの四季折々な景色が見たいと思いました。お月見限定とか、紅葉の期間だけとか、雪景色とか、人が多い時だと運転も心配なので、そういう時に運行してもらえたら便利だなと思いました。	ストーンホワイト		
	バス利用で安心して絶景を楽しめたのでよかった。			
	安心感がありました。			
	安全に連れて行ってもらえるので助かりました。			
	家族全員が景色を楽しむことができる			
	楽だった			
	交通量や天候による車移動の不安やストレスを感じずに済んだ。			
	行き帰りの道中も長いので、休憩にもなると思います。			
	山道など運転するのに不安もある。			
	山道の移動が楽			
	四国カルストまで自分で運転しなくていいのはとてもよかった 市内と違って道が山道で自分の運転だと不安なので観光地まである程度慣れた方に運転していただけるのは、とても安心できました。			
	初めての天狗高原行きでしたので、道路事情が不安でした。バスで運んで頂いたので、迷う事なく安心して向かうことが出来ました。			
	長距離運転を回避できる。			
	道を間違えずに到着できる。			
	道中に仮眠を取ったり、景色を楽しむことができる。レンタカー移動で高知から四国カルストの往復は辛すぎる。			
	疲れていても運転しないから出かけられる、事故のリスクがない。			
			くねくね道があり離合も含めて自分で車での運転は無理だと改めて思った。シャトルバスは景色も見れて快適だった。	モスグリーン
			たまたま霧がすごくて、もし帰りが自分の運転であれば不安だった。バスに乗れてすごくよかった。	
			安心	
			安心、気持ちが楽。駐車スペースが足りていなくて、路上駐車が多く自分たちで来ていたら通行できなかったと思う。	
安心安全なバスの運行に感謝しております。				
安全でかつ安心して目的地まで行けること				
安全に体もラクに観光ができたので良かった				
運転しなくて良いので楽だった				
運転に自信がないので非常に助かりました。				
運転時のトラブルを心配しなくて良い。				
楽であった				
狭い道なので運転の自信がなくてストレスが減ってよかった				
狭い道の運転に自信が無いので連れてきてくれたのは助かりました。				
狭い道運転する自信がないので、シャトルバスは本当にありがたいかったです。				
狭隘な道路を慣れた運転でスムーズに移動でき、現地での観光に注力できる。				
景観を楽しむ時間、体力的な余裕ができる点が特によかった。				
景色が見れて良かったです。				

分類	アンケートへの記載コメント	利用コース	
車を運転しない安心感と余裕	細い山道に慣れた人が運転して下さるシャトルバスには 到着地まで安心して乗ることができた。		
	山道の運転のストレスが軽減される。		
	四国カルストは行って見たかったが細い山道を運転すると考えると気が重かったので、今回参加できて良かったです。		
	四国カルストへは履行も難しい細い山道が続き、行きたいと思っても自分の運転ではなかなか行けない場所でした。		
	四国カルストまでの道は細く険しいので、バスで行く方が安全であると思う。		
	自分で運転するのが危なくて行くのにためらいがあったので、とても良い企画だとおもった。		
	自分で山道は運転できないのでバスで行けてよかった。		
	車では離合しにくい所もあり、プロドライバーさん運転の車で四国カルストまで安全、安心して行けました。		
	車運転の危険軽減。		
	道がかなり細くて車のすれ違いが大変そうだったので誰かに運転をお願いするのも大変なので定期便があると助かる。		
	便利で安心。		
	免許、車もあるが自分で運転して四国カルストまで行ける自信がないので大変助かった。		
	離合が結構たくさんあったので大変助かりました。過去に困った経験があります。		
	愛媛県側の細い道での地元ドライバーによる安心感のある運転が良かった。		両方
	運転しなくて良いので、移動中も景色を堪能出来る。		
運転しなくて良い点 途中の隘路は運転できませんね…			
景色に集中できる。			
初めて来たが、あの山道は慣れていない人には危険が大きい。運転を自分でしない分、景色が良く楽しめた。			
乗ってるだけで安心でよかった。			
途中の風景が楽しめる。			
運転手による観光案内	ドライバーの方がとても親切で、カルストや高知のことも詳しく、こちらの欲しい情報に全て答えてくださいました。	ストーンホワイト	
	運転手（の予定）だった人とも会話をしながら移動ができるのはとてもいいと思う。		
	運転手さんが楽しくガイドしてくれた。		
	運転手の方のガイドがあったのがとても良かったです。お人柄も素敵で、高知県の魅力にもなったと思います。		
	乗った感想ですが、安全運転で、ドライバーさんが所々で解説して下さったり、太郎川公園前の受付スタッフさんが親切で話しやすく良かったです。	モスグリーン	
	運転手さんからの情報が役立ちました。		
	美川タクシーの運転者の櫻井さんの安全運転と、接客態度に大変満足しています。		
	運転手が両便とも良い人で、特に落出→カルストテラスの人は、途中で撮影停車してくれたり、会話も弾み親切だった。		両方
	他の乗客や運転士さんから観光情報を得られる		
	優しい運転手さんの説明を聞ける		
両コースともドライバーの簡単な景色の案内でのワクワク感が良かった。			

分類	アンケートへの記載コメント	利用コース
車なしでも行ける	これまで、四国カルストに行ってみたくて強く思っていたのですが、交通手段がなく、諦めていましたので非常に良かったです。	ストーンホワイト
	県外の四国カルストに行きたい、という方々とよくお話しする機会がありますが、交通がないため行きたくてもいけないという人がほとんどです。レンタカー利用の人も仁淀川エリアなどから行くと439号→18号弓道の悪路をカーナビが案内し行きたくても今度また行くのは厳しい（不安）という声が多かった。	
	私たちはこのプログラムに本当に助けられたと感じており、旅行が楽しくて嬉しかった、ありがとうございました。	
	車を持っていない人でも四国カルストに行くことができる点	
	カルストの雄大な景色を見ながら、お酒を楽しめるのが素晴らしい。	モスグリーン
	現在自家用車のないペーパードライバーであること、落出～四国カルストの公共バスのない現状で、今回のシャトルバスを通して関心のあった四国カルストに行ってみることができた。	
	四国カルストにとってもあこがれていましたが免許がないので一生行けないかと思っていました。	両方
	ハンドルを握らない余裕や前後にお酒（特に高知は酒が多い）を気にしなくていい。	
	レンタカーでしか来れない場所へ来れたこと	
	交通弱者が四国カルストに行ける唯一の交通手段である 免許を持っていないので、カルストまでバスで行けるのは大変ありがたかった。	
車両・乗車人数が適切	少人数での利用だったので、時間におわれることなく、ゆっくりできた！これくらいの人数がちょうどいい	ストーンホワイト
	綺麗な車でとても良かった。	
	今回の道は良く車もゆったりしていて安全運転で安心して乗ることができました。	
	乗り心地がよかった。	モスグリーン
環境負荷、渋滞、事故の低減	環境に配慮されていてとてもいいと思いました。	ストーンホワイト
	交通緩和の一助になったと思う。	
	交通渋滞の緩和。環境保全。有料化後の地域経済活性化。	
	今回のこの企画は環境面ではもちろん、そのように思っている人々にとっても本当にありがたいことです。	モスグリーン
	渋滞の解消、交通事故の防止 乗り合わせなので、環境に優しい。	
予約が容易にできる	予約・キャンセルのサイトが利用しやすかったです。	モスグリーン
接続の良さ	バスの接続が良かったです。	モスグリーン
その他	ウォーキングができたのが良かった。	モスグリーン
	バス停を見ることによって、場所の地名がよくわかった。	
	建物もとてもきれいになっていて快適だった	
	山道を運転してみてよかったので。	
	風景がいいし、食べ物が美味しい。	
	良かった	
	四国カルストという広い範囲の中で、バスは固定のルートやバス停があることで、地図で具体的にどう進むのか、どこで降りて回ろうかというのがイメージしやすかった。	両方

4-2-7 「クルマ以外での移動」の悪かった点

- 「クルマ以外での移動」の悪かった点（自由回答）をみると以下に分類でき、「運行本数の問題」と、「乗降場所について」「運行ルートの問題」が比較的多かった。
 - ・ 運行本数の問題
 - ・ 乗降場所について
 - ・ 運行ルートの問題
 - ・ 接続の問題
 - ・ 観光情報の充実
 - ・ 案内表示の改善
 - ・ 乗り物酔い
 - ・ 予約方法について

表 「クルマ以外での移動」の悪かった点（まとめ）

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
運行本数の問題	3	7	2	12
乗降場所について	3	7	0	10
運行ルートの問題	3	6	0	9
接続の問題	1	3	1	5
観光情報の充実	3	0	0	3
案内表示の改善	3	0	0	3
乗り物酔い	1	2	0	3
予約方法について	0	0	1	1

表 「クルマ以外での移動」の悪かった点（具体回答）

分類	アンケートへの記載コメント（悪かった点）	利用コース
運行本数の問題	観光が1時間しかなくあまりみられなかった。	ストーンホワイト
	休日に2往復（予約制）では、バスに気を取られ現地を楽しむことができませんでした。	
	時間配分の自由がない。	
	ただ欲を言えば現地滞在時間が少ないことが残念。	モスグリーン
	バスの本数が少ないので時間がたりなかった。	
	午後の便が満席で、仕方なく朝の便で帰った、もう少しゆっくりしたかった。	
	時間の制約を受ける	
	自家用車がなくても定期便があればもっと行きやすくなる。	
	接続する路線バスの都合と思いますが、便数が少ないのが難しかったです。	
	平日（例えば月木）の運行があるとよりありがたいです。	両方
	せっかくカルストに二箇所のバス停があるのに、車と違って二箇所を周遊するような使い方は出来ないダイヤだった。	
	増便や続行がないために、いずれかの便に乗りたいと思っても満席だったりした。	
乗降場所について	フォトスポットなどもっとこまめに停車して欲しい。5～10分で良いので。牛の放牧とか写真におさめたかった。	ストーンホワイト
	もっと本数を大幅に増やし、自由に乗降できるようにしなければなりません。	
	到着後は徒歩では移動が大変だと感じた。	
	現地に着けば当然徒歩移動になるので、満足するまで観て回るには至りませんでした。	モスグリーン
	行きたいところに行けないのが不便かな	
	姫鶴平から四国カルストテラスの間で乗り降り出来なかったこと	
	姫鶴平から四国カルストテラス間の交通手段がないこと。徒歩で移動したが、1時間以上かかる。	
	姫鶴平と天狗高原のどちらも散策できるバス便があれば良いと思いました。	
	目的地で少し離れたポイントへの移動が不便	
	約2時間を一ヶ所ですごすより、もう一つの停留所に途中運んで頂けると、より満喫できたかもしれないです。	
運行ルートの問題	宇和島市方面が高知市方面のどちらの観光客をターゲットにしているかは分かりませんが、宇和島市方面から公共交通を利用される観光客はほとんどいないのではないかと思います。チラシは、高知市方面からの公共交通を書いているので、高知市方面からの観光客が、高野（大規模林道入口）を通過してまで、太郎川まで来てもらうのは時間もお金ももったいないと思いました。せめて、高野（大規模林道入口）周辺から乗車するようにしたらと思いました。	ストーンホワイト
	チラシに高陵交通を利用した場合を書きましたが、乗降場所は、大規模林道（天狗入口）を通過した場所でした。バス利用をされた方を考えておられるなら大規模林道（天狗入口）近辺に乗降場所を構えてはどうでしょうか。また、愛媛県（宇和島市や大洲市）からはバスが繋がっていないはずなので自家用車で来るはずで、その方にも大規模林道（天狗入口）に駐車場があれば利用するかもです。	
	高知駅からバスが出ていたらよいのでは。	
	やはり乗り継ぎがめんどくさいので、松山からの直行があると良いと感じた。	モスグリーン

分類	アンケートへの記載コメント（悪かった点）	利用コース
運行ルートの問題	久万高原駅までシャトルバス送迎があれば、乗り換え無く便利だと思います。	
	松山市から行きましたが松山市からなら、さんさん道の駅位からのシャトルバスがあればもっといいかな。柳谷支所までは、案外遠いです。	
	場所は分かりやすくてよかったが、美川あたりに集合場所があればよかったです。	
	姫鶴平かカルストテラスのどちらかしか行けない。クルマなら、両方行ける。	
	姫鶴平と四国カルストテラス両方に行きたいのに、どちらかになってしまうのも残念かなと思いました。	
接続の問題	路線バスの時間を特急に合わせて増やしてほしい。	ストーンホワイト
	2 便利用で町内バスとの乗り換えがもう少し接続の良い時間だとよかった。	モスグリーン
	乗り継ぎ駅からの時間待ちが少し不便でした。	
	落出での帰りのバスの乗り継ぎがスムーズであつたらよりありがたかった。	両方
	久万高原の乗り継ぎが到着 0800、落出行き発が 0800 と間に合うのかわからなかった	
観光情報の充実	ガイドがあればより良い	ストーンホワイト
	カルストテラスとかその場所のおすすめスポットとか、おすすめの場所とか教えて貰うと動きやすい！	
	バスの時間に合わせた、カルストでの過ごし方について具体的な案内があればよかったと思います。	
案内表示の改善	出発場所の目印が分かりにくかった！当日、イベントもかさなったせいもあるかもしれませんが、誰でも人目でわかるように表示して欲しい。	ストーンホワイト
	乗り場が分からなかったのですが、次もまた利用したいです。	
	始発の乗り場が分かりにくかったです。最初は「道の駅ゆすはら」の道路沿いのシャトルバス看板前かと思いました。（もしかしてお肉のイベントの停留所だったか。）	
乗り物酔い	道がグネグネなので酔ってしまった。	ストーンホワイト
	乗り物酔いする人は厳しい。	モスグリーン
	道が悪いので、車酔いなど迷惑をかけてしまう心配をしてしまった。	
予約方法について	予約時に乗車場所を選択できない点が問題だった。例えば四国カルストテラスから落出方面のバスに乗る際、始発から乗車するのか途中の姫鶴平から乗車するのか意思表示できないため、選択欄、もしくは現場の方に伝える手段が欲しかった。	両方

4-2-8 「クルマ以外での移動」を増やすためのアイデア

- 「クルマ以外での移動」を増やすためのアイデア（自由意見）としては、以下に大別できる。
 - <魅力創造・四国カルストの過ごし方の提案>
 - ・来訪者の興味・関心をひく新しいモビリティの投入
 - ・インセンティブの贈呈
 - ・宿泊ツアー造成
 - ・道路整備
 - <情報発信の充実>
 - ・観光コンテンツの周知徹底
 - ・シャトルバスの周知徹底
 - ・公共交通全体のまとめサイトの構築
 - <自家用車抑制し、公共交通にインセンティブを付与>
 - ・自家用車の流入規制
 - ・通行税・入域料を徴収
 - ・カルスト内の移動手段の充実
 - ・動機づけとセットでシャトルバスを運行
 - ・シャトルバスの維持・改善
 - ・フリー切符の販売や接続する公共交通の割引

表 「クルマ以外での移動」を増やすためのアイデア（具体回答）

分類	アンケートへの記載コメント（アイデア）	利用コース
来訪者の興味・関心をひく新しいモビリティの投入	珍しい乗り物も楽しいと思います。	ストーンホワイト
	珍しいモビリティやE-自転車	
	晴天日にはオープンカーで移送する。	
	新しい乗り物を準備する。	モスグリーン
	電動自転車がすごく快適だったので、電動スケートボードやトゥクトゥクがあっても良いと思った。	
インセンティブの贈呈	プレゼントやお得な特典はみんな喜ぶと思います。	ストーンホワイト
	特典がもらえると嬉しいと思います。今回の特典も嬉しかったです。	
	星、満月見に行く夜間ツアーとか紅葉の時期に期間限定で手ぶらでBBQ、プランコ等写真が撮れるスポット、雲の上温泉の割引券、シャトルバスに乗ってきた人だけ、上のお土産物屋さんやお店で使える割引券とか。	
	抽選で売店で利用できる金券	モスグリーン
宿泊ツアー造成	宿泊と観光のツアーなど	ストーンホワイト
	日帰りもいいですが、1泊泊まりで利用できたりとかも楽しそうです！星空見学、自転車ハイキング、1日散策コースとか	
	松山はよいとして須崎の朝一のバスに乗ろうとすると宿泊するところがない。いずれも多ノ郷。	両方
道路整備	もう少し道路改良が進むと乗り心地も良く、途中の景色も楽しめる。	モスグリーン
	道の広さ。幅が狭すぎる。	
	愛媛県側の道が細い。対向車がたまたま工事車両の時があって離合がかなり大変そうであった。事故も起きやすいと思う。	

分類	アンケートへの記載コメント（アイデア）	利用コース
観光コンテンツの周知徹底	観光PR	ストーンホワイト
	観光資源としてもっとアピールしたらいいと思う	モスグリーン
	今回は、運行時間と停車地しかインフォメーションがありませんでしたが、そこで何ができるか、どんなお店があるか、アクティビティの種類、モデルプランの提示などもあればいいなと思います。	
シャトルバスの周知徹底	たまたま新聞で見つけた情報で、知らない人が多いと思います。山頂の混雑（駐車場の空き待ち渋滞）を目の当たりにして、こんな交通手段があることがわかれば有料でも利用しようと思う方ももっといると思います。せっかくのジャンボタクシーの便利で楽な移動方法があるのに、利用者が少なくてびっくりしました。	ストーンホワイト
	①メディアを通じて環境保全の観点を訴求して、パークアンドライドを広く認知してもらおう。	
	②現地についてから帰りのバスまでの天狗高原での過ごし方のモデルも案内する。	
	プロモーションが必須	
	シャトルバスの大々的な告知と範囲を広げる。一人旅で今までカルストまでの行き方が分からなかったので調べてシャトルバスに乗れて良かった。	
	もう少し宣伝を大々的にすれば利用者が増えると思う。	モスグリーン
	シャトルバスを土日祝日に運行していれば行きたいと思う方もたくさんいらっしゃると思います。季節の良い時は特にこういうシャトルバスがあることを全面的にテレビ、広報などで宣伝すべきだと思います。	
	期間限定で運行される場合は早めに告知していただいた方が予定が立てやすいです。シャトルバスを利用した場合のモデルコースや現地ですること（散策コースやレンタサイクルの紹介、飲食店の案内）が県の区別なくまとめられていると計画しやすいです。	
	今回の取組みは、何十年ぶりかのきっかけになりました。施設も充実してました。秋吉台とかに比べても断然素晴らしいです。高速のサービスエリアは再々行きますが、パンフレットは見たことがないような？もっとPRしたらいかがですか？	
	自家用車で来訪することへのマイナスプロモーションというよりは、今回のようなシャトルバスに乗り入れることで、自己で運転しないで済むために風景を楽しむことができることなどをプロモーションする。	
乗れるかどうかは確実にわかるよう混雑情報は必要だと思った。		
宣伝をしっかりする、冬以外の毎土日運行など定期的に運行する、予約は面倒なので予約不要にする、外国語での宣伝	両方	
公共交通全体のまとめサイトの構築	路線バスと合わせた一体的で分かりやすい案内（ホームページ等）	両方
	路線バスの乗り継ぎ情報リンクがあるとありがたいです。乗り継ぎの時間に余裕があると、それぞれの道の駅などに寄れて活性化するには	
自家用車の流入規制	自家用車乗り入れ禁止。	ストーンホワイト
	車の流入そのものを規制する。ただし、人によっては自家用車でないといけない場合も考えられるので、それなりの負担をしてもらえれば車の乗り入れも可能とする。	
	カルストに車が乗り入れないように道の駅からバスのみ入山できるようにしては。	モスグリーン

分類	アンケートへの記載コメント（アイデア）	利用コース
自家用車の流入規制	愛媛県側は道が狭いので、一方通行にするか、上高地のように車での利用禁止すればいいと思う。 アクセスを良くすると、もっと人がいっぱい来ると思う。 えひめから高知県に行けるルートや、天狗高原で1泊できる愛媛に抜けるルートを作って欲しい。	モスグリーン
	四国カルストも一方通行をお願いしたい。（高知県の竹林寺のような一方通行）	
	環境と混雑解消のため一方通行の規制をする	
	姫鶴荘から星ふるビレッジまでは、車の規制をしてもいいかもしれない。	
	車の乗入れを制限する。 乗り換えが多く朝の便は乗り換え時間が0でさらに遅れるので乗り継ぎ改善。入口まで、出口からが一般の方にはわかりにくい。	両方
通行税・入域料を徴収	入場料を取る。	ストーンホワイト
	自家用車に税金いいと思います。	モスグリーン
	松山からのアクセスがスムーズにいくといい。 道をもっと良くするため、自家用車等 利用料金等頂いて改良できたらと。	
	自家用車は税金を取っていいと思う！	
	環境保全のため車で来た人には入山料を取るような取り組みも良いのではないかと思う。	
	環境と混雑解消のため道路を有料化する	
	自家用車で来訪した人には今回シャトルバスを出した区間を四国カルスト有料道路にして入場税金をとる。	
環境保全のために、自家用車で来訪した人には四国カルストのために活用できる税金を取る	両方	
カルスト内の移動手段の充実	電動自転車を増やす	ストーンホワイト
	到着後にレンタルできる小型の電気自動車があればいいと思う。	ストーンホワイト
	落出からレンタル電動自転車まで行ける機会がある	モスグリーン
	カルストテラスについた後も原付レンタルなどがあるとよい。途中で乗り降りが何回もできるとありがたい。姫鶴平にも行きたかったの。	
動機づけとセットでシャトルバスを運行	四国カルストで一定期間開催の特別展や関連イベントを開催する（参加するためのシャトルバス運行付き）	モスグリーン
フリー切符の販売や接続する公共交通の割引	高知から須崎まで、四国みぎした55きっぷのような通しきっぷを発売する	両方
	四国カルストシャトルバスに接続する公共交通の料金補助があると、行きたい誘因になる。例えば高知高陵交通やJRバス久万高原線、久万高原町営バスの運賃補助や割引があるといいと思う。	
シャトルバスの維持・改善	平日でやったら良いと思います	ストーンホワイト
	羊の放牧地まで行って欲しかった フォトスポットなどもっとこまめに停車して欲しい	ストーンホワイト
	休日のみでもかまわないので、1時間に1本は運行するようにしてほしい。また、新田ーカルストテラスー姫鶴平、道の駅ゆすはらー越知面ー姫鶴平ーカルストテラス、柳谷支所ー姫鶴平ーカルストテラスの3つの路線がそれぞれ運行するようにしてほしい。 そしてこれらを自由に乗降して移動できるように。 ・車で行くと、また車に戻らないといけなくて、楽しみきれません。	
	シャトルバスの停留所の詳しい位置	

分類	アンケートへの記載コメント（アイデア）	利用コース	
シャトルバスの維持・改善	<p>シャトルバスの便数を増やす、シャトルバスの存在を大々的に告知する…等でしょうか。また、須崎駅から等、範囲を増やし、停車駅を増やしたり、ワンデーパスのような何処でも乗り降り可能だと更に嬉しいです。</p> <p>私のような免許を持っていても土地勘と自身がない人や、そもそも免許がない人もいます。なので、シャトルバスを導入して頂けると非常にカルストに行きやすくやっていいかと思いました。他にも環境に配慮した新しいモビリティを導入するといいかもれません。</p>	ストーンホワイ	
	<p>移動+観光とするなら、エリア内の観光スポットを楽しめる時間配分の運行計画、便数が少ないならバスツアーのように観光案内(DVDでも)つきで拠点を巡るなど、クルマ移動の利便性やドライブの楽しさとは違った付加価値を感じてもらう。</p>		
	<p>往復の予約サイトもあると、わかりやすかったです。 お土産は嬉しかったです。</p>		
	<p>行くまでの景色をゆっくり眺めることができた。</p>		
	<p>高知市内からのシャトルバス運行</p>		
	<p>今のままで良い。もっと四国カルストシャトルバスにインセンティブを与えるべき。姫鶴平の待機場所をきちんと確保して、「地域全体で重要な移動手段」と思ってもらえるべき。四国カルストは年齢問わず、ドライバーと非ドライバーの負荷・負担・ストレスが全く異なる移動となるため。ドライバーに環境にみんなに「やさしい」乗り物だと心理的に訴えるほうが良い。ただし、「強制」は「反発・誤解」を招くので、やめておいた方が良い。</p>		
	<p>今回、家族から教えてもらって知ったのですが、SNSやチラシ等でもっと知ってもらえる機会があればよいかなと思います。</p> <p>バスのチラシにある時刻表は高知駅からのアクセス方法が分かりにくかったです。観光で県外から来てたら高知駅から出発することが多いので、もう少し市内からのアクセス方法、バスの乗り継ぎ等、分かりやすい説明があれば良いなと思いました。</p> <p>カルストを散策するときに、荷物を預けられる場所、簡易ロッカー等があれば助かるし、行きやすいなあと思いました。</p>		
	<p>今回のようなシャトルバスがあるとたくさんの方が行きやすいです。今回は2か所でしたが、中間のカルスト台地付近でも下車できるポイントがあると、高齢者も牛などのいる風景も楽しめるかと思っています。</p>		
	<p>今回のようなツアーがもっと増えると良いと思います。合わない場所を広げたり、途中下車スポットを増やしたりできると良いなと思いました。</p>		ストーンホワイ
	<p>四国へは橋の開通で来客は増えたが車利用に偏りすぎるので、公共交通へのシフト、分散が必要だが、シフトしてくれる人も少ないので難しい。</p>		
<p>外国の方とかに、便利でいいアイデアかと思いました。</p>			
<p>自分の車で移動すると、なれない道を運転するので景色を楽しむ余裕もなく到着しても、楽しめないところもありますがこのようなバスで連れていってもらえると、あちこち見ながら、運転手さんの話も聞いたり行程も楽しめます！色々なコースがあると何回も利用できて楽しめると思います！あと、季節によっても違った風景を楽しめるので年中楽しめるといいなあと思います！ この、企画をずっと続けてもらうことを期待しています。</p>			
<p>電車との乗り継ぎと、県外からでも午前中には頂上に着く時間設定だと一日楽しめる</p>			

分類	アンケートへの記載コメント（アイデア）	利用コース
シャトルバスの維持・改善	四国カルストエリア内で観光ガイド付きのシャトルバスを運行する。松山駅や道後温泉など松山市街地から直接アクセスできるようにする	モスグリーン
	四国カルストエリア内の移動のためのシャトルバス運行	
	姫鶴荘から星降るテラスまでのピストンバスや、麓から、姫鶴荘までのバスがあれば、乗り合わせが増えると思います。また、子供達が喜んで乗るようなバスがあればなおいと思います。	
	便数があればもっと嬉しい。 久万高原町くらいからの出発なら移動も便利だと思った。	
	便数が多いといいな。遅れなどもわかるとよい。	
	便数が多く、選択肢が増えること。 JR 松山駅から落出まで片道 2120 円でした。往復だと 4240 円なので所要時間を加味すると自動車の方が早く、また寄り道もできるので、コスパの検討が必要だと思います。	
	便利です。予約の際の返信は迅速丁寧でした。ただ往復の予約が必要なことがわかりにくかったです。	
	JR 駅から乗り換え無しに、カルストテラスに行けたら便利です。食事場所、土産物売り場の情報も欲しいです。	
	いろいろな移動コースや目的地があればいいかも	
	(環境保全の観点からは好ましくないかもしれないが、) 2 車線が確保されている区間までは自家用車で運転したいという方がいると思うので、バス停近辺だけでなく駐車場があるような場所にも乗車区間を設けると良いと思う。	
	先ずは四国カルストへ行くためのシャトルバス(予約、有料)が無ければアイデアが浮かびません。『自然がプレゼント』だと思います。	
	バスの便を増やす。 姫鶴平から四国カルストテラスの間は乗り降り自由にする。 レジャーシートやタープ、チェアのレンタルができれば良い。	
	バスの便を増やす。	
	シャトルバスと JR バスとの接続を良くしてほしい	
	シャトルバスの情報とカルスト観光情報を統一したほうがいいと思う。	
	シャトルバスの台数を増やして 1 往復にする。	
	シャトルバスの便を増やしてほしい	
	車以外の手段だと今回利用させてもらったシャトルバスが必須だと思われませんが、バス後方で渋滞になったり、離合に手間取ったりしたので、自家用車以上の大型車両の通行では難しいと思います。採算を度外視したとすれば、ヘリコプター遊覧などのツアーが考えられます。	
	シャトルバスの便数を増やす。シャトルバス利用者にはお土産物屋で利用できる割引券をあげる。	
	乗り換え時間のロスを無くすために、利用バスのタイムテーブルの連携が必要。もっと県内、県外に情報をアピールする。	
乗り場が久万町の中心地の方が利用しやすいと思いました。		
テラスと姫鶴平間、バスの座席が空いている時は、乗れると嬉しい、と思います。		
とてもよかったです！続けてほしいし、公共交通機関をメインのアクセスにしてほしい！		
四国カルストのエリアにおいて、姫鶴平から四国カルストテラスまでの区間の移動にもバスを利用したい。徒歩等の移動よりも便利であるし、一度の四国カルストの訪問の機会に両方の場所に行くことのできるメリットもある。	両方	

分類	アンケートへの記載コメント（アイデア）	利用コース
シャトルバスの維持・改善	バスも空いていて快適	両方
	路線バスとの接続改善。	
	<p>1 番は本数を増やしてほしい。難しければ、全便が愛媛側、高知側の交通機関と接続してほしい。</p> <p>あとはバス代を小銭で精算するのが大変なので、WEB チケットとかあると良いかも。</p> <p>パークアンドライドを推進するなら、何か特典を付けるか、逆にカルストの方で駐車料金を取るなどすると効果的かも。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・満席で乗れなくならないよう、続行便を出すとか、便数をせめて各コース 2 時間に一本（2 コースあわせて重複する姫鶴平～カルストテラスで 1 時間に一本）とか増やしてほしい。 ・車が無いと四国の左下は周遊観光が難しいので、特に須崎以外に出れない梶原からのバスを、例えば「松原地区までのバスを町境か下津井のメガネ橋まで伸ばす」とか、「梶原と中津溪谷のある仁淀川町の間を結ぶ」とか、とにかく定期バスではなくデマンドでも良いので「車がなくても（置いておいても）周れる選択肢」を用意してほしい。 ・モスグリーンコースの始発は東予港着のフェリーでも間に合わないで、朝 2 便目を設定するとかして、なんとか「当日朝来ても間に合うダイヤ」になってくれると嬉しい。温泉に泊まったりするならカルストで散策した「後」の方が良いと思うので。 ・愛媛県側の道はハンドルを握ってなくても細くて対向車が怖いほどで、日本アルプスでいくつかあるようなマイカー規制はかけても良さそうに思える。 ・シャトルバスは有料でも構わないけれど、せっかくバスを使うならカルストテラスのカフェとか太郎川公園や施設とかで割引があったり、紙のフリーパスとか記念になるきっぷで乗れたり、観光列車みたいに乘ったら龍馬パスポートのスタンプが付くとかあると惹かれるかもしれない。 ・バス代金を取る場合、山頂までは 1000 円～の四桁で構わないと思うが、途中乗り降りして姫鶴平～カルストテラスの間を三桁以内で移動できるようにしてくれたら嬉しい。また特に久万高原側はバスで来ると町営バスが別途払いになるので、抱き合わせで何かあると小銭の心配が少なくて助かると思う。身体知的精神の 3 手帳は割引制度があった方が事故が減ると思う。 	
	松山市内や須崎駅からバスを出す。バスの乗り継ぎはしたくないため。	
四国カルストのエリアにおいて、姫鶴平から四国カルストテラスまでの区間の移動にもバスを利用したい。徒歩等の移動よりも便利であるし、一度の四国カルストの訪問の機会に両方の場所に行くことのできるメリットもある。		

4-2-9 四国カルストシャトルバスへの支払い意思額

- 1回あたりの支払い意思額をみると、各コースにおいて「1,000～1,099円」が最も多く、次いで「500～599円」の順となっている。利用者の半数以上から許容してもらえる金額は「1,000～1,099円以下」であり、利用者の9割以上から許容してもらえる金額は「500～599円以下」となることが分かった。
- 1日あたりの支払い意思額をみると、各コースにおいて「1,000～1,099円」が最も多く、次いで「500～599円」「1,500～1,599円」の順となっている。1回あたりの金額と同様に、1日あたりにおいても、利用者の半数以上から許容してもらえる金額は「1,000～1,099円以下」であり、利用者の9割以上から許容してもらえる金額は「500～599円以下」となることが分かった。

表 1回あたりの支払い意思額

<金額ランク別>

	モスグリーン コース利用	ストーンホワイト コース利用	両方	総計
平均 (円/回)	1,145	1,012	1,409	1,128
0円～99円	1.9%	0.0%	0.0%	1.0%
100円～199円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
200円～299円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
300円～399円	1.9%	8.8%	0.0%	4.0%
400円～499円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
500円～599円	25.9%	23.5%	9.1%	23.2%
600円～699円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
700円～799円	3.7%	2.9%	0.0%	3.0%
800円～899円	5.6%	2.9%	0.0%	4.0%
900円～999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1000円～1099円	31.5%	41.2%	45.5%	36.4%
1100円～1199円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1200円～1299円	3.7%	0.0%	0.0%	2.0%
1200円～1299円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1300円～1399円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1400円～1499円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1500円～1599円	9.3%	8.8%	18.2%	10.1%
1600円～1699円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1700円～1799円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1800円～1899円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1900円～1999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2000円～2099円	1.9%	5.9%	18.2%	5.1%
2100円～2199円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2200円～2299円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2300円～2399円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2400円～2499円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2500円～2599円	1.9%	2.9%	0.0%	2.0%
2600円～2699円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2700円～2799円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2800円～2899円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2900円～2999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3000円～3499円	5.6%	2.9%	9.1%	5.1%
回答なし	7.4%	0.0%	0.0%	4.0%

<累計：許容割合>

	モスグリーン コース利用	ストーンホワイト コース利用	両方	総計
平均 (円/回)	1,145	1,012	1,409	1,128
0円～99円	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
100円～199円	98.1%	100.0%	100.0%	99.0%
200円～299円	98.1%	100.0%	100.0%	99.0%
300円～399円	98.1%	100.0%	100.0%	99.0%
400円～499円	96.3%	91.2%	100.0%	94.9%
500円～599円	96.3%	91.2%	100.0%	94.9%
600円～699円	70.4%	67.6%	90.9%	71.7%
700円～799円	70.4%	67.6%	90.9%	71.7%
800円～899円	66.7%	64.7%	90.9%	68.7%
900円～999円	61.1%	61.8%	90.9%	64.6%
1000円～1099円	61.1%	61.8%	90.9%	64.6%
1100円～1199円	29.6%	20.6%	45.5%	28.3%
1200円～1299円	29.6%	20.6%	45.5%	28.3%
1200円～1299円	25.9%	20.6%	45.5%	26.3%
1300円～1399円	25.9%	20.6%	45.5%	26.3%
1400円～1499円	25.9%	20.6%	45.5%	26.3%
1500円～1599円	25.9%	20.6%	45.5%	26.3%
1600円～1699円	16.7%	11.8%	27.3%	16.2%
1700円～1799円	16.7%	11.8%	27.3%	16.2%
1800円～1899円	16.7%	11.8%	27.3%	16.2%
1900円～1999円	16.7%	11.8%	27.3%	16.2%
2000円～2099円	16.7%	11.8%	27.3%	16.2%
2100円～2199円	14.8%	5.9%	9.1%	11.1%
2200円～2299円	14.8%	5.9%	9.1%	11.1%
2300円～2399円	14.8%	5.9%	9.1%	11.1%
2400円～2499円	14.8%	5.9%	9.1%	11.1%
2500円～2599円	14.8%	5.9%	9.1%	11.1%
2600円～2699円	13.0%	2.9%	9.1%	9.1%
2700円～2799円	13.0%	2.9%	9.1%	9.1%
2800円～2899円	13.0%	2.9%	9.1%	9.1%
2900円～2999円	13.0%	2.9%	9.1%	9.1%
3000円～3499円	13.0%	2.9%	9.1%	9.1%
回答なし	7.4%	0.0%	0.0%	4.0%

表 1日あたりの支払い意思額

<金額ランク別>

	モスグリーン コース利用	ストーンホワイト コース利用	両方	総計
平均 (円/月)	1,368	1,289	1,527	1,359
0円～99円	1.9%	0.0%	0.0%	1.0%
100円～199円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
200円～299円	1.9%	2.9%	0.0%	2.0%
300円～399円	0.0%	2.9%	9.1%	2.0%
400円～499円	0.0%	2.9%	0.0%	1.0%
500円～599円	24.1%	17.6%	9.1%	20.2%
600円～699円	0.0%	2.9%	0.0%	1.0%
700円～799円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
800円～899円	7.4%	0.0%	0.0%	4.0%
900円～999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1000円～1099円	24.1%	32.4%	18.2%	26.3%
1100円～1199円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1200円～1299円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1200円～1299円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1300円～1399円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1400円～1499円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1500円～1599円	14.8%	11.8%	36.4%	16.2%
1600円～1699円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1700円～1799円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1800円～1899円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1900円～1999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2000円～2099円	5.6%	14.7%	9.1%	9.1%
2100円～2199円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2200円～2299円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2300円～2399円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2400円～2499円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2500円～2599円	1.9%	2.9%	0.0%	2.0%
2600円～2699円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2700円～2799円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2800円～2899円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2900円～2999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3000円～3499円	7.4%	2.9%	18.2%	7.1%
3500円～3999円	0.0%	2.9%	0.0%	1.0%
4000円～4499円	0.0%	2.9%	0.0%	1.0%
4500円～4999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5000円～5999円	1.9%	0.0%	0.0%	1.0%
6000円～6999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7000円～7999円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8000円以上	1.9%	0.0%	0.0%	1.0%
回答なし	7.4%	0.0%	0.0%	4.0%

<累計：許容割合>

	モスグリーン コース利用	ストーンホワイト コース利用	両方	総計
平均 (円/月)	1,368	1,289	1,527	1,359
0円～99円	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
100円～199円	98.1%	100.0%	100.0%	99.0%
200円～299円	98.1%	100.0%	100.0%	99.0%
300円～399円	96.3%	97.1%	100.0%	97.0%
400円～499円	96.3%	94.1%	90.9%	94.9%
500円～599円	96.3%	91.2%	90.9%	93.9%
600円～699円	72.2%	73.5%	81.8%	73.7%
700円～799円	72.2%	70.6%	81.8%	72.7%
800円～899円	72.2%	70.6%	81.8%	72.7%
900円～999円	64.8%	70.6%	81.8%	68.7%
1000円～1099円	64.8%	70.6%	81.8%	68.7%
1100円～1199円	40.7%	38.2%	63.6%	42.4%
1200円～1299円	40.7%	38.2%	63.6%	42.4%
1200円～1299円	40.7%	38.2%	63.6%	42.4%
1300円～1399円	40.7%	38.2%	63.6%	42.4%
1400円～1499円	40.7%	38.2%	63.6%	42.4%
1500円～1599円	40.7%	38.2%	63.6%	42.4%
1600円～1699円	25.9%	26.5%	27.3%	26.3%
1700円～1799円	25.9%	26.5%	27.3%	26.3%
1800円～1899円	25.9%	26.5%	27.3%	26.3%
1900円～1999円	25.9%	26.5%	27.3%	26.3%
2000円～2099円	25.9%	26.5%	27.3%	26.3%
2100円～2199円	20.4%	11.8%	18.2%	17.2%
2200円～2299円	20.4%	11.8%	18.2%	17.2%
2300円～2399円	20.4%	11.8%	18.2%	17.2%
2400円～2499円	20.4%	11.8%	18.2%	17.2%
2500円～2599円	20.4%	11.8%	18.2%	17.2%
2600円～2699円	18.5%	8.8%	18.2%	15.2%
2700円～2799円	18.5%	8.8%	18.2%	15.2%
2800円～2899円	18.5%	8.8%	18.2%	15.2%
2900円～2999円	18.5%	8.8%	18.2%	15.2%
3000円～3499円	18.5%	8.8%	18.2%	15.2%
3500円～3999円	11.1%	5.9%	0.0%	8.1%
4000円～4499円	11.1%	2.9%	0.0%	7.1%
4500円～4999円	11.1%	0.0%	0.0%	6.1%
5000円～5999円	11.1%	0.0%	0.0%	6.1%
6000円～6999円	9.3%	0.0%	0.0%	5.1%
7000円～7999円	9.3%	0.0%	0.0%	5.1%
8000円以上	9.3%	0.0%	0.0%	5.1%
回答なし	7.4%	0.0%	0.0%	4.0%

4-2-10 停留所から四国カルストまでの移動手段

- 停留所から四国カルストまでの移動手段をみると、「e-COM8」（50%）と「コミュニティペロタクシー（EV車）」（約49%）への回答が多かった。
- どちらも「電気自動車」であり、環境にやさしいのが特徴である。
- 特に「e-COM8」は坂道にも強い特長がある。「コミュニティペロタクシー（EV車）」は複数人でペダルを漕ぐことができる電気モーターが内蔵された自転車である。

表 停留所から四国カルストまでの移動手段 ※複数回答

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
e-COM8	54.1%	48.6%	37.5%	50.0%
コミュニティペロタクシー(EV車)	32.4%	64.9%	50.0%	48.8%
パーソナルモビリティ	8.1%	16.2%	0.0%	11.0%
ラウンドパレット	0.0%	5.4%	12.5%	3.7%
その他	2.7%	8.1%	37.5%	8.5%
無回答	2.7%	5.4%	0.0%	3.7%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

コース	その他内容
ストーンホワイトコース利用	自家用車
モスグリーンコース利用	バス(マイクロでも可)
	今回のようなマイクロバス
	電動自転車
両方	距離、勾配、道の広さを考慮すると奇をてらうのは好ましくない。
	今まで通りバスが良いです
	自転車

■コミュニティペロタクシー（EV車）



■パーソナルモビリティ



■ラウンドパレット



■e-COM8



4-2-1 1 通行規制（一方通行や車両流入規制等）に関する意識

- 通行規制について、「とても賛成」と「賛成」の割合が全体の約72%、「反対」と「とても反対」の割合は4%であり、半数以上が賛成している結果となった。
- 通行規制にあたってクリアして欲しい条件（自由意見）としては、以下に大別できる。
 - ・渋滞マネジメント
 - ・今回の事業の継続や改善
 - ・周知徹底
 - ・道路整備
 - ・コンテンツ造成
 - ・環境にやさしい乗り物の投入
- 通行規制に対して懸念すること（自由意見）としては、以下に大別できる。
 - ・来訪者の減少
 - ・特例措置
 - ・ルートの複雑化
 - ・シャトルバス等の円滑な運用
 - ・渋滞
 - ・道路整備
 - ・来訪者の理解促進
 - ・運転にかかる周知
- 必要と感じる利用者への負担（自由意見）としては、以下に大別できる。
 - ・税金の使い道を明確にした上での通行税・入域料の徴収
 - ・罰則を厳しく
 - ・駐車料金の有料化
 - ・募金徴収
 - ・カルスト手前でのパークアンドライド
 - ・ナビアプリの高性能化、GPS精度向上

表 通行規制（一方通行や車両流入規制等）





























	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても賛成	 32.4%	 40.7%	 45.5%	 38.4%
賛成	 29.4%	 37.0%	 27.3%	 33.3%
どちらともいえない	 35.3%	 13.0%	 18.2%	 21.2%
反対	 2.9%	 3.7%	 0.0%	 3.0%
とても反対	 0.0%	 0.0%	 9.1%	 1.0%
その他	 0.0%	 1.9%	 0.0%	 1.0%
無回答	 0.0%	 3.7%	 0.0%	 2.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表 通行規制（一方通行や車両流入規制等）にあたってクリアして欲しい条件（自由意見）

	クリアして欲しい条件	利用コース
渋滞マネジメント	高知側と松山側の通行規制のバランスを均等にして欲しい（松山側からのINの規制が比較的緩いとかはやめて欲しい）	ストーンホワイト
	気軽に行って交通規制で行けなかったら悲しい。せめて片道30程度で入れ替わるなどにして欲しい。	
	警備員の配置	モスグリーン
	まずは否応でもカルストに乗り入れる総量を規制していきましょう。	
	軽自動の通過	
	待ち時間の削減	
	利用時間の調整	
	ある程度待てば通行できるように、細切れで規制してほしい	
	一方通行の場合は入山、下山の時間制限等が必要だと思う。	
	交通渋滞	
	時間がこれまで以上にかかるようだと厳しいとも思う。	
	時間帯で上り下りを分けたら良いと思う。	
	車の大きさ（小さめが良い）	
	場所にも寄りますがかえって一方通行にすると難しいかも。細い離合出来ない道だけ簡易信号機を付けてはどうでしょうか？	
	細い離合出来ない道だけ簡易信号機を付けてはどうでしょうか？	
	一方通行の逆進時のトラブル	
	通行規制があれば、各々の都合に合わせた時間帯行くことが難しくなりそう。	
	通行規制で混雑する時間が長くなるのは不安。	
	通行量の制限は欲しい気がしました。	
	土日祝日及びGWやお盆期間中は規制するべき	
到着までに渋滞が起これると思われるため、到着がおそくなること	両方	
一律的な規制ではなく、平日に分散させるような規制があるといいと思う		
円滑な交通の確保が求められる		
道路や信号機等の整備なども同様である。		
基本は規制が必要と思うが、交通量の減少が目的であって一方通行は混乱が生まれるだけに感じた。		
四国カルスト自体が遠いため、せっかく着いてから観光出来ないみたいなことは無いようにしたほうが良い	ストーンホワイト	
上高地程度の混雑が発生しているときのみの実施		
今回の事業の継続や改善	バス、交通機関を利用する	ストーンホワイト
	混雑の緩和のため、ある程度の運行本数を確保して欲しい。	
	アクセスの良さ	モスグリーン
	オーバーツーリズム対策	
	代替えとなる交通手段の快適さ	
便を増やしてほしい	両方	
完全シャットアウトし麓にパークアンドライドを設けシャトルバス輸送。		
周知徹底	規制を行う理由を分かりやすく説明する。	ストーンホワイト
	97号や33号方面の下で分かるようにする	
	事前の周知（規制のことを知らないまま来た人がいて困らないようにする）	モスグリーン
	地元住民の理解と協力	
	事前にネット上で公開してほしい	
情報提供	両方	
道路整備	道の舗装	モスグリーン
	離合が難しい場所がかなりあります。通行規制は反対で、全区間片側一車線担保の工事をお願いしたい	両方
コンテンツ造成	姫鶴荘の改装と中身の拡充	モスグリーン
	グルメの開発(カルスト牛など)	
環境にやさしい乗り物の投入	環境に適した乗り物	モスグリーン
その他	ゴミ対策	モスグリーン

表 通行規制（一方通行や車両流入規制等）に対して懸念すること（自由意見）

	懸念すること	利用コース
来訪者の減少	誰でも利用出来にくくなる	ストーンホワイト
	一般車両の通行規制（有料科、駐車代増額）→来客数の減少（コロナの時のようになる）	
	今よりも不便にならないこと	モスグリーン
	通行規制をしすぎて利用客が減ってしまうと過疎化も懸念される。	
	人が来なくなり、忘れ去られる	両方
特例措置	障がいや高齢を理由に、どうしても自家用車でないといけない例があると思います。その場合でも、ひとり当りバス利用と同じ額＋ α の金額を支払うことで乗入れできるようにしてあげれば良いと思います。	ストーンホワイト
	ツーリングやドライブを楽しまれる方は一定数いると思います。また、キャンプをしに来る人は自家用車で来ると思うので、その辺りが懸念事項です。	モスグリーン
	ペット連れ対策	
	ツーリングが人気だと地元の方からも聞いたので、二輪車については規制ではなく通行税とかで対応しても良いかもしれない（そもそも駐車スペースの節約になるので、四輪より二輪を推奨するのはありだと思う）。	両方
ルートの複雑化	交通規制によるルートの複雑化	モスグリーン
	ルート	
	道に迷わないか心配	
シャトルバス等の円滑な運用	予約がとりにくい、転売	両方
	転売	
渋滞	どこで制限をかけるかの場所：渋滞長・滞留長が道路ネットワークの機能不全につながらないようにすべき。例えば長蛇の渋滞のせいで従道路との交差点がつぶされてしまって、カルストに関係のない車両まで巻き込まれるようなことにならないようにすべき	ストーンホワイト
	通行規制による車両の立ち往生や渋滞が懸念される。	両方
道路整備	もう少し道幅を広げてほしい	ストーンホワイト
	道路の整備	ストーンホワイト
来訪者の理解促進	公平性や納得感	モスグリーン
運転にかかる周知	電光掲示板の表示を知らない人は見てないと思うのでもう少し大きく目立つようにした方がよいと思う。	ストーンホワイト
その他	バイクでの、爆音での走行	モスグリーン
	プロモーションと時間帯と時期によって規制すればより良い。高野からは道が広いので必要ないと思った。	ストーンホワイト

表 必要と感じる利用者への負担（自由意見）

	必要と感じる利用者への負担	利用コース
税金の使い道を明確にした上での通行税・入域料の徴収	自然を守るためにも通行税を取って良いと思う。	ストーンホワイト
	四国カルストの販売物は基本「良心的」＝「観光地ほどの料金ではない」ため、上に載せるのは入域税・環境税あるいは環境整備協力金的なものがよいのではないか。	
	この自然を残すために入園料を支払う。	
	一方通行、通行税は賛成	
	国や自治体レベルで保護地区にした上で通行税を徴収する。	モスグリーン
	自家用車の税金徴収にも賛成	
	通行料は取るべきだと思う。	
	事前に周知があればペナルティや通行税は受け入れられるのではないかと思う。	
	税も必要な賛成	
	通行税	両方
	通行税をかなり高くするが、カルスト保護だけに使い収支をはっきり見せる。	
	二輪含め通行税は安定感がある方法と思う。	
	通行税を貸し、その収入で公共交通を構築維持しパークアンドライドをしたら良いと思う。	
	通行税はバス利用代	
混雑が予想される期間の有料化もあり得ると考える。		
罰則を厳しく	ペナルティは必要。	モスグリーン
	四輪の場合は駐禁のように厳しく見ても良さそう。	両方
駐車料金の有料化	駐車料金を徴収する。	ストーンホワイト
募金徴収	セラピーロードを歩いて案内版が非常に古く分かりにくかったので、その整備の為に任意でも利用料箱などがあると良いと思います。	モスグリーン
カルスト手前でのパークアンドライド	一部に規制を設けるのであれば、低価格か無料で利用出来る大きな駐車場をカルスト手前に設けて、そこからシャトルバスに乗り換えるのがいいのかと思いました。	ストーンホワイト
ナビアプリの高性能化、GPS精度向上	交通アプリが指定するルートとの乖離	モスグリーン

4-2-1 2 四国カルスト内の観光や移動について感じたこと

- 四国カルストの観光についての自由意見としては、以下に大別できる。
 - ・ 飲食コンテンツの充実
 - ・ アクティビティコンテンツの充実
 - ・ ウォーキングコンテンツの充実
 - ・ ウォーキング周知の充実
 - ・ 落出バス停の待合い拠点整備
 - ・ カルスト内の移動手段の充実
 - ・ 安価なシャトルバスの要望
 - ・ 観光案内の充実
 - ・ 自治体の界を越えた情報発信
 - ・ ポータルサイトづくり
 - ・ ゴミ箱がないことへの理解促進と来訪者のマナー向上が必要
 - ・ 横になれる場所の整備
 - ・ ローカルな交通ルールづくり
 - ・ ベンチ・テーブルを増やして欲しい
 - ・ シャトルバスにガイド機能を追加
 - ・ シャトルバスでの立ち寄り時間
 - ・ トイレ施設がもっとあると良い
 - ・ 立ち寄れる店舗や遊具の充実
 - ・ よく来訪している客への割引サービス

表 観光について

	具体回答	利用コース
飲食コンテンツの充実	朝10時前後について、がっつり食事ができるところがない。	ストーンホワイト
	四国カルスト内のカフェの選択肢がほしい。珈琲かソフトクリームで、比較的に地元のものであるお茶や柑橘は少なく、さらにご飯どころとなるとほとんど無いので、格式ばらないレストランやもう少し充実したカフェメニューがあるとお昼間にも観光しやすいと思う。	両方
落出バス停の待合い拠点整備	帰りに落出での待ち時間があつたため、歩いて久万高原に向かったが（上黒岩遺跡を再訪できるか考えずに歩いてみました）、やはり途中の古床辺りかその次の駐車場でバスに乗りました。＊落出の休憩場が整うとよりありがたいと感じました。	モスグリーン
カルスト内の移動手段の充実	姫鶴平でレンタサイクルがなく、カルストテラスではあつた時がある。カルスト内の行き来が車以外で出来ないのが難点	ストーンホワイト
	カルストテラスと姫鶴平間の移動手段の充実	
自治体の界を越えた情報発信	サインを見ると、愛媛側・高知側それぞれの情報しか書かれておらず、情報案内としては不十分（仲が悪いのか、嫌がらせか・・・と勘ぐってしまうレベル）	ストーンホワイト
	自治体の区別なく情報も得られると良いと思いました。	モスグリーン

	具体回答	利用コース
ゴミ箱がないこと の理解促進と来訪者の マナー向上が必要	カルストテラスに飲食物を持ち込んではいけないという張り紙 を見たせいなのか知らないが、年増の男性がシャトルバスのり ばが置いている場所に飲みかけのペットボトルを置いていた。 ゴミを誘発するのが嫌だったので注意した。空き缶・ペットボ トル回収箱が全域でみられないが、「アナウンス」（なぜ回収 箱を置いていないかのポリシー）がないので、単純に不親切だ なと思ったし、公共交通に乗っての移動のため、ただでも荷物 を増やしたくないため、空き缶・ペットボトル回収箱は必要か なと思う。	ストーンホワ イト
横になれる場所の整 備	ゆっくり座れる場所・少し横になれる場所が欲しい。サイクリ ングは意外ときついので。あとシャワールームが欲しいです。 汗かいたまま4時間以上滞在すると、寒くて風邪をひきそうに なる。	ストーンホワ イト
ローカルな交通ルー ルづくり	四国カルスト内の通行のローカルルールが必要。時速 30～ 40km/h 未満で走ること、とか、対向車がきたら、例えば赤 い旗や沿道に置いている黄色い石が離合の目印になるとか。	ストーンホワ イト
ポータルサイトづく り	四国カルストの地域資源がすべて「個」かつ「点」となっており、ポータルサイト的なものがないため、情報が貧しくて、も ったいない感じがある。	ストーンホワ イト
ベンチ・テーブルを 増やして欲しい	カルストの散策路にもっとベンチやテーブルがあると休憩しや くなる。現状ではお弁当を拡げる場所が少なすぎです。改善を 望みます。	ストーンホワ イト
	お弁当を食べれるところをきちんと確保してほしい。もう少し ベンチがあれば景観のきれいなところに置いてほしいです。	モスグリーン
シャトルバスにガイ ド機能を追加	カルストテラスと姫鶴平間の見どころスポットを紹介(停車)して もらいながら楽しめるミニツアー的なもの	ストーンホワ イト
ウォーキングコンテ ンツの充実	もう少しウォーキング用の散策施設があれば良い。	ストーンホワ イト
	もっと歩いて散策できるよう、車道と歩道を分離してほしい。	モスグリーン
シャトルバスでの立 ち寄り時間	トイレ休憩の際に買ったよもぎのやきもちがおいしかったで す。ここで時間の余裕があるといいですね。	モスグリーン
観光案内の充実	観光案内がもう少し充実していたら、よりありがたいです。	モスグリーン
トイレ施設がもっと あると良い	たくさんの方が利用しているため、飲食の待ち時間とかに時間 を取られるので、散策したり景色を楽しむ時間が足りない。ト イレがもう少したくさんあると便利かなあと思います！	ストーンホワ イト
立ち寄れる店舗や遊 具の充実	景色は素晴らしいが、お店の種類が増えたり、少し遊具みた いなものがあれば、いいと思います。	モスグリーン
	ししまるの施設をもう少し多様化すると良い。	
よく来訪している客 への割引サービス	高知龍馬パスポートのような、スタンプ集めたら各種割引があ れば楽しい	モスグリーン
ウォーキング周知の 充実	散策・ウォーキングなどの楽しみ方を前もってもっと情報を得 ていたら良かったと思った。 散策・ウォーキングにかかる時間を細かくわかるようにして欲 しい。	モスグリーン
	カルストテラスから姫鶴平間をのんびり景色を楽しみながら歩 くには時間が足りなかった。	ストーンホワ イト
安価なシャトルバス の要望	山道を運転するのは、やっぱり不安なのでこういうバスがお安 く利用できるようになればありがたいな、と思います。今回期 間限定で、無料で利用できて、とても良い機会をいただきました。 ありがとうございました。	ストーンホワ イト
アクティビティコン テンツの充実	自然が感じられて満喫できるアクティビティがあるといいで す。	モスグリーン

	具体回答	利用コース
感想	ふるさと納税も毎年高知県にさせて頂いているので、これからも環境や観光、素晴らしい自然の保護などに力を入れて欲しいです。	ストーンホワイト
	小学生の頃からずっと高知県に行きたかったので、今回行けて本当に良かったです。歴史と自然と神社仏閣からパワーを貰いました。また高知に行きます！	
	四国カルストで程よく散策もできて、テラスでお茶もできるので良かったです。	
	カルストも小歩危大歩危も金比羅山も、四国内、凄く良かったです！美味しい魚介類、歴史の資料館、古き良き日本を感じられる街並み、素晴らしくて楽しかったです。	
	観光して見て回るのにちょうどよい時間だった。	
	すべてが小ざれいで気持ちよかったです。お値段もリーズナブルでした。	モスグリーン
	異動の安心感が強く感じられ景色も楽しめてとてもよかったです。	
	四国カルストは何も無いのが良いと思う。	
	自然が広がり、風が気持ち良い。	
	車を持っていないのでこの機会に四国カルストを観光できてよかったです。	
	途中「ししまる」で休憩があり、やきもちやちらし寿司を買うことができたのは良かった	両方
	約5時間の滞在で景色、空気を楽しむことができた	
	カルストテラスで天狗の森→カーレンコース→セラピーロードをご紹介頂きました。とても気持ちのよい道で最高でした。放牧地のカルストのイメージしかなかったので森も楽しめてよかったです。昼食を取って姫鶴平まで歩いてちょうどいい時間でした。	
	ハンドルを握らなくて済むので道中の景色もゆっくり楽しめた。	
	バスが両方向からあったので、梶原から久万高原まで抜けていくという自由な旅程を楽しめた。	
ストーンホワイトコースにて、姫鶴平に行く途中にカルストテラスに短時間訪問できたことが有り難かった。両方の地に行ってみたいと思っていたため、満足だった。粗品の提供も良かった。	両方	
モスグリーンコースのトイレ休憩場所で、焼き餅や味噌じゃがいもが売っており、買って見たところ、今まで食べた中で一番美味しかった。これはアピールポイント。		

- 今回の事業（四国カルストシャトルバス）についての自由意見としては、以下に大別できる。
 - ・ もっと便数があると良い
 - ・ 太郎川公園の路線バスの停留所（ポール）が分かりにくかった
 - ・ 滞在時間ごとのモデルコース等の案内があると良い
 - ・ シャトルバス車内での情報発信
 - ・ 車両のサスペンションが固かった
 - ・ カルスト内は自由乗降になると良い
 - ・ カルスト内の移動手段の充実
 - ・ 開放的な車両の投入
 - ・ 待ち時間を楽しめる工夫を
 - ・ 起点バス停をもっと街なかに
 - ・ トイレの充実を
 - ・ シャトルバスの停留所が分かりにくかった
 - ・ カルストテラスでの滞在時間を延ばす仕掛けを
 - ・ 落出バス停の待合い拠点整備
 - ・ ルート途中での乗降場所の追加
 - ・ 起点バス停をもっと街なかに
 - ・ 手荷物預かり所の設置を
 - ・ チラシの分かりやすさの改善を
 - ・ ルート改良を
 - ・ シャトルバスの停留所を目立つ場所へ
 - ・ 事業継続を希望
 - ・ 運転手が親切
 - ・ 姫鶴平においてゆっくりバスを待てる環境づくりが必要

表 今回の事業について

	具体回答	利用コース
もっと便数があると良い	もっとこまめに停車してくれると嬉しいです。 便数を増やして欲しい。	ストーンホワイト
	運行期間の延伸（大野ヶ原方面） 本数増便（2往復→3往復）	
	便数が増えると時間を気にせず観光できる。	モスグリーン
	四国カルストは徒歩移動のため、あっという間に帰りのバスが来る。1便で行って2便で帰るのも考えたがそれだと時間があり過ぎる。	
	松山市からのアクセスを良くしてほしいので、もう1本便数を増やして欲しい。	
	バスは快適でした。路線バスの都合と思いますが、便数が多く選択肢が増えたら、行く人も増えると思います。	
	もう少し便があると、モスグリーンとストーンホワイトを組み合わせられるかなと思った。	
	とても楽しかった。もう少し滞在時間を長くできるとなお良いと思った。	
	バスの待ち時間が長い	
	次回もこのような企画が実現してほしい。それが叶った場合、接続する公共交通の時刻に合わせて1日あたりもう一便ほど増発してほしい。	両方
校了前のチラシを車内に掲示していたので混乱した	利用方法はわかりやすかったが、高知側から乗る際に案内された&ストーンホワイトコースの車内に貼ってあった時刻表のモスグリーンコースのダイヤとルートがHP等にあるものと異なっていて困惑した（HPのほうが正解だった）	両方
太郎川公園の路線バスの停留所（ポール）が分かりにくかった	太郎川公園は路線バスバス停のポールがすぐ近くにはなかったため分かりにくかった。	両方
滞在時間ごとのモデルコース等の案内があると良い	散策時間の目安がパッとわからなくなるので、バス停のそばにお遍路道にあるようなコースや時間の案内があると助かる。	両方
シャトルバス車内での情報発信	せっかくなので車内でカルストの案内（デジタルサイネージなど）があればいいなと思いました。狭い車内がずっとシーンとして静まりかえっており、もったいないなと思った。	ストーンホワイト
車両のサスペンションが固かった	乗務員さんの運転がとても安全運転で安心できました。ただ、車両のサスペンションが強く、油断していると段差で腰を痛めそうな衝撃でした。	ストーンホワイト
カルスト内は自由乗降になると良い	シャトルバスはせめてカルスト区間では自由乗降できるようにしてほしい。	ストーンホワイト
カルスト内の移動手段の充実	ストーンホワイトコースに乗った時、もう少し星降るピレッジに止まって欲しかった。	ストーンホワイト
	カルストテラスと姫鶴平の間のシャトルバスがあれば便利。歩くのは遠くて断念したので。	モスグリーン
	他の場所への移動手段がない	
	姫鶴平⇄カルストテラス間のシャトルバスの運行	両方
開放的な車両の投入	カルストまでの間においても景観が良い箇所があったので、春や秋などについては開放的な車両を利用してほしいと感じた。	モスグリーン
待ち時間を楽しめる工夫を	乗り換え待ちの時間がもったいない。	モスグリーン

	具体回答	利用コース
起点バス停をもっと街なかに	シャトルバスが、松山発であればなおいい。せめて、天空の郷さんさんから出して欲しかった。	モスグリーン
トイレの充実を	トイレの心配がずっとあった	ストーンホワイト
	出発場所に、トイレがあれば良いと思います。	モスグリーン
シャトルバスの停留所が分かりにくかった	バス乗り場の位置が分かりにくかった。場所は、「道の駅ゆすはら」というよりも「太郎川公園」が正解かと思いました。シャトルバスは便利で安心して乗ることが出来ました	ストーンホワイト
カルストテラスでの滞在時間を延ばす仕掛けを	運転手さんも受付のスタッフの方も丁寧な対応をして下さって良かったです。あいにくの天気だったのでカルストテラスでもう少し室内で楽しめるものがあるといいなと思ったのと現金以外が使えると便利なのではと感じました	モスグリーン
落出バス停の待合い拠点整備	久万高原町役場柳谷支所の付近に店が殆どなく、トイレも落出バス停の綺麗とは言えないもののみであったのは芳しくないと感じた。	モスグリーン
ルート途中での乗降場所の追加	狭い道が多く車の運転が難しいので、シャトルバスがあると嬉しい。途中もう少し乗り場がもっとあるといいな。	モスグリーン
起点バス停をもっと街なかに	須崎や高知市内からの便もあるとよいかと思いました。	ストーンホワイト
手荷物預かり所の設置を	車で行けて、観光出来てとても良かった。手荷物預かり所があると嬉しいです。	ストーンホワイト
チラシの分かりやすさの改善を	チラシの時刻表示が県外の方や普段利用しない人には分かりにくかったと思います。 今回このようなシャトルバスを利用させていただき親子で楽しめました。ありがとうございました。	ストーンホワイト
ルート改良を	大野ヶ原へのシャトルバスの延長	両方
シャトルバスの停留所を目立つ場所へ	当日、出発場所でイベントがありシャトルバスの目印が分かりにくくて、イベントの担当者に教えて貰いました！もっと、目立つところに目印置いてもらおうとありがたいです！	ストーンホワイト
事業継続を希望	免許ありませんがぜひまた行きたいので継続を切望します！	モスグリーン
運転手が親切	シャトルバスの運転手さんがとても親切でよかったです。	モスグリーン
姫鶴平においてゆっくりバスを待てる環境づくりが必要	姫鶴平は座ってバスを待つ場所がなくバイクの方がどしどしやって来るので落ち着いて待てる場所があると助かります。 (欲を言えば屋根付き)	モスグリーン
感想	運転手の方のお人柄が素敵で、楽しかった	ストーンホワイト
	シャトルバス移動できれいな景色が見れた。	
	楽しかった	
	楽だった	
	運転しないので景色を楽しめた。	
	モスグリーンとストーンホワイトを乗り継いで、愛媛と高知を往来できると丸1日かけて楽しめたと思う。	
	県外出身で、高知の大学に通っています。車やバイクを持っていないのでなかなか高知県内の観光ができません。しかし今回このシャトルバスを見つけ、四国カルストの景色を堪能することができました。ありがとうございました。	
	交通の便が悪い	
	今回はストーンホワイトコースだったので、次はモスグリーンコースを利用してみたい。	
	もう一つのコースも利用してみたい	
バス停付近の施設が寂しかった	モスグリーン	
これからもシャトルバス(有料だとしても)があれば是非利用したい。		

	具体回答	利用コース
感想	とても便利でした。ありがとうございました	
	とても良いことだと思います。	
	バスの運転手さん、出発・到着時のお世話をしてくださる方々がとても感じ良くて、良い一日を過ごすことが出来ました。	
	シャトルバスを利用することで車の運転に自信がない人もカルストに行けるのが嬉しい。	
	シャトルバスの移動は車内がきれいで満員だったが空間も快適で安心安全なものでした。	
	モスグリーンコースを利用して、シャトルバスでの移動が安心だった。	
	快適でした。	
	お陰で素敵な景色が楽しめました。ありがとうございました。途中のトイレ休憩は不要かなと思いました。	
	モスグリーン、美川タクシーの櫻井ドライバーさんの運転がとても丁寧な運転で安心して外を眺めていられました。曲がりくねった道なのでご気分が悪くなったら・など、気遣いの方でした。ありがとうございます。是非、シャトルバスの検討をお願い致します	
	バスのシートが柔らかくて心地よかった。	
めっちゃ混みだったので助かった。		
	すばらしい場所！高知からでも車がないと行けないところなので、改善するもなにも、実証実験してくれたことがありがたいです。本当にありがとうございました。関わってくださった全ての方々に感謝しかありません。とても良い思い出になりました。	両方
	役場の方が親切でとてもよかった。	
	運転できるようになったらいつか行きたい四国カルストに運転せずに来て非常にありがたかった。	
	モスグリーン→ホワイトストーンで四国カルストの素晴らしさ、至る道の大変さを実感した。 シャトルバスをやってくれて良かった。無ければ来なかったと思う。（個人的に公共交通での移動に関心が高いので）	

- 四国カルストのモビリティについての自由意見としては、以下に大別できる。
 - ・レンタサイクルの乗り捨て自由化
 - ・レンタサイクルの周知拡大
 - ・レンタサイクルの充実
 - ・バスの接続の充実
 - ・カルスト内の移動手段の充実
 - ・ウォーキング周知の充実

表 四国カルストのモビリティについて

	具体回答	利用コース
レンタサイクルの 乗り捨て自由化	四国カルストのレンタサイクルの返却場所がもっと増えると良い (姫鶴平で借りてカルストテラスで返却できる、またはその逆)	ストーンホワイ イト
	e-bikeの片道移動	
	レンタルサイクルや乗り降りが自由なバスの整備などが進むと更に いいのかなと思います。	モスグリーン
	レンタサイクルの返却場所を増やして欲しい レンタサイクルは借りませんでした。カルストテラスと姫鶴平で乗 り捨て自由だったら使った可能性が高かったです。自治体の区別な く情報も得られるとよいと思いました。	
レンタサイクルの 周知拡大	カルストテラス～姫鶴平間の移動手段が分かりづらかったので、レ ンタサイクルの案内がもっとあると良かった	両方
	姫鶴平に着いて、初めてレンタサイクルを知ったので、そういう情 報もチャリン内やシャトルバス車内にあったら良かった。	
レンタサイクルの 充実	レンタルサイクルの利用可能時間を増やしてもらえると利用者が増 えるかもしれない。	ストーンホワ イト
	子供乗せレンタサイクルを設置してほしい。	モスグリーン
	レンタサイクルの充実	
バスの接続の充実	午後津野町役場の方に会いましたが、役場へ「どうやって天狗高原 へ行くのか？」との問合せがしばしば入電するとの事でした。	ストーンホワ イト
	愛媛側から高知梶原にもバスが繋がれば行ってみたいです。	モスグリーン
	バスの接続の充実	両方
	大野ヶ原方面に向かうバスも欲しかった	
カルスト内の移動 手段の充実	ポイントポイントへの移動手段が欲しいと思いました。	ストーンホワ イト
	電動自転車を借りたが、車やバイクの多さが気になった。公共手段 の充実を望みます。素晴らしい試み、ありがとうございました。	両方
	車が多すぎる。山上の拠点間を結ぶ移動機関があればよりよい。	
ウォーキング周知 の充実	歩いてカルストも良い	ストーンホワ イト
	カルストテラス～姫鶴平間の移動手段が分かりづらかったので、徒 歩の案内がもっとあると良かった	両方
その他	今回は、レンタサイクルも利用します。	ストーンホワ イト
	車、バイクが多い。駐車場が少ないので道の空いているところは、 車だけで、歩いていても回りを気にしながら歩かないと、いつ車 が来るか、動き出すか不安！	
	公共交通機関を利用した、一人旅で利用させて頂きましたが、本当 に良かったです。	両方
	頭を下げてこぐタイプのスポーツサイクルは危険かもと思った。	

※現地調査員が収集した利用者の生の声など

<p>モスグリーン コース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●良かった点 <ul style="list-style-type: none"> ・乗り心地はよかった。（同様の意見複数あり） ・運転も安全で安心して乗車できた。 ・バスに子供が乗りたいと言っていたので乗車出来てよかった。非常に喜んでいた。 ・支所や落出までは自走で来れますが、カルストまで自分の運転では不安だったので、シャトルバスを利用し非常に助かった。 ・自転車なので、バスが出ているのが助かる。上までは自転車では厳しいのと、観光の方たちも道に慣れていないので危ないから、自走で行くには不安が残る。 ・ぜひ今後も運行して欲しい。 ・東京から来て運転免許がないので、本当に助かった。とてもきれいで良かった。 ・今度は愛媛から乗り高知方面へ降りたい。 ・3日間を通して1名を除き、乗車されて方皆さんが、乗り心地は良かったと回答。（1名は上り途中で車酔いされた） ●悪かった点 <ul style="list-style-type: none"> ・運転手さんの運転はとても良かったが、道が悪いので、少し気分が悪く頭がクラクラする。（車酔いはなし） ・トイレが柳谷支所がないので、駐車後落出バス停まで徒歩で移動しそのまま乗車される方がいらっしゃった。 ●改善点 <ul style="list-style-type: none"> ・ししまる（焼き餅が有名、日曜日のみ営業日かも）でトイレ休憩を組み込んでもよいかも。 ・下り便の時間が、15:30とか16:00くらいの便があると良い。
<p>ストーンホワイト コース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●良かった点 <ul style="list-style-type: none"> ・車酔いもしなくて良かった。 ・道中の景色が綺麗だった。 ・乗り心地が良かった。 ●悪かった点 <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンが弱い。 ・山頂は寒かった。 ・ゆずはらでの集合場所を間違えておられた方がいた。（現場調査員が電話後無事乗車）結果、出発時間が遅れた。 ●改善点 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドがいればよい。 ・滞在時間がもう少し長く欲しい。 ・車内にカルストの情動的なアナウンスが流れたらいい。 ・カルストテラス～姫鶴平までにレンタサイクルがあればいい。

表 分かったこと (1/2)

把握項目		分かったこと
利用したシャトルバス	<ul style="list-style-type: none"> 利用した日 各コースの利用状況 	<p>○概ね全利用者数の内訳と同じ比率にあり、特定のコースに回答が偏っていないことが検証された。</p> <p>○また、利用日の内訳をみると、各コース・各運行日からまんべんなく回答があったことが確認できた。</p>
回答者の属性	<ul style="list-style-type: none"> 性別 年齢 お住まい 	<p>○各コースとも幅広い年齢層が利用している。</p> <p>○回答者の居住地をみると、ストーンホワイトコースは「高知県」が最も多く、次いで「香川県」「愛媛県」の順となっており、「四国外」が約24%を占めている。モスグリーンコースは「愛媛県」が9割を占め、「四国外」は約7%となっている。「両方」の利用は「四国外」が約73%を占めている。</p> <p>○利用者数は「モスグリーンコース」が多いが、「四国外」の利用、ひいては“四国カルストに外貨をもたらした”のは「ストーンホワイトコース」であることが分かった。</p>
四国カルストへの来訪特性	<ul style="list-style-type: none"> 四国カルストの来訪経験 同行人数 同行者の属性 行きに使った・帰りに使う予定の四国内の交通拠点 ここまでの交通手段 	<p>○各コースとも、利用者の半数は比較的「初心者」が占めていたことが分かった。</p> <p>○なお、「両方」は「初めて」の来訪が約82%を占めている。四国外からの利用が中心でありつつ、四国カルストシャトルバスを通じて、愛媛県と高知県側の双方を観光移動したことが分かった。つまり、四国カルストシャトルバスは初めての来訪需要の創出と2県をまたぐ移動需要の創出等に寄与できたことが分かった。</p> <p>○今回の旅行の人数そして次頁に示した同伴者のパターンをみると、「お一人様旅行」はストーンホワイトコースの約35%、モスグリーンコースの約43%、「両方の利用」の約91%を占める。また、各コースの利用は「家族や友人・知人等によるレジャー」や「カップルのデート」等に利用された。</p> <p>○行き・帰りに全ての交通モードが利用されている。特に、モスグリーンコースは「港」利用あり。</p> <p>○「自家用車」の利用はストーンホワイトコースが8割、モスグリーンコースは約6割を占めており、「パークアンドライド」利用がうかがえる。</p> <p>○「路線バス」の利用はストーンホワイトコースが2割、モスグリーンコースが約4割となっていることから、「公共交通を乗り継いで」シャトルバスを利用したことがうかがえる。「両方の利用」はほとんどを「路線バス」が占めており、2県の路線バスの利用がなされたと推測できる。</p>
情報入手方法	<ul style="list-style-type: none"> 旅マエに旅行先の情報を得た情報源 旅ナカで旅行先で得た情報源 知ったきっかけ 	<p>○知ったきっかけをみると、「SNS」が最も多く、次いで「新聞」「チラシ・ポスター」「行政のプレスリリース」の順。</p> <p>○僅かではあるが「道路にあった看板」もあり、事業で実施した情報媒体は効果があった。</p> <p>○特に、「行政によるプレスリリース」は周知の直接的きっかけになったばかりではなく、「新聞」や「日本在住の親族・知人」「テレビ」「口コミ」の情報源になった可能性が極めて高く、その他にもあった「ネットニュース」や「ラジオ」等に連鎖・拡散された形跡もあり、「大変有効であった」と評価できる。</p> <p>○SNSの内訳としては、「Instagram」と「Tiktok」の回答があり、かつ実施していなかった「Twitter（現：X）」が総計の約22%（「両方」コース利用においては75%）を占めており、チャンネルミックス手法の有用性が検証できた結果となった。</p>
四国カルストシャトルバスの評価	<ul style="list-style-type: none"> 使用方法の分かりやすさ 乗降場所の利便性 事故防止効果への実感 環境負荷低減効果への実感 観光魅力向上効果への実感 総合評価 	<p>○使用方法の分かりやすさについて、「とても分かりやすい」と「分かりやすい」の割合が全体の約72%、「分かりにくい」と「とても分かりにくい」の割合は約7%を占めており、評価が高い結果となった。</p> <p>○乗降場所の利便性について、「とても便利」と「便利」の割合が全体の約74%、「不便」と「とても不便」の割合は4%を占めており、評価が高い結果となった。</p> <p>○事故防止効果への実感について、「とても実感した」と「実感した」の割合が全体の約89%、「実感しなかった」と「まったく実感しなかった」の割合は0%であり、評価が高い結果となった。</p> <p>○環境負荷低減効果への実感について、「とても実感した」と「実感した」の割合が全体の約85%、「実感しなかった」と「まったく実感しなかった」の割合は2%であり、評価が高い結果となった。</p> <p>○観光魅力向上効果への実感について、「とても実感した」と「実感した」の割合が全体の約88%、「実感しなかった」と「まったく実感しなかった」の割合は0%であり、評価が高い結果となった。</p> <p>○総合評価について、「とても良い」と「良い」の割合が全体の約96%、「悪い」と「とても悪い」の割合は0%であり、評価が高い結果となった。</p>
「クルマ以外での移動」の良かった点		<p>○以下に分類でき、「車を運転しない安心感と余裕」が最も多かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 車を運転しない安心感と余裕 環境負荷、渋滞、事故の低減 予約が容易にできる 運転手による観光案内 車両・乗車人数が適切 車なしでも行ける 接続の良さ
「クルマ以外での移動」の悪かった点		<p>○以下に分類でき、「運行本数の問題」「乗降場所について」「運行ルートの問題」が比較的多かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 運行本数の問題 接続の問題 乗り物酔い 乗降場所について 観光情報の充実 予約方法について 運行ルートの問題 案内表示の改善

表 分かったこと (2/2)

把握項目	分かったこと	
「クルマ以外での移動」を増やすためのアイデア	<p>○以下に大別できる。</p> <p>＜魅力創造・四国カルストの過ごし方の提案＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来訪者の興味・関心をひく新しいモビリティの投入 ・インセンティブの贈呈 ・宿泊ツアー造成 ・道路整備 <p>＜情報発信の充実＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光コンテンツの周知徹底 ・シャトルバスの周知徹底 ・公共交通全体のまとめサイトの構築 <p>＜自家用車抑制し、公共交通にインセンティブを付与＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家用車の流入規制 ・通行税・入域料を徴収 ・カルスト内の移動手段の充実 ・動機づけとセットでシャトルバスを運行 ・シャトルバスの維持・改善 ・フリー切符の販売や接続する公共交通の割引 	
四国カルストシャトルバスへの支払い意思額	<p>○1回あたりの支払い意思額をみると、各コースにおいて「1,000～1,099円」が最も多く、次いで「500～599円」の順となっている。</p> <p>○利用者の半数以上から許容してもらえる金額は「1,000～1,099円以下」であり、利用者の9割以上から許容してもらえる金額は「500～599円以下」。</p> <p>○1日あたりの支払い意思額をみると、各コースにおいて「1,000～1,099円」が最も多く、次いで「500～599円」「1,500～1,599円」の順。</p> <p>○1回あたりの金額と同様に、1日あたりにおいても、利用者の半数以上から許容してもらえる金額は「1,000～1,099円以下」であり、利用者の9割以上から許容してもらえる金額は「500～599円以下」となることが分かった。</p>	
停留所から四国カルストまでの移動手段	<p>○停留所から四国カルストまでの移動手段をみると、「e-COM8」と「コミュニティペロタクシー（EV車）」への回答が多かった。</p> <p>○どちらも「電気自動車」であり、環境にやさしいのが特徴である。</p>	
通行規制（一方通行や車両流入規制等）に関する意識	<p>○通行規制について、「とても賛成」と「賛成」の割合が全体の約72%、「反対」と「とても反対」の割合は4%であり、半数以上が賛成している結果に。</p> <p>○通行規制にあたってクリアして欲しい条件（自由意見）としては、以下に大別できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞マネジメント ・今回の事業の継続や改善 ・周知徹底 ・道路整備 ・コンテンツ造成 ・環境にやさしい乗り物の投入 <p>○通行規制に対して懸念すること（自由意見）としては、以下に大別できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来訪者の減少 ・特例措置 ・ルートの複雑化 ・シャトルバス等の円滑な運用 ・渋滞 ・道路整備 ・来訪者の理解促進 ・運転にかかる周知 <p>○必要と感じる利用者への負担（自由意見）としては、以下に大別できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金の使い道を明確にした上での通行税・入域料の徴収 ・罰則を厳しく ・駐車料金の有料化 ・募金徴収 ・カルスト手前でのパークアンドライド ・ナビアプリの高性能化、GPS精度向上 	
四国カルスト内の観光や移動について感じたこと	四国カルストの観光	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食コンテンツの充実を ・アクティビティコンテンツの充実を ・ウォーキング周知の充実を ・落出バス停の待合い拠点整備 ・安価なシャトルバスの要望 ・観光案内の充実 ・ポータルサイトづくり ・ゴミ箱がないことへの理解促進と来訪者のマナー向上が必要 ・ローカルな交通ルールづくり ・ベンチ・テーブルを増やして欲しい ・シャトルバスでの立ち寄り時間 ・トイレ施設がもっとあると良い ・よく来訪している客への割引サービス
	今回の事業（四国カルストシャトルバス）	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと便数があると良い ・太郎川公園の路線バスバス停のポールが分かりにくかった ・滞在時間ごとのモデルコース等の案内があると良い ・シャトルバス車内での情報発信 ・カルスト内は自由乗降になると良い ・カルスト内の移動手段の充実 ・待ち時間を楽しめる工夫を ・起点バス停をもっと街なかに ・シャトルバスの停留所が分かりにくかった ・カルストテラスでの滞在時間を延ばす仕掛けを ・ルート途中での乗降場所の追加 ・起点バス停をもっと街なかに ・チラシの分かりやすさの改善を ・ルート改良を ・事業継続を希望・運転手が親切 ・姫鶴平においてゆっくりバスを待てる環境づくりが必要
	四国カルストのモビリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・レンタサイクルの乗り捨て自由化 ・レンタサイクルの周知拡大 ・バスの接続の充実 ・カルスト内の移動手段の充実 ・ウォーキング周知の充実

5. 外国人モニター調査

5-1 調査概要

1) 目的

外国人モニターに「四国カルストシャトルバス」や接続する既存のバスの利用を実際に体験してもらうことで、改善指摘等を収集するためのアンケートを行い、今後の観光施策の基礎資料とする。

2) 実施日

実施日	ストーンホワイトコース		モスグリーンコース		
	英語	韓国語	英語	繁体字	簡体字
令和5年9月17日(日)	●			●	
令和5年9月18日(月)		●	●		
令和5年9月24日(日)					●

3) 手法

以下の行程で外国人モニターに「四国カルストシャトルバス」や接続する既存のバスの利用を実際に体験してもらい、事前に配布したアンケート(チェック式)に記入してもらう。

- ✓ 各場面の確認ポイントについて、モニター本人の視点と母国旅行者の視点で回答してもらう。
- ✓ 可能な限り回答の内容がわかる写真を撮影してもらう。



図 外国人モニター調査の大まかな行程

表 詳細な行程

<ストーンホワイトコース>

	時刻	場所・場面	備考
1日目		最寄り空港出発	
	-	高知空港到着 KCS職員と合流	合流時刻は、16日の場合は20:45、17日の場合は17:45。合流場所は高知空港のバス乗り場
		合流後50分程度で宿泊施設に到着 (どこかで夕食)	ビジネスホテル さつき https://sta2020.com/susaki_info/stay/678/ https://businesssatsuki.web.fc2.com/
2日目		各自ホテルを出発(徒歩移動)	徒歩で15分かかる
	6:30	集合場所に到着	須崎駅前バス停でKCS職員と会う 調査票等を受け取る
	6:48	須崎駅前バス停出発	高知高陵交通
	7:53	太郎川公園バス停到着	高知高陵交通
	8:30	道の駅ゆすはら 出発	四国カルストシャトルバス(第1便)
	9:35	姫鶴平 到着	四国カルストシャトルバス(第1便)
	-	姫鶴平(自由時間)	食事、観光など
	14:25	姫鶴平 出発	四国カルストシャトルバス(第4便)
	15:30	道の駅ゆすはら 到着	四国カルストシャトルバス(第4便)
			「道の駅ゆすはら」で降りたら、帰りに使う「太郎川公園」バス停まで歩き、バス停の周辺をチェック (3分程度)
			チェック後、KCS職員とレンタカーで高知空港へ向かう
	17:15	高知空港 着	到着後、解散
	-	各自 最寄り空港へ	到着後、解散

<モスグリーンコース>

	時刻	場所・場面	備考
1日目	-	最寄り空港出発	
	-	松山空港到着 各自宿泊施設へ移動	宿泊施設は、個別に連絡
2日目		ホテル出発	
	6:30	集合場所に到着	松山バス停(JR松山駅) でKCS職員と会う 調査票等を受け取る
	6:50	松山バス停(JR松山駅) 出発	JR四国バス KCS職員はレンタカーで移動
	8:00	久万高原バス停 到着	JR四国バス
	8:00	久万高原バス停 出発	町営バス
	8:28	落出バス停 到着	町営バス
	8:30	落出バス停 出発	四国カルストシャトルバス(第1便)
	9:30	姫鶴平 到着	四国カルストシャトルバス(第1便)
	-	姫鶴平(自由時間)	食事、観光など
	15:00	姫鶴平 出発	四国カルストシャトルバス(第4便)
	15:45	落出バス停 到着	四国カルストシャトルバス(第4便)
			「落出」で降りたら、KCS職員と合流し、KCS職員とレンタカーで空港へ 空港移動途中:落出バス停と久万高原バス停の周辺をチェック (3分程度)
	18:00	松山空港 着	到着後、解散
-	各自 最寄り空港へ	到着後、解散	

4) 把握項目

下表のとおり。

表 確認ポイント（その1：四国カルストシャトルバスに乗るまで）

チェック場面	場面	確認ポイント	回答(本人と母国旅行者の視点)
STEP0 前日まで	情報収集	■松山駅から落出までの移動手段の情報収集ができたか	<ul style="list-style-type: none"> ・yes・noを回答 ・回答の理由を確認 ・改善方法も確認
		■高知駅から道の駅ゆすはらまでの移動手段の情報収集ができたか	
		■四国カルストの観光情報収集ができたか	
STEP1 当日出発して 四国カルスト シャトルバスに 乗るまで	松山駅バス停 もしくは 須崎駅前バス停	■乗車するバス停の位置がわかったか	<ul style="list-style-type: none"> ・yes・noを回答 ・回答の理由を確認 ・状況がわかる写真を撮影する ・改善方法も確認
		■バス停の表示内容がわかったか	
	JR四国バス (松山⇒久万高原) もしくは 高知高陵交通 (須崎駅前⇒太郎川公園)	■バスの乗車方法がわかったか	
		■バスの乗車をスムーズに行えたか	
		■バス内でほしい情報が収集できたか	
		■バスの降車方法がわかったか	
		■バスの降車をスムーズに行えたか	
		■運賃の支払いがスムーズに行えたか	
	※松山コースのみ 久万高原バス停	■乗車するバス停の位置がわかったか	
		■バス停の表示内容がわかったか	
	※松山コースのみ 町営バス (久万高原⇒落出)	■バスの乗車方法がわかったか	
		■バスの乗車をスムーズに行えたか	
■バス内でほしい情報が収集できたか			
■バスの降車方法がわかったか			
■バスの降車をスムーズに行えたか			
■運賃の支払いがスムーズに行えたか			

■モスグリーンコース
■ストーンホワイトコース

表 確認ポイント（その2：四国カルストシャトルバスを利用し観光し終えるまで）

チェック場面	場面	確認ポイント	回答(本人と母国旅行者の視点)
STEP2 行きに 四国カルスト シャトルバス に乗る時・降 りる時	落出もしくは 道の駅ゆすはら のりば	■乗車するバス停の位置がわかったか	<ul style="list-style-type: none"> ・yes・noを回答 ・回答の理由を確認 ・状況がわかる写真を撮影する ・改善方法も確認
		■バス停の表示内容がわかったか	
	シャトルバス (落出もしくは 道の駅ゆすはら ⇒姫鶴平)	■バスの乗車方法がわかったか	
		■バスの乗車をスムーズに行えたか	
		■バス内でほしい情報が収集できたか	
		■バスの降車方法がわかったか	
		■バスの降車をスムーズに行えたか	
■無料バスということがわかったか			
STEP3 自由時間	姫鶴平 (四国カルスト)	■食事、体験、お土産購入などのようなことを行ったか	・実施したことをジャンルごとに記載
		■上記は予定通り行ったのかそれとも現地で決めて行ったのか	・予定通りか現地で決められたかそれぞれ回答
		■上記に関する情報(ディスプレイや解説)はわかったか	<ul style="list-style-type: none"> ・yes・noをそれぞれ回答 ・回答の理由を確認 ・状況がわかる写真を撮影する
		■5時間程度の自由時間と四国カルストの観光資源のバランスはどうか	・観光資源の多さ・少なさと自由時間5時間は時間足りない? 適度? もてあます?
		■上記の満足度は	<ul style="list-style-type: none"> ・満足度(〇段階)をそれぞれ回答 ・回答の理由を確認
	カルストテラス のりば	■乗車するバス停の位置がわかったか	<ul style="list-style-type: none"> ・yes・noを回答 ・回答の理由を確認 ・状況がわかる写真を撮影する ・改善方法も確認
		■バス停の表示内容がわかったか	
	シャトルバスの位 置情報や遅れ時 間、車内の混雑情 報	■情報提供していることがわかったか	<ul style="list-style-type: none"> ・yes・noを回答 ・回答の理由を確認 ・状況がわかる写真を撮影する ・改善方法も確認
		■情報にアクセスしやすかったか	
		■シャトルバスがどこにいるのかがわかったか	
■シャトルバスがどの程度遅延しているのかがわかったか			
■シャトルバスがどの程度車内に利用者がいるのかがわかったか			

■モスグリーンコース
■ストーンホワイトコース

※外国人モニターに「自由時間を過ごす」にあたってのミッションシート

自由時間（5時間程度の四国カルスト観光）にあたっては

①沿線3町から四国カルストの観光資源をモニターに提供する。

・モニターに地域の観光資源を情報提供する。

■愛媛県久万高原町:期間中に楽しめるコンテンツはレンタサイクルです。

<https://event.kuma-kanko.com/>

※予約制ですがE-Bike、クロスバイクがレンタル出来ます。

■高知県梶原町:「ゆすはら雲の上観光協会」のホームページを案内します

<https://yusuhara-kumonoue-kanko.jp>

■高知県津野町:「カルストテラス」です。

※カフェやレンタサイクルがあります。近くには「星降るヴェレッジTENGU」があり、セラピーロードがあるほか有料で森林セラピーガイド付きのツアーもあります。

②モニターも個人で四国カルストの観光資源等を調べる。

・SNS等で、地域として“押していない”情報も、外国人に“刺さっている”可能性があるため、モニター自身も観光資源等を調べる。

③5時間をどのように過ごしたのかを検証する。

・結局モニターはどこに行ったのか？

・そもそも、5時間程度の観光に耐えうる観光資源はあるのか？

・モニターは5時間をどのように考え、どのように過ごしたのか？

・評価・・・時間が足りないくらい？適切？時間を持て余した？

・満足度・・・5段階で

・言語(国籍)による違いがあるか否かを分析する。

表 確認ポイント（その3：復路）

	場面	確認ポイント	回答(本人と母国旅行者の視点)
STEP4 帰りに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時	シャトルバス(姫鶴平)(カルストテラスでもOK)	■バスに乗車方法がわかったか	
		■バスに乗車をスムーズに行えたか	
		■バスを降車方法がわかったか	
		■バスを降車をスムーズに行えたか	
STEP5 帰りに路線バスに乗り換える時	※松山コースのみ 落出バス停(町営バス)	■乗車するバス停の位置がわかったか	・yes・noを回答 ・回答の理由を確認 ・状況がわかる写真を撮影する ・改善方法も確認
		■バス停の表示内容がわかったか	
	※松山コースのみ 久万高原バス停(JR四国バス)	■乗車するバス停の位置がわかったか	
		■バス停の表示内容がわかったか	
	※高知コースのみ 太郎川公園バス停(高知高陵交通)	■乗車するバス停の位置がわかったか	
		■バス停の表示内容がわかったか	
STEP6 当日(全員)	四国カルスト	■全体の感想(移動手段について)	自由記述
		■全体の感想(観光について)	
		■全体の感想(情報発信について)	

- モスグリーンコース
- ストーンホワイトコース

STEP7

それ以外に、四国カルストやシャトルバスについてSNSで国内・国外の友人や家族、知人等に情報発信して下さい。
#四国カルスト #四国カルストシャトルバス

STEP8

四国カルストシャトルバスの一般利用者と同様に、「利用者アンケート」を回答ください。
*抽選で30名に500円のQUOペイが当たります。

5) 外国人モニター

下表のとおり、ストーンホワイトコースは2人、モスグリーンコースは3人の計5人。

ストーンホワイト	氏名	国籍	在日年数
韓国語	Yoon Hakyoung ユン ハギョン	韓国	1年未満
英語	Joseph Robin Applebey ジョセフ・ロビン・アップルベイ	英国	1年

モスグリーン	氏名	国籍	在日年数
繁体字	Monica Wu モニカ ウー	台湾	14年
英語	Loefvander Kaj ルバンデル カイ	スウェーデン	11年
簡体字	胡 曜 コ ヨウ	中国	11年

5-2 調査結果：まとめ

5-2-1 ストーンホワイトコース

	イギリス	韓国
旅マエの情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ● DeepL を使って文書を PDF に翻訳。 ● グーグルマップで検索し、独自でリストを作った。 ● めづるだいら（姫鶴平）を漢字から読み方変換すると間違って翻訳されたため、場所を探しても見つからなかった ● 便利なものを探すには、Tripadvisor よりも Google マップの方が役に立った。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ” 四国カルスト”、“姫鶴平”を韓国のポータルサイトで韓国語や日本語で調べたが、情報が少ない。その後 YOUTUBE で、日本語で上のキーワードを調べて、そこで得た情報（食事、アトラクション、カフェ）を元に Google と Instagram で運営時間、利用金額などの詳しい情報を調べた。 ● 雨の予報が原因で予約できなかった E-bike の運営状況や電話番号を Google で確認して、非定期的にオープンしているカフェの運営状況も Instagram で確認した。 ● 四国カルストや姫鶴平についての情報はネット上には多いので、インターネットに慣れている若い観光客だったら情報収集できると思う。 ● ただ、やることが大体決まっているようで、四国カルストから姫鶴平までの地図を作ってシャトルバスの降りるバス停の位置と観光スポット、レストランなどの位置を表記して配ったり、QR コードで繋げるようになったりすると、一目で見られて計画を立てる時、より楽になると思う。 ● 実際上がってみたら、そういう地図はカルストテラスや e-bike ショップでも簡単に手に入ったが、行く前までは手に入らなかった。
既存路線バスで移動	<ul style="list-style-type: none"> ● グーグルマップで出発時刻を調べた。看板の「ゆすはら」のひらがなは読めず、発車時刻をみたら、どのバス停から乗ればいいのかは推測できた。 ● ひらがなが読めれば大丈夫だが、読めなければ、とても難しい。 ● ドアに『入口』と書いてあったので良いが、IC カード読み取り機が suica に反応しなかったのは戸惑った。運賃支払いが分からない。多くの英国人が戸惑うはず。 ● グーグルマップを使ったので、どこで降りればいいのかは分かった。 ● 整理券と運賃表示器をみて、料金を払う仕組みが分からなかった。運転手に 1 万円をみせると、両替してくれた。運転手が支払いを手伝ってくれた。 ● 入り口がバスの真ん中だったので、運転手に質問しにくかった。 ● 帰りの太郎川公園バス停は、位置も書いている情報も全く分からなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ● Google マップを見ながらバス停を探して、時刻表を見たらチラシで案内している時間と合う出発がなかった。常識的に反対側にバス停があると思って探してみたら反対側のバス停が全然目に入って来なくて焦った。 ● ゆっくりみたら反対側にバス停があってそこで時刻表とひらがなで書いている”ゆすはら”を読んでバス停を確認した。（太郎川公園前駅って書いてなくてそこでもう一回パニック） ● でも、安心して Google マップを見てバスが走る方向と実際他の車が走る方向を見てバス停を特定してから安心した。（Google もバスの運行がバス停からじゃなく道路の真ん中からみせてくれるためバス停は教えてくれない。） ● 韓国は前で乗って後ろで降りる方法なので、自然に前で乗って運転手さんに方向を聞いて、そのまま乗ろうとした。 ● 前で乗ろうとしたら後ろで乗って整理券をとってくださいと言われ後ろから乗ったが、回数券も探せなくて運転手さんにもう一回教えてもらった。 ● 全国で使える IC カードが使えないことを事前にネットで調べていて、IC カードは使おうとしなかったけど IC カードの読み取りパネルがあってとまどった。 ● バスの中に四国カルストやシャトルバスについて案内や情報が全然なくて何の情報も収集できなかった。 ● 今考えてみたら、You-tube とかに多言語の字幕をつけて、1) 高知駅からのシャトルバスまでのルート、2) 須崎駅前からのシャトルバスまでのルート紹介を映像で作ったらみんな分かりやすいと思う。 ● 韓国のバスは全国どこでも前から乗って後ろで降りる方法で統一しているので、みんな絶対前のドアで乗ろうと思う。特に回数券を引くのも韓国にはない方法なので、回数券をどのような仕組みで行なわれているのか分からなくて最初は難しいと思う。 ● 都会みたいにスクリーンで色んな言語の案内がないから、外国人としては分かりにくいと思う。 ● 韓国のバスは、両替の機械がなく普通に紙幣で払うとおつりをもらう方式なので、両替から難しいと思うかも知れない。ただ、英語でも簡単に、exchange とかが書かれていたら役に立つと思う。 ● 帰りの太郎川公園バス停は Google マップを利用してバス停を特定するのはできると思うが、英語でも bus stop とか駅名が書かれていたらもっと分かりやすい。バス停があまりにも古くて、本当に今でも使われているバス停なのか疑問になった。「もしかして新しいバス停が他にあるのではないか。」と。私だったら、シャトルバスを降りる時、運転手さんにバス停を聞いたり、周りのお店の方に聞いて、教えてもらったりする。
四国カルストシャトルバスで移動	<ul style="list-style-type: none"> ● スタッフが待ってくれていたのが分かったので、乗車場所は分かりやすかった。 ● チラシもすべての情報が入っていると思った。 ● シャトルバスはバスというよりタクシーに近く、運転手との距離が近く、乗客も少ないので、何か困ったことがあれば運転手や他の乗客に聞きやすいと感じた。 ● 唯一の問題は、私がシャトルバスに乗る最後だったので、シートベルトのない折りたたみ式の座席を使わなければならなかったこと。シートベルトがあればもっと安心できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● スタッフが待ってくれていたのが分かったので、乗車場所は分かりやすかった。 ● バス内に四国カルストのチラシが置いてあるのを見た。手に入れてなかった方はバス内でも頂けると思う。 ● 降車ボタンのあるバスではなく、普通の車だったし、駅も 3 駅しかなく、順番通り回るので普通に降りれば良かった。駅に着いたら運転手さんが「“姫鶴平” 駅です。」と、教えてくれた。受付の時、「この順番で降車することになっておりますので、降りるとき、運転手さんのアナウンスを聞いてから、順番に降りてください。」と説明があったらもっと安心できると思う。 ● 先に着いた“四国カルストテラス” 駅で 10 分の休憩時間があるのを知らなかったもので、何の目的の時間なのかはよく理解できなかった。 ● 日本語のチラシで“free fare” とか書いていたら少し理解しやすいかもと思った。 ● 定員が 9 人、乗客が多くないバスで、通る駅も少ないので、ボタンがなくても簡単に降車できると思う。 ● 事前に調べたり、受付の方から教えてもらったりすると分かるけど、何の情報もない、日本語も話せない観光客には、バス停に日本語で書いているだけだと分かりにくい。

	イギリス	韓国
食事	<ul style="list-style-type: none"> ● カルストテラス大福：現地で決めましたが、情報がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 姫鶴荘：Google マップで、降りるところの周りで行ける場所を事前に調べたら、レストランがここしがなく、みんなここに行くというレビューをよく見ていた。実際に行ってみたら、食べ物を持ってきてなければ、この食堂と Food truck みたいなところで、簡単な食事を食べる選択肢しかなかった。姫鶴平では少し座って休む所を他に見つけられなかったので、お金を払って利用したレストランとカフェでしか座ることができなかった。シャトルバスの運行が増えた際には、バス停に椅子と、雨を避けられる所ができればいいと思う。 ● カルストコーヒー：事前に調べていて、一番期待していた所だった。Instagram によく出てくるカフェで、可愛い写真を撮れる場所だったので、ぜひ行きたかった。天気によってオープンしない日もあるらしいけど、毎日 Instagram でオープン可否を教えてくれるので、当日も SNS を確認して運営していることがわかった。 ● カルストテラス：姫鶴平でやりたいことを全部終わらせても時間が1時間半ぐらい残ったので、カルストテラスと天狗高原に行ってみたくて車で送ってもらった。カルストテラスでは、天狗高原の地図と案内をしてもらって行ってみよう、と思ったが往復歩いて行ってくるなら時間もギリギリだったし、地図を見ても行ける場所が少し分からなくてやめた。残り時間をカルストテラスで過ごそうと思って入ったら、観光案内所なのかカフェなのか、よく分からなくて、座っているために結局、飲み物を頼んだ。姫鶴平でもご飯とカフェに行ってきたばかりで、お腹がいっぱいだったので、また何かを注文しないといけないのが少し残念だった。カルストテラスは誰でも入って来られるし、トイレも利用できるし、展示もあるが、無料で過ごせる所だったのか、注文しないとダメなのか分からなかった。カフェの所を何回も見たら飲み物を紹介されて、結局聞けずに飲み物を注文した。何のところがいいのか、用途を明確にしておいたら、もっと助かると思う。もしかして、カフェだったら、カルストテラス駅にも座ってシャトルバスを待ったり、少し休んだりする場所はなかった。
体験	<ul style="list-style-type: none"> ● レンタサイクル：姫鶴平にあることは知っていたが当日店に行ったら全て貸し出し中であつたため、カルストテラスで借りた。 ● セラピーロード：グーグルで発見した。グーグルマップを活用したので探すのは簡単だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ● レンタサイクル：姫鶴平にてレンタルした。事前調査の時、できる体験として出てきたので予定に入れた。天気予報が雨だったので先に予約せず、現地でレンタルする予定で行った。無事に当日利用できたが、E-bike を乗れなかったら四国カルストもちゃんと見られないし、自由時間の5時間を埋めるのもできなかったと思った。
お土産購入	<ul style="list-style-type: none"> ● 現地いくつか買ってみた。情報は分かりやすかった。 	
自由時間の評価	<ul style="list-style-type: none"> ● 5時間程度の自由時間は自分にとっては完璧だった。サイクリングと食事には十分な時間がある。この2つは旅行中にするお気に入りのことだ。歩く時間はあまりなかったが、短い時間で満足した。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 旅行先で余裕があるのがいいので、最後に時間は少し余ったけど5時間ほどの自由時間は良かった。 ● メインの観光とE-Bike を乗るのが一番時間がかかる予定だったので、それを無事に終わらせても時間内だったのが一番良かったし、ついでに食事やカフェを行ける余裕の時間ができて満足した。
総括	<ul style="list-style-type: none"> ● サイクリング、自然、広い空間、食べ物が好き。お店の人も親切だった。 ● もし私が一人旅だったら、おそらく帰りは普通の公共バスで苦労しただろう。日本語がなければ、これは難しかったかもしれない。グーグルマップを使うことで、すべてが簡単になった。 ● でも、とても楽しかった。キッチンカーは嬉しい驚きだったし、田舎も楽しかった ● 四国で素晴らしい時間を過ごした。 ● カルストエリアだけでなく、宿泊した須崎市でも遠くの山々や大好きな猫を見かけたりしたのは嬉しかった。東京ではめったにないことだが、猫が私に撫でさせてくれた。人なつこい猫に感激した。静かで平和な雰囲気が気に入りました。都会で生活している人にはぜひ訪れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 観光資源が少ないし、その中での選択肢も1~2個しかないのでは、決まっているE-Bike レンタルショップ、食堂、カフェに行くしかないのが残念なポイントだった。 ● シャトルバスに乗るより、路線バスを利用して‘道の駅ゆすはら’まで行く方が、もっと難しかったので、その説明をもっと詳しくしてくれたら観光客に役に立つと思う。調べてすぐ分かる情報ならば説明が簡単でも良いが、路線バスを利用してカルストまで行ったレビューもほぼなく、実際、バス停にも広告や関連資料も貼ってないので、冒険が好きな観光客じゃなければ接近しにくい。 ● 素敵な自然を見られる場所に車のない観光客も行ける、ということだけでも、シャトルバスは意味があると思うが、まだ、車なしで来た観光客向けの施設は足りなさそう。体験できる観光資源も足りない、公共トイレやゴミ箱、休憩室（または椅子）が少なかったり、全然なかったり、で不便だった。 ● シャトルバスのお陰で、免許のない観光客として素敵な自然を見られる経験ができてすごく楽しかったです。日本は魅力的な小都市が多くて、特に最近、韓国の観光客に日本の小都市旅行が人気になっていますが、その中でも、あまり知られてない四国の高知を楽しむことができて特別な経験になりました。 ● E-Bike に乗る時、前も乗ったことがあるので、簡単に乗って回って来られると思ったが、上り坂が続いて、結局やめて戻ってきた。前に乗った経験で「簡単に行ける。」と思ったのに、なぜできなかったのかな、と考えてみたら、カバンに2泊3日の荷物が入っていたからだと思う。車がない観光客で、私のように全ての荷物を持ったまま、四国カルストに来る可能性もある。なるべく荷物を軽くしてきたので、歩く時は何も考えず、持っていたのだが、確かに軽くしたとしても、荷物は荷物だった。坂を登るのは無理だった。E-Bike のお店でもロッカーはなかったし、外にも置いてなかった。シャトルバスを利用して四国カルストを旅行するバックパッカーにはロッカーも役に立ちそう。 ● 韓国の日本旅行の情報を共有するサイトに、シャトルバスについて載せたら、四国カルストに行くためにレンタカーを借りた人、シャトルバスの存在を初めて知った人など、少ないけど何人かの反応があって、四国カルストに行きたい人の中で、このような選択肢もある、ということをお知らせした。 ● 最近、現地の情報も上手に検索できる若い人が増えているので、もっとシャトルバスについて広告ができれば、多言語でも予約できるので、海外の人もたくさん来てくださると思います。

5-2-2 モスグリーンコース

	中国	台湾	スウェーデン
旅マエの情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動手段については現地に行かないと分かりづらい。インターネット上の中国語の情報は少ない。観光情報は中国人気アプリ Weibo とかでちょっと探せば四国カルストの旅行情報が出てくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 台湾から松山空港の直行便があり、台湾版観光用公式サイトもありますが、松山から落出までの移動手段はネットからは見つからなかった。 ● 日本に来てからなら情報収集しやすいと思う。(路線アプリなど) ● 四国カルストの観光情報はネット及び四国在住のファン(SNS 配信のリスナーたち)から得た情報から収集したが、一般的には JNTO のサイトから案内があったので収集できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● KCS より細かい乗り換え情報の提供があったため、ネットで確認できたが、情報がなかったら無理である。Google Maps で出ない。 ● ジェイアール四国バスのホームページで確認できたが、日本語のみ。ジェイアール四国バスの松山(JR 松山駅)⇄久万高原ルートを確認して、英語のページを選択したら別ページに飛んで同じルートが出ない。 ● 四国カルストの観光情報はほとんど Google や Google Maps で確認できた。
既存路線バスで移動	<ul style="list-style-type: none"> ● 遠くから JR 四国バス乗り場という大きな看板が見えた。時刻表があるし、漢字が似ているので分かりやすい。 ● 当日松山駅前バス停で「1 日フリーパス」(1150 円)を販売していることが分かったので、バスが来る前に購入・利用したため、運転手さんに伝えればすぐ乗車できた。車内で Alipay での支払いもできるので、問題ないと思う。 ● 久万高原町営バスの乗り場は JR 四国バスの降りたところと一緒になので分かりやすい。ただし、時刻表によると JR 四国バスの到着時間も、乗り継ぎの町営バスの発車時間も 8 時なので、すごく心配なはず。乗り場は広いが、乗り継ぎのバスに間に合えるか、初めての乗客さんは迷いやすい。そのため、時間の間隔は 5 分ぐらいあけてくれると安心できる。 ● 久万高原バス停の外観が東京都市部のもので違ふし、バス停に見えないので、初めて見て正直分かりにくい。外にもっと大きな看板があればありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空港からのバスで松山駅に着くと、駅前にバス停があるから位置が分かった。終点かつ止まる場所の地名に漢字とアルファベット表記がある液晶ディスプレイから分かった。 ● バス停で止まったバスの行き先表記が確認できて、そして運転手さんに口頭で確認できた。漢字表記でバスに乗れる。バスは台湾のバスと同じ乗り方なのでわかる。事前にチケットの金額を確認しないと乗車金額がわからないかもしれないが、目的地を運転手さんに伝えれば(筆談あるいは携帯画面で)少し時間がかかるが乗車方法はわかると思う。 ● 乗車時に運転手に目的地及びチケット代確認できた。ネットで安いチケットを購入できるという情報が車内で広告されていた。 ● 車内に Free Wi-Fi があり便利。Pay-Pay で支払いできて大変便利。 ● QR コードもあるので携帯からチケット予約できるが、できれば乗車する前の案内所に広告してほしい。 ● 運転手さんにお得なチケットの情報も案内してもらった。通常チケットは 1350 円くらい、お得チケットは 1200 円、ネットで事前予約なら 1100 円で購入可能。 ● JR バスの終点が久万高原バス停だったことと、現地にいた乗客及び運転手の案内で町営バスとの乗換が分かった。運転手が呼び掛けたので乗車方法が分かった。日本語がわかるとスムーズに乗車可能。止まるバス停の名前は漢字表記されているが、アルファベットも掲載して欲しい。ほかの情報は載せていなかった。 ● 一般的な外国人旅行者だと、日本語がわからないと苦労する。乗車するバス停の位置は分かると思うが、どのバスに乗ればいいのかその場で情報を確認しないとわからない。漢字が書いていれば何となくわかると思います。2分以上はかかりそう。 ● 現代風のバス停ではなく、筆で描いた文字が色褪せていたため、すぐにバス停だとわからないかもしれない。 ● 町営バス内は情報がなかったです。 ● 落出バス停の名前は漢字表記しかなかったのでアルファベットもあればよい。日本語がわからないと厳しい、現金のみの支払い、おつりは運転手の手渡しだった。金額は乗車前に駅で確認しないとわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 松山駅前のサイン標識で英語案内があるため、JR バス乗り場は分かるが、バス停での掲載情報は日本語のみで英語翻訳なし。カメラ翻訳アプリがあれば、もしかしたら可能。 ● 行先表示と入口・出口は英語翻訳があった。前の扉が閉まっていた後ろの入り口からしか乗れない。日本でバス乗車経験があったら整理券があると分かる可能性はあるが、初めてならば分からない。 ● 自分が Pay-pay を使っているから支払方法の情報があって助かりました。「車内で Wi-Fi 使えます」のポスターもあった。英語で「Free Wi-Fi」と書いた方が良いかもしれない。 ● ただし、英語翻訳がないため、支払い方法不明。IC カード利用可能? 現金のみ? 両替可能? が分からない。 ● 終点だったから降りる駅はわかりやすい。 ● 直乗り換えがわかっていて、隣にバス一台が立っていた。駅は小さい、どこにいてもバス停の位置。久万高原バス停の建物内に時刻表・運賃表あり。 ● 運転手から乗車時前払いと伝えられ、現金で支払った。終点だったから降りる駅はわかりやすい。 ● 駅内の時刻表・運賃表は日本語のみ。行先が落出で分かれば乗車問題ない。行先が落出の英語表示があったら助かります。止まる駅・次の駅は日本語のみで表示。終点がわかっていたら降りる駅はわかりやすい。 ● 落出の漢字を確認できないと次の駅を確認できない。前払いなので、運賃払う時は運転手に降りる駅を伝えているので、降りる駅に到着したら運転手に声かけられると思います。降りる駅がわかれば問題ない。出発前の支払いなので問題ないと思います。運転手が英語で説明する必要あり。支払い箱に英語で「運賃は前払いをお願いします」と書いた方が良いと思う。
四国カルストシャトルバスで移動	<ul style="list-style-type: none"> ● 落出バス停のスタッフが声を掛けてくれたので乗車できた。 ● チラシが役に立った。 ● 簡単に分かる程度です。 ● 車内では運転手さんが優しく何でも丁寧に説明してくれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● シャトルバスバス停で配布された案内チラシも情報発信に利用できた。 ● 地名は外国語で書かれているが、「のりば」や乗り方など、全部日本語なのでここが乗り場だと分かりづらい。Bus Stop という英語表記も記載すると分かりやすくなる。 ● 運転手が案内してくれたが、そうでなければバス停の場所は分かりにくかった。バス停にはスタッフがいたので分かった。バス車内には何もなかったが、チラシをもらったので、それで情報は得られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 四国カルストテラスの英訳「Shikoku Karsterrce」は正しくは「Shikoku Karst Terrace」ではないだろうか。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ● 星ふるビレッジ TENGU: レストランで食事し、施設を見学した。現地で決めたが、情報としてはメニューが分かりやすく書いてある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● カルストテラス: 四国カルストシャトルバスの降り場の近くにあることを見つけて、コーヒとプリンを食べた。 ● 星ふるビレッジ TENGU: 現地で他の選択肢がなかった、ホテルで昼食をとった。 ● 姫鶴平: ソフトクリーム of 模型があり、観光客が食べている様子を見たので私も食べた 	<ul style="list-style-type: none"> ● 星ふるビレッジ TENGU: 旅マエの予定どおり。ランチは二か所あってちょうどいい。 ● シャトルバスのチラシにある黄色と緑バス停の表示があるので、すぐ発見しました。

	中国	台湾	スウェーデン
体験	<ul style="list-style-type: none"> ● 散策：現地で決めだが、案内情報は分かりやすい。姫鶴平からカルストテラスまで歩いて1時間程度。途中で遊んだり、写真を撮ったり、休憩したりすると、実際は1.5-2時間がかかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ● カルストテラス：カルストテラスで他の観光客が借りているのを見たため、レンタサイクル。 ● 星ふるビレッジ TENGU：地面に大きく示していたのを発見して、県境ラインの写真撮影（愛媛と高知）。 	<ul style="list-style-type: none"> ● カルストテラス：旅マエの予定どおりレンタサイクルを借りた。カルストを観光するならレンタルサイクル以外の体験があったらよい。
お土産購入		<ul style="list-style-type: none"> ● 星ふるビレッジ TENGU：レストランの中にお土産売り場を見つけたため、荳胡麻の粉を購入。お土産は特別な品がなかった。買おうとする饅頭は冷蔵品なので携帯に不便なため断念。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 星ふるビレッジ TENGU：旅マエの予定どおり。施設内にお土産売り場をすぐ見つけることができた。
自由時間の評価	<ul style="list-style-type: none"> ● 姫鶴平からカルストテラスまで散策して写真を撮りながら1.5~2時間かけて散策した後、カルストテラス付近のレストランで食事し、施設を見学したら合わせて4-5時間で四国カルストを満喫できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 少し時間がたりなかった。 ● レストランは一軒しかなかったので待ち時間が長かった。自転車旅行は、2時間くらいはかかる。撮影なども楽しみたいので、1時間では足りない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 四国カルストエリアを少し観光して・食事・お土産購入をするには3~5時間がちょうどいい。（人によります） ● 食事はアイスクリーム・コーヒーなどはたくさんあって満足。
総括	<ul style="list-style-type: none"> ● 風景がいいし、レストランのカツ丼がすごく美味しい。精神的な疲労をすぐ飛ばしてくれた。 ● 全体的に、ほぼスムーズに時刻どおりに乗車できる感じがします。わからないときに運転手さんに聞くと丁寧に案内してくれたので、安心した。 ● ただ、前に書いたように、時刻表によるとJR四国バスの到着時間も、乗り継ぎの町営バスの発車時間も8時なので、実際乗らなかったらすごく心配なはず。特に初めての乗客さんは迷いがちです。そのため、乗り継ぎの時間の間隔は5分ぐらいあけてくれると安心できる。この点について、改善してほしい。 ● 四国カルストはいいところだと思う。自然が好きな私のような人には最適。また、「星ふるヴィレッジ TENGU」という天狗高原の大自然を楽しむことができる施設がある。食事もアイスクリームも本当に美味しい。 ● いつもと違ったこの場所で疲れた体も癒してゆっくりと流れる素敵な時間を過ごした。 ● 姫鶴平からカルストテラスまで散策して写真を撮りながら友達や親友に情報発信した。皆さんからもたくさんの『いいね』を受け取った。最高だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車一人旅は楽しかった。上映中のNHK連ドラの撮影地などの案内があったのも面白く感じました。 ● 移動手段はバスでいい。JRバスは広くて車内にFree Wi-Fiがあり、Pay-Pay電子決済でチケット買えるのはとても便利。無料のシャトルバスに乗れるのはうれしい。JRバスから直接シャトルバスの乗り場まで行ければ、乗り換えなしでより便利。 ● 特別な風景が見られて、一般的な観光地と違う体験ができてよかった。機会があればキャンプもしたい。自転車での2時間旅行はとてもよかった。 ● 風景がとてもきれい。癒された。天候もよくて現地にいる方や観光客とのふれあいもできてよかった。東京より人々の表情が明るく感じた。接した方々は全員親切。 ● 自転車でトンネルを通るのは初めてなのでわくわくした。特別な地形も新鮮。SNS映えの風景やビデオが撮れて発信しやすい。 ● レストランは並ぶ時間が長いけど、食事はおいしかった、デザートのお饅頭は他のところで食べたことがなくておいしかった。今度機会があれば天狗ホテルに泊まって夜景をみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 今回はKCSより移動手段の情報提供が詳細にあったので、楽であった。バスの乗り換えはスムーズや待ち時間がなくてとても便利。だが、松山からの移動手段の情報はネットで検索したらなかなか出てこない。具体的にはGoogle Mapsで松山⇄久万高原・落出のルートが出ない。どうしてもバスで行きたかったら、少し情報は見つかるが（日本語のみ）、最後の部分はタクシー必要の情報が出る。 ● そもそもバスで行くことが可能かどうか、分からない状態が一番大きな問題と思う。ネットで検索したら、「四国カルストまで行くなら車しか行けない」という情報がメイン。公式サイトや四国カルスト内の民間施設（星ふるヴィレッジなど）にバスのアクセス情報を載せた方がよい。 ● チラシには掲載していないが、①松山⇄久万高原⇄落出の時刻表・運賃表のURL必須、②久万高原・落出の駐車場情報（駐車場あり・なし、駐車場代？）が必要。チラシの情報のみでは足りない。 ● 四国カルストはものすごく綺麗で、経験出来てよかった。もう一度行って星空を楽しみたい。車なしで行く人には、5時間のモデルコースを提供したらよいと思う。例：5時間で四国カルストを楽しむ方法→レンタルサイクル2時間、どこでランチ可能、どこにアイス・コーヒーある等。

5-3 調査結果：詳細版

5-3-1 ストーンホワイトコース：英語

STEP0前日まで

場面(1):情報収集



確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
高知駅から道の駅ゆすはらまでの移動手段の情報収集ができたか	○ 旅に出る前に、DeepL を使って文書を PDF に翻訳した。グーグルマップで場所のリストも作ったが、これが後で役に立った。	○ 同左
四国カルストの観光情報収集ができたか	○ 『めづる平』を探すのが大変だった。漢字を翻訳したら、違う読み方で間違って翻訳されてしまったからだ。間違った読みで場所を検索しても見つからなかった。便利なものを探すには、Tripadvisor よりも Google マップの方が役に立った。	○ 同左

STEP1当日出発して四国カルストシャトルバスに乗るまで

場面(1):須崎駅前バス停

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
乗車するバス停の位置がわかったか	<p>○ 駅に着いた。グーグルマップで出発時刻を調べた。(写真 1-1) 看板の「ゆすはら」のひらがなは読めたし、発車時刻を使えばわかる。(写真 1-2) 前日にグーグルマップを見たとき、利用可能なルートは電車とバスの組み合わせだった。当日はバスしか表示されなかった。</p>	<p>× ひらがなが読めれば可能。ひらがなが読めなければ、とても難しい。 バスの運転手さんに聞いて、グーグルマップを見せれば可能かもしれません。</p>
バス停の表示内容がわかったか	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="638 555 983 941" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </div> <div data-bbox="1028 555 1314 941" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <p data-bbox="763 954 875 986">写真 1-1</p> <p data-bbox="1117 954 1229 986">写真 1-2</p> </div>	

場面(2):高知高陵交通(須崎駅前⇒太郎川公園)


確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	×	<p>ドアに『入口』と書いてあった。suica では払えなかった。 (写真 1-3) 整理券を取った。(写真 1-4) 入り口がバスの真ん中だったので、運転手に質問しにくかった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真 1-3</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真 1-4</p> </div> </div>	×	同左
バスの乗車をスムーズに行えたか	×	同上	×	同左

場面(2):高知高陵交通(須崎駅前⇒太郎川公園) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	×	運賃の支払いが分からない。	×	多くの人がこの状況に戸惑うかもしれない。
バスの降車方法がわかったか	○	グーグルマップを使えば、どこで降りればいいのかわかる。	○	グーグルマップを使う場合は、ぎりぎりだが。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	簡単だった。	○	同左
運賃の支払いはスムーズに行えたか	×	電光掲示板がわからなかった。運転手が1万円のお釣りをくれたので、支払うことができた。	×	多くの人がこの状況に戸惑うかもしれないが、日本語を少し話せれば大丈夫だと思う。

STEP2行きに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1):道の駅ゆすはらのりば

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	<p>スタッフがスタンドで待っているのが見えた。それは明らかだった。(写真 1-5)</p>  <p>写真 1-5</p>	○	同左
バス停の表示内容がわかったか	○	チラシですべての情報をを見つけることができました。	○	同左

場面(2):シャトルバス(道の駅ゆすはら⇒姫鶴平) 1/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	○	何の問題もありません。オンラインでチケットを予約したので、スタッフが待っていてくれた。	○	同左
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	同上	○	同左



場面(2):シャトルバス(道の駅ゆすはら⇒姫鶴平) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	○	ルートは単純だった。知りたいことはあまりなかった。	○	同左
バスの降車方法がわかったか	○	降りるのは簡単だった。	○	同左
バスの降車をスムーズに行えたか	○	問題ありません。	○	同左
無料バスということがわかったか	○	実は忘れていたけど、チラシに無料と書いてあった。	○	同左

STEP3自由時間

場面(1): 姫鶴平(四国カルスト) 1/2

食事、体験、お土産購入などどのようなことを行ったか

確認ポイント	行ったこと	①行動について 【選択肢】 1. 予定通り 2. 現地で決めた	②左記に関する情報 (ディスプレイや解説) はわかったか 【選択肢】 1. わかった 2. わからなかった	③ ②を選択した理由
行ったこと(食事)	カルストテラス大福	2.現地で決めた	2. わからなかった	<p>カフェのチェックはしなかった。 注:カルストテラスのカフェは、訪問当日は閉まっていた。看板には日本語しか書かれていなかったと思う。(写真 1-6)</p>  <p style="text-align: center;">写真 1-6</p>
行ったこと(体験)	レンタル自転車	1. 予定通り	2. わからなかった	<p>グーグルで見たレンタサイクル屋は、E-Bike を切らしていた。カルストテラスのレンタサイクルのことは知らなかったが、ヨシさんの助けで借りることができた。(写真 1-7)</p>  <p style="text-align: center;">写真 1-7</p>
	ハイキングセラピーロード	1. 予定通り	1. わかった	グーグルで見た。グーグルマップに従って探すのは簡単だった。
行ったこと(お土産購入)	ギフトショップ	2.現地で決めた	1. わかった	ギフトショップで簡単にいくつかのギフトを買った。どこでプレゼントを買うかリサーチしなかった。

場面(1): 姫鶴平(四国カルスト) 2/2

確認ポイント	【選択肢】	回答(1つ〇)	左記の回答理由
5時間程度の自由時間と四国カルストの観光資源のバランスはどうか	1. よかった 2. 少しよかった 3. ちょうどいい 4. 少し悪かった 5. 悪かった	1. よかった	完璧だ！サイクリングと食事には十分な時間がある。この2つは旅行中にするお気に入りのことだ。歩く時間はあまりなかったが、短い時間で満足した。
四国カルストでの食事、体験、お土産購入の満足度は	1. 満足した 2. 少し満足した 3. 普通 4. 少し満足しなかった 5. 満足しなかった	1. 満足した	サイクリング、自然、広い空間、食べ物が好き。お店の人も親切だった。

場面(2): カルストテラスのりば

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	その場所は降車場所と同じで、大きくてカラフルな看板が立っていてわかりやすかった。 バスは出発予定時刻に待っているものと思っていたが、実際は出発時刻に到着した。		
バス停の表示内容がわかったか	○	これは英語で書かれていたと思う。わかりやすかった。		

STEP4帰りに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1):シャトルバス(姫鶴平)(カルストテラスでもOK) 1/2

確認ポイント		本人の視点		母国旅行者の視点
バスの乗車方法がわかったか	○	帰りも往路と同じように簡単だった。乗り降りも同じだった。		
バスの降車方法がわかったか				
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	シャトルバスはバスというよりタクシーに近く、運転手との距離が近く、乗客も少ないので、何か困ったことがあれば運転手や他の乗客に聞きやすいと感じた。 唯一の問題は、私がシャトルバスに乗る最後の人だったので、シートベルトのない折りたたみ式の座席を使わなければならなかったことだ。シートベルトがあればもっと安心できただろう。 (このコメントで十分答えられると思うので、このセクションでは多くの質問を省略した。)		
バスの降車をスムーズに行えたか				

場面(3):※高知コースのみ太郎川公園バス停(高知高陵交通)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	×	最終的には見つけたけど、一人だったら難しかったと思う。(写真 1-8)  写真 1-8	×	同左
バス停の表示内容がわかったか	×	バス停が見つからない。(写真 1-9)  写真 1-9	×	同左

STEP6当日(全員)

場面(1):四国カルスト

確認ポイント	
全体の感想 (移動手段について)	もし私が一人旅だったら、おそらく帰りは普通の公共バスで苦労しただろう。 おそらく、シャトルバスのスタッフに公共バスの停留所の場所を相談しておけば大丈夫だっただろう。
■ 全体の感想 (観光について)	日本語がなければ、これは難しかったかもしれない。 でも、とても楽しかった。屋台は嬉しい驚きだったし、田舎も楽しかった 日本語が話せなかったら、旅行はほとんど不可能だったでしょう。 グーグルマップを使うことで、すべてが簡単になりました。
■ 全体の感想 (情報発信について)	

自由記入欄

四国で素晴らしい時間を過ごした。
カルストエリアだけでなく、ホテルに泊まった小さな町でも、山々を見たり、街角で猫を見かけたりしたのは嬉しかった。
東京ではめったにないことだが、猫が私に撫でさせてくれた。
静かで平和な雰囲気が気に入りました。都会で生活している人にはぜひ訪れてほしい。


STEP0前日まで

場面(1):情報収集

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
高知駅から道の駅ゆすはらまでの移動手段の情報収集ができたか	○	チラシを見てからではなく、モニター調査の担当者から頂いた資料を見てから Google マップで検索して位置を特定して分かった。	×	<p>チラシでの説明ではバスを何回乗るのかちゃんと説明できてない。特に高知駅と須崎駅前から太郎川公園までのルートが目に入って来ない。</p> <p>須崎駅前って言うのがバス停だとも思わなかった。</p> <p>ex) 須崎駅前 6:48発→太郎川公園7:53、高知駅9:53発→須崎駅前10:53発→太郎川公園11:58</p> <p>地図や時刻表に数字で①、②を書いてルートや乗る順番を教えてほしい。</p> <p>翻訳されている韓国語もあまり通じてない表現で説明されているので見づらい。</p> <p>高知駅9:53発“又は”須崎駅前6:48・10:53発の路線バスに乗車ってちゃんと書いてほしい。</p> <p>また、道の駅ゆすはら～姫鶴平のシャトルバスの路線なのかもわかりにくい。ちゃんと路線バス乗車とシャトルバス乗車を表記してほしい。</p>
四国カルストの観光情報収集ができたか	○	<p>駅名をキーワードとして”四国カルスト”、“姫鶴平”を韓国のポータルサイトで韓国語や日本語で調べた。</p> <p>情報が少なくてその後”You-tube”で、日本語で上のキーワードを調べて、そこで得た情報(食事、アトラクション、カフェ)を元に Google と Instagram で運営時間、利用金額などの詳しい情報を調べた。</p> <p>また、雨の予報のせいで予約出来なかった E-bike ショップの運営状況や電話番号を Google で確認して、非定期的にオープンしているカフェの運営状況も Instagram で確認した。</p>	○	<p>四国カルストや姫鶴平についての情報はネット上には多いので、インターネットに慣れている若い観光客だったら情報収集できると思う。</p> <p>ただ、やることが大体決まっているようで、四国カルストから姫鶴平までの地図を作ってシャトルバスの降りるバス停の位置と観光スポット、レストランなどの位置を表記して配ったり、QR コードで繋げるようになったりすると、一目に見られて計画を立てる時、より楽になると思う。</p> <p>実際上がってみたら、そういう地図はカルストテラスや e-bike ショップでも簡単に手に入ったが、行く前までは手に入らなかった。</p>

STEP1当日出発して四国カルストシャトルバスに乗るまで

場面(1):須崎駅前バス停

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
乗車するバス停の位置がわかったか	<p>× Google マップを見ながらバス停を探して、時刻表を見たらチラシで案内している時間と合う出発がなかった。常識的に反対側にバス停があると思って探してみたら反対側のバス停が全然目に入って来なくて焦った。</p> <p>ゆっくりみたら反対側にバス停があってそこで時刻表とひらがなで書いている”ゆすはら”を読んでバス停を確認した。(太郎川公園前駅って書いてなくてそこでもう一回パニック)</p> <p>でも、安心ができなくて Google マップを見てバスが走る方向と実際他の車が走る方向を見てバス停を特定してから安心した。(Google もバスの運行がバス停からじゃなく道路の真ん中からみせてくれるためバス停は教えてくれない。) (写真 2-1)</p>  <p style="text-align: center;">写真 2-1</p>	<p>× Google マップさえあれば何となく探せると思うけど、乗車するバス停に四国カルスト方面バス乗り場とかシャトルバスのチラシが貼っているとすごく目に入って助かると思う。</p> <p>バスを逃したら次の機会がなくなるため、一回に乗る場所を分かるようにチラシや何かの宣伝物、または英語での説明とかで乗車するバス停ってということを明確にしてほしい。</p> <p>今考えてみたら、You-tube とかに多言語の字幕をつけて</p> <p>1)高知駅からのシャトルバスまでのルート 2)須崎駅前からのシャトルバスまでのルート紹介を映像で作ったらみんな分かりやすいと思う。</p>
バス停の表示内容がわかったか	<p>× 通る駅が多いためなのか降りる駅名は時刻表に書かれてなかったけど、”ゆすはら営業所”って書いていてゆすはら方面でしょう、と類推した。</p>	<p>× チラシに書いている駅名と同じく書いてないし、日本語を読めないならバス停の表示内容で自分が乗れるバスを特定できるのはただ出発時間を合わせてみるだけ。</p>

場面(2):高知高陵交通(須崎駅前⇒太郎川公園) 1/2




確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	×	韓国は前で乗って後ろで降りる方法なので、自然に前で乗って運転手さんに方向を聞いて、そのまま乗ろうとした。	×	韓国のバスは全国どこでも前から乗って後ろで降りる方法で統一しているので、みんな絶対前のドアで乗ろうと思う。 特に回数券を引くのも韓国にはない方法なので、回数券をどのような仕組みで行なわれているのかわからなくて最初は難しいと思う。
バスの乗車をスムーズに行えたか	×	前で乗ろうとしたら後ろで乗って整理券をとってくださいと言われ後ろから乗ったが、回数券も探せなくて運転手さんにもう一回教えてもらった。 全国で使えるICカードが使えないことを事前にネットで調べていて、ICカードは使おうとしなかったけどICカードの読み取りパネルがあつてとまどった。 運賃が高い方だから現金よりICカードで使えたらと思う。 現金で払えるのか一瞬心配になって前に行って運転手さんに現金で払えるのか確認の上、安心して席に座った。	×	日本語を喋れない観光客だったら運転手さんの英語の説明や空気を読むしかないと思う。 一応、運転手さんがいるから、時間はかかると思うけど、全然できないのではないと思う。 また、乗る時、「太郎川公園行きますか」と聞いたら、運転手さんが「はい、四国カルストのシャトルバスですか?」と聞いてくれて、私が、観光客で、太郎川公園に行くなら運転手さんもシャトルバスに乗りに行くのだ、と気づいてくれた。

場面(2):高知高陵交通(須崎駅前⇒太郎川公園) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	×	バスの中に四国カルストやシャトルバスについて案内や情報が全然なくて何の情報も収集できなかった。	×	バスの中に四国カルストやシャトルバスについて案内や情報が全然なくて何の情報も収集できなかった。
バスの降車方法がわかったか	○	降車ボタンを押して、回数券の番号に書かれている金額を払って乗車の反対に前でのドアで降りると思った。	○	韓国と同じく降車ボタンを押して、回数券の番号に書かれている金額を払って乗車の反対に前のドアで降りようと思う。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	<p>日本語ができるので、太郎川公園駅のアナウンスを聞いて降車ボタン押して降りた。 ただ、降りた後知ったが、バスが元々の駅を過ぎてもっと下のところで止まり、シャトルバス停と離れていて、少し探さないと駄目だった。(写真 2-2)</p> <div data-bbox="730 788 1256 1078" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">写真 2-2</p>	○	都会みたいにしてスクリーンで色々な言語の案内がないから、外国人としては分かりにくいと思う。一応、降りる駅名を知っているから、それを聞いて降車ボタンを押して降りようと思う。
運賃の支払いはスムーズに行えたか	×	両替の機械があるのを知らなかったなので、2000円で払おうとしたら、両替機を案内して貰った。両替の箱と支払いの箱が区別できなくて、どこにお金を入れればいいのか分からず、結構時間が掛かった。	×	韓国のバスは、両替の機械がなくて普通に紙幣で払うとおつりをもらう方式なので、両替から難しいと思うかも知れない。ただ、英語でも簡単に、exchange とかが書かれていたら役に立つと思う。

STEP2行きに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1):道の駅ゆすはらのりば

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
乗車するバス停の位置がわかったか	<p>○ 黄色い案内板とバス、人々が集まっていて、すぐ乗り場は探せた。(写真 2-3, 2-4)</p> <p>でも、“道の駅、ゆすはら”という駅のようなバス停だと勝手に想像していたので(バス停のようにもうちょっと高い案内板が立っていると思ったので)それは少し違った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">写真 2-3 写真 2-4</p>	<p>○ シャトルバス以外にあまり目立つものはないので、すぐ探せると思う。</p> <p>また、チラシに出ているシャトルバスのイメージと同じフロントで書かれていたのですぐ気づけると思う。</p>
バス停の表示内容がわかったか	<p>○ 日本語でちゃんと書いていたし、裏側に“のりば”ってひらがなで優しく書かれていて読みやすかった。(写真 2-5)</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">写真 2-5</p>	<p>○ 下に多言語で書かれているので一応読んで分かると思うが、他の言語で書かれているのは、アンケートを作成しながら知った。</p> <p>字が小さくて目立ってなかった。</p>

場面(2):シャトルバス(道の駅ゆすはら⇒姫鶴平) 1/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	○	特に難しいことはなく、駅の案内の方に近づいたら話しかけてくれてシャトルバスの予約を確認してくれた。そのまま時間になって乗車のアナウンスを聞いてすぐ乗れた。	○	駅に近づいて受付の方に予約を確認さえすれば横にあるシャトルバスに乗るだけなので特に難しいのではないと思う。
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	受付の方と色々四国カルストについて話していたら乗車する時間になり、そのまま乗車のアナウンスを聞いてすぐ乗った。	○	同じく、出発の時間帯に乗り場にいれば難しいことなく、受付の方の案内をもらってスムーズに乗れると思う。



場面(2):シャトルバス(道の駅ゆすはら⇒姫鶴平) 2/2



確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	×	バス内に四国カルストのチラシが置いてあるのを見た。もし、チラシを見ていなかったり、手に入れてなかった方はバス内でも頂けると思う。私はPDF 貰ってはない。チラシ以外の情報を求めるなら何もなくて、運転手さんに聞いたら得られるのか分からないけど、それは聞いてみなかった。	×	チラシが置いてあるから貰うのは可能なはずだが、他の言語のバージョンも置いているのかは確認してなくて知らない。受付の時、多言語でチラシが置いてあるので、それを貰ったらチラシ以外の情報はバス内では収集できなさそう。
バスの降車方法がわかったか	○	降車ボタンのあるバスではなく、普通の車だったし、駅も3駅しかなく、順番通り回るので普通に降りれば良いと思った。	○	定員が9人、乗客が多くないバスで、通る駅も少ないので、ボタンがなくても簡単に降車できると思う。受付の時、「この順番で降車することになっておりますので、降りるとき、運転手さんのアナウンスを聞いてから、順番に降りてください。」と説明があったらもっと安心できると思う。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	駅に着いたら運転手さんが「姫鶴平 駅です。」と、教えてくれた。先に着いた“四国カルストテラス”駅で10分の休憩時間があるのを知らなかったの、何の目的の時間なのかはよく理解できなかった。私は一人で乗ったけど、元々乗降車時間を計算して固定的に入れておいた時間なのか、それともそこで降車しない乗客でもトイレとかを行けるために入れておいた時間なのか少し分からなかった。	○	自分が降りようとしている駅で、運転手さんのアナウンスを聞いて降りればスムーズに降車可能だと思う。
無料バスということがわかったか	○	チラシやバス停に無料運賃と書いているので見て分かった。『運賃』という単語を使う機会がなくて何の情報もなしでチラシを読んだら、私はすぐに聞き取れないかも知れない。普通に自分の言語の能力のせいだが、『運賃』より『料金』という単語が簡単だと思う。(正しいかどうかは分からない…)日本語のチラシで“free fare”とか書いていたら少し理解しやすいかもと思った。	○	事前に調べたり、受付の方から教えてもらったりすると分かるけど、何の情報もない、日本語も話せない観光客には、バス停に日本語で書いているだけだと分かりにくい。

STEP3自由時間

場面(1):姫鶴平(四国カルスト) 1/2

食事、体験、お土産購入などどのようなことを行ったか

確認ポイント	行ったこと	①行動について 【選択肢】 1. 予定通り 2. 現地で決めた	②左記に関する情報(ディスプレイや解説)はわかったか 【選択肢】 1. わかった 2. わからなかった	③ ②を選択した理由
行ったこと(食事)	<p>Hetel Mezuru-sou (写真 2-6)</p>  <p>写真 2-6</p>	1. 予定通り	1. わかった	<p>Google マップで、降りるところの周りで行ける場所を事前に調べたら、レストランがここしかなく、みんなここに行くというレビューをよく見ている。 実際に行ってみたら、食べ物を持ってきてなければ、この食堂とFood truckみたいなところで、簡単な食事を食べる選択肢しかなかった。</p>
	<p>Karst Coffee (写真 2-7)</p>  <p>写真 2-7</p>	1. 予定通り	1. わかった	<p>このカフェも事前に調べていて、一番期待していた所だった。Instagram によく出てくるカフェで、可愛い写真を撮れる場所だったので、ぜひ行きたかった。 天気によってオープンしない日もあるらしいけど、毎日Instagram でオープン可否を教えてくれるので、当日も SNS を確認して運営していることがわかった。</p>

確認ポイント	行ったこと	①行動について	②左記に関する情報(ディスプレイや解説)はわかったか	③ ②を選択した理由
行ったこと(体験)	四国カルストレンタルサイクル (写真 2-8)  写真 2-8	1.予定通り	1.わかった	これも事前調査の時、できる体験として出てきたので予定に入れた。 天気予報が雨だったので先に予約せず、現地でレンタルする予定で行った。 予約者を優先にするのは知っていたが、もし出来ないとしても大雨の予報だったので、予約はやめて、現地で出来るものをする考えで行った。 無事に当日利用できたが、E-bike を乗れなかったら四国カルストもちゃんと見られないし、自由時間の5時間を埋めるのもできなかったと思った。
行ったこと(お土産購入)	Hetel Mezuru-sou	2.現地で決めた	2.わからなかった	お土産を買う考えがなかったので、お土産屋さんを事前に調べては無かったが、食堂の片方に売っていた。(写真 2-9) お土産を買うと、荷物が重くなるので帰り道に買おうとしたが、結局帰る時、四国カルストテラス駅で乗ることになって(そこでは、お土産を売ってなかった)買わずに帰った。  写真 2-9

場面(1): 姫鶴平(四国カルスト) 2/2

確認ポイント	【選択肢】	回答(1つ〇)	左記の回答理由
5時間程度の自由時間と四国カルストの観光資源のバランスはどうか	1. よかった 2. 少しよかった 3. ちょうどいい 4. 少し悪かった 5. 悪かった	2. 少し良かった	旅行先で余裕があるのがいいので、最後に時間は少し余ったけど5時間ほどの自由時間は良かった。 メインの観光と E-Bike を乗るのが一番時間がかかる予定だったので、それを無事に終わらせても時間内だったのが一番良かったし、ついでに食事やカフェに行ける余裕の時間ができて満足した。
四国カルストでの食事、体験、お土産購入の満足度は	1. 満足した 2. 少し満足した 3. 普通 4. 少し満足しなかった 5. 満足しなかった	2. 少し満足した	観光資源が少ないし、その中での選択肢も1~2個しかないので、決まっている E-Bike レンタルショップ、食堂、カフェに行くしかないのが残念なポイントだった。

場面(2): カルストテラスのりば

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	テラスのすぐ前が駅で、黄色いバス停なので難しくなかった。 道の駅ゆすはらで乗車する時、バス停の黄色いバス停に見慣れていてバス停をすぐ認識した。	○	カルストテラスが大きいものでもないし、すぐ前に駅があるから難しいことなく、乗車できると思う。
バス停の表示内容がわかったか	○	すぐ駅だと知ったので、実際、表示内容をちゃんと見てはなかった。	○	バス停っていうのは分かるけど、上のアンケート欄で書いた通り、字が小さくてあまり目立ってない。

場面(3):シャトルバスの位置情報や遅れ時間、車内の混雑情報

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
情報提供していることがわかったか	×	<p>事前に Instagram で確認してくださいと言われていて、当日に入ってみたが何を確認すればいいのか理解できなかった。</p> <p>私が Instagram に入って、載せてあるリンクを押したらシャトルバス予約サイトに繋がった。ただ今日私が乗るバスに何人が乗るのか確認して混雑度を確認すればいいのかになって思いながら、今日の予約人数を確認した。</p> <p>私はもう予約済みで、予約のメールも貰ったので、9人定員のバスが混むかどうかはあまり重要ではなかった。私が遅れる予定だったら遅れ時間の確認は必要になるかも知れないが、それもどこで見られるのか分からなかった。</p>	×	<p>チラシのQRコードに繋がっても、それはInstagramで、そこに載せてあるリンクを押して車内の情報を得る、とは分からないと思うし、他に予約サイトとも区別できていないから、情報を提供するために存在するとは思わないと思う。</p> <p>今日の混雑情報や遅れ時間などを投稿で載せてあったら話が違うが、Instagramより他に公式サイトがあったらもっと信用できると思う。</p>
情報にアクセスしやすかったか	×	<p>ただ Instagram に繋がっているリンクを押しただけ、それ以外に他のアクセスがあるのかは知らなかった。</p>	×	<p>同日運行情報はこちらで QR コードで Instagram に繋がったけど、何の情報もないから分かりにくいと思う。せめて Instagram のリンクの下に“↑当日の運行情報はこちら”って書いておけばいいと思う。</p>
シャトルバスがどこにいるのかがわかったか	×	<p>チラシ以外にバス停の位置を特定できる情報はどこにも見られなかった。</p>	×	<p>位置情報は探しにくいと思う。</p>
シャトルバスがどの程度遅延しているのかがわかったか	×	<p>予約サイトのどこでその情報を見られるのか分からなかったため、確認できなかったし、遅延していないので確認する必要もなかった。</p>	×	<p>どこで確認するのか分からないと思う。</p>
シャトルバスがどの程度車内に利用者があるのかがわかったか	○	<p>予約サイトに入って今日何人の予約者がいるのかがわかった。</p>	○	<p>リンクさえ繋がれば、韓国語で利用できるの分かるのは難しくないと思う。</p>


STEP4帰りに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1):シャトルバス(姫鶴平)(カルストテラスでもOK) 1/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	○	余裕を持って駅で待っていたらシャトルバスが来てそのまま乗った。確実に覚えてないけど、帰りの時は名前とかは確認してなかった気がした。	○	道の駅ゆすはらと変わらなかったなので、難しくなく乗れると思う。
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	大雨のせいで予定時間より少し早めに回り、見ながら待っていた。シャトルバスが到着して、そのままバスに乗った。	○	バスが着いたらスムーズに乗れると思う。
バスの降車方法がわかったか	○	姫鶴平で降りた時と変わらないと思ったから、降車方法はただ降りれば良いと思った。	○	普通のシャトルバスなので、特に降車に難しく思わないと思う。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	降りる時には、意外に、確認や報告みたいなのは必要なかったのが運転手さんのアナウンスを聞いてスムーズに降りた。	○	スムーズに降りられると思う。

STEP5帰りに路線バスに乗り換える時

場面(1):※高知コース 太郎川公園バス停(高知高陵交通)

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
乗車するバス停の位置がわかったか	<p>○ Google マップで、バス停の名前を調べて位置がわかった。 実際、帰りにはバスを乗ってないのでバス停の位置だけ確認したが、バス停があまりにも古くて、本当に今でも使われているバス停なのか疑問になった。(写真 2-10)「もしかして新しいバス停が他にあるのではないか。」と。私だったら、シャトルバスを降りる時、運転手さんにバス停を聞いたり、周りのお店の方に聞いて、教えてもらったりすると思う。</p>  <p>写真 2-10</p>	<p>○ Google マップを利用してバス停を特定するのはできると思うが、英語でも bus stop とか駅名が書かれていたらもっと分かりやすいと思う。</p>
バス停の表示内容がわかったか	<p>○ 内容まで覚えてないが、ただここで出発する時間を合わせてみると思う。</p>	<p>× 日本語しかないなので、時刻を確認して確信するしかないと思う。時刻以外で内容を理解するのは難しい。</p>

STEP6当日(全員)

場面(1):四国カルスト

確認ポイント	
<p>体の感想 (移動手段について)</p>	<p>シャトルバスに乗るより、公共バスを利用して‘道の駅ゆすはら’まで行く方が、もっと難しかったので、その説明をもっと詳しくしてくれたら観光客に役に立つと思う。 調べてすぐ分かる情報ならば説明が簡単でも良いが、公共バスを利用してカルストまで行ったレビューもほぼなく、実際、バス停にも広告や関連資料も貼ってないので、冒険が好きな観光客じゃなければ接近しにくい。 チラシには、シャトルバスの情報だけではなく、 ①韓国版チラシの表現を直す ②高知駅または須崎駅から公共バスを利用して“道の駅ゆすはら”に行く方法 ③四国カルストの重要観光スポットと、駅の位置が一目でわかる地図を載せる 上記のことができれば、もっとシャトルバスを利用するのが楽になると思う。</p>
<p>全体の感想 (観光について)</p>	<p>素敵な自然を見られる場所に車のない観光客も行ける、ということだけでも、シャトルバスは意味があると思うが、まだ、車なしで来た観光客向けの施設は足りなさそう。体験できる観光資源も足りない、公共トイレやゴミ箱、休憩室(または椅子)が少なかったり、全然なかったり、で不便だった。 <姫鶴平>トイレはお店を利用した時、店員さんに聞いて、隠れていたレストランの隣にあるトイレを利用したときに、公共トイレがあるのが分かった。ゴミはそのままカバンに持って帰ってきた。姫鶴平では少し座って休む所を他にを見つけられなかったので、お金を払って利用したレストランとカフェでしか座ることができなかった。 シャトルバスの運行が増えた際には、バス停に椅子と、雨を避けられる所ができればいいと思う。 E-Bike に乗る時、前も乗ったことがあるので、簡単に乗って回って来られると思ったが、上り坂が続いて、結局やめて戻ってきた。前に乗った経験で「簡単に行ける。」と思ったのに、なぜできなかったのかな、と考えてみたら、カバンに2泊3日の荷物が入っていたからだと思う。車がない観光客で、私のように全ての荷物を持ったまま、四国カルストに来る可能性もある。なるべく荷物を軽くしてきたので、歩く時は何も考えず、持っていたのだが、確かに軽くしたとしても、荷物は荷物だった。坂を登るのは無理だった。E-Bike のお店でもロッカーはなかったし、外にも置いてなかった。シャトルバスを利用して四国カルストを旅行するバックパッカーにはロッカーも役に立ちそう。 <カルストテラス> 姫鶴平でやりたいことを全部終わらせても時間が1時間半ぐらい残ったので、カルストテラスと天狗高原に行ってみたくて車で送ってもらった。カルストテラスでは、天狗高原の地図と案内をしてもらって行ってみよう、と思ったが往復歩いて行ってくるなら時間もギリギリだったし、地図を見ても行ける場所が少し分からなくてやめた。残り時間をカルストテラスで過ごそうと思って入ったら、観光案内所なのかカフェなのか、よく分からなくて、座っているために結局、飲み物を頼んだ。姫鶴平でもご飯とカフェに行ってきたばかりで、お腹がいっぱいだったので、また何かを注文しないといけないのが少し残念だった。カルストテラスは誰でも入って来られるし、トイレも利用できるし、展示もあるが、無料で過ごせる所だったのか、注文しないとダメなのか分からなかった。カフェの所を何回も見たら飲み物を紹介されて、結局聞けずに飲み物を注文した。何のところが、用途を明確にしておいたら、もっと助かると思う。もしかして、カフェだったら、カルストテラス駅にも座ってシャトルバスを待ったり、少し休んだりする場所はなかった。</p>

確認ポイント	
全体の感想 (情報発信について)	予約サイトを利用するのは難しくなかったし、多言語でちゃんと翻訳されていて、日本語ができなくても予約がスムーズにできて楽だった。 シャトルバスの情報を提供したいなら、予約サイトと運行状況を分けて見せてくれれば、もっとより見やすく、提供したい情報が一目で分かると思う。

自由記入欄

シャトルバスのお陰で、免許のない観光客として素敵な自然を見られる経験ができてすごく楽しかったです。


日本は魅力的な小都市が多くて、特に最近、韓国の観光客に日本の小都市旅行が人気になっていますが、その中でも、あまり知られてない四国の高知を楽しむことができ特別な経験になりました。

韓国の日本旅行の情報を共有するサイトに、シャトルバスについて載せたら、四国カルストに行くためにレンタカーを借りた人、シャトルバスの存在を初めて知った人など、少ないけど何人かの反応があって、四国カルストに行きたい人の中で、このような選択肢もある、ということをお知らせしました。

最近、現地の情報も上手に検索できる若い人が増えているので、もっとシャトルバスについて広告ができれば、多言語でも予約できるので、海外の人もたくさん来てくださると思います。




STEP0前日まで

場面(1):情報収集




確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
<p>松山駅から落出までの移動手段の情報収集ができたか</p>	<p>○ KCS より細かい乗り換え情報をいただいて、ネットで確認できましたが、情報がなかったら多分見つからないと思います。 ジェイアール四国バスのホームページで確認できました。(日本語のみ)</p>	<p>× 無理。Google Maps で出ない。 https://www.jr-shikokubus.co.jp/businfo/rosen/kumakogen.html ジェイアール四国バスの松山(JR 松山駅)⇄久万高原ルートを確認して、英語のページを選択したら別ページに飛んで同じルートが出ない。(写真 3-1)</p> <div data-bbox="1406 683 2011 965" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">  <p>By Bus</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Approx. 1 hr. 10 min. from JR Matsuyama Stn. to the final bus stop JR Kumakogen-eki JR Shikoku Bus Kumakogen Route (bound for Kumakogen) ☐ Bus Timetable and Fares </div> <p style="text-align: center;">写真 3-1</p> <p>https://kuma-kanko.com/access-en/ 時刻表・運賃表のリンクをクリックしたら「ページ見つかりません」と表示される。</p>
<p>四国カルストの観光情報収集ができたか</p>	<p>○ ほとんど Google や Google Maps で確認。</p>	<p>○ Google 検索で色々英語の情報あります。</p>

STEP1当日出発して四国カルストシャトルバスに乗るまで





場面(1):松山駅バス停

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
乗車するバス停の位置がわかったか	<p>○ 松山駅前の標識あり。(写真 3-2, 3-3)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">写真 3-2 写真 3-3</p>	<p>○ 松山駅前の標識で英語案内。JR バス乗り場は分かります。</p>
バス停の表示内容がわかったか	<p>○ 日本語のみ。(写真 3-4)</p>  <p style="text-align: center;">写真 3-4</p>	<p>× 英語なしで内容不明。 カメラ翻訳アプリがあれば、もしかしたら可能。</p>

場面(2):JR 四国バス(松山⇒久万高原) 1/2

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
<p>バスの乗車方法がわかったか</p>	<p>○ バス前は久万高原行先表示。入口・出口が書いています。前の扉が閉まっていて、後ろの入り口からしか乗れない。(写真 3-5, 3-6)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="616 363 945 609">  <p>写真 3-5</p> </div> <div data-bbox="954 363 1283 609">  <p>写真 3-6</p> </div> </div>	<p>○ バス前は英語で久万高原行先表示。英語で入口・出口が書いています。前の扉が閉まっていて後ろの入り口からしか乗れない。</p>
<p>バスの乗車をスムーズに行えたか</p>	<p>○ 整理券に気づいて問題なかった。(写真 3-7)</p> <div style="text-align: center;">  <p>写真 3-7</p> </div>	<p>× 日本でバス乗車経験があったら整理券があると分かる可能性はある。初めてだったら分からないと思う。</p>

場面(2):JR 四国バス(松山⇒久万高原)2/2

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
<p>バス内でほしい情報が収集できたか</p>	<p>○ 目的地(久万高原)は確認できて安心。(写真3-8) 自分が Pay-pay を使っているから支払方法の情報があって助かりました。(写真3-9) 「車内で Wi-Fi 使えます」のポスターもあった。(写真3-10)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真 3-8</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真 3-10</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>写真 3-9</p> </div>	<p>× 目的地(久万高原)確認不可能→不安 支払い方法不明。IC カード利用可能?現金のみ?両替可能? 整理券の数字・価格案内ディスプレイが不明。 「車内で Wi-Fi 使えます」のポスターを英語で「Free Wi-Fi」と書いた方が良くもしいない。</p>
<p>バスの降車方法がわかったか</p>	<p>○ 終点だったから降りる駅はわかりやすい。 降りるボタンはあるが、押す必要はない。</p>	<p>× 終点がわかっていたら降りる駅はわかりやすい。支払い方法が不明。 後ろの扉にある「出口 EXIT」が少し不明。文字以下にあるのは赤い矢印?(写真3-11)</p> <div style="text-align: right;">  <p>写真 3-11</p> </div>
<p>バスの降車をスムーズに行えたか</p>	<p>○ 終点だったから降車はスムーズでした。</p>	<p>○ 次の駅は英語で案内。 終点だったから降車はスムーズ。</p>
<p>運賃の支払いはスムーズに行えたか</p>	<p>○ Pay-pay が使えてスムーズ。</p>	<p>× 支払い方法不明。両替方法を知らない。</p>

場面(3):※松山コースのみ 久万高原バス停

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
乗車するバス停の位置がわかったか	<p>○ 直乗り換えがわかっていて、隣にバス一台が立っていた。駅は小さい、どこにいてもバス停の位置。 (写真 3-12, 3-13)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真 3-12</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真 3-13</p> </div> </div>	<p>○ 直乗り換えがわかっていて、隣にバス一台が立っていた。駅は小さい、どこにいてもバス停の位置。</p>
バス停の表示内容がわかったか	<p>○ 駅内に時刻表・運賃表あり。(写真 3-14)</p> <div style="text-align: center;">  <p>写真 3-14</p> </div>	<p>× 駅内の時刻表・運賃表は日本語のみ。</p>

場面(4):※松山コースのみ町営バス(久万高原⇒落出) 1/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	○	バスが待っていて、勝手に乗る感じ。	○	行先が落出で分かれば乗車問題ない。
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	乗車は特に問題なかったです。	○	行先が落出の英語表示があったら助かります。 (写真 3-15)



写真 3-15

場面(4):※松山コースのみ町営バス(久万高原⇒落出) 2/2


確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	○	次の駅が日本語で表示。 (写真 3-16)	×	止まる駅・次の駅は日本語のみで表示。
バスの降車方法がわかったか	○	終点だったから降りる駅はわかりやすい。 前払いだったので、支払いの問題はなかった。	×	終点がわかっていたら降りる駅はわかりやすい。 落出の漢字を確認できないと次の駅を確認できない。 前払いなので、運賃払う時は運転手に降りる駅を伝えて いるので、降りる駅に到着したら運転手に声かけられ ると思います。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	問題ない	×	降りる駅がわかれば問題ない
運賃の支払いはスムーズに行えたか	○	運転手から乗車時前払いと伝えられ、現金で支払った。 支払い箱に「運賃は前払いをお願いします」の表示。	○	出発前の支払いなので問題ないと思います。運転手が 英語で説明する必要あり。支払い箱に英語で「運賃は前 払いをお願いします」と書いた方が良いと思う。



写真 3-16

STEP2行きに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1): 落出のりば

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	シャトルバスのチラシにある黄色と緑バス停の表示があるので、すぐ発見しました。 (写真 3-17) 	○	落出で降りたら、バス停はわかります。
バス停の表示内容がわかったか	○	問題ない(写真 3-18) 	○	問題ない

場面(2): シャトルバス(落出⇒姫鶴平) 1/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	○	問題ない	○	問題ない
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	問題ない	○	問題ない

場面(2):シャトルバス(落出⇒姫鶴平) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	○	<p>情報必要ない (写真 3-19)</p>  <p>写真 3-19</p>	○	<p>情報必要ない</p>
バスの降車方法がわかったか	○	<p>運転手に降りたい駅を聞かれる。(姫鶴平 or 四国カルステラス)。 降りたい駅に到着したら運転手が知らせてくれる。</p>	○	<p>運転手に降りたい駅を聞かれる(姫鶴平 or 四国カルステラス)。 降りたい駅に到着したら運転手が知らせてくれる。</p>
バスの降車をスムーズに行えたか	○	<p>問題ない (写真 3-20)</p>  <p>写真 3-20</p>	○	<p>問題ない</p>
無料バスということがわかったか	○	<p>「運賃無料！」と書かれている。 事前に無料をわかっていて、ほかのバスがないので無料とわかります。 (写真 3-21)</p>  <p>写真 3-21</p>	○	<p>事前に無料とわかっていたら、ほかのバスがないので無料とわかります。</p>

STEP3自由時間

場面(1):姫鶴平(四国カルスト) 1/2

食事、体験、お土産購入などのようなことを行ったか

確認ポイント	行ったこと	①行動について 【選択肢】 1. 予定通り 2. 現地で決めた	②左記に関する情報 (ディスプレイや解説) はわかったか 【選択肢】 1. わかった 2. わからなかった	③ ②を選択した理由
行ったこと(食事)	星ふるヴィレッジ TENGU でランチ (写真 3-22)  写真 3-22	1. 予定通り	1. わかった	レストラン前の写真ありメニューがありました。
行ったこと(体験)	レンタルサイクル  写真 3-24 写真 3-25	1. 予定通り	1. わかった	レンタルサイクルの看板あり (写真 3-23)  写真 3-23
行ったこと (お土産購入)	姫鶴平や星ふるヴィレッジのお土産を確認	1. 予定通り	1. わかった	お土産屋さんには設備に入っすぐで、見つけやすい。

場面(1):姫鶴平(四国カルスト) 2/2

確認ポイント	【選択肢】	回答(1つ○)	左記の回答理由
5時間程度の自由時間と四国カルストの観光資源のバランスはどうか	1. よかった 2. 少しよかった 3. ちょうどいい 4. 少し悪かった 5. 悪かった	3. ちょうどいい	四国カルストエリアを少し観光して・食事・お土産購入をするには3～5時間がちょうどいいと思います。(人によります)
四国カルストでの食事、体験、お土産購入の満足度は	1. 満足した 2. 少し満足した 3. 普通 4. 少し満足しなかった 5. 満足しなかった	3. 普通	食事:アイスクリーム・コーヒーなどはたくさんあって満足。 ランチは二か所あってちょうどいい。 体験:カルストを観光するならレンタルサイクル以外の体験があったらよい。 お土産購入:普通

場面(2):カルストテラスのりば

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	<input type="radio"/>	バス停の位置はわかりやすい。	<input type="radio"/>	バス停の位置はわかりやすい。
バス停の表示内容がわかったか	<input type="radio"/>	チラシと同じ情報	<input type="radio"/>	日本語のみ。手元に英語版のチラシを持っていたら問題ない。

STEP4帰りに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1):シャトルバス(姫鶴平もしくはカルストテラス⇒目的バス停)

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
バスの乗車方法がわかったか	<p>○ 問題ない (写真 3-26, 3-27, 3-28)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">写真 3-27</p> <div style="display: flex; justify-content: center;">  </div> <p style="text-align: center;">写真 3-28</p>	<p>× 問題ないと思いますが、モスグリーンコースやホワイトストーンコースは四国カルストテラスバス停からほぼ同じ時間出発(14:40/14:45)なので、間違える人がいるかも？</p>
バスの乗車をスムーズに行えたか	○ 問題ない	○ 問題ない
バスの降車方法がわかったか	○ 問題ない	○ 問題ない
バスの降車をスムーズに行えたか	○ 問題ない	○ 問題ない

STEP5帰りに路線バスに乗り換える時

場面(1):※松山コースのみ落出バス停(町営バス)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	問題ない (写真 3-29)  写真 3-29	○	問題ない
バス停の表示内容がわかったか	○	問題ない(写真 3-30, 3-31)  写真 3-30 写真 3-31	×	日本語のみ

場面(2):※松山コースのみ久万高原バス停(JR四国バス)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	問題ない (写真 3-32)  写真 3-32	○	問題ない
バス停の表示内容がわかったか	○	問題ない (写真 3-33)  写真 3-33	×	日本語のみ

STEP6当日(全員)

場面(1):四国カルスト

確認ポイント	
全体の感想 (移動手段について)	今回は KCS より移動手段の詳細をいただきましたので、ものすごく楽でした。 バスの乗り換えはスムーズや待ち時間がなくてとても便利。 だが、松山からの移動手段の情報はネットで検索したらなかなか出てこない状態です。
全体の感想 (観光について)	四国カルストはものすごく綺麗で、経験出来てよかったと思います。 もう一度行って星空を楽しみたいです。 車なしで行く人には、5時間のモデルコースを提供したらよいと思います。 例:5時間で四国カルストを楽しむ方法→レンタルサイクル2時間、どこでランチ可能、どこにアイス・コーヒーあるなどなど
全体の感想 (情報発信について)	KCS からの情報は完璧。 ネットで集められる情報は不足。

自由記入欄

情報収集に関して:

そもそもバスで行くことが可能かどうか、分からない状態が一番大きな問題と思います。
ネットで検索したら、「四国カルストまで行かなら車しか行けない」という情報がメイン。
どうしてもバスで行きたかったら、少し情報は見つかりますが(日本語のみ)、最後の部分は
タクシー必要の情報が出ます。(写真 3-34)

公式サイト?のアクセス情報:

<https://kuma-kanko.com/spot/spot398/>

公式サイトやカルストにある設備のサイト(星ふるヴィレッジなど)にバスのアクセス情報を載せた方が良い。

Google Maps で松山⇄久万高原・落出のルートが出ない(写真 3-35)

チラシに関して:

気が付いた間違いとしては、四国カルストテラスのバス停名「Shikoku Karsterrce」となっているが、正しくは「Shikoku Karst Terrace」では?

移動手段の詳細リンクが必要:松山⇄久万高原⇄落出の時刻表・運賃表 URL 必須

久万高原・落出の駐車場情報必要(駐車場あり・なし、駐車場代?)

チラシの情報のみでは足りません。(写真 3-36)

シャトルバス予約ページに関して:

「Shikoku Karsterrce」

→正しくは「Shikoku Karst Terrace」では?(写真 3-37)

人数が日本語のみ(写真 3-38)



写真 3-34

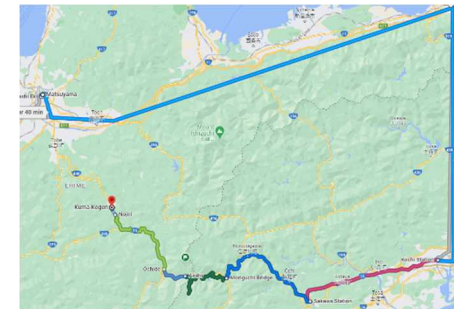


写真 3-35

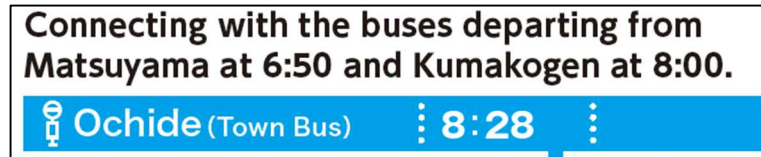


写真 3-36

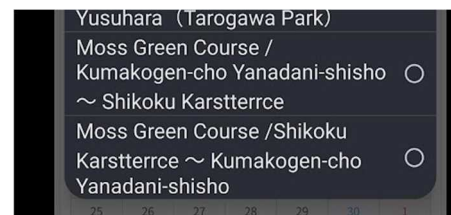


写真 3-37

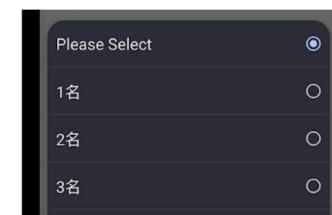



写真 3-38

5-3-4 モスグリーンコース：繁体字



STEP0前日まで

場面(1):情報収集

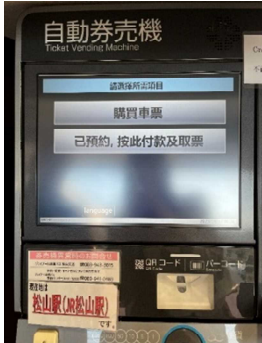

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
松山駅から落出までの移動手段の情報収集ができたか	○	事前に情報をいただきました。	×	<p>台湾から松山空港の直行便があり、台湾版観光用公式サイトもありますが、松山から落出までの移動手段はネットからは見つかりませんでした。日本に来てからなら情報収集しやすいと思います。(路線アプリなど)(写真 4-1)</p> <p>首頁 - 四國瀬戸内松山 松山市旅遊官方網站 (matsuyama-sightseeing.com)</p>  <p>写真 4-1</p>
四国カルストの観光情報収集ができたか	○	ネット及び四国在住のファン(配信のリスナーたち)から得た情報	○	<p>四國喀斯特段 Travel Japan (日本観光局) このサイトから案内があります。</p>

STEP1当日出発して四国カルストシャトルバスに乗るまで





場面(1):松山駅バス停

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
乗車するバス停の位置がわかったか	<p>○ 松山駅に着くと、駅前にバス停があるから位置が分かりました。(写真 4-2, 4-3)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">写真 4-2 写真 4-3</p>	<p>○ 空港からのバスで松山駅に着くと、駅前にバス停があるから位置がわかると思います。</p>
バス停の表示内容がわかったか	<p>○ 漢字あるいはアルファベットの地名があれば分かります。</p>	<p>○ 漢字あるいはアルファベットの地名があれば分かります。</p>


場面(2):JR 四国バス(松山⇒久万高原) 1/2

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
バスの乗車方法がわかったか	<p>○ バス停で止まったバスの行き先表記が確認できて、そして運転手さんに口頭で確認できました。</p>	<p>○ 漢字表記でバスに乗れます。バスは台湾のバスと同じ乗り方なのでわかると思います。</p>
バスの乗車をスムーズに行えたか	<p>○ 乗車時に運転手に目的地及びチケット代確認できました。(写真 4-4, 4-5)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">写真 4-4 写真 4-5</p>	<p>○ 漢字表記でバスに乗れます。バスは台湾のバスと同じ乗り方なのでわかると思います。</p>

場面(2):JR 四国バス(松山⇒久万高原) 2/2

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
バス内でほしい情報が収集できたか	<p>○ 液晶ディスプレイから行き先名を確認できました。車内に Free Wi-Fi があるので便利です。(写真 4-6) ネットで安いチケットを購入できる情報が車内で広告していたので次回乗るときに利用できます。QR コードもあるので携帯からチケット予約できますが、できれば乗車する前に案内所に広告してほしいです。</p>  <p style="text-align: center;">写真 4-6</p>	<p>○ 海外からの旅行者なら支払いは現金なので金額などは事前に確認できないと不便かもしれません。終点かつ止まる場所の地名に漢字とアルファベット表記がある液晶ディスプレイから確認できると思います。車内に Free Wi-Fi があるので便利です。ネットで安いチケットを購入できるという情報が車内で広告されていたので次回乗るときに利用できます。QR コードもあるので携帯からチケット予約できますが、できれば乗車する前の案内所に広告してほしいです。</p>
バスの降車方法がわかったか	<p>○ 終点かつ止まる場所の地名が分かりやすく液晶ディスプレイから確認できました。(写真 4-7)</p>  <p style="text-align: center;">写真 4-7</p>	<p>○ 終点かつ止まる場所の地名に漢字とアルファベット表記がある液晶ディスプレイから確認できると思います。</p>
バスの降車をスムーズに行えたか	<p>○ 終点なので全員下車</p>	<p>○ 終点なので全員下車</p>
運賃の支払いはスムーズに行えたか	<p>○ 運転手さんにお得なチケットの情報も案内していただけました。通常チケットは1350円くらい、お得チケットは1200円、ネットで事前予約なら1100位で購入可能。Pay-Payで支払いできるのは大変便利です。(写真 4-8, 4-9)</p>  <p style="text-align: center;">写真 4-8</p>  <p style="text-align: center;">写真 4-9</p>	<p>○ 事前にチケットの金額を確認しないと乗車金額がわからないかもしれませんが、目的地を運転手さんに伝えれば(筆談あるいは携帯画面で)少し時間がかかりますが乗車方法はわかると思います。</p>



場面(3):※松山コースのみ 久万高原バス停

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	<p>JR バスの終点だった、そしてすぐに目の前にバスが止まったので、ほかの乗客とともに行動し、乗り継ぎは問題なかったです。(写真 4-10)</p>  <p>写真 4-10</p>	×	<p>JRバスの終点は久万高原バス停だったのでバス停の位置は分かると思います。 乗車するバス停の位置は分かると思いますが、どのバスに乗ればいいのかその場で情報を確認しないとわからないと思います。</p>
バス停の表示内容がわかったか	×	<p>2分しかないので表示内容の確認はできませんでした。乗り換えは現地にいた乗客及び運転手の案内で分かりました。</p>	×	<p>漢字が書いていれば何となくわかると思います。2分以上はかかりそうです。 現代風のバス停ではなく、筆で描いた文字が色褪せていたため、すぐにバス停だとわからないかもしれません。</p>

場面(4):※松山コースのみ町営バス(久万高原⇒落出) 1/2




確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	○	運転手が呼び掛けたので乗車方法は分かりました。	×	日本語がわからないと少し苦労すると思います。
バスの乗車をスムーズに行えた	○	日本語がわかるとスムーズに乗車できます。	×	2分しかないなら混乱すると思います。漢字表記があるのでなんとかあります。

場面(4):※松山コースのみ町営バス(久万高原⇒落出) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点		
バス内でほしい情報が収集できたか	○	止まるバス停の名前は漢字表記されているが、アルファベットもあってほしいです。ほかの情報は載せていなかった。 (写真 4-11)		×	バス内は情報がなかったです。止まるバス停の名前は漢字表記しかなかったのでアルファベットもあればよいと思います。
バスの降車方法がわかったか	○	終点でしたので分かりました。		○	終点なので分かると思います。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	運転手が案内していたので分かりました。		○	運転手が案内したときにジェスチャーでわかると思いますが、唐突感があると思います。
運賃の支払いはスムーズに行えたか	○	乗車時にほかの乗客や運転手に確認しました。(写真 4-12)		×	日本語がわからないと厳しい、現金のみの支払い、おつりは運転手の手渡しでした。金額は乗車前に駅で確認しないとわからないと思います。

STEP2行きに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1): 落出のりば

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	運転手が案内しました。	×	<p>運転手が案内していなかったらバス停の所在は分かりづらいと思います。(写真 4-13)</p>  <p>写真 4-13</p>
バス停の表示内容がわかったか	○	運転手が案内しました。	×	<p>ちょっと分かりづらいと思います。(写真 4-14, 4-15)</p>   <p>写真 4-14 写真 4-15</p>

場面(2):シャトルバス(落出⇒姫鶴平) 1/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	○	バス停に案内人がいたので分かりました。	○	バス停に案内人及び案内書(母語用)が用意されたので分かりました。
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	バス停に案内人及び案内書(母語用)が用意されたので分かりました。	○	バス停に案内人及び案内書(母語用)が用意されたので分かりました。


場面(2):シャトルバス(落出⇒姫鶴平) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	×	バス内は特に情報はなかった。しかし案内書があったため情報は事前に得られた。	×	バス内は特に情報はなかった。しかし案内書があったため情報は事前に得られた。
バスの降車方法がわかったか	○	運転手が案内しました	○	手元にある資料と運転手の案内(ジェスチャー)でわかると思います。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	同上	○	同上
無料バスということがわかったか	○	目的地に表記があるのとバス停でもらったチラシに掲載されていたため。	○	目的地に表記があるのとバス停でもらったチラシに掲載されていたため。

STEP3自由時間

場面(1):姫鶴平(四国カルスト) 1/2

食事、体験、お土産購入などどのようなことを行ったか

確認ポイント	行ったこと	①行動について 【選択肢】 1. 予定通り 2. 現地で決めた	②左記に関する情報(ディスプレイや解説)はわかったか 【選択肢】 1. わかった 2. わからなかった	③ ②を選択した理由
行ったこと(食事)	カフェでコーヒとプリンを食べた (写真 4-16)  写真 4-16	2.現地で決めた	1.わかった	停車駅の近くにあった。
	天狗ホテルで昼食	2.現地で決めた	1.わかった	ほかの選択肢がなかった。
	アイスクリーム	2.現地で決めた	1.わかった	アイスクリームの模型があり、旅客が食べているのを見たので。
行ったこと(体験)	自転車レンタル	2.現地で決めた	1.わかった	ほかの観光客が借りているのを見たので。
	県境での撮影(愛媛と高知) (写真 4-17)  写真 4-17	2.現地で決めた	1.わかった	地面に大きく書いていたため。
行ったこと(お土産購入)	荏胡麻の粉を購入した	2.現地で決めた	1.わかった	レストランの中にお土産売り場があったから。

場面(1): 姫鶴平(四国カルスト) 2/2

確認ポイント	【選択肢】	回答(1つ○)	左記の回答理由
5時間程度の自由時間と四国カルストの観光資源のバランスはどうか	1. よかった 2. 少しよかった 3. ちょうどいい 4. 少し悪かった 5. 悪かった	4. 少し悪かった	少し時間がたりなかった。 レストランは一軒しかなかったので待ち時間がかかった。 自転車旅行は、2時間くらいはかかります。撮影なども楽しみたいので、1時間ではたりません。
四国カルストでの食事、体験、お土産購入の満足度は	1. 満足した 2. 少し満足した 3. 普通 4. 少し満足しなかった 5. 満足しなかった	2. 少し満足した	お土産は特別な品がなかった。買おうとする饅頭は冷蔵品なので携帯に不便なため断念。 自転車一人旅は楽しかった。 上映中のNHK連ドラの撮影地などの案内があったのも面白く感じました。

場面(2): カルストテラスのりば

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置が分かったか	○	下車時と同じ場所で判断しました。	×	微妙です。ほかにバス停がないのですが、普通のバス停にみえないです。
バス停の表示内容がわかったか	○	シャトルバス「のりば」だと書いているので分かりました。	×	「のりば」は日本語しか書いていないので外国人はわからないと思います。最後のページに備考欄に写真と説明を書きました。

STEP4帰りに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1):シャトルバス(姫鶴平もしくはカルストテラス⇒目的バス停)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか		重複したため、記入しない。		
バスの乗車をスムーズに行えたか				
バスの降車方法がわかったか				
バスの降車をスムーズに行えたか				

STEP5帰りに路線バスに乗り換える時

場面(1):※松山コースのみ落出バス停(町営バス)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	×	シャトルバスのバス停から乗れるのかよくわからなかった。	×	乗り場でスタッフに確認しないと分からないかもしれません。
バス停の表示内容がわかったか	○	はい。日本語読めるので分かりました。	×	やや分かりづらい。漢字でなんとなく判断はできます。

場面(2):※松山コースのみ久万高原バス停(JR四国バス)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	バスが止まっていたので分かりました。	×	バスが止まっていなかったら分かりづらいかもかもしれません。 道路側の看板が植物に被られて見づらい感じでした。
バス停の表示内容がわかったか	○	日本語が読めるのと普通のバス停と同じような案内がありました。	○	漢字でなんとなくわかると思います。

STEP6当日(全員)

場面(1):四国カルスト

確認ポイント	
全体の感想 (移動手段について)	移動手段はバスでいいと思います。JR バスは広くて車内に Free Wi-Fi があるし、Pay-Pay 電子決済でチケット買えるのはとても便利です。 無料のシャトルバスに乗れるのはうれしいです。 JR バスから直接シャトルバスの乗り場まで行ければ、乗り換えなしでより便利だと思います。
全体の感想 (観光について)	特別な風景が見られて、一般的な観光地と違う体験ができてよかったです。 機会があればキャンプもしたいです。 自転車での 2 時間旅行はとてもよかったですと思います。 天候もよくて現地にいる方や観光客とのふれあいもできてよかったです。 風景がとてもきれいでした。癒されました。 東京より人々の表情が明るく感じます。 接した方々は全員親切でした。 レストランは並ぶ時間が長いけど、食事はおいしかった、デザートのお饅頭は他のところで食べたことがなくておいしかった。 お土産で買えるなら購入したいです。 今度機会があれば天狗ホテルに泊まって夜景をみたいです。
全体の感想 (情報発信について)	SNS 映えの風景やビデオが撮れて発信しやすいと思います。 特別な地形も新鮮でした。 自転車でトンネルを通るのは初めてなのでわくわくしました。 シャトルバスのバス停から配布された案内チラシも情報発信に利用できます。

自由記入欄

地名は外国語で書かれていますが、「のりば」や乗り方など、全部日本語なのでここが乗り場だと分かりづらいと思います。(写真 4-18, 4-19)
Bus Stop という英語表記も記載すると分かりやすくなります。



写真 4-18



写真 4-19

5-3-5 モスグリーンコース：簡体字

STEP0前日まで

場面(1):情報収集



確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
松山駅から落出までの移動手段の情報収集ができたか	○	JR 四国バス 路線一覧ページ https://www.jr-shikokubus.co.jp/businfo/rosen/kumakogen.html を参照。	×	現地に行かないと分かりづらいです。インターネット上の中国語の情報は少ないです。
四国カルストの観光情報収集ができたか	○	四国ツーリズム創造機構 https://shikoku-tourism.com/feature/karusuto/top を参照。	○	中国人気アプリ Weibo とかでちょっと探せば四国カルストの旅行情報が出てきます。

STEP1当日出発して四国カルストシャトルバスに乗るまで

場面(1):松山駅バス停

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	遠くから JR 四国バス乗り場という大きな看板が見えます。(写真 5-1)	 <p data-bbox="1070 715 1189 746">写真 5-1</p>	○ 遠くから JR 四国バス乗り場という大きな看板が見えます。
バス停の表示内容がわかったか	○	時刻表があるので分かりやすいと思う。(写真 5-2)	 <p data-bbox="1070 1190 1189 1222">写真 5-2</p>	○ 漢字が似ているのですぐわかると思う。

場面(2):JR 四国バス(松山⇒久万高原)1/2

確認ポイント	本人の視点	母国旅行者の視点
<p>バスの乗車方法がわかった</p>	<p>○ 当日「1日フリーパス」(1150円)を利用し、運転手さんに伝えればすぐ乗車できる。 (写真 5-3, 5-4)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真 5-3</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真 5-4</p> </div> </div>	<p>× バス停に運賃支払い情報がないため、ちょっと難しいと思う。</p>
<p>バスの乗車をスムーズに行えたか</p>	<p>○ 当日「1日フリーパス」(1150円)を利用し、運転手さんに伝えればすぐ乗車できる。</p>	<p>× バス停に運賃支払い情報がないため、運転手さんに直接聞く必要がありそう。</p>

場面(2):JR 四国バス(松山⇒久万高原) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	○	途中停まる駅が表示されている。	○	途中停まる駅が表示されていて、漢字なので分かりやすいと思う。
バスの降車方法がわかったか	○	「出口」が書いてあるので、すぐわかる。	○	「出口」が書いてあるので、すぐわかる。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	「出口」が書いてあるので、すぐわかる。	○	「出口」が書いてあるので、すぐわかる。
運賃の支払いはスムーズに行えたか	○	事前に「1日フリーパス」を買ったため、スムーズに行った。	○	車内で Alipay での支払いもできるとのことですので、問題ないと思う。

場面(3):※松山コースのみ 久万高原バス停

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	乗り場は前の JR 四国バスの降りたところと一緒なので分かりやすい。(写真 5-5)	○	乗り場は前の JR 四国バスの降りたところと一緒なので分かりやすい。
バス停の表示内容がわかったか	○	乗り継ぎのバス停が小さいので分かりやすい。	○	乗り継ぎのバス停が小さいので分かりやすい。



写真 5-5

場面(4):※松山コースのみ町営バス(久万高原⇒落出) 1/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	○	特に説明がないですが、すぐわかる程度です。	○	特に説明がないですが、すぐわかる程度です。
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	乗ったらすぐわかる程度です。	○	乗ったらすぐわかる程度です。 ただし、時刻表によると JR 四国バスの到着時間も、乗り継ぎの町営バスの発車時間も 8 時なので、実際乗らなかつたらすごく心配なはず。 乗り場は広いのか、乗り継ぎのバスに間に合えるか、初めての乗客さんは迷いやすいです。そのため、時間の間隔は 5 分ぐらいあけてくれると安心できると思います。

場面(4):※松山コースのみ町営バス(久万高原⇒落出) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	○	途中各駅の名前が大きく現れていた。	○	途中各駅の名前が大きく現れていて、漢字なのですぐわかる。
バスの降車方法がわかったか	○	乗ったらすぐわかる程度です。	○	乗ったらすぐわかる程度です。
バスの降車をスムーズに行えたか	○	乗ったらすぐわかる程度です。	○	乗ったらすぐわかる程度です。
運賃の支払いはスムーズに行えたか	○	運転手さんに聞けばわかる。現金(670 円)が必要だと言われた。	○	運転手さんに聞けばわかる。現金が必要だと言われた。

STEP2行きに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1): 落出

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	×	ガイドさんが呼んでくれたので乗車できた。(写真 5-6, 5-7) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 写真 5-6 写真 5-7 </div>	×	ガイドさんが呼んでくれたので乗車できた。
バス停の表示内容がわかったか	×	ガイドさんが呼んでくれたので乗車できた。	×	ガイドさんが呼んでくれたので乗車できた。

場面(2):シャトルバス(落出⇒姫鶴平) 1/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バスの乗車方法がわかったか	<input type="radio"/>	ガイドさんが呼んでくれたので乗車できた。	<input type="radio"/>	ガイドさんが呼んでくれたので乗車できた。
バスの乗車をスムーズに行えたか	<input type="radio"/>	ガイドさんが呼んでくれたので乗車できた。	<input type="radio"/>	ガイドさんが呼んでくれたので乗車できた。



場面(2):シャトルバス(落出⇒姫鶴平) 2/2

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
バス内でほしい情報が収集できたか	<input type="radio"/>	特になし	<input type="radio"/>	特になし
バスの降車方法がわかったか	<input type="radio"/>	簡単に分かる程度です。	<input type="radio"/>	簡単に分かる程度です。
バスの降車をスムーズに行えたか	<input type="radio"/>	運転手さんが優しく何でも丁寧に説明してくれた。	<input type="radio"/>	運転手さんが優しく何でも丁寧に説明してくれた。
無料バスということがわかったか	<input type="radio"/>	チラシが役に立った。	<input type="radio"/>	チラシが役に立った。

STEP3自由時間

場面(1):姫鶴平(四国カルスト) 1/2

食事、体験、お土産購入などどのようなことを行ったか

確認ポイント	行ったこと	①①行動について 【選択肢】 1. 予定通り 2. 現地で決めた	②左記に関する情報(ディスプレイや解説)はわかったか 【選択肢】 1. わかった 2. わからなかった	③ ②を選択した理由
行ったこと(食事)	TENGU(写真 5-8)  写真 5-8	2.現地で決めた	1.わかった	メニューが分かりやすく書いてある。
行ったこと(体験)	散策	2.現地で決めた	1.わかった	案内情報が分かりやすい。 (写真 5-9)  写真 5-9
行ったこと(お土産購入)				

場面(1): 姫鶴平(四国カルスト) 2/2


確認ポイント	【選択肢】	回答(1つ○)	左記の回答理由
5時間程度の自由時間と四国カルストの観光資源のバランスはどうか	1. よかった 2. 少しよかった 3. ちょうどいい 4. 少し悪かった 5. 悪かった	1. よかった	姫鶴平からカルストテラスまで歩いて1時間程度です。途中で遊んだり、写真を撮ったり、休憩したりすると、実際は1.5-2時間がかかった。あと、カルストテラス付近のレストランで食事し、施設を見学したら合わせて4-5時間で四国カルストを満喫できるようになった。
四国カルストでの食事、体験、お土産購入の満足度は	1. 満足した 2. 少し満足した 3. 普通 4. 少し満足しなかった 5. 満足しなかった	1. 満足した	風景がいいし、レストランのカツ丼がすごく美味しい。精神的な疲労をすぐ飛ばしてくれた。

場面(2): カルストテラスのりば

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	バス停の看板が目立つと思う。	○	バス停の看板が目立つと思う。
バス停の表示内容がわかったか	○	分かりやすい。	○	中国語もある。

STEP4帰りに四国カルストシャトルバスに乗る時・降りる時

場面(1):シャトルバス(姫鶴平もしくはカルストテラス⇒目的バス停)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点		
バスの乗車方法がわかったか	○	目立つ看板があるので、カルストテラスからスムーズに乗車できた。(写真 5-10)	 <p style="text-align: center;">写真 5-10</p>	○	目立つ看板(中国語もある)があるので、カルストテラスからスムーズに乗車できた。
バスの乗車をスムーズに行えたか	○	目立つ看板があるので、カルストテラスからスムーズに乗車できた。	○	目立つ看板(中国語もある)があるので、カルストテラスからスムーズに乗車できた。	
バスの降車方法がわかったか	○	運転手さんが丁寧に声をかけてくれたので、分かりやすいです。	○	運転手さんが丁寧に声をかけてくれたので、分かりやすいです。	
バスの降車をスムーズに行えたか	○	運転手さんが丁寧に声をかけてくれたので、分かりやすいです。	○	運転手さんが丁寧に声をかけてくれたので、分かりやすいです。	

STEP5帰りに路線バスに乗り換える時

場面(1):※松山コースのみ落出バス停(町営バス)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置がわかったか	○	看板が小さいですが、じっと見るとわかる。	×	重要な案内内容が部屋の中であって見落としやすいので、外からぱっと見るとわかる案内があればありがたいです。
バス停の表示内容がわかったか	○	看板が小さいですが、じっと見るとわかる。	×	重要な案内内容が部屋の中であって見落としやすいので、外からぱっと見るとわかる案内があればありがたいです。

場面(2):※松山コースのみ久万高原バス停(JR四国バス)

確認ポイント	本人の視点		母国旅行者の視点	
乗車するバス停の位置が分かったか	○	<p>バス停の外観が東京都市部のものと違うので、初めて見てちょっと分かりにくいです。外にもっと大きな看板があればありがたいです。(写真 5-11)</p> <div data-bbox="779 368 1155 655" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="898 663 1032 695">写真 5-11</p>	×	<p>外観から見るとバス停に見えないので、正直分かりにくいです。外にもっと大きな看板があればありがたいです。</p>
バス停の表示内容がわかったか	○	<p>バス停の外観が東京都市部のものと違うので、初めて見てちょっと分かりにくいです。外にもっと大きな看板があればありがたいです。</p>	×	<p>外観から見るとバス停に見えないので、正直分かりにくいです。外にもっと大きな看板があればありがたいです。</p>

STEP6当日(全員)

場面(1):四国カルスト

確認ポイント	
<p>全体の感想 (移動手段について)</p>	<p>全体的に、ほぼスムーズに時刻どおりに乗車できる感じがします。 わからないときに運転手さんに聞くと丁寧に案内してくれたので、安心しました。 ただ、前に書いたように、時刻表によると JR 四国バスの到着時間も、乗り継ぎの町営バスの発車時間も 8 時なので、実際乗らなかつたらすごく心配なはず。特に初めての乗客さんは迷いがちです。そのため、乗り継ぎの時間の間隔は 5 分ぐらい開けてくれると安心できると思います。この点について、改善してほしい、という感想でした。</p>
<p>全体の感想 (観光について)</p>	<p>四国カルストはいいところだと思います。自然が好きな私のような人には最適です。 また、「星ふるヴィレッジ TENGU」という天狗高原の大自然を楽しむことができる施設があります。 食事もアイスクリームも本当に美味しいです。 いつもと違ったこの場所で疲れた体も癒してゆっくりと流れる素敵な時間を過ごしました。</p>
<p>全体の感想 (情報発信について)</p>	<p>姫鶴平からカルストテラスまで散策して写真をいっぱい撮りながら友達や親友に情報発信しました。 皆さんからもたくさんの『いいね』を受け取りました。最高でした。</p>

6. 本事業の評価結果

6-1 定量評価

6-1-1 サービス評価

- 利用者アンケート調査結果をみると、使用方法の分かりやすさや乗降場所の利便性について高い評価を得た。
- クルマ以外での移動の良かった点として、「車を運転しない安心感と余裕」のほか、「運転手による観光案内」や「接続の良さ」等のサービス面での良い回答があった。
- 一方で、悪かった点として、「運行本数の問題」や「（四国カルスト内での）乗降場所について」「運行ルートの問題」もみられた。

表 使用方法の分かりやすさ

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても分かりやすい	35.3%	29.6%	27.3%	31.3%
分かりやすい	29.4%	42.6%	63.6%	40.4%
普通	20.6%	24.1%	9.1%	21.2%
分かりにくい	11.8%	1.9%	0.0%	5.1%
とても分かりにくい	2.9%	1.9%	0.0%	2.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

表 乗降場所の利便性

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても便利	41.2%	35.2%	27.3%	36.4%
便利	32.4%	38.9%	45.5%	37.4%
普通	17.6%	16.7%	18.2%	17.2%
不便	2.9%	3.7%	0.0%	3.0%
とても不便	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
その他	5.9%	3.7%	9.1%	5.1%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

良かった点	悪かった点
<ul style="list-style-type: none"> ● 車を運転しない安心感と余裕 ● 運転手による観光案内 ● 車なしでも行ける ● 環境負荷、渋滞、事故の低減 ● 車両・乗車人数が適切 ● 接続の良さ ● 予約が容易にできる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運行本数の問題 ● 乗降場所について ● 運行ルートの問題 ● 接続の問題 ● 観光情報の充実 ● 案内表示の改善 ● 乗り物酔い ● 予約方法について

- 四国カルストシャトルバスは 307 名の利用があった。うちモスグリーンコースは 196 名（約 64%）、ストーンホワイトコースは 111 名（約 36%）であり、それぞれ平均すると 4.9 人/便、2.8 人/便の利用があった。
- 利用者 0 人/便の割合を計算すると、モスグリーンコースは 7.5%（全 40 便中 3 便）、ストーンホワイトコースは 22.5%（全 40 便中 9 便）であった。
- 期間中におけるシステムで受け付けたキャンセル実績をみると、ストーンホワイトコースは 98 名、モスグリーンコースは 283 名であった。
- 日別にデータを確認したところ、9/16（土）以前でのキャンセルが目立っており、“四国カルストシャトルバスの運行を認識した直後にとりあえすの予約をし、その後のスケジュールの流動化等により、後日キャンセルを行ったことが推測される。

表 モスグリーンコースの利用実績

モスグリーンコース		196名	111名	81名	42名	150名	
日付	便番号	利用者数	柳谷支所	落出	姫鶴平	カルストテラス	
9/16（土）	①便目	8名	2名	6名	→	1名	7名
	②便目	6名	1名	5名	←	1名	5名
	③便目	6名	1名	5名	→	0名	6名
	④便目	8名	6名	2名	←	0名	8名
	計	28名	10名	18名		2名	26名
9/17（日）	①便目	8名	2名	6名	→	4名	4名
	②便目	4名	2名	2名	←	2名	2名
	③便目	4名	3名	1名	→	1名	3名
	④便目	7名	5名	2名	←	1名	6名
	計	23名	12名	11名		8名	15名
9/18（月祝）	①便目	4名	3名	1名		0名	4名
	②便目	0名	0名		←	0名	0名
	③便目	0名	0名	0名		0名	0名
	④便目	4名	3名	1名	←	3名	1名
	計	8名	6名	2名		3名	5名
9/23（土）	①便目	2名	0名	2名	→	1名	1名
	②便目	1名	0名	1名	←	0名	1名
	③便目	6名	3名	3名	→	1名	5名
	④便目	5名	3名	2名	←	1名	4名
	計	14名	6名	8名		3名	11名
9/24（日）	①便目	2名	0名	2名	→	2名	0名
	②便目	0名	0名	0名	←	0名	0名
	③便目	5名	0名	4名	→	0名	4名
	④便目	6名	2名	4名	←	0名	6名
	計	13名	2名	10名		2名	10名
9/30（土）	①便目	5名	4名	1名	→	4名	1名
	②便目	4名	4名	0名	←	4名	0名
	③便目	6名	6名	0名	→	0名	6名
	④便目	6名	6名	0名	←	0名	6名
	計	21名	20名	1名		8名	13名
10/1（日）	①便目	7名	2名	5名	→	0名	7名
	②便目	4名	1名	2名	←	0名	3名
	③便目	5名	5名	0名	→	3名	2名
	④便目	7名	7名	0名	←	1名	6名
	計	23名	15名	7名		4名	18名
10/7（土）	①便目	5名	4名	1名	→	3名	2名
	②便目	3名	2名	1名	←	3名	0名
	③便目	5名	2名	3名	→	2名	3名
	④便目	9名	6名	3名	←	1名	8名
	計	22名	14名	8名		9名	13名
10/8（日）	①便目	6名	4名	2名	→	1名	5名
	②便目	1名	0名	1名	←	0名	1名
	③便目	2名	2名	0名	→	0名	2名
	④便目	6名	6名	0名	←	0名	6名
	計	15名	12名	3名		1名	14名
10/9（月祝）	①便目	9名	5名	4名	→	0名	9名
	②便目	6名	3名	1名	←	1名	3名
	③便目	5名	2名	3名	→	1名	4名
	④便目	9名	4名	5名	←	0名	9名
	計	29名	14名	13名		2名	25名

姫鶴平	→	←	カルストテラス
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
1名	→		1名
0名	←		0名
1名	→		1名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
1名	→		1名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
2名	→		2名
0名	←		0名
0名	→		0名
0名	←		0名
2名	→		2名

※このお客様は高知方面へお帰り

※

表 ストーンホワイトの利用実績

ストーンホワイトコース		111名	111名	41名	70名	※四国カルスト内移動	
日付	便番号	利用者数	ゆすはら	カルストテラス	姫鶴平	カルストテラス	姫鶴平
9/16 (土)	①便目	3名	3名 →	0名	3名	0名 →	0名
	②便目	2名	2名 ←	0名	2名	0名 ←	0名
	③便目	3名	3名 →	1名	2名	0名 →	0名
	④便目	7名	7名 ←	3名	4名	0名 ←	0名
	計	15名	15名	4名	11名	0名	0名
9/17 (日)	①便目	5名	5名 →	0名	5名	0名 →	0名
	②便目	4名	4名 ←	0名	4名	0名 ←	0名
	③便目	6名	6名 →	0名	6名	0名 →	0名
	④便目	9名	9名 ←	2名	7名	0名 ←	0名
	計	24名	24名	2名	22名	0名	0名
9/18 (月祝)	①便目	1名	1名 →	0名	1名	0名 →	0名
	②便目	0名	0名 ←	0名	0名	0名 ←	0名
	③便目	4名	4名 →	2名	2名	0名 →	0名
	④便目	5名	5名 ←	5名	0名	0名 ←	0名
	計	10名	10名	7名	3名	0名	0名
9/23 (土)	①便目	3名	3名 →	1名	2名	0名 →	0名
	②便目	2名	2名 ←	2名	0名	0名 ←	0名
	③便目	5名	5名 →	3名	2名	0名 →	0名
	④便目	7名	7名 ←	2名	5名	0名 ←	0名
	計	17名	17名	8名	9名	0名	0名
9/24 (日)	①便目	2名	2名 →	2名	0名	0名 →	0名
	②便目	2名	2名 ←	2名	0名	0名 ←	0名
	③便目	0名	0名 →	0名	0名	0名 →	0名
	④便目	0名	0名 ←	0名	0名	0名 ←	0名
	計	4名	4名	4名	0名	0名	0名
9/30 (土)	①便目	0名	0名 →	0名	0名	0名 →	0名
	②便目	0名	0名 ←	0名	0名	0名 ←	0名
	③便目	1名	1名 →	0名	1名	0名 →	0名
	④便目	2名	2名 ←	1名	1名	0名 ←	0名
	計	3名	3名	1名	2名	0名	0名
10/1 (日)	①便目	1名	1名 →	0名	1名	0名 →	0名
	②便目	3名	3名 ←	0名	3名	0名 ←	0名
	③便目	2名	2名 →	0名	2名	0名 →	0名
	④便目	2名	2名 ←	0名	2名	0名 ←	0名
	計	8名	8名	0名	8名	0名	0名
10/7 (土)	①便目	5名	5名 →	4名	1名	0名 →	0名
	②便目	3名	3名 ←	2名	1名	0名 ←	0名
	③便目	7名	7名 →	3名	4名	0名 →	0名
	④便目	7名	7名 ←	5名	2名	0名 ←	0名
	計	22名	22名	14名	8名	0名	0名
10/8 (日)	①便目	0名	0名 →	0名	0名	0名 →	0名
	②便目	0名	0名 ←	0名	0名	0名 ←	0名
	③便目	0名	0名 →	0名	0名	0名 →	0名
	④便目	1名	1名 ←	1名	0名	0名 ←	0名
	計	1名	1名	1名	0名	0名	0名
10/9 (月祝)	①便目	0名	0名 →	0名	0名	0名 →	0名
	②便目	1名	1名 ←	0名	1名	0名 ←	0名
	③便目	3名	3名 →	0名	3名	0名 →	0名
	④便目	3名	3名 ←	0名	3名	0名 ←	0名
	計	7名	7名	0名	7名	0名	0名

- 利用者アンケート調査結果をみると、行き・帰りに利用した交通手段として、「自家用車」と「路線バス」がほとんどを占めている。
- 「パークアンドライド」または「公共交通を乗り継いで」四国カルストシャトルバスを利用したことがうかがえる。
- なお、「両方コースを利用」した方はほとんどを「路線バス」が占めており、2県の路線バスの利用がなされたと推測できる。
- 「自家用車」との回答者が総じて60票となることから、10日間で数十台規模の四国カルストの自家用車の抑制に寄与したと考えられる。さらなるパークアンドライドの促進が求められる。

表 行きに利用した交通手段

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
自家用車	82.4%	57.4%	9.1%	60.6%
路線バス	23.5%	37.0%	90.9%	38.4%
タクシー	2.9%	1.9%	0.0%	2.0%
貸切バス	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
レンタカー	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
バイク・原付	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自転車	5.9%	13.0%	0.0%	9.1%
徒歩	8.8%	13.0%	36.4%	14.1%
その他	11.8%	9.3%	18.2%	11.1%
総回答数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

表 帰りに利用した交通手段

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
自家用車	82.4%	57.4%	9.1%	60.6%
路線バス	20.6%	35.2%	81.8%	35.4%
タクシー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
貸切バス	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
レンタカー	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%
バイク・原付	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自転車	2.9%	11.1%	0.0%	7.1%
徒歩	5.9%	7.4%	27.3%	9.1%
その他	11.8%	5.6%	27.3%	10.1%
総回答数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

- 利用者アンケート調査結果をみると、四国カルストシャトルバスを実際に利用してみて事故防止効果・環境負荷低減効果・観光魅力向上効果を実感した利用者が8割以上を占めており、取組みが利用者個人のみならず社会的な便益やまちづくり効果が期待できることが分かった。

表 事故防止効果への実感

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても実感した	55.9%	55.6%	63.6%	56.6%
実感した	29.4%	37.0%	18.2%	32.3%
普通	11.8%	5.6%	0.0%	7.1%
実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
まったく実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2.9%	1.9%	18.2%	4.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

表 環境負荷低減効果への実感














	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても実感した	47.1%	46.3%	36.4%	45.5%
実感した	38.2%	40.7%	36.4%	39.4%
普通	14.7%	9.3%	9.1%	11.1%
実感しなかった	0.0%	3.7%	0.0%	2.0%
まったく実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	18.2%	2.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

表 観光魅力向上効果への実感

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
とても実感した	47.1%	42.6%	72.7%	47.5%
実感した	32.4%	50.0%	18.2%	40.4%
普通	20.6%	7.4%	9.1%	12.1%
実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
まったく実感しなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数	100%	100.0%	100.0%	100.0%

- 四国カルストシャトルバスやパークアンドライドの総合評価について、「とても良い」と「良い」の割合がほぼ100%に近い高評価であった。

表 四国カルストシャトルバスやパークアンドライドの総合評価

	利用コース			総計
	ストーンホワイト コース利用	モスグリーンコー ス利用	両方	
とても良い	 44.1%	 55.6%	 72.7%	 53.5%
良い	 50.0%	 40.7%	 27.3%	 42.4%
普通	 5.9%	 1.9%	0.0%	 3.0%
悪い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても悪い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	 1.9%	0.0%	 1.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

6-2 利用者ニーズ（利用者アンケート結果より抽出した自由意見）

6-2-1 今回の事業

- もっと便数があると良い
- 太郎川公園の路線バスバス停のポールが分かりにくかった
- 滞在時間ごとのモデルコース等の案内があると良い
- シャトルバス車内での情報発信
- 車両のサスペンションが固かった
- 乗降場所について、カルスト内は自由乗降になると良い
- カルスト内の移動手段の充実
- 開放的な車両の投入
- 待ち時間を楽しめる工夫を
- 起点バス停をもっと街なかに
- トイレの充実を
- シャトルバスの停留所が分かりにくかった
- カルストテラスでの滞在時間を延ばす仕掛けを
- 落出バス停の待合い拠点整備
- ルート途中での乗降場所の追加
- 手荷物預かり所の設置を
- チラシの分かりやすさの改善を
- ルート改良を
- シャトルバスの停留所を目立つ場所へ
- 事業継続を希望
- 姫鶴平においてゆっくりバスを待てる環境づくりが必要
- 接続の改善
- 観光情報の充実
- 案内表示の改善
- 乗り物酔い対策（多くの方は酔わなかったとの回答もあった）
- 予約方法について

■ 利用者ニーズに対応することでオーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策になる

6-2-2 四国カルストのモビリティ

- レンタサイクルの乗り捨て自由化
- レンタサイクルの周知拡大
- レンタサイクルの充実
- バスの接続の充実
- カルスト内の移動手段の充実
- ウォーキング周知の充実

■ 利用者ニーズに対応することでオーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策になる

6-2-3 四国カルストの観光

- ・ 飲食コンテンツの充実を
- ・ アクティビティコンテンツの充実を
- ・ ウォーキングコンテンツの充実を
- ・ ウォーキング周知の充実を
- ・ 落出バス停の待合い拠点整備
- ・ カルスト内の移動手段の充実を
- ・ 安価なシャトルバスの要望
- ・ 観光案内の充実
- ・ 自治体の界を越えた情報発信
- ・ ポータルサイトづくり
- ・ ゴミ箱がないことへの理解促進と来訪者のマナー向上が必要
- ・ 横になれる場所の整備を
- ・ ローカルな交通ルールづくり
- ・ ベンチ・テーブルを増やして欲しい
- ・ シャトルバスにガイド機能を追加
- ・ シャトルバスでの立ち寄り時間
- ・ トイレ施設がもっとあると良い
- ・ 立ち寄れる店舗や遊具の充実を
- ・ よく来訪している客への割引サービス

■ 利用者ニーズに対応することでオーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策になる

6-2-4 その他①：新たな移動手段の投入への意識

- 利用者アンケート調査結果をみると、停留所から四国カルストまでの移動手段について、「e-COM8」（50%）と「コミュニティペロタクシー（EV車）」（約49%）への回答が多かった。どちらも「電気自動車」であり、環境にやさしいのが特徴である。
- 特に「e-COM8」は坂道にも強い特長がある。「コミュニティペロタクシー（EV車）」は複数人でペダルを漕ぐことができる電気モーターが内蔵された自転車である。













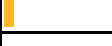
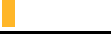
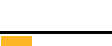
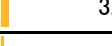
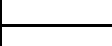
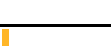
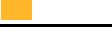
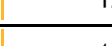
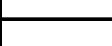
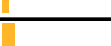
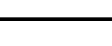
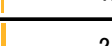




表 停留所から四国カルストまでの移動手段

	利用コース			総計
	ストーンホワイトコース利用	モスグリーンコース利用	両方	
e-COM8	54.1%	48.6%	37.5%	50.0%
コミュニティペロタクシー(EV車)	32.4%	64.9%	50.0%	48.8%
パーソナルモビリティ	8.1%	16.2%	0.0%	11.0%
ラウンドパレット	0.0%	5.4%	12.5%	3.7%
その他	2.7%	8.1%	37.5%	8.5%
無回答	2.7%	5.4%	0.0%	3.7%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

6-2-5 その他②：通行規制（一方通行や車両流入規制等）に関する意識

- 利用者アンケート調査結果をみると、通行規制について、「とても賛成」と「賛成」の割合が全体の約72%、「反対」と「とても反対」の割合は4%であり、半数以上が賛成している結果となった。
- 通行規制にあたってクリアして欲しい条件（自由意見）としては、以下に大別できる。
 - ・渋滞マネジメント
 - ・今回の事業の継続や改善
 - ・周知徹底
 - ・道路整備
 - ・コンテンツ造成
 - ・環境にやさしい乗り物の投入
- 通行規制に対して懸念すること（自由意見）としては、以下に大別できる。
 - ・来訪者の減少
 - ・特例措置
 - ・ルートの複雑化
 - ・シャトルバス等の円滑な運用
 - ・渋滞
 - ・道路整備
 - ・来訪者の理解促進
 - ・運転にかかる周知
- 必要と感じる利用者への負担（自由意見）としては、以下に大別できる。
 - ・税金の使い道を明確にした上での通行税・入域料の徴収
 - ・罰則を厳しく
 - ・駐車料金の有料化
 - ・募金徴収
 - ・カルスト手前でのパークアンドライド
 - ・ナビアプリの高性能化、GPS精度向上

表 通行規制（一方通行や車両流入規制等）

	利用コース			総計
	ストーンホワイト コース利用	モスグリーンコー ス利用	両方	
とても賛成	 32.4%	 40.7%	 45.5%	 38.4%
賛成	 29.4%	 37.0%	 27.3%	 33.3%
どちらともいえない	 35.3%	 13.0%	 18.2%	 21.2%
反対	 2.9%	 3.7%	 0.0%	 3.0%
とても反対	 0.0%	 0.0%	 9.1%	 1.0%
その他	 0.0%	 1.9%	 0.0%	 1.0%
無回答	 0.0%	 3.7%	 0.0%	 2.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

6-3 関係機関との意見交換結果

6-3-1 意見交換会の概要

1) 目的

利用者アンケートの共有と次年度以降の自走に向けた関係機関同士の意見交換、次年度以降の提案部分にかかる地域関係者の意識すり合わせを目的とする。

2) 実施日・場所

日時：令和6年1月9日（火）13：00～15：00

場所：津野町役場本庁舎 2 階第 1 会議室

3) 手法

地域関係者は対面方式での参加を基本とし、それ以外のメンバーはオンライン参加とする、ハイブリット方式で実施。



図 当日の様子（対面）

※参加者リスト

所属	参加者	参加方式
四国運輸局 観光部	上戸 次長	対面
四国運輸局 観光部観光企画課	横田 課長	対面
四国運輸局 観光部観光企画課	富永 氏	対面
四国運輸局 観光部観光地域振興課	青井 課長補佐	対面
久万高原町 ふるさと創生課 観光振興班	岡 班長	対面
久万高原町 総務課秘書政策班	丸山 主任	対面
(一社) 久万高原町観光協会	矢野 事務局長	対面
梶原町 産業振興課 商工観光係	大川 課長	対面
梶原町 産業振興課 商工観光係	横川 氏	対面
津野町 観光推進課	大崎 課長	対面
津野町 観光推進課	川田 課長補佐	対面
美川タクシー	坪内 社長	対面
くるめハイヤー	来米 代表	対面
奥四万十高知	向井 事務局長	対面
ソラヤマいしづち	明比 常務執行役	オンライン
(一社) 愛媛県観光物産協会	小野 氏	オンライン
(株) ケー・シー・エス	吉松	対面
	安永	対面

1) 利用者アンケートの共有と次年度以降の自走に向けた関係機関同士の意見交換

四国運輸局 上戸次長

- 想定より利用が多かったため、うまくアナウンスすれば公共交通利用につながる。
- SNSが効果的だった一方で、ホームページ、新聞その他、口コミ拡散効果があり、有用性を検討していく必要を感じた。
- 車以外の移動を増やすアイデアについて、流入規制の意見も。なぜ規制を行うのかの説明や料金が発生するならばきちんとした説明が必要だと感じている。
- 観光コンテンツの充実も必須。荷物の預かりも検討してもらえたらと思う。

<モスグリーンコース>

久万高原町 岡班長

- 当初予定以上の乗車人数だった。ニーズがあることを初発便から実感した。
- 無料だったこともありキャンセルが一定数発生したと認識している。
- いちばん気になったのは利用意思額が低かったこと。現状の金額感だと採算が取れないので、運行にはどのくらいの料金設定をしていくべきなのか今後検討すべき。
- いいご意見も出ていた。なかでも、モスグリーンコースの出発地について。利用者と初日話したのは、久万高原バス停発着にしてほしかった、と意見を聞いた。JRバスさんとの意見交換では、松山駅発着はJRとして考えられる。
- 公共交通との接続を考えると現地滞在時間が1時間未満となるが、例えば右回り左回りの調整など、4-5時間域内を楽しめて経過の道中でコンテンツを消費できるように組めないか？

久万高原町 丸山主任

- 役場で公共交通を担当している。落出バス停の整備やダイヤの乗り継ぎについて勉強になった。
- 回答者の居住地について、ストーンホワイトの方が県外利用者が多いように見える。
- また、町営バス久万高原線を4割ほど利用したとのことで、美川タクシーさんに運行いただいた。落出から四国カルストを乗り合いにするなど、そのあたりは今後どうなるのか、興味が湧いた。

※上戸次長より

- ✓ 考えられるのは、構造の中で愛媛新聞が2回ほど、全国紙での掲載もあった。
- ✓ 人員も愛媛側からが圧倒的に多いので、憶測だが、愛媛新聞での広報が効いたのかもしれない。

久万高原町観光協会 矢野事務局長

- 最も気になったのは発着の場所。松山駅から久万高原町に入るには始発便がかなり早朝でタイトだったと思う。後の便だと滞在時間が短くなる。
- 町内発着にするのであれば、各道の駅に500円の割引チケットを出してもらうなど、事業者さんが協力したいと思える計画を進めて行けたらと考えている。
- ただ、このままだと交通事業者さん含めてマイナスになりそうなので、費用以外の調整でも良いので検討してもらいつつ、前向きに考えていきたい。

- 町営バスの運行も担っている。運転士からの意見では、JR のほうから乗り継ぎ、落出に着いたらシャトルバスで乗り継ぎ。この連携が密にとれるわけではないので、JR やバスの遅れがあると、シャトルバスの運転士が見える範囲に来て乗せていた、ということがあった。
- 乗り継ぎの改良の意見が運転士から出ていた。朝一でやまなみ駅発、30 分後に落出駅着、シャトルバスが発。上で 30~40 分過ごす時間、何ができるのか。泣く泣く午前中に降りる利用者もいたようなので、ひと工夫必要だと感じた。
- 道の整備については、運行者としては気を付けて運行していくのみ。

※上戸次長より

- ✓ ダイヤについては難航した。ジャンボタクシー数台は難しく、1 台で考えざるを得ず、今回のダイヤになった。
- ✓ 今回の事業をたたき台に、ダイヤの検討を行っていきたい。道の確保については議論が必要だと思っている。流入規制も同様である。

<ストーンホワイトコース>

梶原町 大川課長

- 率直に言うと、梶原町としてはメリットを感じない。いい意見をたくさん頂いたが、どのくらい渋滞が緩和されるのか示してほしい。また、目的地と発着場所の遠さも感じている。もう少し近くにすることはどうか。

※上戸次長より

- ✓ 当時、「どの道をどんな車でどう上がっていくか」から考えていった。
- ✓ 梶原町もその道程に組み込まれていた。連携しての観光ツアーなど、今後も関わってほしい。

梶原町 横川氏

- 最初のルートコースの検討に入らせてもらい、今回の結果を得たが、現実的に実施となると公共交通との関わりやデジタル活用で連携できれば、タクシー事業者さんも可能性が見えてくるのではないだろうか。
- 高野バス停で高知高陵交通のバスを降りて、そこから四国カルストシャトルバスに乗りしてもらうのが良いが、駐車場の確保が必要だろうとのこと。周遊するコースがあっても良い。

※上戸次長より

- ✓ 太郎川公園をひとつの拠点にできればという思いもあり、設定させてもらった。

くるめタクシー 来米代表

- ドライバーへの悪い意見がなくて安心している。
- 土日は有難く、大きなメリットがあった。ぜひ積極的に取り組んでもらいたい。
- 梶原町は少なかったのですが、総務課担当のコミュニティバス（オンデマンド）を活用するなど考えれば、運行が具体化できるのではないだろうか。

※上戸次長より

- ✓ コミュニティバスとの連携は、ダイヤの設定が難しそうだが検討の価値がありそうだ。次年度以降ご検討いただけたらと思う。

- お客様の生の声がこれだけ集まったのは参考になる。
- 9人乗りのハイヤーを頭に置かなかったとき、2往復、午後から行く方がわりといらっしまったのだとわかった。それだと滞在時間は短い、そこに予約を入れざるをえなかったのかなと思う。
- 上に上がってから、カルストテラスから姫鶴平の移動や楽しみ方のイメージが、初めての方にはつきにくかったのか。
- 具体的な情報がありイメージができれば、選択の幅が広がると感じた。
- 上での過ごし方の提案を発信していくことが必要。
- 四国カルストとしては、サステナブルな取り組みを継続していくことが大事だと考えている。

※上戸次長より

- ✓ 持続可能な観光地としてアナウンスしてもらうには、継続と情報発信が大事だと感じる。

津野町 大崎課長

- 津野町では以前天狗高原までを町営バスで運行していたが、数年前に廃止した。
- 1,000円だとバスだけの採算では運行が厳しそう。
- 上がってからの過ごし方の提案が少なかったと感じている。姫鶴荘までの景色を楽しんでほしいところだが、移動手段が数時間に1本ではなく何回もあると楽しみ方が増えるのでは。
- 移動手段としてのバスのことだけを考えるのか、四国カルストの地域のこととして考えるのか。PRの仕方もあると考えていかなければならない。

※上戸次長より

- ✓ アナウンス、予算について今後考えていくべきだと感じた。

津野町 川田課長補佐

- 単体だと赤字なのは目に見えている。事業化するならどう腹をくくるか。観光＝消費活動であると言える。実際の経済活動と照らし合わせながら、数字をベースに整理していくべきだと感じた。
- 詳細な収支を見て検討できれば。

※上戸次長より

- ✓ コンテンツの不足がありつつも、消費が十分ではなかった。
- ✓ 消費活動の見える化、コンテンツの拡充を検討すべきだと感じた。

ソラヤマいしづち 明比常務執行役（オンライン）

- 非常に参考になり、課題もわかった。賛成してくれる人は多いが、運営をどうしていくか。
- 各自治体の財政も苦しい中、公共交通全体をどうしていくかも含めて検討していけたらと思う。

（一社） 愛媛県観光物産協会 小野氏（オンライン）

- 実際に柳谷から乗ってみて、自転車で遊んだ。車で行けずに断念していた人が来れるような環境づくりが必要。
- 東京や大阪に住む人は免許がない人や運転に自信のない人も多い。結果が細かく分析されていて勉強になった。
- 気になるのは、利用者がどのくらいの金額で利用してもらえるのか。損益分岐点を出すことは可能か？

※KCS 吉松より

- ✓ 1台1日当たり7万円(税込)を投じて往復2便(片道4便)のサービスを実施した。
- ✓ ジャンボタクシーは最大9人乗れるため、7万円を36人で割ると片道1人2,000円、往復4,000円が損益分岐点になる。

※美川タクシー 坪内社長より

- ✓ 1,500~2,000円程度、1,800円程度が妥当かなと思っていた。

※くるめハイヤー 来米代表

- ✓ 同感である。自社以外の車で営業できればコストは圧縮できるが…。

※KCS 吉松より

- ✓ 1人2,000円でも定員いっぱい乗らなければ赤字になることに留意が必要。

久万高原町 岡班長

- 1日1便にしても金額は一緒か？

美川タクシー 坪内社長

- 概ね一緒と思ってもらいたい。
- 時間貸切やメーターなどいろんな算出方法があるので一概には言えないが……。

四国運輸局 上戸次長

- 基本は時間貸しになるとの認識。

久万高原町 岡班長

- 向井事務局長、実際に時間を決めての運行と募集型の運行なら、どちらがやりやすいか？
- 旅行型にしたほうがいいのかとも思った。
- プランを決めて早めに販売するのもありかもしれない。
- 道後の連泊の方向けに、日帰り商品にして道後温泉エリアに売り込みを掛けたほうが次のステップが組みやすいのか。

奥四万十高知 向井 事務局長

- 遠方からの来訪客や通り抜けの方は、募集型のほうが時間が読めて、分かりやすいはず。
- 目的をどこに置くか。観光客の利便性に重きを置くのか、オーバーツーリズム対策として実施していくのか。
- 大量な数を運ぶことは現実的には難しいと思うので、どちらに照準を合わせるかだと思う。

2) 次年度以降の提案部分にかかる地域関係者の意識すり合わせ

<ストーンホワイトコース>

津野町 大崎課長

- どの提案も「そうですよね」と思うが、どこから具体化していけるか。
- いろんな旅行の形態があるなかで、インバウンドにフォーカスするとサステナブル・レスポンシブルを推していくべきかと思うが、そこまでではない気もしている。
- 複数の市町村をまたぐので、四国カルスト全体で話あっていくべき。

奥四万十高知 向井 事務局長

- どれも大事だが、特に財源。収支を取っていくのか、助成金をもとに組み立てていくのか、負担を前提とするのか、動き出しを定めておく必要がある。

美川タクシー 坪内社長

- この事業を通して四国カルストの魅力に改めて気付かされた。
- 課題はたくさんあるが、クリアして自走していきたい。

くるめタクシー 来米代表

- こうした事業は年度末で完結してしまうが、我々民間がしぶとく取り組んでいくべき。

梶原町 大川課長

- オーバーツーリズムの観点でいくと、渋滞緩和や交通整備が最初かと思う。

<モスグリーンコース>

久万高原町観光協会 矢野事務局長

- 難しいことと明日から取り組めること、いろいろある。
- ひとつからでも前向きに取り組んでより良い連携にして、収益につながるよう全体で盛り上げられたらと感じた。

久万高原町 丸山主任

- 公共交通計画など補助金に関係したことも記載いただいた。計画の参考にしたい。
- 毎年少しずつ修繕はしていて大幅な修繕は難しいが、情報発信はできるのでご協力をお願いしたい。

久万高原町 岡班長

- 来年以降の取り組みはどうか、議会の一般質問で出たので、本日の議会を参考に応えたい。
- 今年で終わりではなく、次のステップに進むために予算の要求をしているところ。観光的な側面からの試験的な取り組みも考えている。
- 交通事業者とまちで愛媛側の考えを揉んで、高知側にも相談を持ち込みたい。何とかしたいという思い。

四国運輸局 観光企画課 横田課長

- オーバーツーリズムの側面が薄かった印象。パークアンドライドの活用や混雑緩和システムの導入などを使って対策をしていきたい。

四国運輸局 観光企画課 富永氏

- 高知側から乗って1時間滞在した。「何をしたらいいかわからない」という声が聞かれた。
- 乗客だからこそ体験できるコンテンツがあれば、再利用の促進と、ひいてはオーバーツーリズムの抑制につながる。

四国運輸局 観光地域振興課 青井課長補佐

- サステナブル・ツーリズムに関する観光コンテンツの作成を担当している。
- 周遊性のなかで「レンタサイクル乗り捨て」があった。インバウンドの意見を個別に知りたい。
- データに天候も添付してもらえばよりわかりやすい。

KCS 吉松

- ストーンホワイトは2名、モスグリーンは3名のインバウンド客が利用した。
- バイクはきつかったという意見が多かった。うち1人(30代・日本在住)がNAVERに情報を載せたところ、「いいね!」という評価が多く得られた。
- マニアックな観光地を攻める人も多く、ニーズが多様化している。
- 外国語対応がなくても気にしない人もいて、スマホの普及があり必ずしも多言語化がマストではなくなっている。

四国運輸局 上戸次長

- キャンセルの実績が気になった。
- システム上、キャンセルを何度かした人もいたはずだが、それにしても多い。本当のところはどうか?

KCS 吉松

- 無料だったこともあるが、概ね言えるのは9/16-17以前に多くの方がキャンセルで取りやめたようだ。今後は予約・キャンセルのルール決めとICT活用が必要。
- 既存システムをレンタルする形式であり、月2~3万円程度で運用可能なので、今後検討してもらえたらと思う。

四国運輸局 上戸次長

- 移動や滞在について、サステナブル・ツーリズムについて、消費活動についてなど、いろんな論点がある。やはり地元の方がどうしたいかが大切で、経済的に潤うことが持続可能につながると考えている。
- 今回の実証事業で交通や観光の課題が明らかになった。今後、引き続きみなさんと検討を進めていきたい。

6-4 その他：四国カルストシャトルバス運営の損益分岐点（考察）

- 四国カルストシャトルバスは、四国運輸局の許認可運賃に基づき、地元タクシー事業者に運行委託しており、ストーンホワイトコースは 63,800 円/日（税込）、モスグリーンコースは 70,000 円/日（税込）であった。
- つまり 10 日間で総額 133 万 8,000 円（税込）を要している。
- 両コースとも 1 日あたり 4 便（2 往復）であり、ジャンボタクシー（運転手を除いた定員 9 人）の投入であったため、満席と仮定すると、ストーンホワイトコースは 1,800 円/人、モスグリーンコースは 1,950 円/人が損益分岐点となる。つまり往復 4,000 円という計算となる。
- なお、本事業の実績としては、前述のとおり、ストーンホワイトコースは約 3 人/便、モスグリーンコースは約 5 人/便となっているため、それを踏まえると、損益分岐点はそれぞれ 5,350 円/人、3,500 円/人となる。なお、ストーンホワイトコースがモスグリーンコースと同様に約 5 人/便まで利用が伸びるとすると 3,200 円/便が損益分岐点となる。
- つまり、最低でも両コースとも往復 4,000 円/人・便が底値であり、商業ベースにのせようとする往復 7,000 円/人程度の運賃設定をする必要があると考えられる。

表 四国カルストシャトルバスの運行経費

コース	1日あたり 単価	運行便数	便あたり 最大輸送人員	1人あたり単価
	a		b	c
ストーンホワイト コース	63,800 円/日	4 便/日	9 人/便	1,772 円/人
モスグリーン コース	70,000 円/日	4 便/日	9 人/便	1,944 円

表 四国カルストシャトルバスの運行経費

コース	1日あたり 単価	運行便数	便あたり 平均輸送人員 (実績)	1人あたり単価
	a		b	c
ストーンホワイト コース	63,800 円/日	4 便/日	約 3 人/便	5,316 円/人
モスグリーン コース	70,000 円/日	4 便/日	約 5 人/便	3,500 円/人

7. 次年度以降、自走化できるような持続可能な取組みの提案

7-1 本実証を終えて

○本事業は効果的であった

- 本事業は既存のバス路線との重複・競合を未然に回避し、地元タクシー事業者との共創のもと、活用可能なジャンボタクシーを貸切利用した「四国カルストシャトルバス」、さらに公共用地（道の駅や役場の駐車場）を活用した「パークアンドライド」を行った。
- 本事業は、愛媛県、高知県を跨ぐ観光地域を両県の交通事業者が連携・相互乗り入れした共創的な取組みである。「四国外」からの利用者の中に、シャトルバス2コースの乗り継ぎ、既存公共交通同士の乗り継ぎを行い、「愛媛県と高知縣を横断する広域的な観光周遊」をした方を複数確認した。
- 一部関係者から、もっと四国カルストに近い場所でのパークアンドライドの可能性に関する意見があったが、「10～20歳代」の若年層や「60歳代以上」が利用者の5割を占めており、多くの利用者から「車を運転しない安心感と余裕」について好評だった。そのため、本事業の運行計画を一定程度踏襲して、次年度以降継続を検討するのが肝要である。
- ほとんど利用者からも「良かった」との評価を得たこと、実証期間終了後の交通新聞社説への掲載内容（四国カルストシャトルバスに実際に乗ってみた体験談や考えられるメリットの記載、本実証が本格運行につながって欲しい旨の記載あり）等からも明らかとなっており、本事業は成功した、効果的な取組みだったと評価できる。

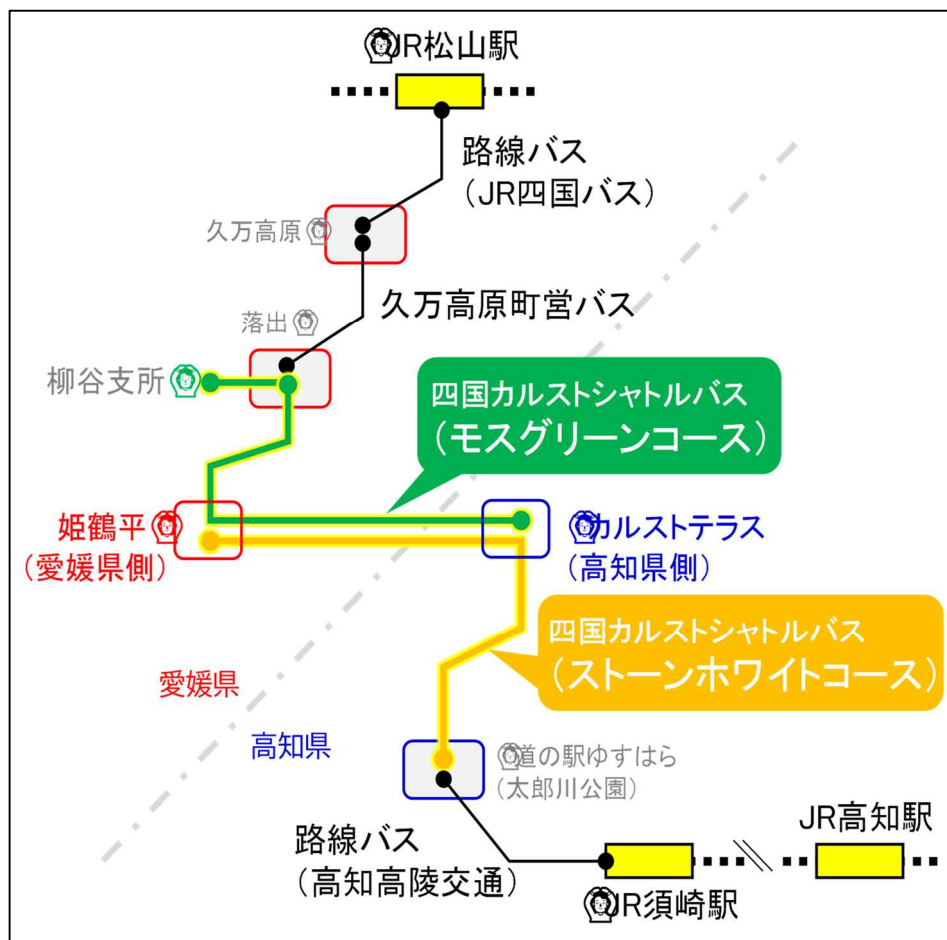


図 四国カルストシャトルバスの全体網

7-2 実証から得られた課題の整理

7-2-1 本事業の本格実施に向けた取組みの必要性

①四国カルストの滞在時間を意識した運行ダイヤ再考の必要性

- ・1コース1台の車両運用であり、四国カルストの滞在時間が「1時間」か「5時間」の2択しかなく、利用者から「観光するには滞在時間が短い」「観光するには滞在時間が長い」の回答があった。

②既存公共交通との接続時間の更なる改良の必要性

- ・久万高原町営バスと四国カルストシャトルバスの乗換停留所「落出バス停」での乗り継ぎ待ち時間が帰りの2便目だと45分あいたことについて不便との指摘があった。

③高知市・松山市を起点とした移動サービスの提供の必要性

- ・運行ルートについて、起点を梶原町や柳谷からではなく、「高知市」や「松山市」にして欲しいとの回答があった。

④ルート途中における乗降ポイントの追加検討の必要性

- ・乗降場所としては、ルート途中の「高野バス停」（津野町）での停留所追加の要望のほか、「カルストテラス」と「姫鶴平」の間のフォトスポット等で自由乗降できれば良いとの回答があった。

⑤有償運送における料金設定や法令順守の必要性

- ・実証運行は「料金無料」であったが、本格運行にあたり「無料でないと利用しない」との回答はほぼ皆無であり、1回あたり、1日あたりどちらも「500～1,000円」であれば、利用者の6割以上が許容する結果となった。ただし、道路運送法を踏まえると、4条乗合免許で区域運行だと、営業区域での乗降制限が生じるため、留意が必要となる。

⑥本格実施に向けた沿線自治体と交通事業者による実施体制の必要性

⑦運転手不足・リソース不足などの交通事業者が抱える課題への支援の必要性

- ・本事業の本格実施に向けて運転手不足・リソース不足といった交通事業者が抱える問題、またジャンボタクシーの貸切料金は1日あたり7万円（税込）という経費の問題があり、交通事業者単独による取組みは困難である。そのため、沿線自治体と交通事業者が一体となった実施体制を構築し、運営面や財政面における課題に取り組むことが必要である。

7-2-2 四国カルストの観光魅力向上の必要性

⑧魅力を高め、四国カルストでどう過ごすか良いかの“過ごし方”の提案の必要性

- ・利用者からは四国カルストシャトルバスの利用増加について、来訪者の興味関心をひく新しいモビリティの投入やインセンティブ付与、宿泊ツアー造成等の「魅力創造・四国カルストの過ごし方の提案」の指摘があった。

⑨ビジネスの垣根・県境行政の垣根を越えて、観光ホスピタリティ（おもてなし）の底上げの必要性

- ・四国カルストシャトルバスの運行のみでは、「カルストテラス」と「姫鶴平」の間の気ままな立ち寄りが難しく、姫鶴平（久万高原町）とカルストテラス（津野町）で実施しているレンタサイクルは異なる事業者であること、県をまたぐこと等が要因で“同一ポイントでの返却がルール”（乗り捨てできない）となるため、「乗り捨て自由化」への指摘がみられた。
- ・日本人と外国人の利用者から「大きい手荷物を預ける場所がないので、荷物を持ったままレンタサイクルで坂道を登るのはきつ過ぎる、手荷物預かり場所の設置を望む」声が挙げられた。
- ・「HP や SNS、現地に設置している看板が店舗ごとに『個』であったり、特定県・特定モードのみしか情報が掲載されていない」との指摘が複数あり、四国カルスト全体を俯瞰できる観光コンテンツの周知徹底、公共交通全体のまとめサイトの構築等が必要である。

⑩稀有な自然資源（四国カルスト）を「守り・育てる」ための観光客・地域住民・事業者等との共創体制の構築と啓もう促進の必要性

- ・四国カルストは県立自然公園であり、保護計画における「第1・2・3種特別地域」となっているエリアが広く、トイレ整備や道路整備等が不可又は制限等が設けられている。そのため、利用者の要望の中に「トイレ施設や各種店舗の充実」や「道路整備」を求める声が多いが、基本的に対応が難しい。様々な制限がある中で四国カルストという自然資源を満喫するには、観光客に一定の理解を得ることが必要である。
- ・併せて、周辺住民や事業者等の四国カルスト利活用にかかる協力体制の構築、合意形成も併せて必要。


7-2-3 交通と観光の連携によるオーバーツーリズムへの対応の必要性

⑪自主的に公共交通機関に行動変容してもらうための観光と交通の連携にもとづく観光モビリティマネジメントの必要性

- ・「自家用車を抑制し、公共交通にインセンティブを付与」への指摘として通行税・入域料の徴収やカルスト内の移動手段の充実、自主的に公共交通機関に行動変容させる工夫（事故抑制や自然環境保護等の情報発信を行いつつ、行動変容を呼び掛ける観光 MM（モビリティマネジメント）等）等の必要性の指摘もあった。

7-3 本取組みの自走に向けた取組み（提案）

7-3-1 四国カルストシャトルバスの自走化について

視点	提案	対応する課題
マネジメント体制	<p>○四国カルスト5市町（西予市・久万高原町・内子町・梶原町・津野町）が連携協定を結び、発足した「四国カルスト広域連携推進協議会」を核としつつも、本事業は観光よりも交通の要素が強いため、交通事業者・道路管理者・警察・地域代表等を構成員とした改正地域交通法にもとづく法定協議会の体制を前提とし、そこに観光関係者を参画するのが後述する国庫補助の活用においても有効である。</p> <p>○また、四国カルスト5市町以外においても、関係する市町（例：松山市、須崎市等）にオブザーバー参加を求めることが、地元交通事業者との連携や情報対称性を確保する意味でも有効である。</p>	本事業の本格実施に向けた取組み全般の課題・⑩
ダイヤ・ルートの改良	○今後は四国カルストの滞在時間を「2～4時間」程度となるような運行ダイヤ・運行ルートを設定する。	①・⑧
	○落出バス停からの町営バス・JR四国バスの乗り継ぎは季節ダイヤ扱いで20分以内の乗り継ぎとする。	②
	<p>○落出バス停の空間をリノベーションし、トイレ改修・ベンチ設置等を行う。</p> 	②
	○高知高陵交通との協議のもと、ストーンホワイトコースの途中地点の「高野」バス停を路線バスとの乗り継ぎ場所として追加する。なお、トイレ等がないため、季節限定で仮設トイレやベンチ等を設置することで、乗り継ぎしやすい環境を整備する。	④
高知市・松山市を起点とした移動サービス（自家用車の総量抑制）	<p>○既存の公共交通の乗り継ぎが担保される「（仮）ローカルバス旅～四国カルスト乗り継ぎバスハイク」などのネーミングで往復のバス運賃にお食事券がセットになった「お得なきっぷ」を販売する。</p> <p>○沿線自治体は購入金額の助成や商品価格の値引き分の補てんをすることで、自ら移動サービスを準備する経費よりも財政負担額を軽減することができる。</p>	③・④・⑤・⑥・⑧・⑩

視点	提案	対応する課題
高知市・松山市を起点とした移動サービス（自家用車の総量抑制）		
	<p>○旅行会社・交通事業者と連携し、貸切バス・貸切タクシーのツアー企画により、松山市や高知市から四国カルストに乗り継ぎ少なく移動できる商品を作成する。</p>	③・⑤・⑥・⑧
財源確保	<p>○現時点で四国カルストは公共交通（鉄道・バス）の空白地域であるため広域的な地域公共交通計画の策定（又は個別の町単位で既存計画を改訂する対応も可）により、国庫補助（地域内フィーダー系統）の申請をし、国からの補助金を継続的に得ることで、沿線3町の財政負担を軽減する。</p> <p>○国が掲げる「オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ」に該当する取組み（下表の赤字部分）がほとんどであるため、観光庁の支援を最大限活用すること。</p>	⑥・⑦

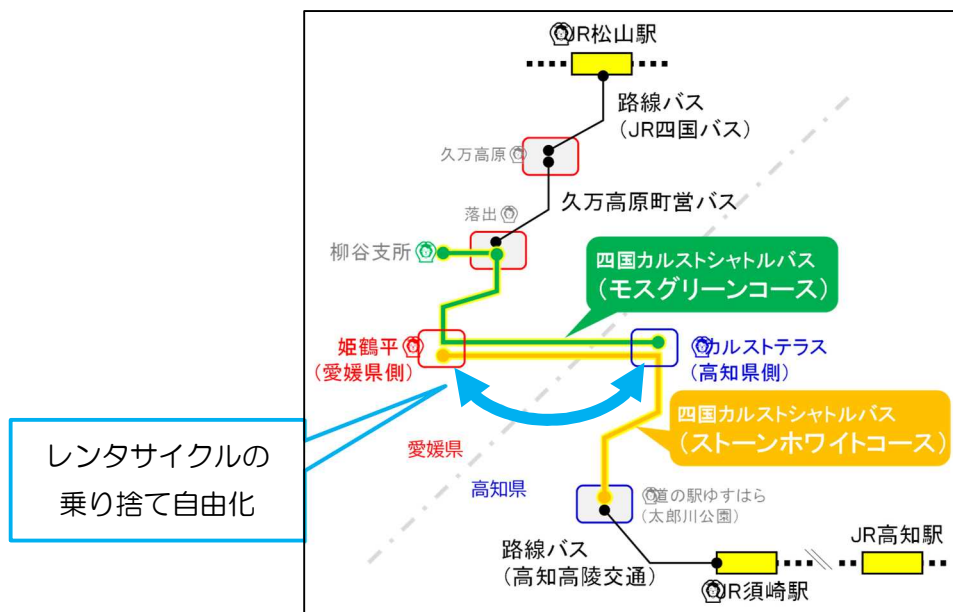
表 オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージの体系づけ

大項目	中項目	小項目
1. 観光客の集中による過度の混雑やマナー違反への対応	受入環境の整備・増強	乗降時や車内等の混雑緩和
		輸送力の増強
		観光客が集中する地域の受入環境の充実
	需要の適切な管理	入域や交通の管理・規制
		異なる需要に対応した運賃・料金の柔軟な設定（規制緩和等）
需要の分散・平準化		
マナー違反行為の防止・抑制		旅マエ・旅ナカにおける啓発
		マナー違反の抑止
2. 地方部への誘客の推進	地方部の観光地の魅力向上	
	受入環境整備	
3. 地域住民と協働した観光振興	住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定等	

7-3-2 四国カルスト観光地における周遊性について

○四国カルストの魅力向上は本実証の自走化に向けて必須であることを前提に、考え方を整理した。

視点	提案	対応する課題
レンタサイクル改善	○四国カルストシャトルバスの運行のみでは、「カルストテラス」と「姫鶴平」の間の気ままな立ち寄りが難しいため、 姫鶴平（久万高原町）とカルストテラス（津野町）で実施しているレンタサイクルにおける“同一ポイントでの返却”ルールを改訂し、「乗り捨て自由化」あるいは「コミュニティサイクル」（好きなポートで自転車を貸出・返却可能）を図る。 ※県間をまたいで利用可能なレンタサイクルの仕組構築	⑨・⑪・④
手ぶら観光促進	○四国カルストシャトルバスの乗降ポイントとなる 姫鶴平やカルストテラスで「手荷物預かりサービス」を実施。 ○また、レンタサイクルの乗り捨て自由化の実施とセットで、 姫鶴平～カルストテラスでの四国カルストシャトルバスは車内の空きスペース等を活用し、「手荷物ポーターサービス」（利用者と一緒荷物も運送する：貨客混載）を実施 することで、おもてなし向上を図る。 ※両県の交通事業者がカルスト地域の2つの目的地（姫鶴平とカルストテラス）へ相互乗り入れして観光客を運ぶ取組みのメリットを最大限活用	⑨・⑪
情報の集約・発信	○四国カルスト全体を俯瞰できる観光コンテンツの周知徹底や公共交通全体のまとめサイトを構築する。 ○四国カルストシャトルバス車内において、“カルストテラスで放映されている紹介VTR”の音声を流すことで、観光ガイド機能を運転手と車内空間に持たせる。	⑨・⑩・⑪



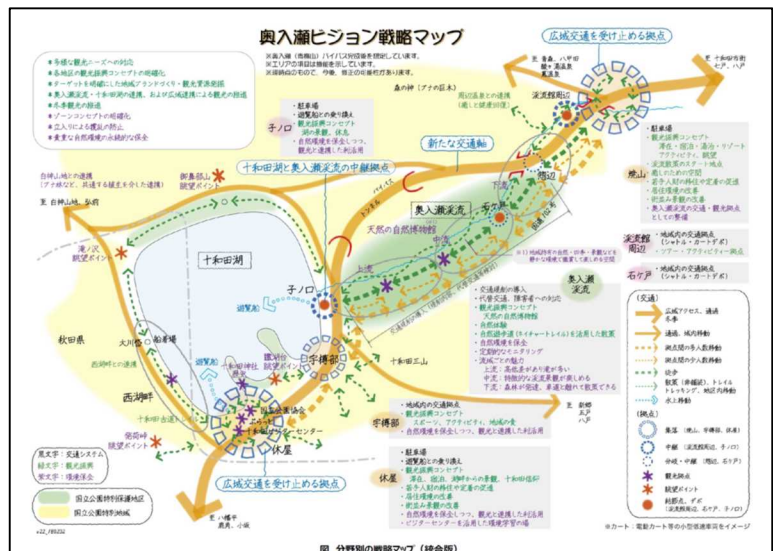
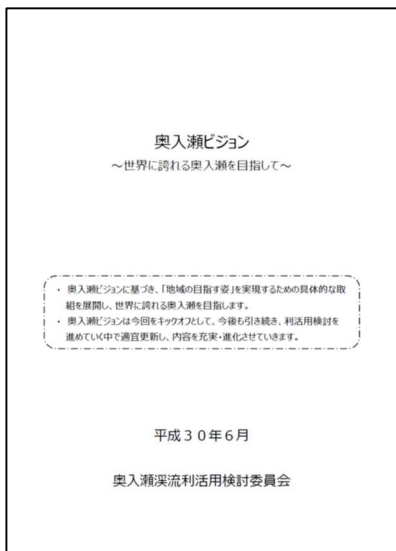
7-3-3 今後の展開について

- 交通アクセスを持続可能にしていくためには、本格的に自家用車からの転換も必要である。
- そのための取組み等について整理した。

視点	提案	対応する課題
利用促進	○事故抑制や自然環境保護等の情報発信を行いつつ、自主的な公共交通機関への行動変容を促す観光MM（モビリティマネジメント）を実施する。	⑪・⑩
	○来訪者の興味関心をひく新しいモビリティ（例：EV車両）の投入により、公共交通の利用促進を図る。	⑧・⑪
啓発活動	○四国カルストは県立自然公園であり、保護計画における「第1・2・3種特別地域」となっているエリアが広く、トイレ整備や道路整備等が不可又は制限等が設けられていることを周知し、観光客に一定の理解を得ることが必要である。	⑩
公共交通にインセンティブ付与	○自家用車に通行税・入域料を徴収することの検討が必要である。	⑪
レスポンスブル・ツーリズム （責任ある観光）	○四国カルストに「レスポンスブル・ツーリズム」を当てはめると、自然の風景地の保護、道路網や上下水道網などのインフラの整備・維持管理等の制約条件等について、観光客に認知・許容してもらうことは非常に重要である。 ○「観光客がもたらす負荷を観光客自身が認知し、その最小化に努めていけるように地域全体で啓もう活動する」という心構え・理念は自走にあたっても念頭に置くべき。	⑩
四国カルストに関するビジョンの地域全体での共有	○周辺住民や事業者等の四国カルスト利活用にかかる協力体制の構築、合意形成も併せて必要であるため、「四国カルストビジョン」（仮）の策定に向けた関係者・地域住民等との協議およびビジョン作成が必要である。	⑪・⑩

【参考事例】奥入瀬ビジョン

- ・青森県奥入瀬渓谷では、関係者が集まり、今後のビジョンを作成し、「今後地域が目指す姿」を見える化しており、作って終わりではなく、“適宜更新”することで内容の充実・進化を宣言している。



○関係機関との意見交換により、前述以外に以下の検討が必要であることが明らかになった。

キャンセルポリシーの検討が必要

- 今回の事業は無料ということもあってか、非常にキャンセルが多かった。
 - これにより、四国カルストシャトルバスを諦めた方も一定程度いると見込まれる。
 - 本事業において、予約・キャンセルは既存システム（SELECTTYPE）を数か月レンタルすることで、格安（3か月で5万円程度）で効率的な利用受付やメール連絡ができた。
- ※「SELECTTYPE」（セレクトタイプ）<https://select-type.com/>



- 上記サービスでは、オンライン決済やチケット機能も搭載しているので、今後も有効活用が望まれる。
- キャンセルを最小限にするためにも、オンライン決済機能等を追加することも肝要。

四国カルスト来訪にかかる消費活動のデータ収集・分析が必要

- 本事業における利用者アンケートは旅行消費額等の質問を入れておらず、愛媛・高知県においても観光動向調査で類似する調査を実施していないことが各県庁ホームページの公表資料を確認して明らかになった。
- 別途、四国カルスト来訪者へのアンケート・ヒアリング調査等を実施し、データ収集・分析が必要。